

平成 24 年度 電気用品事故例調査結果報告書（案）

電気用品調査委員会
事故事例調査部会

平成 26 年 11 月 17 日

< 目 次 >

1 . 平成 24 年度 家庭用電気製品 事故データ 集約結果	1-1
2 . 平成 24 年度 電気用品安全法対象家庭用電気製品（リチウムイオン蓄電池関連以外） 事故データ	2-1
2.1 経済産業省 重大事故【区分なし】	2-1
2.2 専ら設計上、製造上または表示に問題があったと考えられるもの【区分 A1～A4】	2-32
2.3 製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの【区分 B1～B4】	2-91
2.4 製造後に長期間経過または長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの【区分 C1】	2-95
2.5 業者による工事、修理または輸送中の取扱等に飲んだ意があったと考えられるもの【区分 D1～D3】	2-97
2.6 専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの【区分 E1～E4】	2-99
2.7 その他製品ん意起因しないか、または使用者の感受性に関係すると考えられるもの【区分 F1～F3】	2-116
2.8 原因不明のもの区分【区分 G1～G3】	2-127
3 . 平成 24 年度 リチウムイオン蓄電池関連 事故データ【区分なし～G3】	3-1

リチウムイオン蓄電池については、エネルギー密度に関する情報が入手できず、電気用品安全法の対象となるか否かの判定が出来なかったため、分けて扱うこととした。

1. 平成 24 年度 家庭用電気製品 事故データ 集約結果

平成 24 年度家庭用電気製品事故データにおいて、『電気用品区分』別、且つ『事故原因区分(A1,A2,……,G3)』別に集計した結果を表 1 に示す。

表 1 平成 24 年度家庭用電気製品事故データ 集約表

特定/ 特定外	製品分類	重 大	A				B				C	D			E				F		G			総計
			A1	A2	A3	A4	B1	B2	B3	B4	C1	D1	D2	D3	E1	E2	E3	E4	F1	F2	G1	G2	G3	
-	非電気用品	18	1	7	9	0	0	0	0	1	0	2	0	4	2	4	0	0	0	3	12	6	17	86
特定	電線	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	配線器具	3	16	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	11	14	1	5	81
	電熱器具	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	4	2	0	2	14
	電動力応用機械器具	5	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	2	0	0	14
	交流用電気機械器具	2	46	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	2	3	0	21	86
	携帯発電機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計(特定)		12	62	27	3	0	0	0	0	1	1	0	0	3	16	0	0	0	20	21	1	28	195	
特定外	電熱器具	77	105	38	13	0	24	3	0	1	1	3	0	0	20	30	1	4	1	20	40	7	14	402
	電動力応用機械器具	116	11	130	18	0	1	2	0	1	11	6	3	0	9	23	0	5	2	31	32	2	13	416
	光源応用機械器具	14	25	5	6	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	1	0	0	2	3	9	2	3	76
	電子応用機械器具	26	0	5	14	0	1	0	1	0	2	0	0	0	2	7	2	0	0	4	9	0	6	79
	交流用電気機械器具	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	7
	リチウムイオン蓄電池	16	0	6	4	0	0	0	0	1	0	0	0	4	1	4	0	0	0	3	10	3	12	64
小計(特定外)		250	141	184	56	0	27	5	1	3	16	10	3	4	35	65	3	9	5	61	103	14	49	1044
電気用品小計		262	203	211	59	0	27	5	1	3	17	11	3	4	38	81	3	9	5	81	124	15	77	1239
総計		280	204	218	68	0	27	5	1	4	17	13	3	8	40	85	3	9	5	84	136	21	94	1325

尚、上記表 1 における“記号(A1,A2,……,G3)”の定義を次頁の表 2 に示す。

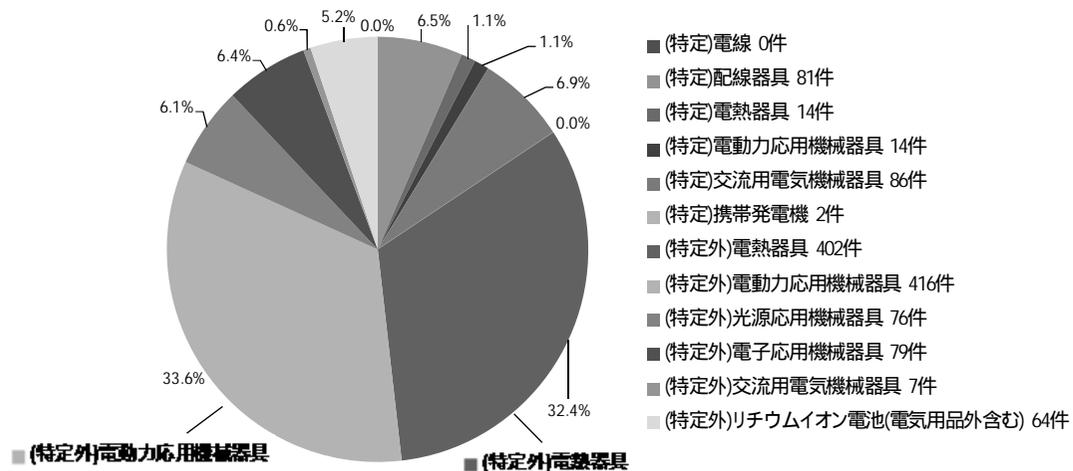
表2 事故原因区分について

事故原因が製品に起因すると思われるもの	A. 専ら設計上、製造上又は表示に問題があったと考えられるもの A1:設計不良 A2:製造不良 A3:品質管理不十分 A4:表示又は取扱説明書の不備	事故原因が製品に起因しないと考えられるもの	D. 業者による工事、修理又は輸送中の取扱等に問題があったと考えられるもの D1:業者の設置・施工不良 D2:業者の修理不良 D3:業者による輸送中の取扱いの不良
	B. 製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの B1:設計不良で使い方も事故発生に影響 B2:製造不良で使い方も事故発生に影響 B3:品質管理不十分で使い方も事故発生に影響 B4:表示又は取扱説明書の不備で使い方も事故発生に影響		E. 専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの E1:消費者の誤使用 E2:消費者の不注意 E3:消費者の設置・施工不良 E4:消費者の修理不良
	C. 製造後の長期間経過又は長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの C1:経年劣化		F. その他製品に起因しないか、又は使用者の感受性に関係すると考えられるもの F1:製品には起因しない偶発的事故 F2:その他製品には起因しないか、又は使用者の感受性に関係するもの
		不明の事故原因が	G. 原因不明のもの G1:原因不明 G2:調査不良 G3:製品起因であるが、その原因が不明のもの

事事故原因区分が「 - - 」となっているものは、経済産業省及び消費者庁に報告された重大製品事故に関するものである。

また、表1の電気用品における『事故区分別』、及び『電気用品区分別』の集計結果について次頁の図1に示す。

平成24年度電気用品事故（電気用品区分別）



平成24年度電気用品事故（事故区分別）

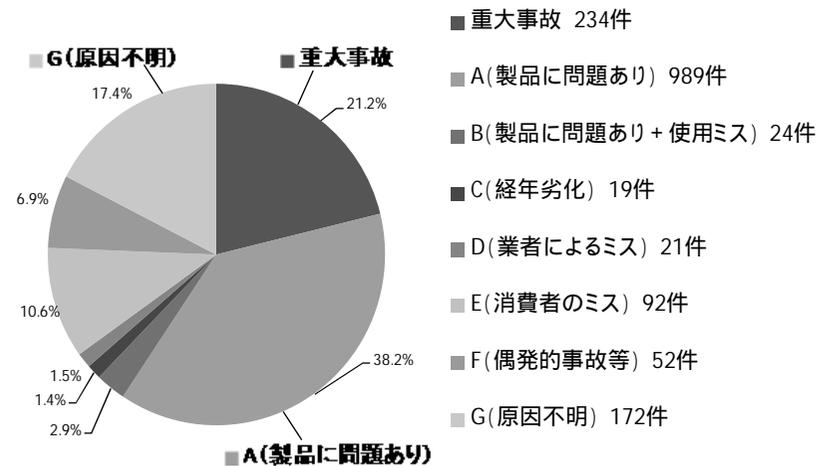


図1 平成24年度電気用品事故データ 区分別集計結果

2. 平成 24 年度 家庭用電気製品 事故データ

平成 24 年度家庭用電気製品事故データ【P.2-1～P.2-151】における『電気用品の区分』列欄の「数字(11,12,・・・,1A 及び 21,22,・・・,2C)」の定義を表 3 に示す。

表 3 電気用品の区分について

電 気 用 品	
特定電気用品<特定> (別表第一上欄に掲げるもの)から抜粋	特定電気用品以外の電気用品<特定外> (別表第二に掲げるもの)から抜粋
11 電線 (ゴム絶縁電線, 合成樹脂絶縁電線, ケーブル, コード等)	21 電線(蛍光灯電線, ネオン電線等)及び電気温床線
12 ヒューズ(温度ヒューズその他)	22 電線管類及びその付属品並びにケーブル配線用スイッチボックス
13 配線器具 (タンプラースイッチ, タイムスイッチ, 箱形開閉, 配線用遮断器機, 漏電遮断器, 差込み接続器, ソケット, ローゼット等)	23 ヒューズ(筒型ヒューズ, 栓型ヒューズ)
14 電流制限器	24 配線器具 (リモートコントロールリレー, カットアウトリレー, 分電盤ユニット, 電磁開閉器, ライティングダクト等)
15 小型単相変圧器及び放電灯用安定器 (小型機器用変圧器, 電子応用機械器具用変圧器, 蛍光灯用安定器, 水銀灯用安定器等)	25 小型単相変圧器, 電圧調整機及び放電灯用安定器 (ベル用変圧器, 表示機器用変圧器, ネオン変圧器, ナトリウム灯用安定器等)
16 電熱器具 (電気便座, 電気温水器, 電気サウナバス用電熱器, 観賞魚用ヒーター, 電熱式おもちゃ等)	26 小型交流用電動機 (単相電動機, かご型三相誘導電動機)
17 電動力応用機械器具 (電気ポンプ, 冷凍用ショーケース, 電気マッサージ器, 自動販売機, 電導式おもちゃ等)	27 電熱器具 (電気足温器, 電気座布団, 電気カーペット, 電気こたつ, 電気ストーブ, 電気トースター, 電気こんろ, 電気がま, 電磁誘導加熱式調理器, 電気アイロン等)
18 高周波脱毛機	28 電動力応用機械器具 (ベルトコンベア, 電気冷蔵庫, 空気圧縮機, 電動ミシン, 電気芝刈り機, 園芸用電気耕土機, ジューサー, 電気食器洗機, デンキ歯ブラシ, 扇風機, 温風暖房機, 電気掃除機, 電気洗濯機等)
19 2 から 8 までに掲げるもの以外の交流用電気機械器具 (磁気治療器, 電撃殺虫器, 直流電源装置等)	29 光源及び光源応用機械器具 (写真焼付機, スライド映写機, 白熱電球, 蛍光灯, 電気スタンド, 広告灯, 複写機等)
1A 携帯発電機	2A 電子応用機械器具 (電子時計, インターホン, 電子楽器, ラジオ受信機, テレビジョン受信機, 電子レンジ, 超音波洗浄機, 電子応用遊戯器具, 家庭用低周波治療器等)
	2B 3 から 10 にまで掲げるもの以外の交流用電気機械器具 (電灯付家具, 調光器, 漏電検知器, 防犯警報器, アーク溶接機, 雑音防止機等)
	2C リチウムイオン蓄電池 (単電池1個当たりの体積エネルギーが 400 ワット時毎リットル以上のものに限る・・・)

2. 電気用品安全法対象家庭用電気製品（リチウムイオン蓄電池関連を除く）事故データ

P 2 - 1 ~ 1 5 1

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201201016	2013/3/5	HIDライト	ML-001BK	株式会社ムサン	11.火災	当該製品を充電中、当該製品付属の充電器から出火する火災が発生し、当該製品の充電器を焼損した。(事故発生地:奈良県)		当該製品は、ダイオードの部品不良又はダイオードを取り付ける際の作業不良のいずれかによりダイオードが発熱、発火したと推定され、製品に起因する事故であると考えられるが、事故原因を特定することはできなかった。	---	株式会社ムサンは、事故の再発防止を図るため、平成25年8月までに対象製品を全品回収した。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3345)	1	家庭用電気製品
A201200037	2012/4/3	IH調理器	BHP-M46K	株式会社東芝(現 東芝ホームテクノ株式会社)	11.火災	当該製品で調理中、その場を離れたところ、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品の右IHヒーターの中継ハーネスの端子かしめ部に著しい焼損がみられたこと、加熱コイル端子の絶縁チューブが中継ハーネスとの接続端子部に挟み込まれていたことから、中継ハーネスの端子かしめ部に絶縁チューブの挟み込みによる異常温度上昇が加わったため、かしめ部根元の中継ハーネスの芯線が半断線状態になり異常発熱し、当該芯線が断線、スパークし焼損に至ったものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0190)	1	家庭用電気製品
A201200109	2012/4/9	IH調理器	CH-H6C	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:埼玉県)		当該製品の制御基板上のノイズ抑制用フィルムコンデンサーに不具合があったため絶縁破壊を起こして内部短絡したため異常発熱し、当該部品が焼損に至ったものと考えられる。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0364)	1	家庭用電気製品
A201200344	2012/8/3	IH調理器	KZ-MSW32A	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品で調理中、当該製品の内部部品の一部を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の制御基板上のフィルムコンデンサー内部で絶縁破壊が生じたため、焼損に至ったものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1094)	1	家庭用電気製品
A201200368	2012/8/10	IH調理器	HTW-4DA	株式会社日立ホームテック(現 日立アプライアンス株式会社)	11.火災	異音に気付く確認すると、当該製品から発煙しており、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:京都府)		事故原因は、当該製品で非磁性ステンレス製厚肉鍋やステンレス貼り付け鍋を使用したことでインバーター回路の共振電流が増加し、ノイズフィルター基板上のフィルムコンデンサーに流れる電流が増加してフィルムコンデンサーの自己発熱が大きくなり、この状態で長期間繰返し使用したためフィルムコンデンサーが劣化し、発煙に至ったものと考えられる。	---	日立アプライアンス株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成25年3月5日から同社ホームページ等で情報を掲載し、無償部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1246)	1	家庭用電気製品
A201200375	2012/8/7	IH調理器	TIH101	株式会社永泰産業(株式会社テスコムブランド)	11.火災	当該製品に水を入れた鍋をかけ、スイッチを入れてその場を離れたところ、異音が生じたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生していた。(事故発生地:滋賀県)		事故原因は、当該製品の電源接続端子と基板の接続不良によりスパークが発生し、周辺の外郭樹脂に延焼したものと考えられる。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、今回の事故とは事象が異なるが株式会社永泰産業では、当該機種について平成23年3月18日からメイン基板の電気部品の不良等に関して無料点検・修理を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1224)	1	家庭用電気製品
A201200397	2012/8/18	IH調理器	HTW-4DA	株式会社日立ホームテック(現 日立アプライアンス株式会社)	11.火災	当該製品を使用後、しばらくして当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		事故原因は、当該製品で非磁性ステンレス製厚肉鍋やステンレス貼り付け鍋を使用したことでインバーター回路の共振電流が増加し、ノイズフィルター基板上のフィルムコンデンサーに流れる電流が増加してフィルムコンデンサーの自己発熱が大きくなり、この状態で長期間繰返し使用したためフィルムコンデンサーが劣化し、発煙に至ったものと考えられる。	---	日立アプライアンス株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成25年3月5日から同社ホームページ等で情報を掲載し、無償部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1308)	1	家庭用電気製品
A201200507	2012/10/1	IH調理器	KZ-K221A	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、その場を離れたところ、当該製品の周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:大分県)		当該製品のスイッチ部に異物が付着したため、ヒーター上のフライパンを加熱する誤作動を生じ、さらにフライパンの底部が凹んでいたことにより、安全装置の作動が遅れて火災に至ったものと推定されるが、スイッチ部に異物が侵入した原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1623)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200609	2012/10/31	IH調理器	HTW-4DA	株式会社日立ホームテック(現日立アプライアンス)	11.火災	当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品で非磁性ステンレス製厚肉鍋やステンレス貼り付け鍋を使用したことでインバーター回路の共振電流が増加し、ノイズフィルター基板上のフィルムコンデンサーに流れる電流が増加してフィルムコンデンサーの自己発熱が大きくなり、この状態で長期間繰り返し使用したためフィルムコンデンサーが劣化し、発煙に至ったものと考えられる。	—	日立アプライアンス株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成25年3月5日から同社ホームページ等で情報を掲載し、無償部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故(2012-2053)	1	家庭用電気製品
A201200681	2012/11/23	IH調理器	HTB-A9S	日立アプライアンス株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:長野県)		事故原因は、当該製品の右IHコイル表面(絶縁層)に製造時の作業工程等で傷が入り、コイルの絶縁性が徐々に低下したことによってレイヤショートし、焼損に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-2325)	1	家庭用電気製品
A201200699	2012/12/7	LEDランプ(電球型)	JSD1107CB-B1108	(株)エス・ティー・イー	11.火災	施設で当該製品を使用中、異音とともに当該製品が破裂して出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:宮城県)		調査の結果、当該製品に部品不良があったため、ヒューズ抵抗に許容電流に近い電流が継続して流れて発熱が継続し、充てん剤が気化して内圧が上昇し、破裂したことにより事故に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-2364)	1	家庭用電気製品
A201200017	2012/3/23	ウォーターサーバー	AC01-3	アクアクララ株式会社	11.火災	店舗で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		当該製品の電源コードに溶融痕が認められたが一次痕か二次痕か特定できず、電源コードの引き回し状態も不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-0130)	1	家庭用電気製品
A201200150	2012/4/22	ウォーターサーバー	YO-01L	株式会社ナック	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の温度調整用サーモスタットの接点不良によりスパークが生じ、樹脂ケースが炭化したため、端子間が絶縁不良となり、火災に至ったものと推定される。	—	株式会社ナックでは、当該製品のサーモスタットを材質を改善したものに交換を行っている。	経済産業省 重大製品事故(2012-0464)	1	家庭用電気製品
A201200200	2012/6/1	ウォーターサーバー	WBF-1000S	(株)コスモライフ	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:埼玉県)		調査の結果、当該製品の焼損状況から内部から出火したものと推定されるが、残存する電気部品に出火の痕跡は認められず、フィルムコンデンサー等の部品が確認できなかったため、事故原因の特定には至らなかった。	—	株式会社コスモライフは、事故の再発防止を図るため、平成25年9月5日から対象製品について部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故(2012-0600)	1	家庭用電気製品
A201200254	2012/6/13	ウォーターサーバー	YO-04L	株式会社ナック	2.重傷	当該製品を使用中、温水コックが外れ、お湯が吹き出し、幼児(2歳)が火傷を負った。(事故発生地:千葉県)		当該製品の設置時に温水コックの締め付けが緩かったため、幼児が触った際に温水コックが回転して外れ、お湯が漏れて火傷を負ったものと推定される。	—	株式会社ナックでは、温水コックの締め付け確認を必ず行うとともに回転防止ベルトを無償で配布し、さらに定期点検時に順次対策品と交換を行っている。	経済産業省 重大製品事故(2012-0657)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200314	2012/7/11	ウォーターサーバー	YO-01S	株式会社ナック	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:北海道)		当該製品の温度調整用サーモスタットの接点不良によりスパークが生じ、樹脂ケースが炭化したため、端子間が絶縁不良となり、火災に至ったものと推定される。	--	株式会社ナックでは、当該製品のサーモスタットを材質を改善したものに交換を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0997)	1	家庭用電気製品
A201200364	2012/7/26	ウォーターサーバー	AC01-3	アクアクララ(株)	2.重傷	当該製品を使用中、幼児(3歳)が火傷を負った。(事故発生地:香川県)		調査の結果、当該製品のチャイルドロック機構に異常が認められなかったことから、保護者が目を離した際に幼児が温水コックのレバーを操作し、熱湯が出て火傷を負ったものと推定され、幼児の使用に関する注意表示がなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	--	アクアクララ株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成24年11月以降の製品については、視認性向上のためにウォーターサーバー本体に貼り付ける注意ラベルのデザインを変更するとともに幼児の使用に関する注意表示を行っている。また、平成20年4月より、本体の設置及びボルトの	経済産業省 重大製品事故 (2012-1138)	1	家庭用電気製品
A201200166	2012/5/18	エアコン	RAS-A C25Z	日立アプライアンス株式会社	11.火災	異音とともに当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:鹿児島県)		当該製品の電源プラグ内部で異常が発生して、プラグ内部のカシメ部付近を中心に短絡が生じて出火したものと推定されるが、差し込まれていたコンセントが交換されており、電源プラグ内部の焼損も著しいことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0528)	1	家庭用電気製品
A201200289	2012/7/13	エアコン	RAS-406LDR	東芝キヤリア株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異音と発煙に気づき確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分露出しているために、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこんだことにより、トラッキング現象が生じ、発煙・出火に至ったものと考えられる。	--	東芝キヤリア(株)は、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成24年度においても、全国自治体等の広報紙への掲載を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0931)	1	家庭用電気製品
A201200298	2012/7/14	エアコン	RAS-406LDR	東芝キヤリア株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分露出しているために、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこんだことにより、トラッキング現象が生じ、発煙・出火に至ったものと考えられる。	--	東芝キヤリア(株)は、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成24年度においても、全国自治体等の広報紙への掲載を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0956)	1	家庭用電気製品
A201200313	2012/7/14	エアコン	SRK36ZF	三菱重工業株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異音とともに当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:静岡県)		事故原因は、当該製品のファンモーターのコネクターピンにはんだ付け不良があったため、接触不良により異常発熱し、基板が炭化して異極パターン間で短絡が生じ、出火に至ったと考えられるが、パテ埋めしていない壁穴と配管のすき間から内部に水分が浸入して短絡出火に至った可能性も考えられることから、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0996)	1	家庭用電気製品
A201200349	2012/8/3	エアコン	SRK28ZH	三菱重工業株式会社	11.火災	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		事故原因は、当該製品のファンモーターのコネクター部において、接触不良などの異常が発生し、出火に至ったものと考えられるが、コネクター部の焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1101)	1	家庭用電気製品
A201200435	2012/9/8	エアコン	RAS-506LDR	東芝キヤリア株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:高知県)		事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分露出しているために、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・侵入し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこんだことにより、トラッキング現象が生じ、発煙・出火に至ったものと考えられる。	--	東芝キヤリア(株)は、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成24年度においても、全国自治体等の広報紙への掲載を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1413)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200463	2012/8/27	エアコン	RAS-406LDR	東芝キヤリア株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異臭と異音に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生日:宮崎県)		当該製品は焼損が著しく、確認できない部品もあったことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	---	東芝キヤリア(株)は、平成16年8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成25年度においても、全国自治体の広報紙への掲載等を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1479)	1	家庭用電気製品
A201200485	2012/9/6	エアコン	RAS-181GK	東京芝浦電気株式会社(現東芝ホームアプライアンス株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品のリモコン部(有線)を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生日:徳島県)		当該製品の運転スイッチの固定ねじが外れていたことや、リモコンケースのねじが緩んでおりケースに隙間が生じていたことから、スイッチのタブ端子部で接触不良又は絶縁不良が生じて出火に至ったものと推定されるが、ねじの外れやねじの緩みが生じた時期や原因を特定できず、製品起因であるか否かも特定できなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1468)	1	家庭用電気製品
A201200618	2012/11/12	エアコン	SRK22ZE	三菱重工株式会社	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:三重県)		当該製品は焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2104)	1	家庭用電気製品
A201200669	2012/12/1	エアコン	AN28HR S-W	ダイキン工業株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生日:北海道)		当該製品のファン電動機内部のプリント基板上のコンデンサーが短絡したことで、基板上の部品が発熱し、ファン電動機内部のプリント基板が焼損しファン電動機の接続部からの出火に至ったものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2302)	1	家庭用電気製品
A201200683	2012/12/2	エアコン	SAP-404VS5	三洋電機株式会社	11.火災	異臭がしたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。(事故発生日:兵庫県)		当該製品の電源基板上のトランジスターが抵抗値を持って短絡したため、回路上に過電流が流れ、電子部品が異常発熱することにより基板の一部が変色し異臭が発生したものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2326)	1	家庭用電気製品
A201200742	2012/12/23	エアコン	AS-S22V-W	株式会社富士通ゼネラル	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:神奈川県)		事故原因は、当該製品の電源プラグ内のカシメ部に不具合があったため、当該部分が接触不良により異常発熱し、焼損に至ったものと考えられる。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2461)	1	家庭用電気製品
A201200106	2012/04/00	エアコン(室外機)	AU-H28FX Y	シャープ株式会社	11.火災	施設でブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生日:愛知県)		当該製品は、制御基板の端子や配線に溶融痕があり、異常発熱の痕跡が認められることから、電装部から出火に至ったものと推定され、製品に起因する事故と考えられるが、制御基板の焼失が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0362)	1	家庭用電気製品
A201200222	2012/6/11	エアコン(室外機)	AU-D20DHU	シャープ株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生日:沖縄県)		当該製品の長期間(約18年)の使用により、圧縮機のコンデンサーの端子が徐々に腐食して接触不良が生じたため異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0676)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200269	2012/6/21	エアコン(室外機)	AOE403K	株式会社富士通ゼネラル	11.火災	異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。(事故発生地:三重県)		事故原因は、当該製品の電装基板の電解コンデンサーにはんだ付け不良があったため、はんだ割れによる異常発熱により、周囲の基板が炭化して銅箔パターン間で短絡が生じ、出火に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0855)	1	家庭用電気製品
A201200315	2012/7/15	エアコン(室外機)	OU-AX226A	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品内部にある、制御基板を保護する樹脂ケースの難燃添加剤として使用されている赤リンのコーティング処理が適切でなかったため、赤リンが高温高温環境下でリン化合物となりブリードアウト(浮き出る)し、制御基板の一部に付着したことによりトラッキングが起き、発熱し、焼損に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0999)	1	家庭用電気製品
A201200440	2012/9/7	エアコン(室外機)	AR2506DX	ダイキン工業株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品の部品であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差によりはんだ接続部に繰返し応力がかかり、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと推定される。	—	ダイキン工業株式会社では、平成16年10月19日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、折り込みチラシやダイレクトメールの配布の実施により、無償点検・修理を呼びかけるとともに、他の製品のサービス訪問時等においても対象製品を探している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1414)	1	家庭用電気製品
A201200477	2012/9/17	エアコン(室外機)	AR22JPSK	ダイキン工業株式会社	11.火災	異音に気づき確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:奈良県)		当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1503)	1	家庭用電気製品
A201200529	2012/10/10	エアコン(室外機)	2M685XV	ダイキン工業株式会社	11.火災	プレーカーが作動したため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品のプリント基板上に小動物が侵入したことにより、異常回路が形成され、未使用時には通電されないはずのフィルムコンデンサーに通電されたため、当該コンデンサーから焼損したものと考えられるが、当該コンデンサーの保安装置が作動しなかった原因が不明であるため、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1697)	1	家庭用電気製品
A201200628	2012/11/15	エアコン(室外機)	RA227EX	ダイキン工業株式会社	11.火災	無人の事務所当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:静岡県)		当該製品内部の基板接続端子部から出火した可能性が考えられるが、はんだクラックによるものか異物が付着したことによるものかは特定出来ず、製品起因が否かも含め、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2163)	1	家庭用電気製品
A201200644	2012/11/21	エアコン(室外機)	RA225GX	ダイキン工業株式会社	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品の部品であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差によりはんだ接続部に繰返し応力がかかり、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと推定される。	—	ダイキン工業株式会社では、平成16年10月19日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、折り込みチラシやダイレクトメールの配布の実施により、無償点検・修理を呼びかけるとともに、他の製品のサービス訪問時等においても対象製品を探している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2210)	1	家庭用電気製品
A201200761	2012/12/28	エアコン(室外機)	AR28AS1	ダイキン工業株式会社	11.火災	当該製品を運転したまま外出したところ、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:沖縄県)		当該製品は、長期使用(約11年)によりコンデンサーの接続端子部が腐食し、亀裂が発生したため抵抗増加により異常発熱し、接続端子が溶融・破断した際に発生したスパークにより周囲の樹脂に着火し、焼損したものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2519)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200800	2013/1/11	エアコン(室外機)	2M606XV	ダイキン工業株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:大阪府)		当該製品のコンデンサーのタブ端子接続部で接触不良による発熱が生じてコンデンサー内部素子が絶縁破壊したため発火し、近傍の樹脂製電装品箱に延焼したものと推定されるが、タブ端子接触不良に至った原因については、当該接続部の焼損が著しく特定できなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2623)	1	家庭用電気製品
A201200089	2012/3/24	オープントスター	NT-W30 (パナソニック株式会社ブランド)	株式会社千石 (パナソニック株式会社ブランド)	2.重傷	当該製品で調理後、当該製品のドアを開けたところ当該製品のガラスが割れたため、逃げようとした際、肩を負傷した。(事故発生地:香川県)		当該製品のドアガラス表面についた傷やドアガラス内部の異物などが起点となり破壊したものと考えられるが、すべてのガラス破片を回収できず、破壊の起点となった傷等が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0318)	1	家庭用電気製品
A201200970	2013/2/21	オープントスター	EOT300	エレクトロラックス・ジャパン株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:三重県)		当該製品のタイマースイッチの不具合により、当該スイッチの可動接点と固定接点が正常に接触せず、接触不良による異常発熱が発生し、焼損に至ったものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3183)	1	家庭用電気製品
A201200039	2012/3/19	コーヒーメーカー	EC-YM60	象印マホービン株式会社	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:京都府)		事故原因は、当該製品の温度調整用サーモスタットの接点が溶着し、ヒーターが異常過熱したため、温度ヒューズが作動していたものと考えられるが、温度ヒューズが不良品であったことから、一時的に内部で再導通したため、出火に至ったものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0193)	1	家庭用電気製品
A201200450	2012/9/10	コーヒーメーカー	AP-103 (タリーズ)	株式会社カリタ (タリーズ) ジャパン株式会社ブランド)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:茨城県)		当該製品は製造時の端子台のビスの締め付け不良により、端子台部で接触不良が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1447)	1	家庭用電気製品
A201200279	2012/5/24	コンセント	WF1112	松下電工株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:埼玉県)		当該製品内部の受け刃間のトラッキング現象によって発煙、発火したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0915)	1	家庭用電気製品
A201200809	2013/1/13	サーキュレーター	KJ-D997	ツインバード工業株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品は、組立時に作業者が電源電線の屈曲部を損傷させたため、首振り動作時に内部配線が移動することで電源電線の屈曲部に繰り返し応力が加わり、損傷部が断線して発火に至ったものと推定される。なお、同等品を確認した結果、電気用品安全法に基づく技術基準の要求事項を満たしており、異常は認められなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、ツインバード工業株式会社は、2013年5月生産分より、内部配線の配線方法を変更している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2565)	1	家庭用電気製品
A201200007	2011/12/3	スチームアイロン	DX9300J1	株式会社グループセブジャパン	11.火災	当該製品を使用後、外出し、戻ったところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:千葉県)		当該製品は焼損が著しく、自動停止安全装置等の確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0125)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類 ²	品目
A201200185	2012/5/14	スチームアイロン	GV6600J0	株式会社グループセブジャパン	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品のスチームコードを本体のプロテクター先端部で屈曲させて収納していたため、スチームコード内の電源線が半断線となって発熱し、焼損に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には電源コードの取り扱いに関する注意表示は記載されていたが、スチームコードに関する注意表示の記載はなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0564)	1	家庭用電気製品
A201200012	2012/3/16	スピーカー	PSP-312PIRW	プリンストンテクノロジー株式会社	11.火災	当該製品に携帯型音楽プレーヤーを接続して置いていたところ、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		当該製品及び当該製品に接続していた他社製携帯型音楽プレーヤー共に焼損していたことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0127)	1	家庭用電気製品
A201200123	2012/5/1	スピーカー	N4-20U05-BK	恵安株式会社	11.火災	使用者が外出中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:北海道)		当該製品の残存していた部品に出火の痕跡は認められないが、焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0388)	1	家庭用電気製品
A201200323	2012/7/20	スピーカー	SP-70	株式会社デアードエムホールディングス	11.火災	カラオケ店舗内の個室で、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:北海道)		当該製品のエッジ及びダンパーが破損している状態で、当該製品に当該製品の最大許容入力を超える過大入力があったことにより、ボイスコイルが異常発熱し、周囲の可燃物(ダンパー)に接触したために出火に至ったものと考えられるが、焼損が著しく、ダンパーなどの可燃物は焼失しており、また、エッジの亀裂が生じた原因も特定できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1033)	1	家庭用電気製品
A201200719	2012/12/9	テーブルタップ	WH2723TWP	松下電工株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品は長期使用(約20年)により、栓刃可動部の接触圧力が弱くなり接触抵抗が増大して異常発熱に至ったものと推定される。	—	パナソニック株式会社、一般社団法人日本配線システム工業会では、テーブルタップの長期使用における安全性についてホームページに掲載し、啓発を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2410)	1	家庭用電気製品
A201200184	2012/5/23	デスクヒーター	DC-2456P	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品のスイッチを入れたまま外出して戻ったところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しており、1名が負傷した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品内のヒーター線が遊離し、ねじれ等により断線、スパークが生じ、ヒーター線周辺が異常過熱を起こし出火に至ったものと考えられる。	—	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、平成20年3月5日にプレスリリースを行うとともにホームページへの情報掲載、新聞社告を実施し、その後、平成22年11月までに合計3回の新聞折り込みチラシの配布等を通じて、注意喚起を行い、対象製	経済産業省 重大製品事故 (2012-0560)	1	家庭用電気製品
A201200888	2013/1/28	デスクヒーター	NN8920	クレオ工業株式会社	11.火災	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大分県)		事故原因は、当該製品を机下部の側面に取り付けて使用中に、椅子の座面が本体表面生地に長時間接触して部分発熱し、温度コントロール用サーモスタットが作動せず、発火に至ったものと考えられる。	—	クレオ工業株式会社では、平成25年1月15日にホームページへ情報掲載し、販売先での店内告知、ダイレクトメールの送付により、注意喚起するとともに、対象製品について無償交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3044)	1	家庭用電気製品
A201200093	2011/3/21	テレビ(ビデオ一体型)(ブラウン管型)	TH-14JV1	松下寿電子工業株式会社(現パナソニックヘルスケア	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品は、事故当時、コンセントに接続されていたが、使用されていなかったものと推定されるが、電源スイッチ「切」の待機状態でAC電源が供給される電源回路部の基板の焼損状況が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0320)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200340	2012/8/2	テレビ(ブラウン管型)	25C-DJ1	シャープ株式会社	11.火災	当該製品で視聴中、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品のフライバックトランス外装ケースに微少の傷やひび等が生じていたため、フライバックトランス内部の充填剤が吸湿、絶縁劣化を起し、フライバックトランスとフェライトコア間で放電が生じ、発煙したものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1070)	1	家庭用電気製品
A201200969	2013/2/18	テレビ(ブラウン管型)	C14-413-1	(株)日立製作所(現在:日立コンシューマエレクト)	11.火災	異臭に気付き確認すると、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:京都府)		事故原因は、当該製品のフライバックトランスが長期使用(約28年)により絶縁劣化して、当該トランス内の配線とプリント基板のアース間で放電現象が発生し、近接しているバックカバーのリブに着火・延焼に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3265)	1	家庭用電気製品
A201200108	2012/3/26	パネルヒーター	NN8920	クレオ工業株式会社	11.火災	当該製品を事務机に取付けて使用中、落下し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		○当該製品は事故当日に使用者により廃棄されており、消防、事業者、NITEも当該製品の状態を確認できなかった。●当該製品が廃棄されていたことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0363)	1	家庭用電気製品
A201200248	2012/5/14	フードミキサー	CSB-77JBSTR	株式会社三栄コーポレーション	2.重傷	当該製品で調理中、指を負傷した。(事故発生地:愛知県)		当該製品の電源プラグをコンセントに差し込んだまま、回転刃の付いているシャフト部を取り外そうとしたため、手が滑った際にスイッチが入り、回転刃で指を切ったものと推定され、使用者の不注意による事故と考えられるが、スイッチが容易に入る構造であったことも事故発生に影響しているものと考えられる。	—	株式会社三栄コーポレーションでは、平成24年11月より、本体に刃の取り扱いに関する注意表示を行った。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0791)	1	家庭用電気製品
A201200324	2012/7/22	プロジェクター	LP-Z3	三洋電機株式会社	11.火災	当該製品の電源コードから出火する火災が発生し、当該製品を焼損、周辺を汚損した。(事故発生地:山口県)		事故原因は、当該製品の電源コードのコネクター内部の樹脂材料に含まれる難燃剤が加工不十分のため、その成分が温度・湿度等の影響によって空気中の水分と反応して導電性物質が生成され、コネクター内部の端子間において絶縁が劣化して樹脂が炭化することで、発火に至ったものと考えられる。	—	三洋電機株式会社及び松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)では、事故の再発防止を図るため、平成24年10月17日にプレスリリース、同社ホームページへの情報掲載及び販売店での店頭告知、同年10月18日に新聞社告及びダイレクトメールを行い、無償で部品交換を実施して	経済産業省 重大製品事故 (2012-1032)	1	家庭用電気製品
A201200066	2012/3/26	ヘアドライヤー	HD-N1240	日立マクセル株式会社	11.火災	当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の焼損は著しいが、回収された部品に出火の痕跡は認められず、雑音防止コンデンサー及び保護ヒューズが未回収であったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0277)	1	家庭用電気製品
A201200606	2012/10/27	ヘアドライヤー	HDH-301	東芝電気器具株式会社(現 東芝ホームテクノ株	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品の内部部品に出火の痕跡は認められなかったが、電源コードの溶融痕が一次痕か二次痕か特定できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2039)	1	家庭用電気製品
A201200024	2012/3/15	ベッド(コンセント付き)	KH-4013	株式会社サンバーベスト(株式会社ニトリブランド)	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:千葉県)		当該製品の電源コードに断線・焼損が認められたが、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2011-4489)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
A201200930	2013/1/19	ポータブルVDプレーヤー	CPDP-940	株式会社シーマ・ラボラトリー	11.火災	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:奈良県)		当該製品に内蔵のリチウムポリマー電池の異常により、発火に至ったものと推定されるが、リチウムポリマー電池の焼損が著しいため、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3174)	1	家庭用電気製品
A201201058	2013/3/8	ポータブルVDプレーヤー	PD1008B	エグゼモード株式会社(株式会社ドリームトレインイン)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:鹿児島県)		当該製品内部のリチウムイオン電池が内部短絡したため、発熱、発火したものと推定されるが、焼損が著しいため、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3456)	1	家庭用電気製品
A201200290	2012/6/30	ミシン	ZZ3-B586	ブラザー工業株式会社	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:静岡県)		当該製品の残存部品に出火の痕跡は認められなかったが、未回収により確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0937)	1	家庭用電気製品
A201200406	2012/8/11	ラジオ	ICF-A100V	ソニーイーエムシーエス株式会社	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:岩手県)		当該製品の電源コードが屈曲等により断線し出火した可能性も考えられるが、当該製品の焼損が著しく内部基板等の確認ができない電気部品があることから、製品起因か否かも含めて、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1342)	1	家庭用電気製品
A201200498	2012/9/15	液晶テレビ	32HE1	株式会社東芝	1.死亡:11.火災	建物の一部を焼損する火災が発生し、幼児(3歳)1名が死亡した。現場に当該製品があった。(事故発生地:静岡県)		当該製品の残存部品に出火の痕跡は認められなかったが、電源基板等が未回収のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1560)	1	家庭用電気製品
A201200499	2012/9/19	液晶テレビ	42Z2	株式会社東芝	11.火災	当該製品で視聴後、しばらくして当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品の電源基板上に使用されているフィルムコンデンサーの不具合により、コンデンサー内部で絶縁劣化が生じたため、異常発熱し、発煙に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1614)	1	家庭用電気製品
A201200513	2012/10/4	液晶テレビ	TH-20LB10V	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品の電源を入れたところ、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を破損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品のICのみに不具合があったため、当該ICの絶縁劣化により内部短絡が生じて異常発熱し、発煙し、当該部品が破損に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1635)	1	家庭用電気製品
A201200090	2012/3/30	延長コード	コード付タップ3個口5m SHL1553 WH	株式会社ヤザワコーポレーション	11.火災	事業所で当該製品に炊飯器を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の電源プラグ刃のカシメ不良、または、電源プラグがコンセントに正常に接続されていなかったため、片側のプラグが発熱し出火に至ったものと推定されるが、当該カシメ部が溶融していたことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0319)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00205	2012/5/29	延長コード(タイマー付き)	AQT-2	リーベックス株式会社	11.火災	当該製品に水槽用照明器具を接続して使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生日:東京都)		事故原因は、当該製品内部に水等が侵入したことで、基板部の100V端子間でトラッキング現象が発生し、出火に至ったものと考えられる。なお、当該製品は防水や防滴仕様ではないが、製品パッケージに「水槽のライトやCO2などの電源を、自動で何回も入/切できるタイマー(15分単位)」とつたっており、「水のかからないところでの使用」などの記載がなかったため、水槽そばに設置されて使用されていたことも影響している	---	当該製品については、平成25年7月にて販売を中止している。また、防水仕様ではない類似機種については、平成25年1月出荷分から本体パッケージ等に、水にかからないように注意する旨の表記を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0618)	1	家庭用電気製品
A2012 00133	2012/4/30	温水洗浄便座	GW-531 (株式会社INAXブランド)	アイシン精機株式会社 (株式会社INAXブランド)	11.火災	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生日:和歌山県)		事故の原因は、製造から長期間経過したことにより、便座電気コードが断線、発熱し、出火に至ったものと考えられる。	---	アイシン精機株式会社は、当該製品を含む対象機種について、同社が直接販売した製品については、平成20年11月26日にプレスリリースを行い、平成20年12月3日に新聞広告を掲載し、使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。また、販	経済産業省 重大製品事故 (2012-0413)	1	家庭用電気製品
A2012 00642	2012/11/20	温水洗浄便座	TCF650R #NB2	TOTO株式会社	11.火災	当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生日:福岡県)		当該製品のヒーター線及び内部配線等に過熱・発火した痕跡が認められず、再現試験でも異常は発生しなかったが、出火元は他になく、事故発生以前から当該製品に不具合が生じていた原因は不明であり、製品起因か否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2187)	1	家庭用電気製品
A2012 00776	2013/1/1	温水洗浄便座	TCF970	東陶機器株式会社 (現TOTO株式会社)	11.火災	異臭に気付き確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生日:茨城県)		事故原因は、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、部品メーカーにより特定期間内に製造したコネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動により、メッキが剥がれてコネクタ部分が接触不良となり発熱した。その影響によりコントローラー基板上のはんだ付け部に、はんだクラックが生じ絶縁不良となり、異極間でスパーク、焼損したものと考えられ	---	東陶機器株式会社(現TOTO株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、製品内部の一部接続部で接触不良が発生し、プラスチック製タンクの一部分から発煙・出火に至るおそれがあることから、平成19年4月16日にホームページへ情報を掲載するとともに、翌17日に新聞社告を掲載	経済産業省 重大製品事故 (2012-2569)	1	家庭用電気製品
A2012 00694	2012/12/5	加湿器	ML-550MF	森田電工株式会社 (現株式会社ユーイング)	11.火災	病院で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:兵庫県)		事故原因は、当該製品の制御基板上の電子部品の不具合により出火したものと考えられるが、焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、株式会社ユーイングでは、当該製品において制御基板上の電子部品の不具合により、発火に至るおそれがあることから、平成22年1月20日に新聞社告及びHP掲載を行い無償交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2363)	1	家庭用電気製品
A2012 00944	2013/2/8	加湿器(スチーム式)	KS-500H	TDK株式会社	1.死亡:11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、4名が死亡、2名が重傷、6名が負傷した。		当該製品の蒸発皿に取り付けられているヒーター管(シーズヒーター)のカシメによる固定が不十分であったため、蒸発皿から外れることで異常過熱し、周囲の樹脂に接触して、出火に至ったものと推定される。	---	TDK株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成11年1月27日に新聞社告等を行い、対象製品の製品回収を実施しているが、今回の事故を踏まえ、平成25年2月22日に再告知を行い、新聞社告、テレビ放映、チラシ・ポスター配布など回収活動の一層の強	経済産業省 重大製品事故 (2012-3182)	1	家庭用電気製品
A2012 01066	2013/3/18	加湿器(スチーム式)	Fred	(株)アントレックス	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生日:埼玉県)		調査の結果、当該製品の蒸発皿を固定するビスの締め過ぎにより固定支柱に亀裂が生じ、パッキン部から水が漏れてサーモスタット内に浸入したため、トラッキング現象が生じて出火に至ったものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、(株)アントレックスでは、平成26年2月24日より、自社ホームページ等において、当該製品に異常があった場合、使用を中止し、自社に連絡するよう注意喚起を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2013-0046)	1	家庭用電気製品
A2012 00274	2012/7/1	換気扇	FY-6V	松下エコシステムズ株式会社 (現:パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生日:静岡県)		当該製品が焼損する火災であり、当該製品の残存部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、回収されていない部品があることから、製品起因かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0898)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200415	2012/8/28	換気扇(床下用)	CAF-180	エス・アイ・ケイ株式会社	11.火災	当該製品を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:神奈川県)		当該製品のモーター本体及び残存する配線に異常は認められなかったが、コンデンサー、モーター周辺の配線及び配線の接続端子が確認できなかったため、原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1320)	1	家庭用電気製品
A201200059	2012/4/9	換気扇(天井用)	FV-14BFB	松下精工株式会社(現パナソニックエコシステムズ株)	11.火災	当該製品のスイッチを入れたところ、異音が生じたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:兵庫県)		事故原因は、長期使用(約35年)により、当該製品のモーター内部のモーター軸の回転抵抗が増していたため、モーターが過熱状態となりモーター保持部の樹脂部品が変形し、モーターの電源リード線にストレスが加わったことで断線し、出火に至ったものと考えられる。	---	2008年6月からパナソニック株式会社のホームページにて「経年劣化による家電製品の事故防止の普及・啓発チラシ」で、長期使用の換気扇の注意喚起を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0160)	1	家庭用電気製品
A201200238	2012/3/25	換気扇(天井用)	FY-14BT-M	松下精工株式会社(現パナソニックエコシステムズ株)	11.火災	発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:群馬県)		当該製品の長期使用(約28年)により、モーター軸受部の潤滑油が枯渇してモーターが過負荷状態となり、モーター巻線が異常発熱してレイヤショートが生じたため、出火に至ったものと考えられる。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0723)	1	家庭用電気製品
A201200251	2012/6/14	換気扇(天井用)	FY-27B	松下精工株式会社(現パナソニックエコシステムズ株)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:沖縄県)		事故原因は、長期使用(約30年)により、モーター軸受部の油が枯渇してモーターがロック状態となったため異常発熱し、巻線及び内部配線が短絡して、火災に至ったものと考えられる。	---	松下精工株式会社(現パナソニックエコシステムズ株式会社)では、昭和61年9月25日から社告等にて、当該製品のモーター部の不具合により落下するおそれがあるためリコールを実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0818)	1	家庭用電気製品
A201200409	2012/8/22	換気扇(天井用)	FV-14BTA	松下精工株式会社(現パナソニックエコシステムズ株)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品の長期使用(約39年)により、モーター軸受部の潤滑油が枯渇してモーターがロック状態となり、異常過熱してモーター巻線が絶縁劣化し、断線・スパークが生じたため、出火に至ったものと考えられる。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1339)	1	家庭用電気製品
A201200189	2012/5/27	空気圧縮機	PA1800V	トキコ株式会社(現株式会社日立産機システム)	11.火災	倉庫内にあった当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品の制御ユニット内部の部品(コンデンサー)不良によりヒューズに過電流が流れた際にヒューズが樹脂で覆われていたことから溶断後アーク放電が長く継続し、制御ユニット周辺の樹脂が高熱となり、火災に至ったものと考えられる。	---	トキコ株式会社(現株式会社日立産機システム)は、当該製品について、事故の再発防止を図るため、平成19年10月1日にホームページに情報を掲載し、無償点検及び基板の交換を実施しており、平成24年6月29日に新聞による再社告を行った。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0579)	1	家庭用電気製品
A201200130	2012/5/6	空気清浄機	MCZ65J-W	ダイキン工業株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異臭と発煙に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:埼玉県)		事故原因は、当該製品の除湿エレメントに付着した空気中の異物が除湿用のヒーターで過熱されて発熱し、その熱の影響で加湿エレメントから出火に至ったものと推定される。	---	ダイキン工業株式会社では、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、平成24年2月3日にプレスリリースを行い、同年2月4日に新聞及び同社ホームページに情報を掲載し、無償で製品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0410)	1	家庭用電気製品
A201200131	2012/5/12	空気清浄機	AP-510H	株式会社オーム電機	11.火災	当該製品を使用中、外出したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		事故の原因は、電流ヒューズの定格容量が設計上容量が大きすぎたことから、当該製品の電源回路の電子部品が内部短絡した際に、電流ヒューズが作動せず、過電流が流れ続けたため異常発熱し、焼損したものと考えられる。	---	株式会社オーム電機は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年2月1日にホームページへ情報掲載するとともに、ダイレクトメールの送付及び店頭告知を通じて注意喚起を行い、対象製品について無償改修を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0411)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200208	2012/6/7	空気清浄機	MCZ65K-W	ダイキン工業株式会社	11.火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。(事故発生地:静岡県)		当該製品は焼損が著しく、残存する部品に出火の痕跡は認められなかったが、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0620)	1	家庭用電気製品
A201200241	2012/6/19	空気清浄機	MCK75K-P	ダイキン工業株式会社	11.火災	病院で、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:埼玉県)		当該製品のファン電動機内部のプリント基板上のコンデンサーが短絡したことで、基板上の部品が発熱し、ファン電動機内部のプリント基板が焼損しファン電動機の接続部からの出火に至ったものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0725)	1	家庭用電気製品
A201200308	2012/7/15	空気清浄機	EH355	松下電工株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品の電源回路基板に接続する電源コード接続コネクタ端子に溶融痕が認められたことから、当該接続部付近から出火したものと推定されるが、当該基板の焼損が著しいことから、出火の原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0904)	1	家庭用電気製品
A201200338	2012/8/1	空気清浄機	MC709-W	ダイキン工業株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		事故原因は、当該製品の電気集塵部の放電線が、集塵フィルタに接触している状態が続き、導電性物質が集塵フィルタに付着した際に、集塵フィルタと脱臭フィルタの間で放電が発生し、発煙・出火に至ったと考えられる。	--	ダイキン工業株式会社では、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、平成22年4月9日にプレスリリースを行い、平成22年4月10日から無償で点検・修理を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1069)	1	家庭用電気製品
A201200564	2012/10/21	空気清浄機	ACM75H-W	ダイキン工業株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルターに接触することにより、導電性物質が集塵フィルターに付着した際に、集塵フィルターと脱臭フィルターの間で放電が発生し、出火したものと推定される。	--	ダイキン工業株式会社では、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、平成22年4月9日にプレスリリースを行い、平成22年4月10日から無償で点検・修理を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1691)	1	家庭用電気製品
A201200986	2013/2/21	空気清浄機	AP-510H	株式会社オーム電機	2.重傷;11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。(事故発生地:東京都)		事故の原因は、電流ヒューズの定格容量が設計上容量が大きすぎたことから、当該製品の電源回路の電子部品が内部短絡した際に、電流ヒューズが作動せず、過電流が流れ続けたため異常発熱し、焼損したものと考えられる。	--	株式会社オーム電機は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年2月1日にホームページへ情報掲載するとともに、ダイレクトメールの送付及び店頭告知を通じて注意喚起を行い、対象製品について無償改修を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3309)	1	家庭用電気製品
A201200330	2011/10/19	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA099J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan)	11.火災	当該製品を他社製の製品(カーナビゲーション)に接続して充電中、当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:奈良県)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充電電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	--	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPod nano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている	経済産業省 重大製品事故 (2011-3566)	1	家庭用電気製品
A201200331	2012/7/24	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA005J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Apple)	11.火災	当該製品を他社製の充電器に接続して充電中、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充電電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	--	事業者は、平成23年11月12日から対象機種を有するユーザー全てに対して製品交換を実施している。ホームページを通じて注意と製品交換を呼びかけるとともに、登録ユーザーに対して電子メールを送付して、当該製品に対する注意喚起と製品交換に関する連絡を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1068)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00358	2012/8/1	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA005J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Appl)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充電電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	--	事業者は、平成23年11月12日から対象機種を有するユーザー全てに対して製品交換を実施している。ホームページを通じて注意と製品交換を呼びかけるとともに、登録ユーザーに対して電子メールを送付して、当該製品に対する注意喚起と製品交換に関する連絡を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1040)	1	家庭用電気製品
A2012 00408	2012/7/21	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA099J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJa)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充電電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	--	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている	経済産業省 重大製品事故 (2012-1338)	1	家庭用電気製品
A2012 00416	2012/8/10	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA477J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Appl)	11.火災	当該製品を他社製の充電器で充電し、充電器から外した後、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部で内部短絡が生じ、焼損したのと考えられるが、内部短絡が生じた原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1120)	1	家庭用電気製品
A2012 00480	2012/9/17	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA107J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJa)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充電電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	--	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている	経済産業省 重大製品事故 (2012-1538)	1	家庭用電気製品
A2012 00594	2012/11/2	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA005J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJa)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:東京都)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充電電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	--	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている	経済産業省 重大製品事故 (2012-2037)	1	家庭用電気製品
A2012 00632	2012/11/13	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA497J/A(推定)	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJa)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、当該製品の内蔵バッテリーのセル内で内部短絡が生じて発火に至ったものと考えられるが、内部短絡が生じた原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2185)	1	家庭用電気製品
A2012 01026	2013/3/8	携帯型音楽プレーヤー	MA099J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJa)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:北海道)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充電電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	--	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている場合にはバッテリーを交換する旨電子メールによる一斉連絡を行い、ホームページにも掲載	経済産業省 重大製品事故 (2012-3346)	1	家庭用電気製品
A2012 00310	2012/7/5	蛍光灯ランプ	EFA12EL	株式会社オーム電機	11.火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		当該製品の点灯回路基板内のPTC素子が故障し、異常発熱したため焼損に至ったものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0994)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 01047	2013/1/23	蛍光灯	EFG25 EL/20	パナソニック (株)	11.火災	当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		調査の結果、当該製品内部のインバーター回路基板において、電源電線接続部のはんだ量が少なかったため、点灯及び消灯時の温度変化の繰り返しによって、はんだ付け部にクラックが生じて接触不良となり、過熱、発煙に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2013-0012)	1	家庭用 電気製品
A2012 00680	2012/11/3	充電器(携帯電話機用)	T5013IX	多摩電子工業株式会社	11.火災	当該製品に付属の電池を装着した状態で保管していたところ、異音とともに電池が破裂し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:長野県)		当該製品に付属のリチウム乾電池の内圧が上昇し、一定の内圧を超えてもガス排出弁が動作しなかったため、破裂、焼損に至ったものと考えられるが、当該リチウム乾電池の損傷が著しいため事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2324)	1	家庭用 電気製品
A2012 00250	2012/6/21	充電器(電気シェーバー用)	RC01(セイコーエスヤード株式会社ブランド)	株式会社泉精器製作所(セイコーエスヤード株式会社)	11.火災	異音に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:宮城県)		事故原因は、当該製品内部の発振トランスの巻線で絶縁不良をおこし、短絡して過電流が流れることにより過熱し、出火に至ったものと考えられる。	—	株式会社泉精器製作所では、事故の再発防止を図るため、平成12年6月6日に新聞社告を行い回収(製品の無償交換)を開始し、以降数次にわたり、社告周知を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0786)	1	家庭用 電気製品
A2012 00577	2012/10/9	充電器(電気シェーバー用)	RC01(セイコーエスヤード株式会社ブランド)	株式会社泉精器製作所(セイコーエスヤード株式会社)	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		事故原因は、当該製品内部の発振トランスの巻線で絶縁不良をおこし、短絡して過電流が流れることにより過熱し、出火に至ったものと考えられる。	—	株式会社泉精器製作所では、事故の再発防止を図るため、平成12年6月6日に新聞社告を行い回収(製品の無償交換)を開始し、以降数次にわたり、社告周知を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1770)	1	家庭用 電気製品
A2012 01018	2013/3/5	除湿乾燥機	AHE-B600	タイガー魔法瓶(株)	11.火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:神奈川県)		調査の結果、当該製品の電源基板の焼損が著しいことから、電源基板付近から出火したものと推定されるが、焼損が著しく確認できない部品があることから、出火原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3430)	1	家庭用 電気製品
A2012 00311	2012/7/19	照明器具	FPH-7999SRZ KFG(東芝ライテック株式会社ブランド)	株式会社LDF(東芝ライテック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:埼玉県)		当該製品に組み込まれている蛍光灯の寿命末期を検知する保護回路の動作が遅れ、蛍光灯の寿命末期に異常電流が流れたため口金部が溶融したものと考えられるが、保護回路の動作が遅れた原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0995)	1	家庭用 電気製品
A2012 00403	2012/8/25	照明器具	FCZ-9633	東芝機器株式会社(同社活動終了により東芝ライテック)	11.火災	当該製品から出火し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品の長期使用(約18年)により、電解コンデンサーの封止ゴムが劣化したため、電解コンデンサーから電解液が漏洩し、漏洩した電解液が、実装面からはんだクラック等を通じてはんだ面にしみ出して拡散し、近傍に位置する電源ラインのパターン銅箔との間でトラッキング現象が生じ、基板の焼損に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1336)	1	家庭用 電気製品
A2012 00523	2012/9/24	照明器具	RP11B116	日立照明株式会社(現日立アプライアンス株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:静岡県)		事故原因は、当該製品の長期使用(約26年)により、蛍光灯40W用の安定器の一次側巻線が絶縁劣化したため、レイヤショートが生じて異常発熱し、発煙・焼損に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1696)	1	家庭用 電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200572	2012/10/21	照明器具	HD9219GPL	松下電工(株) (現在:パナソニック(株))	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:宮城県)		調査の結果、当該製品は内部の焼損が著しく、内部に積もった大量の埃がスイッチの接点アークにより着火し本体下カバー等に延焼した可能性もあるが、グロー球の雑音防止用コンデンサーが確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1945)	1	家庭用電気製品
A201200599	2012/10/21	照明器具	HD9211	松下電工株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:岡山県)		当該製品は長期使用(約32年)により、安定器の一次側コイルが絶縁劣化し、複数箇所でレイヤショートが生じて発熱し、火災に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2010)	1	家庭用電気製品
A201200914	2013/2/5	照明器具	FC4011GH	オーデリック(株)	11.火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:茨城県)		調査の結果、電源線及び送配線が安定器の上部近傍に二重に束ねた状態で設置されていたことにより、当該製品の長期使用(約15年)が加わり、安定器近傍の内部配線の被覆が熱劣化したため、ショートし、出火に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3134)	1	家庭用電気製品
A201200723	2012/12/12	照明器具(電飾) (配線用変換器付き)	sdtt-69	テクノフロンティア	11.火災	当該製品を点灯中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:千葉県)		調査の結果、当該製品に付属していた交流変換器のトランスがレイヤショートし出火したものと推定されるが、トランスが過負荷状態になったためか、トランスの製造不良によるものか、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2411)	1	家庭用電気製品
A201200134	2012/4/23	照明器具(灯籠)	ワンタッチ蓮華No.3(3灯付)	株式会社太閤産業	11.火災	当該製品を使用中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:岡山県)		当該製品の配線途中のカンメ部や電球に出火の痕跡は認められないが、電源コードの溶融痕が一次痕か二次痕か特定できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0417)	1	家庭用電気製品
A201200171	2012/3/17	食器乾燥機	FD-S35D2	松下精工株式会社(現パナソニックシステムズ(株))	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:沖縄県)		本体内部と本体外部の電源コードに溶融痕が認められることから、当該部分から出火したものと推定されるが、当該製品の焼損が著しいことから、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0546)	1	家庭用電気製品
A201200243	2011/12/13	食器乾燥機	KD-6F 又はKD-5FA (推定)	日立アプライアンス株式会社	1.死亡 11.火災	建物が全焼し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。(事故発生地:兵庫県)		当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2011-4277)	1	家庭用電気製品
A201200432	2012/9/7	食器洗い乾燥機	BW-E35	象印マホービン株式会社	11.火災	当該製品のスイッチを入れて外出し、家人が戻ったところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:鹿児島県)		事故原因は、当該製品は、給水弁パッキンの締め付け不良により水漏れを起こし、送風ファンや乾燥用ヒーターセット部に洗浄水の汚れや泡が堆積し、送風ファンの回転が低下したことにより、ヒーターが異常過熱して付近の樹脂が溶融し、発煙、発火に至ったものと推定される。	—	象印マホービン株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成15年7月10日にプレスリリースを行い、その後、複数回にわたる新聞社告で対象製品について、無償点検・修理を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1412)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00482	2012/9/16	食器洗い乾燥機	DW-S 2000	三洋電機(株)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:群馬県)		調査の結果、製品内部のヒーター端子とヒーターリード線とを接続するカシメ部において、カシメ強度が不足していたため、使用しているうちに発熱、出火し、火災に至ったものと考えられる。	—	三洋電機株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成25年1月22日にホームページへの情報掲載を行うとともに、同年1月23日に新聞社告を掲載し、対象製品について製品回収を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1498)	1	家庭用電気製品
A2012 00549	2012/10/13	食器洗い乾燥機	DW-S 2000	三洋電機(株)	11.火災	当該製品を使用中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:京都府)		調査の結果、製品内部のヒーター端子とヒーターリード線とを接続するカシメ部分において、カシメ強度が不足していたため、使用しているうちに発熱、出火し、火災に至ったものと考えられる。	—	三洋電機株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成25年1月22日にホームページへの情報掲載を行うとともに、同年1月23日に新聞社告を掲載し、対象製品について製品回収を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1776)	1	家庭用電気製品
A2012 00284	2012/7/12	食器洗い乾燥機(ビルトイン式)	FB4503P C	株式会社ハーマン	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		事故原因は、2002年4月から2007年4月に行われた当該機器の電装基板交換時に、適切に電線を接続しなかったため、電線の接触不良によって高温となり、火災に至ったと考えられる。	—	株式会社ハーマンは、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、2002年4月から2007年4月に電装基板の交換を行った全ての機種について、平成24年9月27日から無償点検・改修を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0930)	1	家庭用電気製品
A2012 00325	2012/7/23	食器洗い乾燥機(ビルトイン式)	NP-P45D1P1	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:愛知県)		当該製品の乾燥ファンモーター巻線に溶融痕が認められることから、巻線の絶縁に不具合があり巻線がレイヤショートして巻線周辺が炭化し接続端子との間で短絡した、又は巻線と接続端子との間でトラッキング現象の発生がいずれかの事象によるものと考えられるが、当該部分から出火した原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1018)	1	家庭用電気製品
A2012 00417	2012/8/29	食器洗い乾燥機(ビルトイン式)	NP-3000BP	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品の長期使用(約13年)により、ドア開閉レバーブロックの固定部が破損したことで、ドアに取り付けられたマイクロスイッチ端子部に接続するリード線に外力が加わり、断線・スパークが生じて、出火に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1317)	1	家庭用電気製品
A2012 01050	2013/3/15	食器洗い乾燥機(ビルトイン式)	NP-3000BP	松下電器産業株式会社(現在:パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:愛知県)		調査の結果、当該製品は長期使用(約20年)によるドア開閉の繰り返しで、ドア下部の内部配線に半断線が生じ、絶縁被覆が劣化して短絡スパークが発生したため、出火に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2013-0014)	1	家庭用電気製品
A2012 00217	2012/6/10	水槽用ウォータークーラー	GXC-401X	ファイブプラン株式会社	11.火災	店舗の厨房水槽で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:北海道)		当該製品の電源基板の焼損が著しく、一次側端子部が欠落しており、内部配線に溶融痕が認められたことから、当該箇所からの出火と推定されるが、端子部が欠落して確認できないため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0654)	1	家庭用電気製品
A2012 00539	2012/8/23	水槽用照明器具(コンセント付き)	なし(デビュー360水槽セット内の観賞魚用照明器)	寿工芸株式会社	11.火災	当該製品に他社製ヒーターを接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品のサービソコンセントに接続されていたヒーターの検子が両刃とも溶断していたことから、専用のフィルターを使用していなかったためサービソコンセント部分に水分が付着し、トラッキング現象が発生し、周辺に延焼したものと推定される。なお、当該製品は、水槽、フィルターなどとセットで販売されているものであるが、その取扱説明書等では、サービソコンセントの手入れに関する注意表示、専用の部品以外の	—	寿工芸株式会社では、平成25年2月下旬より、同社のホームページにおいて当該製品の取り扱いについて注意喚起を行うとともに、出荷する製品に注意喚起のためのチラシを同封している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1660)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
A201200209	2012/6/3	扇風機	EF-6ER	三洋電機株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:山口県)		長期使用(40年以上)によって、始動用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡したために出火に至ったものと考えられる。	--	三洋電機株式会社(現パナソニック株式会社)は、平成19年8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、平成19年9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0538)	1	家庭用電気製品
A201200329	2012/7/26	扇風機	PJ-403FS	シャープ株式会社	11.火災	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:青森県)		当該製品の長期使用(約39年)により、起動用コンデンサーの絶縁性能が低下して内部短絡が生じたため、モーター巻線に過電流が流れてレイヤショートが生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1073)	1	家庭用電気製品
A201200343	2012/8/2	扇風機	F-L401J	松下精工株式会社(現パナソニックエレクトロニクスシステムズ株	11.火災	施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:山形県)		当該製品の回路基板上から出火したものと推定されるが、当該基板の焼損が著しいことから、回路基板から出火した原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1098)	1	家庭用電気製品
A201200394	2012/8/18	扇風機	AFT-677RI	株式会社アピックスインターナショナル	11.火災	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の電源コードに出火の痕跡が認められたが、詳細な使用状況等が不明であり、下部に取り付けられていた基板が未回収により確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1309)	1	家庭用電気製品
A201200441	2012/7/20	扇風機	不明	東芝ホームテクノ株式会社	11.火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。(事故発生地:富山県)		当該製品の長期使用(約29年以上)により、モーターコイル巻線の絶縁が劣化したことで、モーターのコイル巻線間にレイヤショート(層間短絡)が生じたため、モーター部が異常発熱して、出火に至ったものと推定される。	--	東芝ホームテクノ株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成19年9月7日から同社ホームページに「長年ご使用の扇風機の使用についてのお知らせとお願い」として注意事項を掲載し、不具合がある場合には使用を中止するよう呼び掛けている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1225)	1	家庭用電気製品
A201200442	2012/9/4	扇風機	YLT-H301	株式会社ミュージコーポレーション(株式会社山善	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:北海道)		当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1401)	1	家庭用電気製品
A201200300	2012/7/1	送風機	E-103-DX	山崎産業(株)	11.火災	事務所で当該製品を使用中、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:愛知県)		調査の結果、当該製品のモーターカバー付近の内部配線に溶融痕が確認されるとともにコンデンサーが炭化していたことから、当該製品内部から出火したものと推定されるが、焼損が著しいため、原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、山崎産業株式会社では、平成22年8月19日以降の製品からコンデンサーを保安機構付きに変更するとともに、平成24年9月からモーターカバーのバリ取り作業の管理強化を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0965)	1	家庭用電気製品
A201200363	2012/6/24	送風機	RB30V	日立工機株式会社	2.重傷	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品が破損し、飛散した部品で負傷した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、当該製品の樹脂製のファンが脆化していたことから、強度が低下し、回転に耐えきれずに破損に至ったものと考えられるが、当該製品の詳細な状態が確認できず、また、詳細な使用状況等も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1135)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200206	2012/6/2	電気カーペット	DR5210	松下電工株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:宮城県)		当該製品の温度コントローラー内部のリレー接点回路には、リレーの寿命を延ばすために接点の溶着を回避する機能が内蔵されており、長期間の使用が可能となったが、リレー接点が閉閉を重ねることにより、金属粉が温度コントローラーのリレー接点回路の内部に堆積し、湿気の影響も受け、ショートし、コントローラーのケースが一部溶融したものと考えられる。	--	パナソニック株式会社は、当該製品を含む該当機種(松下電工製造)について、平成22年1月25日に同社ホームページに掲載するとともに、同月26日に新聞社告を行い、製品交換のよびかけを実施している。	経済産業省 重大製品事故(2012-0616)	1	家庭用電気製品
A201200257	2012/6/21	電気カーペット	FC-2J	森田電工株式会社(現株式会社ユイング)	11.火災	部屋を掃除中、掃除器具が当該製品の電源スイッチに当たり、電源が入ったところ、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:群馬県)		事故原因は、当該製品のリレー端子部のはんだ付け不良等により、端子とパターン間が接触不良状態となり、過熱して焼損に至ったものと考えられるが、リレー端子部及びパターン部分の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-0824)	1	家庭用電気製品
A201200612	2012/11/6	電気カーペット	DC-3G2	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:和歌山県)		当該製品は、コントローラー基板上のリレー端子部で接触不良による異常発熱が生じ、周辺の樹脂等が焼損したものと推定されるが、接触不良が生じた原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-2054)	1	家庭用電気製品
A201200616	2012/10/29	電気カーペット	SYC-PD200	三洋電機株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		コントローラー内の基板に実装されたリレーの接点側端子が焼損していることから、接続端子部のはんだ付け不良によって異常発熱し、出火に至ったものと推定されるが、はんだ接合部が焼失しているため、原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-2101)	1	家庭用電気製品
A201200920	2013/1/29	電気カーペット	KC-122H	コーナン商事(株)	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:京都府)		事故原因は、当該製品は焼損部以外に発火の痕跡が認められないこと、安全装置が正常に作動していることから、ヒーター線が半断線して異常過熱した結果、ヒーター線と検知線が短絡し、温度ヒューズが熔断するまでの間に発火・焼損したものと考えられるが、ヒーター線が半断線した原因が製造時の不具合によるものか外力によるものか不明であることから製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-3170)	1	家庭用電気製品
A201200173	2012/5/21	電気がま	SR-CJ05P	パナソニック株式会社	11.火災	当該製品をコンセントに接続したところ、異音とともに当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の器具用マグネットプラグの接触不良、または器具用マグネットプラグの先端に何らかの異物が入り込んだため、導電板と電極ビン間で発熱し、スパークに至ったものと推定されるが、使用状況が不明なことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-0548)	1	家庭用電気製品
A201200098	2012/4/7	電気ケトル	SEK-100	株式会社オークセール	11.火災	当該製品の電源を入れてもついたり、つかなくなったりしたため、スイッチの入切や電源コードの抜き差しを繰り返したところ、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の電源プラグの栓刃と電源コードとのカシメ不良により、接触抵抗が増大して異常発熱し、電源プラグ内部の樹脂が溶融し発煙に至ったものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-0309)	1	家庭用電気製品
A201200525	2012/10/12	電気ケトル	EEK4000	エレクトロロックス・ジャパン株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の空だき防止装置が正常に作動しなかったため、通電状態が継続してヒーターが過熱し、出火に至ったものと考えられるが、ヒーター部の焼損が著しく、空だき防止装置が作動しなかった原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-1689)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200065	2012/3/27	電気こたつ	NST-75-2	株式会社ニトリ	11.火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:奈良県)		事故原因は、当該製品のヒーターユニットの取付けねじが仕様より長いものが使用されており、さらにやぐらの中で掛け布団を押し込んで使用していたため、ヒーターユニットを固定する樹脂製のブラケットが高温になるとともに溶融・破損し、ヒーターユニットが脱落した際に敷き布団などを焦がしたものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には「ふとんをやぐらの中に押し込んで使用しない」旨、記載されている。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0276)	1	家庭用電気製品
A201200738	2012/12/10	電気こたつ	DW-571CS	松下寿電子工業(株)(現在:パナソニックヘルス)	11.火災	当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:島根県)		調査の結果、当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、電源コードの一部が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2460)	1	家庭用電気製品
A201201033	2013/3/3	電気こたつ	DK-912-F	松下寿電子工業(株)(現在:パナソニックヘルス)	11.火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:兵庫県)		調査の結果、当該製品の2本のヒーターのうち1本が断線し、ファンモーターが埃等の噛み込みにより一時的に回転が停止したため、温度ヒューズが作動する前にヒーター部上面の天板が焼損したものと推定される。	---	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)は、昭和60年3月18日に新聞社告を行い、同社ホームページに情報を掲載し、無償で対策部品との交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3573)	1	家庭用電気製品
A201200233	2012/4/15	電気こたつ用コード	E1016	大和電器株式会社	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:千葉県)		当該製品の間接スイッチ部の焼損が著しく、残存する部品に出火の痕跡は認められなかったが、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0701)	1	家庭用電気製品
A201200061	2012/4/10	電気こんろ	CR-1201A	三菱電機株式会社	11.火災	事業所内で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品の上に置かれていた可燃物(プラスチック製かご)を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物(プラスチック製かご)に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニット	経済産業省 重大製品事故 (2012-0242)	1	家庭用電気製品
A201200069	2012/4/21	電気こんろ	SPH-231S	三化工業株式会社	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品のスイッチが意図せず入ったため、当該製品の上に載っていた可燃物が焼損したものと考えられるが、スイッチが入った原因が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0278)	1	家庭用電気製品
A201200070	2012/3/29	電気こんろ	HT-1250(組み込み先のキッチンメーカーは不明)	日立熱器具株式会社(現日立アプライアンス株式会社)	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:埼玉県)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物(布巾等)に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユ	経済産業省 重大製品事故 (2012-0275)	1	家庭用電気製品
A201200092	2012/4/17	電気こんろ	HK-1102((株)日立ハウステック(現(株)ハウステック)	松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株))	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物(紙類等)に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユ	経済産業省 重大製品事故 (2012-0308)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00235	2012/6/16	電気こんろ	GR-1201A	三菱電機株式会社	11.火災	事務所で当該製品の周辺に置かれていた可燃物(書類等)を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の周辺に置かれていた可燃物(書類等)に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユ	経済産業省 重大製品事故 (2012-0694)	1	家庭用電気製品
A2012 00262	2012/6/15	電気こんろ	NK-1102(松下電器産業(株)(現 パナソニック(株))	松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株))	11.火災	当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:千葉県)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユ	経済産業省 重大製品事故 (2012-0821)	1	家庭用電気製品
A2012 00371	2012/8/9	電気こんろ	NK-1102(松下電工(現 パナソニック)製ミニキッチンMK-	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	11.火災	家人が外出中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニッ	経済産業省 重大製品事故 (2012-1248)	1	家庭用電気製品
A2012 00659	2012/11/25	電気こんろ	HT-1290(サンウエーブ工業株式会社(現株式会社LIXI	日立熱器株式会社(現日立アプライアンス株式会社)	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物(プラスチック製ごみ箱)に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニッ	経済産業省 重大製品事故 (2012-2243)	1	家庭用電気製品
A2012 00919	2013/2/6	電気こんろ	NK-1102(松下電器産業株式会社(現パナソニック株	松下電器産業(株)(現パナソニック(株))	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニッ	経済産業省 重大製品事故 (2012-3169)	1	家庭用電気製品
A2012 01002	2013/2/15	電気こんろ	HT-1250(組み込み先のキッチンメーカーは不明)	日立熱器株式会社(現日立アプライアンス株式会	11.火災	当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:静岡県)		事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物(鍋に残った油)に引火したものと考えられる。	---	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニッ	経済産業省 重大製品事故 (2012-3359)	1	家庭用電気製品
A2012 00142	2012/2/28	電気スタンド	SD47CYE	株式会社ヤザワコーポレーション	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:茨城県)		当該製品は焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0342)	1	家庭用電気製品
A2012 00598	2012/10/22	電気スタンド	SQ-LD520	パナソニック(株)	11.火災	異音と異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:兵庫県)		調査の結果、当該製品の回路基板上の部品に異常は認められず、パターン面に焼損が認められたことから、パターン間でトラッキング現象が生じて発火に至ったものと推定されるが、焼損が著しいためトラッキング現象が発生した原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2009)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類1	品目
A201200009	2012/3/18	電気ストーブ	RX-S12A	三洋電機株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:宮崎県)		当該製品の焼損が著しく、事故当時の詳細な使用状況も不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0126)	1	家庭用電気製品
A201200140	2012/3/8	電気ストーブ	MFH-180ET	外口電気工業株式会社	1.死亡:11.火災	建物が全焼し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。(事故発生地:福井県)		当該製品は焼損が著しく、確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0230)	1	家庭用電気製品
A201200716	2012/12/1	電気ストーブ	PH-280	(株)千住	11.火災	トイレで当該製品を使用中、異音が出たため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:埼玉県)		調査の結果、当該製品の内部配線が、断線、短絡してスパークしたものと推定され、製品に起因する事故と推定されるが、配線の焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2407)	1	家庭用電気製品
A201200753	2012/12/20	電気ストーブ	DH-1108R	株式会社コロナ	11.火災	当該製品を使用中、異臭に気がつき確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。(事故発生地:大阪府)		当該製品の電源コードが器体内の首振り機構部で断線しスパークを生じて出火に至ったものと推定され、外部からの応力が加わる状態ではなかったことから製品に起因する事故と考えられるが、当該断線部の焼損が著しいことから断線原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2464)	1	家庭用電気製品
A201200780	2012/12/28	電気ストーブ	RX-SF1	三洋電機株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品の残存する電気部品から出火した痕跡は認められなかったが、当該製品の焼損が著しく、未確認の部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2571)	1	家庭用電気製品
A201200912	2013/1/31	電気ストーブ	ST-M85(A)	松木技研株式会社	11.火災	当該製品を使用したまま就寝中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:埼玉県)		事故原因は、ヒーター管端子へ接続するリード線の圧着端子とリード線のカシメ不良により、接触不良が生じて出火に至ったものと推定される。	---	松木技研株式会社は、対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成17年12月8日に新聞社告を掲載するとともに、販売店を通じ、回収(返金又は交換)の呼び掛けを行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3127)	1	家庭用電気製品
A201200764	2012/12/13	電気ストーブ(オイルヒーター)	091521TEC	デロンギ・ジャパン(株)	11.火災	当該製品のスイッチを入れたところ、異音とともに当該製品のスイッチ部から出火する火災が発生し、当該製品を焼損、周辺を汚損した。(事故発生地:福岡県)		調査の結果、当該製品から漏れたオイルが着火して出火したものと推定されるが、オイルを着火させたきっかけが不明であり、製品に起因するか否かも含め、原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくこととするが、デロンギ・ジャパン株式会社では、平成20年10月より、同社ホームページにおいて、オイル漏れなどが生じた場合は無償取替などを行うことを公表している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2520)	1	家庭用電気製品
A201200923	2013/1/14	電気ストーブ(オイルヒーター)	MD512/1AS	株式会社ダーハム	11.火災	当該製品を使用中、当該製品の操作部付近から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品は、内部配線の端子カシメ部が異常発熱し出火に至ったものと推定され、製品に起因する事故と判断されるが、端子カシメ部が異常発熱した原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2641)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200244	2012/3/21	電気ストーブ(カーボンヒーター)	UHC-3T	燦坤日本電器株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:静岡県)		事故原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	--	輸入事業者である燦坤日本電器株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成23年2月10日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0783)	1	家庭用電気製品
A201200583	2012/11/3	電気ストーブ(カーボンヒーター)	TSK-5328CT	燦坤日本電器株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:茨城県)		事故原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオードの部品不良により、異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	--	燦坤日本電器株式会社は、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、回収を行い、返金対応を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1972)	1	家庭用電気製品
A201200657	2012/11/21	電気ストーブ(カーボンヒーター)	KKS-1270(小泉成器株式会社ブランド)	株式会社千石(小泉成器株式会社ブランド)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:奈良県)		事故原因は、当該製品の制御基板に接続した電源入力線のコネクタ端子にカンメ不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、コネクタ樹脂が焼損したものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2144)	1	家庭用電気製品
A201200960	2013/2/20	電気ストーブ(カーボンヒーター)	UHC-9T	燦坤日本電器(株)	11.火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:茨城県)		調査の結果、当該製品の電源コードと内部配線の圧着端子の圧着不良により、接続部が異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくこととするが、燦坤日本電器株式会社では、当該製品を含む対象機種について、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオードの部品不良により、異常発熱し、火災に至ることが考えられるため、回収を行い、返金対応を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3235)	1	家庭用電気製品
A201200774	2013/1/6	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	MH-1101	コーナン商事株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:京都府)		当該製品は焼損が著しく残存している部分には発火の痕跡はなかったが、一部確認できない部品等があり、また具体的な使用状況が不明であることから、製品に起因するか否かを含め、事故原因の特定はできなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2544)	1	家庭用電気製品
A201200916	2013/1/27	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	SEH-142GSJ	株式会社マサオコーポレーション	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:岡山県)		当該製品のヒーター線とモリブデン箔の接続部の不具合により、モリブデン箔が酸化、膨張してガラス管が破損した可能性が考えられるが、モリブデン箔及びガラス管等の部品が確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2664)	1	家庭用電気製品
A201201004	2013/2/21	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	SD-80G	大宇電子ジャパン株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:埼玉県)		事故原因は、強弱切換の部品(ダイオード)に不具合があり、発熱し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	--	大宇電子ジャパン株式会社は、平成15年2月28日及び平成19年3月1日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3360)	1	家庭用電気製品
A201201025	2013/2/25	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	SD-80G	大宇電子ジャパン株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:山梨県)		事故原因は、強弱切換の部品(ダイオード)に不具合があり、発熱し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	--	大宇電子ジャパン株式会社は、平成15年2月28日及び平成19年3月1日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3435)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200820	2012/12/23	電気ミニマット	EC-K454	(株)千住	11.火災	当該製品を踏み台の上に置いて使用中、異臭に気づき確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:兵庫県)		事故原因は、当該製品のヒーター線を固定する接着剤の塗布量が少なかったため、使用中にヒーター線の固定が外れ、ヒーター線が折り重なった部分で局部過熱を起こして絶縁被覆が溶融し、ショートして焼損したものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2651)	1	家庭用電気製品
A201200303	2012/7/13	電気衣類乾燥機	GD-EC551	三洋電機株式会社	11.火災	高齢者施設で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、当該製品内部のメインリレーの固定端子部において異常発熱が生じて出火に至ったものと推定され、製品に起因する事故と考えられるが、異常発熱の原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0958)	1	家庭用電気製品
A201200495	2012/8/1	電気衣類乾燥機	EDE405M	エレクトロラックス・ジャパン株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:長野県)		当該製品の電源スイッチの端子部が著しく焼損し、他の部品に異常が認められなかったことから、電源スイッチから出火したものと推定されるが、端子の一部が焼失していたため、出火原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1318)	1	家庭用電気製品
A201200875	2013/1/23	電気衣類乾燥機	AWZ3303	ジンアンドマリー株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:東京都)		当該製品のタイマー接点が接触不良等となり異常発熱し、タイマーが焼損し出火に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3016)	1	家庭用電気製品
A201200366	2012/8/9	電気温水器	SRE-3742	三菱電機株式会社	11.火災	火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品付近から大量の蒸気が発生していた。止水栓を閉じたところ、しばらくして当該製品から発煙する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、長期使用により当該製品のヒーター用リレーの接点が、微溶着して連続通電となり、逆止弁が取り付けられていなかったため、給水配管から蒸気が放出した。その後、給水配管の止水栓を閉めたが電源を切らなかったため、ヒーターが空焼き状態になったことで、タンク表面温度が上昇し樹脂製ラミネートシートの溶融、焼損及びサーミスタ等の焼損に至ったものと考えられる。なお、据付工事説明書には、「給水	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1249)	1	家庭用電気製品
A201201011	2013/3/3	電気温水器	HPL-2TFB463RAU	東芝機器(株)(現 東芝キャリア(株)に事業移管)	11.火災	異音とともに当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		調査の結果、当該製品の下部ヒーター外管が腐食したことにより、ヒーター内部に浸入した水が、ヒーターフランジの接続端子部から漏えいして接続端子とフランジ間で絶縁破壊を起こし継続的にスパークを生じ焼損したと考えられるが、スパーク発生時に漏電遮断器が作動しなかった原因については特定することはできなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3392)	1	家庭用電気製品
A201200870	2013/1/29	電気温風機	FH-2007	フカダック株式会社	11.火災	飲食店で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:滋賀県)		当該製品は、ファン部に付着していた多量の塵埃や毛髪によって温風の吹き出しが制限されたためヒーターが過熱して塵埃に着火・延焼したものと推定され、塵埃等の吸引や異物の侵入が容易に予見できる構造であることから、事故原因は設計上の配慮不足に加え消費者による手入れ不足が影響したものであると考えられる。なお、取扱説明書には、お手入れ方法について、「温風吹出口や吸気口のホコリやゴミは掃除	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3023)	1	家庭用電気製品
A201200895	2013/2/2	電気温風機	SF-1002VT	東芝機器(株)(現 東芝ホームテクノ(株))	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:広島県)		調査の結果、当該製品のヒーターにつながる内部配線の接続端子に過熱痕跡が認められたことから、長期使用(約28年)により、当該接続部の接触抵抗が増大し過熱、出火したものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3100)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目分類 コード	品目
A201200724	2012/11/19	電気温風機(セラミックファンヒーター)	HH585B	アキテーヌジャパン株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:栃木県)		当該製品の電源コードと内部配線を接続する端子台のねじ締めが不十分であったため、接触不良が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、アキテーヌジャパン株式会社では、平成24年12月26日より、自社ホームページなどで事故を公表し、製品に不具合などがある場合には、使用中中止し、点検を受けるよう注意喚起をしている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2412)	1	家庭用電気製品
A201200945	2013/2/13	電気温風機(セラミックファンヒーター)	MS-F126TR	森田電気株式会社(現株式会社ユーイング)	11.火災	当該製品の電源を入れて就寝中、異音に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:埼玉県)		事故原因は、当該製品の電装部品等の不良により異常発熱し出火に至った可能性が考えられるが、確認できない内部配線があることから、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3233)	1	家庭用電気製品
A201200034	2012/3/13	電気式床暖房	TER-N223	株式会社堀工エンジニアリング(現株式会社ツツミ)	11.火災	当該製品から発煙したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:茨城県)		当該製品の電極部において、長期使用(18年9か月)により電極部銅箔での緑青発生又はのりの接着力低下により接触不良となり、異常過熱、スパーク等が発生し発火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明なことから、原因の特定には至らなかった。	—	製造事業者の株式会社ツツミでは、平成24年6月14日から当該製品を含む対象製品について無償点検を受けるよう同社ホームページでの呼びかけを実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0189)	1	家庭用電気製品
A201200954	2013/1/1	電気式床暖房	(3SHD×2)200E	熱源開発株式会社	11.火災	異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:北海道)		事故原因は、当該製品を引っ張り出し撤去作業を行った際、電源を接続した状態で床下に放置されていた事に加え、引っ張り出した際、電極部に何らかの損傷を与えたためスパークにより焼損して火災に至ったものと考えられる。なお、施工業者は、当該事業者から施工、取扱等の講習及び技術指導研修に加え、施工現場での技術指導がなされた上で代理店施工店となっている。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3239)	1	家庭用電気製品
A201200063	2012/4/10	電気式物干システム(室内用)	CWF21LA	パナニック電気株式会社(現パナニック株式会社)	11.火災	建築中の建物で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:富山県)		当該製品に出火の痕跡は認められないが、焼損が著しく確認できない部品があることから、製品に起因するか否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0204)	1	家庭用電気製品
A201200782	2013/1/6	電気式浴室換気乾燥暖房機	BS-58H(トステム) (現(株)LIXIL)ブランド)	マックス株式会社(トステム) (現(株)LIXIL)ブランド)	11.火災	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		事故原因は、当該製品のヒーター用温度ヒューズの金属ケースが溶融しており、溶融部から亜酸化銅が検出されたことから、当該ヒューズに異常発熱が生じて周辺の樹脂を溶融させるとともに、埃等に着火し発火に至ったものと考えられるが、温度ヒューズの溶融、焼損が著しいため異常発熱に至った原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2594)	1	家庭用電気製品
A201200312	2012/6/28	電気蒸留水器	なし	前田 利夫	11.火災	集合住宅の一室を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。(事故発生地:北海道)		当該製品の残存していた部品に出火の痕跡は認められないが、焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0854)	1	家庭用電気製品
A201200083	2012/4/2	電気洗濯乾燥機	ES-V300	シャープ株式会社	2.重傷	当該製品から衣類を取り出すためドアを開けたところ、内ドアが外れ、足に落下し、負傷した。(事故発生地:佐賀県)		当該製品は、内ドアのネジの締め付けが不十分であったため、使用による振動でネジの緩みが進行して外れ、ドアを開けた際に内ドアのガラスが脱落して左足に落ちたものと推定され、製品に起因する事故と考えられるが、内ドアのネジは容易には緩まず、ネジが緩んだ原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0158)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A201200423	2012/9/2	電気洗濯乾燥機	WD-E52WP	LG電子ジャパン(株)(現LG Electronics Japan(株))	11.火災	当該製品を運転したまま外出したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良を生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙・発火に至ったものと推定される。	---	LG Electronics Japan株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を行い、対象製品について無償回収・交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1389)	1	家庭用電気製品
A201200471	2012/9/2	電気洗濯乾燥機	AWD-E105ZA	三洋電機株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:滋賀県)		当該製品の電解水生成を制御する基板に使用されているダイオードが品質特性のパラッキにより異常発熱したため、周辺部品の劣化が促進するとともに温度が上昇し、基板ケース内で発生した火花が乾燥運転時に堆積した埃に着火し、本体及び周辺に延焼したものと考えられる。	---	三洋電機株式会社及びパナソニック株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成25年5月15日にプレスリリース、同社ホームページへの情報掲載、販売店での店頭告知及びダイレクトメールを行うとともに、同年5月16日に新聞社告を行い、無償で部品交換を実施している。さらに、平成25	経済産業省 重大製品事故 (2012-1461)	1	家庭用電気製品
A201200522	2012/10/9	電気洗濯乾燥機	WD-63A	株式会社日立製作所(現日立アプライアンス株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、プレーカーが作動し、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:神奈川県)		事故原因は、当該製品のモーターのステーター巻線の一部に傷があったために、その後の使用により絶縁劣化してレイヤショートが生じ、焼損に至ったものと考えられる。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1695)	1	家庭用電気製品
A201200725	2012/12/20	電気洗濯乾燥機	ES-WD741	シャープ株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異音に気付き確認すると、異臭とともに当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:兵庫県)		当該製品は、過去の修理時に事業者がパワーボックスを交換した際、パワーボックスに接続されている電源線とヒーター用リード線を一旦切断し、交換後のパワーボックスから出ている配線と既存の配線とを閉端接続端子でカシメ接続を行った経緯があること、電源線の断線部が、カシメ接続された部位の近傍であったことから、パワーボックス交換時のカシメ接続不良により異常発熱し、発火に至ったものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2369)	1	家庭用電気製品
A201200221	2012/6/9	電気洗濯機	JW-W55C	ハイアールジャパンセールス株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:和歌山県)		事故原因は、当該製品のコンデンサーに部品不良があったため、コンデンサーが異常発熱して内圧が上昇し、保安機構が作動して通電が遮断されたものの、発熱による内圧上昇が継続し、上蓋とケースのカシメ部が外れ、コンデンサー内部の溶融物が噴出したものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0675)	1	家庭用電気製品
A201200237	2012/6/18	電気洗濯機	JW-Z45A	ハイアールジャパンセールス株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。(事故発生地:千葉県)		事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサーの製造工程において異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起こし、出火に至ったものと考えられる。	---	ハイアールジャパンセールス株式会社では、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、平成22年11月12日から無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施している(三洋ハイアール株式会社(2007年3月解散)が輸入した電気洗濯機も含む)。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0720)	1	家庭用電気製品
A201200256	2012/6/21	電気洗濯機	HSW-50S1	ハイアールジャパンセールス株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異臭とともに当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:群馬県)		事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサーの製造工程において異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起こし、出火に至ったものと考えられる。	---	ハイアールジャパンセールス株式会社では、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、平成22年11月12日から無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施している(三洋ハイアール株式会社(2007年3月解散)が輸入した電気洗濯機も含む)。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0690)	1	家庭用電気製品
A201200353	2012/7/18	電気洗濯機	JW-Z50C	ハイアールジャパンセールス株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品の給水弁用トライアックの端子部分で異常発熱して溶融したため、部品を突装している基板が焼損したものであり、製品に起因する事故と考えられるが、原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1096)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00399	2012/8/19	電気洗濯機	NA-F60PZ5	パナソニック株式会社	11.火災	当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生日:秋田県)		当該製品のリード線が何らかの要因で損傷を受けた状態で、使用時の振動が繰り返し加わったために、リード線の芯線が断線してスパークが発生し、リード線の焼損に至ったものと考えられるが、リード線損傷の原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1313)	1	家庭用電気製品
A2012 00568	2012/7/18	電気洗濯機	NW-IB705	日立ホーム・アンド・ライフソリューション株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:福岡県)		当該製品は焼損が著しいため、製品起因か否かも含め、原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1948)	1	家庭用電気製品
A2012 00570	2012/10/23	電気洗濯機	KWM-45W	大宇電子ジャパン株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生日:千葉県)		当該製品の運転用コンデンサーに部品不良があったため、コンデンサー内部で絶縁不良による短絡スパークが発生し、発煙・発火したものと推定される。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、大宇電子ジャパン株式会社は、2009年10月生産分からは、より安全性の高い部品を採用している(当該事故製品は、2009年2月の生産)。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1944)	1	家庭用電気製品
A2012 00700	2012/12/15	電気洗濯機	HSW-50S3	三洋ハイアール(株)(現ハイアールジャパンセールス)	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:東京都)		事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサーの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、出火に至ったものと推定される。	--	三洋ハイアール株式会社(現ハイアールジャパンセールス株式会社)では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日新聞社告、平成24年9月21日プレス公表、平成24年9月22日新聞再社告を行い、無償点検・部品の無償交換を実施している	経済産業省 重大製品事故 (2012-2365)	1	家庭用電気製品
A2012 00853	2013/1/21	電気洗濯機	NA-F42M8	松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株))	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生日:富山県)		調査の結果、当該製品の操作パネル基板のケースに亀裂が生じたことにより、結露等の水分が浸入し、パターン面でトラッキング現象が発生したものと推定されるが、亀裂の大部分が溶融していたため、亀裂が生じた原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2973)	1	家庭用電気製品
A2012 00900	2013/2/2	電気洗濯機	HSW-50S3	ハイアールジャパンセールス(株)	11.火災	当該製品のスイッチを入れ就寝中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。(事故発生日:熊本県)		事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサーの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、出火に至ったものと推定される。	--	ハイアールジャパンセールス株式会社では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日新聞社告、平成24年9月21日プレス公表、平成24年9月22日新聞再社告を行い、無償点検・部品の無償交換を実施している(三洋ハイアール株式会社(2007年3	経済産業省 重大製品事故 (2012-3028)	1	家庭用電気製品
A2012 00943	2013/2/12	電気洗濯機	JW-Z50B	ハイアールジャパンセールス株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生日:兵庫県)		当該製品のモーター用運転コンデンサーの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、出火に至ったものと推定される。	--	ハイアールジャパンセールス株式会社では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日新聞社告、平成24年9月21日プレス公表、平成24年9月22日新聞再社告を行い、無償点検・部品の無償交換を実施している(三洋ハイアール株式会社(平成19年	経済産業省 重大製品事故 (2012-3192)	1	家庭用電気製品
A2012 00114	2012/4/15	電気掃除機	VC-Y2C	東芝ホームアプライアンス株式会社	11.火災	当該製品を使用中、発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生日:三重県)		モーターから出た高温物質片(高温のカーボン片)が、本体内部の排気フィルター(誤って非難燃性材料を使用)に付着したため、発煙に至り、製品を焼損し、周辺を汚損したものと考えられる。	--	東芝ホームアプライアンス株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年11月27日、プレスリリース及びホームページへ情報掲載を行うとともに、平成24年11月28日付けで新聞社告、販売店を通じた所有者に対するダイレクトメールの送付などを実施	経済産業省 重大製品事故 (2012-0380)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200182	2012/2/3	電気蓄熱式湯たんぽ	FR-15	(株)ジーワントレード(株式会社ヒロコーポレーションブランド)	2.重傷	当該製品を蓄熱中、当該製品から漏水し、火傷を負った。(事故発生地:兵庫県)		当該製品の内袋に空気層が生じることが認められ、内蔵ヒーターが容器に固定されていない構造であった。また、空気層にヒーターが露出すると、急激な温度上昇が認められたことから、事故の原因は、内蔵ヒーターが蓄熱方法によっては内袋と接触する構造であったため、空気層に露出して高温となった内袋の内蔵ヒーターが内袋外周の融着部に触れ強度が低下するとともに、内部圧力の上昇によって内袋の融着部	—	輸入事業者である株式会社ジーワントレード及び販売事業者であるヒロコーポレーション及び株式会社イトウは平成24年1月7日に新聞社告等を実施し、製品の使用方法に関する注意喚起及び製品の回収・返金を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0562)	1	家庭用電気製品
A201200717	2012/11/30	電気湯沸器	WLP-30	ピーコック魔法瓶工業株式会社	11.火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品の電源コードから出火する火災が発生し、当該製品を焼損、周辺を汚損した。(事故発生地:千葉県)		当該製品の電源プラグとコード芯線の接続部にカンメ不良があったため、接続部が異常発熱し、発熱・焼損に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2408)	1	家庭用電気製品
A201200779	2013/1/7	電気湯沸器	CD-PA50	象印マホービン株式会社	11.火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:沖縄県)		当該製品の電源基板上の100V回路部分が最も著しく焼損していることから、電源基板上で異常が発生して、出火後、火の付いた樹脂が落下して本体を焼損させたものと推定されるが、電源基板上の一部の部品が確認できないため、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2570)	1	家庭用電気製品
A201200062	2012/2/25	電気冷蔵庫	R-235TD	株式会社日立製作所(現 日立アプライアンス株式会社)	11.火災	事業所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:京都府)		当該製品の残存していた部品に出火の痕跡は認められないが、焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0133)	1	家庭用電気製品
A201200094	2012/4/24	電気冷蔵庫	NR-B22R2	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	11.火災	店舗で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の電気部品には出火した痕跡は認められなかったが、電源コード、電源プラグ部及び電源プラグを接続していた延長コードが焼損しており確認できなかったため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0321)	1	家庭用電気製品
A201200178	2012/5/23	電気冷蔵庫	GR-2008T	東京芝浦電気(株)(現 東京芝浦ホームアプライアンス株)	11.火災	住人が不在の間に当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品の長期使用(約34年)により、始動リレー(起動用電気部品)の接点が接触不良を起こし、異常発熱して出火に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0468)	1	家庭用電気製品
A201200230	2012/6/17	電気冷蔵庫	LR-A17PS	LG電子ジャパン(株)(現在:LG Electronics Japan)	11.火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:三重県)		事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱、出火したものと考えられる。	—	LG電子ジャパン株式会社(現LG Electronics Japan株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成20年12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行うとともに、同月17日に新聞社告を掲載し、対象製品について無償での部品交換をシャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年4月17日プレス公表を行うとともに、平成24年4月17日付けで新聞社告を行い、引き続きホームページに情報を掲載して対象製品について無償点検・部品交換を実施する。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0693)	1	家庭用電気製品
A201200265	2012/6/28	電気冷蔵庫	SJ-WA35C	シャープ株式会社	11.火災	異臭と発煙に気付き確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子が、品質ばらつき等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損、周囲の樹脂部品に着火したため、出火に至ったものと考えられる。	—		経済産業省 重大製品事故 (2012-0878)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
A201200302	2012/7/9	電気冷蔵庫	ER-F43MB-G	株式会社富士通ゼネラル	11.火災	ブレーカーが作動し停電していたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:長野県)		事故原因は、当該製品の庫内で食品汁等が電装部へ流れ込み、コネクタ部でトラッキングが生じ、発煙したものと考えられる。	---	株式会社富士通ゼネラルでは、平成17年9月2日、平成18年6月2日及び平成18年11月7日に新聞社告を掲載、現在も織り込みチラシ等にて注意喚起を継続して行い、対象製品について改修を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0957)	1	家庭用電気製品
A201200304	2012/7/15	電気冷蔵庫	LR-A17PS	LG電子ジャパン(株)(現LG Electronics Japan(株))	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:愛知県)		事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱、出火したものと考えられる。	---	LG電子ジャパン株式会社(現LG Electronics Japan株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成20年12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行うとともに、同月17日に新聞社告を掲載し、無償での部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0959)	1	家庭用電気製品
A201200306	2012/7/11	電気冷蔵庫	R-233TD	株式会社日立製作所(現日立アプライアンス(株))	11.火災	当該製品を使用中、当該製品内部を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品の長期使用(約36年)により、当該製品のスターターの可動接点のピンが摩耗・破断した、もしくは可動接点の穴が摩耗し拡張したことでピンが外れたため、圧縮機を始動させることができず、スターターが焼損したものと考えられる。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0960)	1	家庭用電気製品
A201200332	2012/8/3	電気冷蔵庫	ER-27ST-W	株式会社富士通ゼネラル	11.火災	当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		事故原因は、当該製品の霜取りタイマーの周辺の焼損が著しいことから、霜取りタイマー付近から出火したと考えられるが、焼損が著しいため、出火が霜取りタイマーの端子部の異常によるものか、その部品の絶縁破壊によるものか特定できず、原因の特定はできなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1074)	1	家庭用電気製品
A201200362	2012/8/1	電気冷蔵庫	LR-A17PS	LG電子ジャパン(株)(現LG Electronics Japan(株))	11.火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損、周辺を汚損した。(事故発生地:愛媛県)		事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱、出火したものと考えられる。	---	LG電子ジャパン株式会社(現LG Electronics Japan株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成20年12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行うとともに、同月17日に新聞社告を掲載し、無償での部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1134)	1	家庭用電気製品
A201200492	2012/9/25	電気冷蔵庫	LR-A17PS	LG電子ジャパン(株)(現LG Electronics Japan(株))	11.火災	当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと推定される。	---	LG Electronics Japan株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成20年12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行うとともに、17日に新聞社告を掲載し、対象製品について無償の部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1540)	1	家庭用電気製品
A201200496	2012/9/25	電気冷蔵庫	SJ-EX447	シャープ株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品の内部部品を焼損した。(事故発生地:長崎県)		事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられる。	---	シャープ株式会社では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年4月16日プレス公表、平成24年4月17日付けで新聞社告等を行い、引き続きホームページに情報を掲載して、無償点検・部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1559)	1	家庭用電気製品
A201200554	2012/10/19	電気冷蔵庫	GR-435SZB	株式会社東芝(現東芝ホームアプライアンス株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:新潟県)		当該製品の断熱材として使用されている発泡ウレタンに充填不良があったため、断熱不良により結露が生じ、結露水が下部のコンプレッサーの始動リレー内部に浸入したため、内部短絡により発煙、発火に至ったものと推定される。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、東芝ホームアプライアンス(株)は、2008年1月より、同社ホームページにおいて、長期使用している冷蔵庫について、電気部品の一部が経年劣化により発煙・発火に至る事故が発生しているため、2	経済産業省 重大製品事故 (2012-1916)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00567	2012/10/20	電気冷蔵庫	SJ- WA35C	シャープ株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異臭と発煙に気付く確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられる。	—	シャープ株式会社では、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年4月16日プレス公表、平成24年4月17日付けで新聞社告等を行い、引き続きホームページに情報を掲載して、無償点検・部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1942)	1	家庭用電気製品
A2012 00571	2012/10/22	電気冷蔵庫	NR- 200AF	松下冷機株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品の焼損状況から外部からの延焼により焼損した可能性も考えられるが、焼損が著しく、未回収の部品もあることから、製品起因か否かも含め、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1949)	1	家庭用電気製品
A2012 00596	2012/10/5	電気冷蔵庫	SR- HS42GL	三洋電機株式会社	2.重傷	当該製品を使用中、当該製品の扉が落下し、足を負傷した。(事故発生地:福岡県)		当該製品の扉上部のシャフトが傾いた状態で溶接され、さらに、シャフトの成形時に内径側に傷が入っていたことから、シャフト溶接部付近に扉開閉時の荷重や衝撃などの応力が集中して亀裂が生じ、その後の扉開閉時に繰り返して力が加わることにより亀裂が拡大し、最終的に破断に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2008)	1	家庭用電気製品
A2012 00597	2012/10/23	電気冷蔵庫	SR-331V	三洋電機株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品の残存した電気部品には出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、未回収部品もあることから製品起因か否かも含め、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2015)	1	家庭用電気製品
A2012 00604	2012/10/31	電気冷蔵庫	R-56	株式会社日立製作所(現日立アプライアンス(株))	11.火災	当該製品の電源を入れた後、しばらくして当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品の長期使用(約23年)により、冷媒が漏れて圧縮機の温度が上昇し、オーバードリレーが頻繁に入切を繰り返して接点が溶着したため、モーターへの電流が遮断されずコイルがレイヤショートし、出火に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2038)	1	家庭用電気製品
A2012 01038	2013/3/4	電気冷蔵庫	R-621 FB	(株)日立製作所(現在:日立アプライアンス(株))	11.火災	当該製品の電源を入れたところ、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福島県)		事故原因は、当該製品の圧縮機運転用のコンデンサーが、長期使用(約30年)により、絶縁劣化し出火したものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3578)	1	家庭用電気製品
A2012 01040	2013/3/11	電気冷蔵庫	SJ- EX447	シャープ株式会社	11.火災	異臭に気付く確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:岐阜県)		事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損して製品の内部部品を焼損する火災に至ったものと考えられる。	—	シャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成24年4月17日プレス公表を行うとともに、平成24年4月17日付けで新聞社告等を行い、引き続きホームページに情報を掲載して、無償点検・部品交換を実施する。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3575)	1	家庭用電気製品
A2012 00096	2011/7/24	電気冷凍庫	不明 (FCS102 又は FNS105 と推定)	日本ゼネラル・アプライアンス株式会社	11.火災	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:北海道)		当該製品は焼損が著しく、主要な電気部品がほとんど未回収により確認できなかったことから、製品起因か否かも含め、事故原因の特定はできなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0152)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00054	2012/4/8	電子レンジ	NE-AT70	松下住設機器株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品の使用開始直後、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品の内部部品(ダイオードブリッジ)に製造上のばらつきがあり、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じたため、スパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。	--	松下住設機器株式会社(現パナソニック株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、平成19年5月31日に新聞社告を掲載し、その後、平成21年7月に量販店の顧客情報を活用したダイレクトメールの送付と平成23年11月までに合計7回の新聞折り込みチラシの配布等を通じて、注意喚起を	経済産業省 重大製品事故 (2012-0239)	1	家庭用電気製品
A2012 00124	2012/4/19	電子レンジ	BE-50B5(富士通ゼネラルブランド)	株式会社クリスタル電器	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:山口県)		当該製品のドアスイッチの接点部で接触不良が生じ、異常発熱により出火に至ったものと推定され、製品に起因する事故と考えられるが、異常発熱が生じた原因の特定はできなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0299)	1	家庭用電気製品
A2012 00147	2012/5/10	電子レンジ	NE-P500	松下住設機器株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:神奈川県)		事故原因は、当該製品の内部部品(ダイオードブリッジ)に製造上のばらつきがあり、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じたため、スパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。	--	松下住設機器株式会社(現パナソニック株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、平成19年5月31日に新聞社告を掲載し、その後、平成21年7月に量販店の顧客情報を活用したダイレクトメールの送付と平成24年5月までに合計8回の新聞折り込みチラシの配布等を通じて、注意喚起を	経済産業省 重大製品事故 (2012-0463)	1	家庭用電気製品
A2012 00226	2012/6/14	電子レンジ	NE-S12	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)	11.火災	当該製品のタイマーをセットし食品を加熱中、異臭がしたため確認すると、当該製品が破損し、庫内の食品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		当該製品のタイマー内部の歯車ギア部に異物が混入したことでタイマーが円滑に動作せず、タイマーが途中で停止して電源が切れない状態となっていたが、当該製品を使い続けたことと、調理中の庫内の確認を怠っていたため庫内の食材が過熱され、食材から出火に至ったものと考えられる。なお、取扱説明書には、「調理中は庫内を時々確認する」旨、記載されている。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0695)	1	家庭用電気製品
A2012 00245	2012/6/21	電子レンジ	IM-575(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド)	11.火災	事務所で当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。	--	販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象機種について、平成15年9月2日から複数回、新聞社告を掲載するとともにテレビCM放送で、注意喚起を行い、対象製品について、無償改修(スイッチ部の交換)を実施している。また、平成22年以降複数回にわたり、テレビCM放送で使	経済産業省 重大製品事故 (2012-0784)	1	家庭用電気製品
A2012 00281	2012/7/4	電子レンジ	RE-TD3-L5	シャープ株式会社	11.火災	当該製品を使用し、外出して戻ったところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:千葉県)		当該製品の電気室内の電気部品が一部焼失しており確認できず、また、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0917)	1	家庭用電気製品
A2012 00299	2012/6/15	電子レンジ	Electrolux by TOSHIBA EMC-M10	株式会社クリスタル電器	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の庫内の導波管カバー裏側に煮汁などの食品が浸入したため、付着した食品カスなどに電波が集中し、炭化・スパークが生じ出火したと推定されるが、既に残留物が焼損していることから付着物が特定できず、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0964)	1	家庭用電気製品
A2012 00333	2011/9/17	電子レンジ	NE-8700	松下住設機器株式会社(現パナソニック株式会社)	2.重傷	当該製品を使用中、感電し、負傷した。(事故発生地:京都府)		当該製品は廃棄されていて確認できないことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1075)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00354	2012/8/10	電子レンジ	DR-4215	ツイン ボード工 業株式 会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の吸気口に油やホコリが付着していたことから、製品内部に油が浸入していたものと考えられ、高圧トランスの2次側巻線の絶縁紙に油分が付着し、さらに風通しの悪い環境で連続使用されていたため、内部にこもった熱の影響により高圧トランスの絶縁紙が炭化、発煙に至ったものと推定されるが、再現試験の結果、絶縁紙が炭化する温度に至らなかったことから、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業 省 重大製 品事故 (2012- 1132)	1	家庭用 電気製 品
A2012 00370	2012/8/10	電子レンジ	NE-SS23	松下電 器産業 株式会 社(現 パナソ ニック株 式会社)	11.火災	当該製品で調理中、異音とともに当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品のリレー基板に接続しているコネクタ端子のリード線にカシメ不良があったため、当該カシメ部で接触不良による異常発熱が生じ、断線スパークが発生して出火に至ったものと考えられる。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業 省 重大製 品事故 (2012- 1247)	1	家庭用 電気製 品
A2012 00425	2012/9/2	電子レンジ	ES-D105 型(象印 マホー ビン株 式会社 ブランド)	(三星電 子ジャ パン株 式会社 (現サ ムスン 電子 ジャパ ン)	11.火災	当該製品を使用後、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品のラッチスイッチ付近の焼損が著しく、ラッチスイッチの接点表面が荒れていたことから、接点部の接触不良により焼損したものと推定されるが、接点表面が荒れた原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業 省 重大製 品事故 (2012- 1391)	1	家庭用 電気製 品
A2012 00626	2012/11/13	電子レンジ	IM-574 (岩谷産 業株式 会社ブ ランド)	株式会 社千石 (岩谷産 業株式 会社ブ ランド)	11.火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。	—	販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象機種について、平成15年9月2日から複数回、新聞社を掲載するとともにテレビCM放送で、注意喚起を行い、対象製品について、無償改修(スイッチ部の交換)を実施している。また、平成22年以降複数回にわたり、テレビCM放送で使	経済産業 省 重大製 品事故 (2012- 2162)	1	家庭用 電気製 品
A2012 00674	2012/12/5	電子レンジ	KRD- 0105	小泉成 器株式 会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク(電気火花)が発生し、トラッキング現象(絶縁破壊による短絡)が起こり、出火に至ったものと考えられる。	—	小泉成器株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年9月12日に新聞社を掲載し、使用の中止を呼び掛けるとともに、無償改修を実施している。また、同社では、平成20年3月以降複数回にわたり、テレビCM放送で注意喚起を行い、対象製品について	経済産業 省 重大製 品事故 (2012- 2321)	1	家庭用 電気製 品
A2012 00786	2013/1/3	電子レンジ	EMO- CH4	三洋電 機株式 会社	11.火災	当該製品を使用中、その場を離れたところ、異音と異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		事故原因は、当該製品内部の電源コードと基板を接続する配線に製造時の不具合があったため、その後の使用によって接触不良が生じ、接続部が発熱して電源コード被覆が発火し、製品内の冷却用ファンに延焼したものと推定される。	—	三洋電機株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成20年6月20日にホームページへの情報掲載を行うとともに、同年6月21日に新聞社を掲載し、対象製品について、注意喚起及び無償改修(電源コードの交換及び難燃性を向上させた冷却用ファンへの交換)を実施している。また、同	経済産業 省 重大製 品事故 (2012- 2595)	1	家庭用 電気製 品
A2012 00997	2013/2/25	電子レンジ	EMO- CH6	三洋電 機株式 会社	11.火災	当該製品を使用後、異臭に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損し、周辺を汚損した。(事故発生地:神奈川県)		事故原因は、当該製品内部の電源コードと基板を接続する配線に製造時の不具合があったため、その後の使用によって接触不良が生じ、接続部が発熱して電源コード被覆が発火し、製品内の冷却用ファンに延焼したものと推定される。	—	事故の再発防止を図るため、平成20年6月20日にホームページへの情報掲載を行うとともに、同年6月21日に新聞社を掲載し、対象製品について、注意喚起及び無償改修(電源コードの交換及び難燃性を向上させた冷却用ファンへの交換)を実施しています。また、同社では、平成21年6月9日から18日にかけて新聞社を再度掲載。平成22年9月から当該リコール情報を掲載	経済産業 省 重大製 品事故 (2012- 3357)	1	家庭用 電気製 品
A2012 01020	2013/3/2	電子レンジ	IM-575 (岩谷産 業株式 会社ブ ランド)	株式会 社千石 (岩谷産 業株式 会社ブ ランド)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:千葉県)		事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。	—	販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象機種について、平成15年9月2日から複数回、新聞社を掲載するとともにテレビCM放送で、注意喚起を行い、対象製品について、無償改修(スイッチ部の交換)を実施している。また、平成22年以降複数回にわたり、テレビCM放送で使	経済産業 省 重大製 品事故 (2012- 3432)	1	家庭用 電気製 品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類 ¹	品目
A2012-01024	2013/2/28	電子レンジ	AX-M1	シャープ株式会社	11.火災	当該製品で食品を加熱中、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:和歌山県)		当該製品は、電気部品収納部にある高圧トランスが焼損していたことから、導波管の製造不良によりマグネトロン劣化が促進され、高圧トランスに過大な負荷がかかったことから高圧トランスが過熱・焼損に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3434)	1	家庭用電気製品
A2012-01031	2013/3/10	電子レンジ	KRD-0105	小泉成器株式会社	11.火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:鳥取県)		事故原因は、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク(電気火花)が発生し、トラッキング現象(絶縁破壊による短絡)が起こり、出火に至ったものと考えられる。	—	小泉成器株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年9月12日に新聞社告を掲載し、使用の中止を呼び掛けるとともに、無償改修を実施している。また、同社では、平成20年3月以降複数回にわたり、テレビCM放送で注意喚起を行い、対象製品について	経済産業省 重大製品事故 (2012-3476)	1	家庭用電気製品
A2012-01041	2013/3/11	電子レンジ	IM-574 (岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド)	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:大阪府)		出力切替スイッチの接点に溶融が認められたことから、接点が接触不良により異常過熱し、出火に至ったものと推定されるが、接触不良となった原因については特定できなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3576)	1	家庭用電気製品
A2012-00446	2012/7/11	投げ込み式湯沸器	P05F07R	株式会社パアグ	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の本体が完全に収まらないバケツ内に斜めに入れたことによってフロートスイッチが作動し、さらに正常水位以下で使用されていたため、ヒーターの一部が空焚き状態となって過熱するとともに樹脂製のヒーターカバーが焼損し、製品上部に延焼したものと推定される。なお、取扱説明書には使用時の水量及び設置方法に関する注意表示が記載されていた。	—	株式会社パアグでは、2011年7月生産分よりヒーターカバーをステンレス製に変更するとともに、取扱説明書及び自社ホームページに取扱方法に関する解説を図式で行い、使用時の注意喚起・啓発を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1438)	1	家庭用電気製品
A2012-00728	2012/11/17	投げ込み式湯沸器	TSE-22-T(HI)	株式会社津田商事	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		事故原因は、当該製品のメインスイッチを切らずに浴槽から出して放置したことに加え、安全装置(フロートスイッチ等の過熱防止機能)が適切に働かず、発煙、出火したものと考えられる。	—	株式会社津田商事は、対象機種について、平成19年5月8日に新聞社告を掲載し、また、ホームページでの情報掲載等により、注意喚起を行うとともに、平成19年5月20日から追加安全装置(電極式水感スイッチ)を無償配布する措置をとっている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2288)	1	家庭用電気製品
A2012-00825	2013/1/17	布団乾燥機	MD-S2	東芝ホームテクノ株式会社	11.火災	当該製品を使用中、異常に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:大分県)		当該製品の焼損が著しく、一部確認できない部品もあり、製品起因か否かも含め、原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2648)	1	家庭用電気製品
A2012-00796	2013/1/10	浴室暖房機	FE-13 F3V	松下精工(株)(現在:パナソニックエコシステムズ)	11.火災	当該製品の電源を入れた後、しばらくして入浴しようとしたところ、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損、周辺を汚損した。(事故発生地:埼玉県)		調査の結果、当該製品の電源基板交換時に端子部に応力を加えたため、ヒーター接続端子のはんだ接続部に接触不良が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-2599)	1	家庭用電気製品
2012-2021	2012/7/30	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ノートパソコンを使用していたところ、ACアダプターから異臭がし、アダプターの外郭樹脂が溶融した。	約6年10月	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	販売事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-2248	2003/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2249	2004/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2250	2004/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2251	2005/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2252	2005/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターの外郭樹脂が溶融した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2253	2005/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2254	2006/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2255	2007/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-2256	2007/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2257	2007/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2258	2007/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2259	2007/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2260	2007/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2261	2008/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2262	2008/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2263	2008/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アスース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類コード	品目
2012-2264	2009/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2265	2010/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2266	2010/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2267	2010/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2268	2011/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2269	2011/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2270	2011/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2271	2012/00/00	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アース・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-2614	2013/1/3	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】	ADP-65DB	アス・ス・ジャパン(株)(現在:ペガトロン・ジャパン)	5.製品破損	ノートパソコンを使用中、ACアダプターから発煙した。	不明	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってのはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0394	2012/04/00	ACアダプター(パソコン用)【直流電源装置】	VGP-A C19V17	ソニーイーエムシーエス(株)	5.製品破損	パソコンのACアダプターから漏電し、プレーカーが落ちた。	約3年2月	パソコンに付属のACアダプターにおいて、放熱板とシールド板間の絶縁用テープが、使用に伴う温度サイクルの影響によりずれ易い構造であったため、絶縁不良を生じて漏電したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2009(平成21)年10月27日付けホームページ、及び翌28日付け新聞に社告を掲載するとともに、登録ユーザーへのEメール、及びDMを送付し、無償で対策済製品への交換を実施している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1520	2010/4/6	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用の電源アダプターから異臭がし、電源が入らなくなった。	不明	当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1725	1995/07/00	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1726	1996/11/00	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1727	1997/06/00	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1728	1997/06/00	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1729	1997/11/00	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
2012-1730	1998/01/00	ACアダプター(楽器用)【直流通電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから異臭がした。	不明	当該品は、出カコードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1731	2000/12/00	ACアダプター(楽器用)【直流通電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出カコードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1732	2000/12/00	ACアダプター(楽器用)【直流通電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出カコードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1733	2001/04/00	ACアダプター(楽器用)【直流通電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから異臭がした。	不明	当該品は、出カコードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1734	2005/04/00	ACアダプター(楽器用)【直流通電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから異臭がした。	不明	当該品は、出カコードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1735	2006/10/00	ACアダプター(楽器用)【直流通電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出カコードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1736	2007/05/00	ACアダプター(楽器用)【直流通電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出カコードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1737	2008/10/00	ACアダプター(楽器用)【直流通電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出カコードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1738	2012/2/24	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	PA-3	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから発煙した。	不明	当該品は、出力コードプロテクター付近でプラス極芯線の絶縁被覆に亀裂が発生し、マイナス極芯線と短絡したため、トランスに過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、トランス内部にある温度ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2169	2012/11/12	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	AD-12 ML	カシオ計算機(株)	5.製品破損	ACアダプターをコンセントから抜いたところ、プラグが取れて火花が散った。	約6月	プラグ部分がスライド式でプラグ交換できる構造のものであり、使用中、交換用プラグの樹脂溶着部に応力が加わる構造であることから、溶着部の一部が剥がれた際、内部の配線金具が変形し短絡してスパークを生じたものと推定される。	A1	輸入事業者は、2010(平成22)年6月8日付けでホームページ及び新聞に社告を掲載し、改良品に無償交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2314	2012/11/27	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	AD-12 ML	カシオ計算機(株)	5.製品破損	ACアダプターをコンセントから抜いたところ、異音がして火花が出た。	約3年3月	プラグ部分がスライド式でプラグ交換できる構造のものであり、使用中、交換用プラグの樹脂溶着部に応力が加わる構造であることから、溶着部の一部が剥がれた際、内部の配線金具が変形し短絡してスパークを生じたものと推定される。	A1	輸入事業者は、2010(平成22)年6月8日付けでホームページ及び新聞に社告を掲載し、改良品に無償交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3118	2013/1/26	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】	AD-12 ML	カシオ計算機(株)	5.製品破損	通信販売で購入したACアダプターの電源プラグ部分から火花が出た。	約3年	プラグ部分がスライド式でプラグ交換できる構造のものであり、使用中、交換用プラグの樹脂溶着部に応力が加わる構造であることから、溶着部の一部が剥がれた際、内部の配線金具が変形し短絡してスパークを生じたものと推定される。	A1	輸入事業者は、2010(平成22)年6月8日付けでホームページ及び新聞に社告を掲載し、改良品に無償交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0515	2012/5/26	LEDランプ(電球型)	DL-LA 8AN	シャープ(株)	5.製品破損	使用中のLEDランプのカバーが突然落下した。	約1年	当該製品は、電球型のLEDランプで、ドーム状のカバー(ポリカーボネート製)が接着剤によって取り付けられている構造であった。事故品は、当該カバーが分離しており、接着剤が軟化していたことから、使用に伴う発熱によって高温にさらされたことに加え、湿度等の環境条件が影響して接着剤が軟化し、接着力が低下したためにカバーが外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、人的被害に至っていないことから、カバーが外れたとの消費者からの申し出に対しては、製品の無償交換に応じており、その旨を主な販売店に周知している。なお、2011(平成23)年7月生産分から、接着剤を変更し、さらに同年9月生産分から、ツメ嵌合による機械的な手段を	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0703	2012/6/9	LEDランプ(電球型)	DL-LA 8AN	シャープ(株)	5.製品破損	使用中のLEDランプのカバーが突然落下した。	約1年1月	当該製品は、電球型のLEDランプで、ドーム状のカバー(ポリカーボネート製)が接着剤によって取り付けられている構造であった。事故品は、当該カバーが分離しており、接着剤が軟化していたことから、使用に伴う発熱によって高温にさらされたことに加え、湿度等の環境条件が影響して接着剤が軟化し、接着力が低下したためにカバーが外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、人的被害に至っていないことから、カバーが外れたとの消費者からの申し出に対しては、製品の無償交換に応じており、その旨を主な販売店に周知している。なお、2011(平成23)年7月生産分から、接着剤を変更し、さらに同年9月生産分から、ツメ嵌合による機械的な手段を	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0857	2012/7/10	LEDランプ(電球型)	DL-LA 81N	シャープ(株)	5.製品破損	LEDランプのカバーが突然落下した。	約1年	当該製品は、電球型のLEDランプで、ドーム状のカバー(ポリカーボネート製)が接着剤によって取り付けられている構造であった。事故品は、当該カバーが分離しており、接着剤が軟化していたことから、使用に伴う発熱によって高温にさらされたことに加え、湿度等の環境条件が影響して接着剤が軟化し、接着力が低下したためにカバーが外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、人的被害に至っていないことから、カバーが外れたとの消費者からの申し出に対しては、製品の無償交換に応じており、その旨を主な販売店に周知している。なお、2011(平成23)年7月生産分から、接着剤を変更し、さらに同年9月生産分から、ツメ嵌合による機械的な手段を	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0906	2012/1/6	LEDランプ(電球型)	DL-LA 81N	シャープ(株)	5.製品破損	使用中のLEDランプのカバーが突然落下した。	約1年	当該製品は、電球型のLEDランプで、ドーム状のカバー(ポリカーボネート製)が接着剤によって取り付けられている構造であった。事故品は、当該カバーが分離しており、接着剤が軟化していたことから、使用に伴う発熱によって高温にさらされたことに加え、湿度等の環境条件が影響して接着剤が軟化し、接着力が低下したためにカバーが外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、人的被害に至っていないことから、カバーが外れたとの消費者からの申し出に対しては、製品の無償交換に応じており、その旨を主な販売店に周知している。なお、2011(平成23)年7月生産分から、接着剤を変更し、さらに同年9月生産分から、ツメ嵌合による機械的な手段を	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類1	品目
2012-1555	2012/10/2	LEDランプ(電球型)	DL-LA8AN	シャープ(株)	5.製品破損	LEDランプのカバーが突然落下し、肩にあたった。	約1年	当該製品は、電球型のLEDランプで、ドーム状のカバー(ポリカーボネート製)が接着剤によって取り付けられている構造であった。事故品は、当該カバーが分離しており、接着剤が軟化していたことから、使用に伴う発熱によって高温にさらされたことに加え、湿度等の環境条件が影響して接着剤が軟化し、接着力が低下したためにカバーが外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、人的被害に至っていないことから、カバーが外れたとの消費者からの申し出に対しては、製品の無償交換にに応じており、その旨を主な販売店に周知している。なお、2011(平成23)年7月生産分から、接着剤を変更し、さらに同年9月生産分から、ツメ嵌合による機械的な手段を	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2114	2012/11/10	LEDランプ(電球型)	DL-LA51N	シャープ(株)	5.製品破損	使用中のLEDランプのカバーが突然落下した。	不明	当該製品は、電球型のLEDランプで、ドーム状のカバー(ポリカーボネート製)が接着剤によって取り付けられている構造であった。事故品は、当該カバーが分離しており、接着剤が軟化していたことから、使用に伴う発熱によって高温にさらされたことに加え、湿度等の環境条件が影響して接着剤が軟化し、接着力が低下したためにカバーが外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、人的被害に至っていないことから、カバーが外れたとの消費者からの申し出に対しては、製品の無償交換にに応じており、その旨を主な販売店に周知している。なお、2011(平成23)年7月生産分から、接着剤を変更し、さらに同年9月生産分から、ツメ嵌合による機械的な手段を	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2609	2013/1/19	LEDランプ(電球型)	DL-LA81N	シャープ(株)	5.製品破損	使用中のLEDランプのカバーが、幼児(2歳)の頭に落下した。	約1年	当該製品は、電球型のLEDランプで、ドーム状のカバー(ポリカーボネート製)が接着剤によって取り付けられている構造であった。事故品は、当該カバーが分離しており、接着剤が軟化していたことから、使用に伴う発熱によって高温にさらされたことに加え、湿度等の環境条件が影響して接着剤が軟化し、接着力が低下したためにカバーが外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、人的被害に至っていないことから、カバーが外れたとの消費者からの申し出に対しては、製品の無償交換にに応じており、その旨を主な販売店に周知している。なお、2011(平成23)年7月生産分から、接着剤を変更し、さらに同年9月生産分から、ツメ嵌合による機械的な手段を	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2220	2012/11/12	スチームアイロン(コードレス)【電気アイロン】	SG-5888B	イー・ビー・アイ(株)(倒産)	5.製品破損	使用中のスチームアイロンから発煙し、機器の一部が溶けた。	約4年	ヒーター温度を制御しているサーモスタットが定格不足であったため、接点が溶着して連続通電状態になり、ヒーター温度が異常上昇し、さらに異常温度上昇時に通電を遮断する温度ヒューズに不具合があり、正常に作動しなかったことから、発煙・溶融したものと推定される。	A1	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0285	2012/02/00	ペット用ヒーター【その他の採暖用電気器具】	テキオンヒーター角型Lサイズ(ブランド:ドギーマンハヤシ)	HZ-KAWAI JAPAN(株)	5.製品破損	ペット用ヒーターを使用中、コンセントプラグから発火した。	不明	横方向の屈曲に対して、強度が不十分のため、電源プラグ部分付近で断線が生じ、短絡したものと推定される。	A1	ブランド事業者は、2007(平成19)年10月29日及び2008(平成20)年8月1日付けホームページに告知を掲載し、注意喚起を行っている。なお、当該品は既に輸入・販売を終了しており、後継機種はコンセントプラグ部分の設計を変更し、取扱説明書に表示の追加を行っている。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-2117	2012/11/16	ミニマット(電気マット)【電気座布団】	YMM-605(ブランド:(株)山善)	ワタナベ工業(株)	4.拡大被害	使用中の電気ミニマットのマット部分から発煙、発火し、床材や他の機器の電源コードを焦がした。	約7年11月	ヒーター線の接着強度が十分でなかったため、通常使用においてヒーター線が固定位置より移動して重なり合い、お互いの発熱によりヒーター線の被覆が溶け、スパークが発生したため、焼損したものと推定される。なお、当該製品にはサーモスタットと温度ヒューズが装着されていたが、異常発熱した箇所と離れたため作動しなかったものと推定される。	A1	輸入事業者は、2007(平成19)年1月22日、2008(平成20)年12月1日及び2012(平成24)年2月21日付けのホームページに社告を掲載し、無償で製品交換を行っている。なお、過去にヒーター線の移動により通電不良になった苦情があったことから、2005(平成17)年7月より接着強	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3001	2013/1/10	加湿器(スチーム式)【加湿器】	KS-31W	TDK(株)	4.拡大被害	加湿器から発火し、畳の一部が焦げた。	約19年	タンク部と蒸発皿を接続しているビスが緩んだため水が漏れ、水に含まれている銹物がバイメタル部分に蓄積し、接触抵抗が大きくなり、発熱、その熱により本体カバーのプラスチックが発火したものと推定される。	A1	製造事業者は、1994(平成6)年7月20日付け及び1995(平成7)年3月31日付けの新聞に社告を掲載するとともに、ホームページにも掲載し、製品の回収を行っている。また、その後も他の型式を含めて、新聞に社告を掲載し、各地方紙にチラシを挿入するとともに、テレビCM放送を行い、	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0445	2012/5/15	空気清浄機(除加湿機能付)【空気清浄機】	MCZ65K-W	ダイキン工業(株)	4.拡大被害	使用中の空気清浄機から焦げ臭いにおいがし、発煙した。	約2年2月	当該製品は2010(平成22)年4月10日実施のリコールの際に、安全装置(サーモスタット)を追加していたが、除湿エレメントに可燃性物質と吸熱作用のある物質が同じ箇所に付着することで可燃性物質による異常発熱が一時的に抑制され、安全装置では異常発熱を検出できず、除湿エレメントの回転により発熱箇所が加湿エレメントと重なる位置で着火し、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年2月3日付ホームページ及び翌4日付新聞に社告を掲載し、無償で製品回収を行い、加湿エレメント前面に金属カバーを取り付けた後継機種に交換している。なお、当該製品は、2010(平成22)年4月10日付社告により、安全装置の追加を実施していた。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-0565	2012/6/1	空気清浄機(除加湿機能付)【空気清浄機】	MCZ659-W	ダイキン工業(株)	4.拡大被害	使用中の空気清浄機から異臭がし、発煙した。	約4年7月	当該品の除湿エレメントに可燃性物質と吸熱作用のある物質が同じ箇所に付着することで可燃性物質による異常発熱が一時的に抑制され、安全装置では異常発熱を検出できず、除湿エレメントの回転により発熱箇所が加湿エレメントと重なる位置で着火し、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年2月3日付ホームページ及び翌4日付新聞に社告を掲載し、無償で製品回収を行い、加湿エレメント前面に金属カバーを取り付けた後継機種に交換している。なお、当該製品は、2010(平成22)年4月10日付社告により、安全装置の追加を実施していた。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0664	2012/6/16	空気清浄機(除加湿機能付)【空気清浄機】	MCZ65K-W	ダイキン工業(株)	5.製品破損	使用中の空気清浄機から発煙した。	約2年2月	当該品の除湿エレメントに可燃性物質と吸熱作用のある物質が同じ箇所に付着することで可燃性物質による異常発熱が一時的に抑制され、安全装置では異常発熱を検出できず、除湿エレメントの回転により発熱箇所が加湿エレメントと重なる位置で着火し、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年2月3日付ホームページ及び翌4日付新聞に社告を掲載し、無償で製品回収を行い、加湿エレメント前面に金属カバーを取り付けた後継機種に交換している。なお、当該製品は、2010(平成22)年4月10日付社告により、安全装置の追加を実施していた。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0085	2012/3/28	空気清浄機【空気清浄機】	ACM75H-W	ダイキン工業(株)	5.製品破損	使用中の空気清浄機から発煙し、機器内部のフィルターなどが焼損した。	約3年	当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルターに接触することにより、導電性物質が集塵フィルターに付着した際に、集塵フィルターと脱臭フィルターの間で放電が発生し、発火したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2010(平成22)年4月10日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、集塵フィルターと接触しないよう変更した集塵用電極に交換修理を行っている。また、同年4月9日に経済産業省は注意喚起のプレスリリースを行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1036	2012/7/27	空気清浄機【空気清浄機】	ACM75H-W	ダイキン工業(株)	5.製品破損	使用中の空気清浄機から発煙した。	約3年	当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルターに接触することにより、導電性物質が集塵フィルターに付着した際に、集塵フィルターと脱臭フィルターの間で放電が発生し、発火したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2010(平成22)年4月10日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、集塵フィルターと接触しないよう変更した集塵用電極に交換修理を行っている。また、同年4月9日に経済産業省は注意喚起のプレスリリースを行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1398	2012/8/3	空気清浄機【空気清浄機】	ACM75G-W	ダイキン工業(株)	5.製品破損	使用中の空気清浄機から異臭がして発火し、機器内部が焼損した。	約4年2月	当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルターに接触することにより、導電性物質が集塵フィルターに付着した際に、集塵フィルターと脱臭フィルターの間で放電が発生し、発火したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2010(平成22)年4月10日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、集塵フィルターと接触しないよう変更した集塵用電極に交換修理を行っている。また、同年4月9日に経済産業省は注意喚起のプレスリリースを行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1712	2012/10/11	空気清浄機【空気清浄機】	MC709K-W	ダイキン工業(株)	5.製品破損	空気清浄機から発煙し、火花が出た。	不明	当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルターに接触することにより、導電性物質が集塵フィルターに付着した際に、集塵フィルターと脱臭フィルターの間で放電が発生し、発火したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2010(平成22)年4月10日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、集塵フィルターと接触しないよう変更した集塵用電極に交換修理を行っている。また、同年4月9日に経済産業省は注意喚起のプレスリリースを行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0558	2012/6/3	蛍光灯(電球型)【蛍光灯】	EFA13ED-E-U	東芝ライテック(株)	5.製品破損	使用中の蛍光灯から発煙した。	約1年	蛍光灯が使用末期になると、インバーター回路基板上のトランジスターに過電流が流れることから、トランジスターが破損し、抵抗に過負荷が加わり異常発熱して発煙し、口金付近の樹脂が変形したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0605	2011/4/8	蛍光灯(電球型)【蛍光灯】	EFG25EL/20-ZJ	東芝ライテック(株)	5.製品破損	蛍光灯のガラスカバーが破損、落下した。	不明	当該品は、樹脂カバーに通気口があり、ランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、フィルムコンデンサーが絶縁低下し、内部で異常発熱してガスが放出され、ガラスカバー内の圧力が上がったとき、通気口からガス排出が間に合わず、さらにガラスグロブの接着力が弱かったことから、本体から外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年6月15日付新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。なお、当該製品は、別型式の同種事例があり、2007(平成19)年7月11日付新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っていた代替品であった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-0606	2011/6/27	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG25 ED/20-ZJ	東芝ライテック(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプのガラスカバーが破損、落下した。	不明	当該品は、樹脂カバーに通気口があり、ランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、フィルムコンデンサーが絶縁低下し、内部で異常発熱してガスが放出され、ガラスカバー内の圧力が上がったとき、通気口からガス排出が間に合わず、さらにガラスグローブの接着力が弱かったことから、本体から外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。なお、当該製品は、別型式の同種事例があり、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っていた代替品であった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0607	2011/9/21	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG25 EL/20-ZJ	東芝ライテック(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプのガラスカバーが破損、落下した。	不明	当該品は、樹脂カバーに通気口があり、ランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、フィルムコンデンサーが絶縁低下し、内部で異常発熱してガスが放出され、ガラスカバー内の圧力が上がったとき、通気口からガス排出が間に合わず、さらにガラスグローブの接着力が弱かったことから、本体から外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。なお、当該製品は、別型式の同種事例があり、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っていた代替品であった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0608	2012/1/20	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG25 ED/20-ZJ	東芝ライテック(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプのガラスカバーが破損、落下した。	不明	当該品は、樹脂カバーに通気口があり、ランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、フィルムコンデンサーが絶縁低下し、内部で異常発熱してガスが放出され、ガラスカバー内の圧力が上がったとき、通気口からガス排出が間に合わず、さらにガラスグローブの接着力が弱かったことから、本体から外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。なお、当該製品は、別型式の同種事例があり、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っていた代替品であった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0642	2012/6/18	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFA25 ED/21-R	東芝ライテック(株)	5.製品破損	使用中の蛍光灯ランプから異音がし、火花と煙が出た。	約1年6月	蛍光管が使用末期になると、インバーター回路基板上のトランジスター(MOSFET)に過電流が流れることから、トランジスターが破損、焼損して発煙したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、2010(平成22)年6月生産分より、回路に電流ヒューズを追加している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1648	2012/9/20	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG25 ED/20-ZJ	東芝ライテック(株)	5.製品破損	点灯中の蛍光灯ランプのガラスカバーが破損、落下した。	約6年	当該品は、樹脂カバーに通気口があり、ランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、フィルムコンデンサーが絶縁低下し、内部で異常発熱してガスが放出され、ガラスカバー内の圧力が上がったとき、通気口からガス排出が間に合わず、さらにガラスグローブの接着力が弱かったことから、本体から外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。なお、当該製品は、別型式の同種事例があり、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っていた代替品であった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2093	2005/02/00	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG21 EL	東芝ライテック(株)	5.製品破損	ダウンライトに使用していた蛍光灯ランプのガラスグローブが落下し、破損した。	不明	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスター・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、ランプよりガラスグローブが外れ、破損・落下に至ったものと推定される。	A1	製造事業者は、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページ、並びに2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2094	2006/06/00	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG21 EL	東芝ライテック(株)	5.製品破損	シャンデリアに使用していた蛍光灯ランプのガラスグローブが落下し、破損した。	不明	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスター・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、ランプよりガラスグローブが外れ、破損・落下に至ったものと推定される。	A1	製造事業者は、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページ、並びに2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2095	2007/1/2	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG21 EL	東芝ライテック(株)	5.製品破損	つり下げ式白熱電灯器具に使用していた蛍光灯ランプのガラスグローブが落下し、破損した。	不明	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスター・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、ランプよりガラスグローブが外れ、破損・落下に至ったものと推定される。	A1	製造事業者は、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページ、並びに2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
2012-2226	2012/11/22	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG21 EN	東芝ライテック(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプのガラスグローブが落下した。	不明	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスター・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、ランプよりガラスグローブが外れ、破損・落下に至ったものと推定される。	A1	製造事業者は、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページ、並びに2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2228	2012/11/26	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG21 EL	東芝ライテック(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプのガラスグローブが落下した。	不明	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスター・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、ランプよりガラスグローブが外れ、破損・落下に至ったものと推定される。	A1	製造事業者は、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページ、並びに2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2425	2012/12/14	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG25 EL/20-ZJ	東芝ライテック(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプのガラスカバーが破損、落下した。	不明	当該製品は、樹脂カバーに通気口があり、ランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、フィルムコンデンサーが絶縁低下し、内部で異常発熱してガスが放出され、ガラスカバー内の圧力が上がったとき、通気口からガス排出が間に合わず、さらにガラスグローブの接着力が弱かったことから、本体から外れて落下したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。なお、当該製品は、別型式の同種事例があり、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っていた代替品であった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3382	2013/2/23	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG21 ED	東芝ライテック(株)	5.製品破損	点灯中の蛍光灯ランプのガラスカバーが破損し、落下した。	不明	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスター・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、ランプよりガラスグローブが外れ、破損・落下に至ったものと推定される。	A1	製造事業者は、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページ、並びに2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3582	2013/3/15	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG21 EL	東芝ライテック(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプのガラスグローブが破損した。	不明	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスター・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、ランプよりガラスグローブが外れ、破損・落下に至ったものと推定される。	A1	製造事業者は、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページ、並びに2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2016	2012/2/27	蛍光灯ランプ(電球型、スパイラル形)【蛍光灯ランプ】	SOLAN A LT-60(ブランド: (株)豊光社)	コックス(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプ(電球型)のガラスカバーが、点灯中に落下した。	約6月	当該製品のガラスカバーは、接着剤によって本体口金に取り付けられている構造で、使用に伴って接着剤の主成分である高分子ポリマーの分子鎖が切れて変色・粉体化する場所があることから、選定した接着剤(接着剤メーカー推奨品)が当該製品の材料として不適切であったため、使用に伴う熱、光等の複合的な影響によってポリマーが変質し、接着力が低下してガラスカバーが外れたものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年3月14日付けで電話・訪問による連絡、さらに同年9月3日付けでブランド事業者を通じて顧客に社告文書を通じ、製品の回収及び改良品の本体とガラスカバーの接合について、接着剤を変更するとともに、本体に設けた	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2105	2012/3/9	蛍光灯ランプ(電球型、スパイラル形)【蛍光灯ランプ】	SOLAN A LT-60(ブランド: (株)豊光社)	コックス(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプ(電球型)のガラスカバーが、点灯中に落下した。	約6月	当該製品のガラスカバーは、接着剤によって本体口金に取り付けられている構造で、使用に伴って接着剤の主成分である高分子ポリマーの分子鎖が切れて変色・粉体化する場所があることから、選定した接着剤(接着剤メーカー推奨品)が当該製品の材料として不適切であったため、使用に伴う熱、光等の複合的な影響によってポリマーが変質し、接着力が低下してガラスカバーが外れたものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年3月14日付けで電話・訪問による連絡、さらに同年9月3日付けでブランド事業者を通じて顧客に社告文書を通じ、製品の回収及び改良品の本体とガラスカバーの接合について、接着剤を変更するとともに、本体に設けた	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2106	2012/4/4	蛍光灯ランプ(電球型、スパイラル形)【蛍光灯ランプ】	SOLAN A LT-60(ブランド: (株)豊光社)	コックス(株)	5.製品破損	蛍光灯ランプ(電球型)のガラスカバーが、点灯中に落下した。	約6月	当該製品のガラスカバーは、接着剤によって本体口金に取り付けられている構造で、使用に伴って接着剤の主成分である高分子ポリマーの分子鎖が切れて変色・粉体化する場所があることから、選定した接着剤(接着剤メーカー推奨品)が当該製品の材料として不適切であったため、使用に伴う熱、光等の複合的な影響によってポリマーが変質し、接着力が低下してガラスカバーが外れたものと推定される。	A1	輸入事業者は、2012(平成24)年3月14日付けで電話・訪問による連絡、さらに同年9月3日付けでブランド事業者を通じて顧客に社告文書を通じ、製品の回収及び改良品の本体とガラスカバーの接合について、接着剤を変更するとともに、本体に設けた	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1347	2012/8/21	掃除機(充電式)	ZB2904X	エレクトロラックス・ジャパン(株)	5.製品破損	ネット通販で購入した掃除機を充電器にセットしたところ、モーターが回り異音が生じて発煙した。	約1年7月	マイコンのプログラムに不具合があったため、誤動作を生じてモーター制御用のトランジスタが過負荷状態となり、異常発熱して発煙し、電源も切れなくなったものと推定される。 <small>＜事業者の見解＞製造プロセスにおいて、PCB基板上に半田不良あるいは、導電性異物混入が発生し、これが誤動作の原因になったと推測する。なお、仮に電源が切れなくなった場合でも、製品はエレクトロラックス社内部及び外部の全ての安全 <td>A1</td> <td>輸入事業者は、2010(平成22)年10月から顧客リストに基づき製品を回収し、修理・交換を行っている。</td> <td>消費者センター</td> <td>1</td> <td>家庭用電気製品</td>	A1	輸入事業者は、2010(平成22)年10月から顧客リストに基づき製品を回収し、修理・交換を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0707	2012/4/12	直流電源装置【直流電源装置】	ES1910用充電器RC01(ブランド:セイコーエスヤード)	(株)泉精器製作所	4.拡大被害	シェーバーを充電中、充電器から発火し、ゴザの一部が焦げた。	不明	充電器内にある発振トランスの巻線部に絶縁不良があったため、巻線間が一部短絡して過電流が流れ、回路のヒューズ抵抗が溶断した際の熱により、ヒューズ抵抗周辺の充填材が炭化してバイパス回路を形成し、さらにその部分に電流が流れて過熱、発火したものと推定される。	A1	ブランド事業者は、2000(平成12)年6月から2003(平成15)年10月までに新聞に計6回の社告を行い、ホームページにも掲載し、製品の回収、交換を行っている。また、製造品は充填材を炭化しにくい材質に変更し、発振トランスの巻線相互間の耐圧チェックを全数行うようにした。経済産業	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2194	2012/11/28	電気あんか(充電式)	KIR-S4S	三洋電機(株)	5.製品破損	充電式電気あんかを充電中、本体のDCジャック部分が熱変形して焦げていた。	約2年	DCプラグ内のスリーブ内径が、接続使用時に加わる応力により揺がれやすい構造であったため、本体DCジャックとの間で接触不良が生じ、異常発熱により変形・焼損したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、当該製品は、2008(平成20)年に販売を終了しており、後継機種については、DCプラグのコードプロテクター形状を応力等の負荷を受けにくい形に変更し、さらに、65℃以上で運転を停止するよう、	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3213	2013/2/19	電気カーペット(畳型)【電気マット】	STN-201A	泉州電業(株)	5.製品破損	使用中の電気カーペットから発煙した。	20日	事故品は畳にヒーター線を内蔵した4枚1セットの製品であり、決められた組合せの2枚組でも使用可能であったが、接続コネクタが共通のため、誤った2枚組でも使用できる設計であったことから、ヒーター線に過電流が流れて発煙したものと推定される。	A1	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2013(平成25)年2月19日から顧客リストに基づき連絡し、製品の回収を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0635	2012/5/21	電気こんろ(ラジエントヒーター式)【電気こんろ】	MDS-218RE	(株)萬品電機製作所(倒産)	4.拡大被害	外出中に、電気こんろの上に置いていた樹脂製のトレイが溶融した。	約8年	当該機の耐ノイズ性が十分でなかったため、制御基板のコントロールICが誤作動し、電源スイッチが入ったものと推定される。	A1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者は倒産しているが、当該共同住宅の所有者は、全戸について確認し、別製品に交換対応した。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0946	2012/7/22	電気こんろ(ラジエントヒーター式)【電気こんろ】	MDS-113RE	(株)萬品電機製作所(倒産)	4.拡大被害	電気こんろ付近から出火し、周辺を焼損した。	不明	当該機の耐ノイズ性が十分でなかったため、制御基板のコントロールICが誤作動し、電源スイッチが入ったものと推定される。	A1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者は倒産しているが、当該共同住宅の管理組合は、全戸について確認し、別製品に交換対応した。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-2528	2013/1/10	電気ストーブ(カーボンヒーター)【電気ストーブ】	TSK-5328CT	燦坤日本電器(株)	5.製品破損	使用中のカーボンヒーターから異音が生じ、発火した。	約8年	出力切替用のダイオードが、電源投入時の突入電流に耐えられず異常発熱し、発火したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2008(平成20)年4月21日付けの新聞に告知を掲載し、無償で回収し、代替品(UHC-3T)との交換を行っていたが、代替品にも事故が発生したことから代替品とあわせて2011(平成23)年2月10日付けでホームページ、同月15日に新聞掲載、店頭告知を行い回収を行った	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3284	2013/01/00	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口内部が過熱して焦げた。	約1年2月	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	市町村	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3492	2011/12/12	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3493	2011/12/12	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3494	2011/12/13	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3495	2011/12/19	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3496	2011/12/19	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3497	2011/12/20	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3498	2011/12/26	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3499	2011/12/28	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類コード	品目
2012-3500	2011/12/28	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3501	2011/12/28	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3502	2011/12/29	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3503	2011/12/29	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3506	2011/12/29	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3507	2011/12/29	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3508	2011/12/29	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3511	2012/1/7	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3512	2012/1/10	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3513	2012/1/10	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3514	2012/1/10	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3515	2012/1/10	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3517	2012/1/12	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3518	2012/1/12	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3519	2012/1/12	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3520	2012/1/13	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3523	2012/1/16	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-O 203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3524	2012/1/23	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-O 203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3525	2012/1/24	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-O 203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3526	2012/1/24	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-O 203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3527	2012/1/24	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-O 203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3528	2012/1/25	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-O 203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3529	2012/1/25	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-O 203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3530	2012/1/25	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-O 203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3531	2012/1/30	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3532	2012/1/30	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3533	2012/2/1	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3534	2012/2/1	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3535	2012/2/8	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3536	2012/2/10	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3542	2012/2/20	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3543	2012/2/21	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3545	2012/2/27	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3546	2012/3/1	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3547	2012/3/14	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブから異臭がした。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、異臭がしたものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3548	2012/3/22	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3549	2012/3/26	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3551	2012/4/13	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3552	2012/4/17	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3555	2012/7/30	電気ストーブ (トイレ用、消臭機能付) 【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3557	2012/10/29	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変色したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3559	2012/11/5	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が溶けた。	不明	使用状況によって、本体側面の空気吸込口が塞がれて風量が低下し、温風温度が上昇したときに、安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅いため、吹き出し口付近の樹脂が過熱され、変形したものと推定される。	A1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0426	2012/4/13	電気ストーブ(パネルヒーター)【電気ストーブ】	サンラメラ600W型	(有)オリエンタルホープ(現在:(資)オリエンタル)	5.製品破損	電気ストーブの電源を入れたところ、異音が生じて発煙した。	約6年	発熱体(カーボンヒーター)の電極部が、ヒーターの熱により剥がれやすい構造であったため、接触不良が生じ、スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、発煙した電極部の接続部分は、セラミックパネルと金属のパネルで覆われており、発火の危険性は低いことから、既製品については措置はとらなかった。なお、2010(平成22)年度生産品より、発熱ユニットの配線接合部に湿気対策を施した配線の接合方法を変更している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3325	2013/3/5	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】	KHS-201	(株)大旺インターナショナルジャパン	5.製品破損	使用中のハロゲンヒーターから、発煙、発火した。	不明	ヒーターリード線と電源リード線を接続している圧着スリーブのサイズが適切でなく、かつ、圧着方法が適切でなかったため、繰り返し使用により、接触抵抗が増加して異常発熱し、樹脂カバーが焼損したものと推定される。	A1	輸入事業者が所在不明で連絡が付かず、措置がとれない状況であるため、当機種は2008(平成20)年3月12日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、消費者に対して使用中止を呼びかけている。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3299	2013/1/23	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	使用中の電気ストーブの上部から発煙した。	不明	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3410	2013/1/27	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約2月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3411	2013/1/27	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3412	2013/1/30	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3413	2013/2/4	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3414	2013/2/4	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3415	2013/2/15	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3416	2013/2/16	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3417	2013/2/18	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約4月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3418	2013/2/19	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3419	2013/2/19	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約4月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3420	2013/2/20	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約4月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-3421	2013/1/21	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3422	2013/2/22	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約4月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3423	2013/2/26	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約2月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3424	2013/2/26	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約4月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3425	2013/2/27	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約4月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3426	2013/2/28	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	S800R-SB	日本遠赤外線(株)	5.製品破損	通信販売で購入した電気ストーブを使用中、上部から発煙した。	約3月	ヒーター線(平形ニクロム線)と内部配線(より線)を重ね合わせ用スリーブでカシメ接続していたことから、接触不良が生じて異常発熱し、内部配線が断線・スパークして発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2013(平成25)年3月から顧客リストに基づき連絡を行い、製品点検及びカシメ接続部を突き合わせ用スリーブに変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1459	2012/9/3	電気やかん【電気湯沸器】	CK-FE10型	象印マホービン(株)	3.軽傷	電気やかんを使用中、湯が沸いた後に電源が切れなくなったことから、商品交換したが再び、電源が切れなくなったため、本体を持ち上げたところ、蒸気で手に火傷を負った。	約3月	ヒーター用のリレーが選定ミスであったため、リレー接点が溶着し、ヒーターが連続通電となったことから、蒸気の発生量が増えたものと推定される。	A1	輸入事業者は、空焚き防止用の温度ヒューズにより、焼損や発火等の拡大被害に至る可能性は低いことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1489	0000/00/00	電気送風機【送風機】	MVB200	(株)デンソーエース(現在:(株)デンソーセル)	5.製品破損	送風機が作動していないので点検したところ、内部が焼損していた。	不明	制御基板上の抵抗器に選定ミスがあったため、抵抗器に異常発熱が生じ、焼損したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2013(平成25)年6月17日からホームページに社告を掲載するとともに、顧客リストに基づきDMを送付し、無償点検及び対象製品の交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1629	2012/00/00	電気送風機【送風機】	MVB200	(株)デソーエース (現在: (株)デソーセル)	5.製品破損	送風機が作動していないので点検したところ、機器の一部が破損していた。	不明	制御基板上の抵抗器に選定ミスがあったため、抵抗器に異常発熱が生じ、焼損したものと推定される。	A1	輸入事業者は、2013(平成25)年6月17日からホームページに社告を掲載するとともに、顧客リストに基づきDMを送付し、無償点検及び対象製品の交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0500	2010/5/18	電気冷水水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01L	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	2日	当該製品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0501	2011/4/5	電気冷水水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01L	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	不明	当該製品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0502	2010/10/19	電気冷水水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01L	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	不明	当該製品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0503	2011/4/15	電気冷水水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01L	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	不明	当該製品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0504	2011/9/7	電気冷水水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01L	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	不明	当該製品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0505	2011/10/18	電気冷水水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01L	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	1日	当該製品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0506	2011/11/11	電気冷水水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01L	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	約5月	当該製品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-1593	2008/9/1	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	約6月	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。なお、サーモスタットの接点に緩みが確認されたことから、接点のカシメ不良もスパーク発生に影響したと考えられる。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1594	2009/2/2	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから火花が出た。	約6月	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、スパークが生じたものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1595	2009/9/17	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙し、火花が出た。	約3月	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1596	2009/9/21	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	約9月	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1597	2009/11/16	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	不明	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1598	2009/11/27	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	1日	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1599	2009/12/8	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから異臭がし、発煙した。	約1年	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。なお、サーモスタットの接点に緩みが確認されたことから、接点のカシメ不良もスパーク発生に影響したと考えられる。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1600	2009/12/18	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから異臭がし、発煙した。	2日	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-1601	2010/2/15	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙し、火花が出た。	1日	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1602	2010/3/18	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから異臭がし、発煙した。	約1年	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1603	2010/5/24	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	約2月	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1604	2010/6/21	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	5日	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1605	2010/8/10	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	1日	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1606	2011/1/11	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	不明	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1607	2011/01/00	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	不明	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1608	2011/2/14	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから異臭がした。	約8月	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、異常発熱して異臭がしたものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-1609	2011/3/29	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから異臭がした。	4日	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、異常発熱して異臭がしたものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1610	2012/1/4	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-01S	(株)ナック	5.製品破損	ウォーターサーバーから発煙した。	約1月	事故品の温度調整用サーモスタットが繰り返しの使用に伴い、接点の開閉によるスパークで、サーモスタットの樹脂ケースが炭化し、絶縁劣化する構造であったため、樹脂ケースが炭化したことで、サーモスタット端子間が絶縁不良となり、発煙に至ったものと推定される。	A1	輸入事業者は、レンタル専用であるため、2010(平成22)年10月1日から、契約している顧客に対してセラミックケース製サーモスタットを使用した製品に交換している。なお、当該品は既に輸入を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0484	2004/2/24	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633DP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ部にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更「①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0485	2004/12/13	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633DP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ部にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更「①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0486	2005/12/20	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633DP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ部にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更「①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0487	2008/1/24	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633DP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ部にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更「①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0488	2004/11/9	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633HP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ部にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更「①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0489	2003/11/10	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633NP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ部にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更「①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目分類 コー	品目
2012-0490	2009/6/9	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0491	2003/11/13	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0492	2003/12/12	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0493	2004/11/15	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0494	2004/12/16	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0495	2006/3/22	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0496	2006/4/28	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0497	2006/5/31	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリブ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリブが破損し、シャッター用の金属製板バネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更①リブ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板バネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-0498	2006/8/25	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WHA2633WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	延長コードを使っていたところ、タップ部分から火花が出た。	不明	当該品はタップ口にシャッターが付いているものであり、タップ内部のリップ強度が不足していたため、プラグを差し込んだ際にリップが破損し、シャッター用の金属製板パネが外れ、タップ内部の充電金属部分に接触して短絡・スパークが発生したものと推定される。	A1	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置をとらなかった。なお、後継機種については、構造変更「①リップ厚みを増加させ強度向上を図る、②タップ内部に板パネ侵入防止用の隔壁を追加」を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1661	2012/9/8	配線器具(調光器付スイッチ)【調光器】	ZPC643(ブランド:積水化学工業(株))	神保電器(株)	5.製品破損	照明器具の調光器付スイッチから発煙し、異臭がした。	不明	電源基板上のハイブリッドIC(非絶縁型DC/DCコンバータ)の入力側にヒューズが取り付けられていないことから、ハイブリッドIC内のチップ部品が故障した際に、他のチップ部品に過電流が流れ続け、ICが異常発熱して焼損、発煙したものと推定される。	A1	製造事業者は、2002(平成14)年8月より、ブランド事業者を通じて無償交換を実施している。なお、2001(平成13)年11月下旬以降の生産分から、IC内部のダイオード耐電圧を300Vから600Vに向上させるとともに、ICの入力側にヒューズを追加した。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-2316	2012/11/21	ACアダプター(タブレット端末用)【直流電源装置】	PCA01HWZ10(A01HW用(販売:イーアクセス(株)))	華為技術日本(株)	5.製品破損	ACアダプターをコンセントに差し込んだところ、火花が飛んでブレーカーが落ちた。	不明	製造時に内部のねじを締め付けすぎたため、ねじ穴の樹脂部が破損し、ねじとともに固定していた端子板が外れ、内部で異種間短絡が発生し、スパークが生じたものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年12月14日付けホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。また、販売事業者も同月13日付けホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0100	2012/3/17	LEDランプ(電球型)	LB-LED-M4L	(株)オーム電機	5.製品破損	点灯中のLEDランプが破裂した。	不明	製造工程で基板上のチップコンデンサーに外力が加わり、はんだ付け部にクラックが入っていたため、クラック部で放電が起きてチップコンデンサーが焼損し、その影響でカバーガラスが破損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故の発生はあるものの拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0887	2012/7/11	LEDランプ(電球型)	LB-LED-M4N	(株)オーム電機	5.製品破損	住宅の階段に使っていた照明器具のLED電球が破裂し、電球のガラス部分が飛び散った。	約6月	製造工程で基板上のチップコンデンサーに外力が加わり、はんだ付け部にクラックが入っていたため、クラック部で放電が起きてチップコンデンサーが焼損し、その影響でカバーガラスが破損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月18日からホームページに告知を掲載し、代替品に無償交換を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1348	2012/07/00	LEDランプ(電球型)	LDA6N-H31	(株)オーム電機	5.製品破損	使用中のLED電球が点灯しなくなったため、増し締めしたところ破損し、照明器具が故障した。	約1年	電球口金に中心電極を組み付ける圧入工程において、作業ミスがあったため、口金と中心電極の間にある絶縁物(ポリカーボネート樹脂)に亀裂や歪みが生じたことから、中心電極と内部配線が離れて点灯しなくなった際、電球の増し締めにより、絶縁物が破損して中心電極が脱落し、照明器具のソケット内部で短絡が生じたものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視することとした。なお、2011(平成23)年8月生産分より絶縁物の樹脂を変更し、2012(平成24)年3月生産分よりガラス製に変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1381	2012/9/5	エアコン室外機【電気冷房機】	RA225GX	ダイキン工業(株)	5.製品破損	使用中のエアコン室外機から異音が生じ、発煙した。	約18年	プリント基板とダイオードブリッジのはんだ付け部で、はんだ量が少ないものがあり、プリント基板と電装箱の熱伸縮の差ではんだ部に繰り返し応力が加わり、はんだクラックが発生したため、電解コンデンサーに逆電圧が印加され、コンデンサーが破損し、電解液が漏れ出てスパークにより着火し、電装箱が焼損したものと推定される。	A2	製造事業者は、2004(平成16)年10月19日付けの新聞及びホームページに社告掲載し無償で修理・点検を行っている。また、プリント基板の製造に対しては、品質特性基準で、はんだ盛りの限度見本を図解し、事故の再発防止に努めるとともに、プリント基板の熱衝撃試験を導入することによ	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2347	2012/12/14	エアコン室外機【電気冷房機】	RAZ285X	ダイキン工業(株)	5.製品破損	運転中のエアコン室外機が焼損した。	約17年1月	製造時にコンデンサーの端子部分が外力を受け、長期のエアコン運転時の振動によりコンデンサー端子部分が緩み、接触不良を起こして発煙・発火したものと推定される。	A2	製造事業者は、2009(平成21)年2月3日付けホームページ及び翌4日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検・修理を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類1	品目
2012-1985	2012/9/30	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	DY-185SDK200B	(株)ダイナコネクティブ(倒産)	5.製品破損	視聴中の液晶テレビから発煙、発火した。	約2年11月	製造時の電源基板のエイジングで、誤って過電流を印加し、ダイオードがダメージを受けていたため、ダイオードが異常発熱し、発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-3483	2012/11/15	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	KDL-40V5	ソニーイーエムシーエス(株)	5.製品破損	移動式スタンドに設置した液晶テレビを移動中、液晶テレビのリアキャビネットが破損した。	約3年	事故品は、リアキャビネット(ポリブタジエン含有ポリスチレン製)で保持される壁掛け用取付け部を介して移動式スタンドに固定されており、事故品キャビネット樹脂は、ゴム成分の減少と柔軟性の低下が認められた。事故は、特定の工場で生産した特定のキャビネット色の製品のみで発生していることから、製造上の不具合により、リアキャビネット強度が早期に低下し、移動時に加わった衝撃力等によって破損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2013(平成25)年3月14日付けでプレスリリース、ホームページへの情報掲載及び登録ユーザーへの電子メールによる通知を行い、同年3月27日付け新聞に社告を掲載し、壁掛け用取付け部を用いて設置されている対象製品について、無償で部品交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3484	2012/12/17	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	KDL-40V5	ソニーイーエムシーエス(株)	5.製品破損	移動式スタンドに設置した液晶テレビを移動中、液晶テレビのリアキャビネットが破損し、テレビが落下した。	不明	事故品は、リアキャビネット(ポリブタジエン含有ポリスチレン製)で保持される壁掛け用取付け部を介して移動式スタンドに固定されており、事故品キャビネット樹脂は、ゴム成分の減少と柔軟性の低下が認められた。事故は、特定の工場で生産した特定のキャビネット色の製品のみで発生していることから、製造上の不具合により、リアキャビネット強度が早期に低下し、移動時に加わった衝撃力等によって破損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2013(平成25)年3月14日付けでプレスリリース、ホームページへの情報掲載及び登録ユーザーへの電子メールによる通知を行い、同年3月27日付け新聞に社告を掲載し、壁掛け用取付け部を用いて設置されている対象製品について、無償で部品交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3485	2013/2/5	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	KDL-46V5	ソニーイーエムシーエス(株)	5.製品破損	移動式スタンドに設置した液晶テレビを移動中、液晶テレビのリアキャビネットが破損し、テレビが落下した。	不明	事故品は、リアキャビネット(ポリブタジエン含有ポリスチレン製)で保持される壁掛け用取付け部を介して移動式スタンドに固定されており、事故品キャビネット樹脂は、ゴム成分の減少と柔軟性の低下が認められた。事故は、特定の工場で生産した特定のキャビネット色の製品のみで発生していることから、製造上の不具合により、リアキャビネット強度が早期に低下し、移動時に加わった衝撃力等によって破損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2013(平成25)年3月14日付けでプレスリリース、ホームページへの情報掲載及び登録ユーザーへの電子メールによる通知を行い、同年3月27日付け新聞に社告を掲載し、壁掛け用取付け部を用いて設置されている対象製品について、無償で部品交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3107	2013/1/26	コーヒーメーカー【電気コーヒー沸器】	CA-12S	燦坤日本電器(株)	5.製品破損	使用中のコーヒーメーカーの下部から、発煙した。	不明	事故品内部にある電源コードとヒーターコードの圧着端子がカシメ不良であったため、接触不良が生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、今後は、生産工場に対して製造工程管理及び検品作業の徹底を促すこととした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0587	2011/00/00	スチームアイロン【電気アイロン】	TA-GX100	東芝ホームテクノ(株)	5.製品破損	使用中のアイロンを立てたところ、機器後部から熱湯が出た。	約2年	スチーム発生部のシール材に密着不良があったため、シール材の一部が剥がれ、すき間から蒸気が漏れて熱湯が出たものと推定される。	A2	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。今後は、製造工程でスチーム発生部の品質管理の強化を行うこととした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2334	2012/12/10	スチームアイロン【電気アイロン】	TA-B55	東芝ホームアプライアンス(株)(現在:東芝ホーム)	4.拡大被害	スチームアイロンのスイッチを切ったアイロン台に置いていたところ、アイロン台のカバーが溶けた。	約11月	事故品の温度調整機構に組み付け不良、あるいは内部に異物の付着があったため、温度調整機構が正常に働かず、設定温度よりも高温となり、アイロン台のカバー生地を溶かしたものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、今後は、不具合品について製造管理の徹底を行うこととした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2423	2012/12/20	スチームクリーナー(ハンディタイプ)【電気湯のし器】	シャークスチームポータブルSC630J-1	(株)オークローンマーケティング	3.軽傷	ネットオークションで購入したスチームクリーナーを使用中、延長ホースを接続する本体ノズルの根元部分が折れ、噴き出した蒸気で足に火傷を負った。	不明	事故品の折損したノズルは、ガラス繊維15%含有ポリブチレンテレフタレート(FRP)製であるところ、ガラス繊維の含有は認められず、さらに破断面には複数の空隙(ポイド)や亀裂が認められたことから、設計指図どおりにガラス繊維が混合されなかったことに加え、成形不良によるポイドのために強度不十分となり、使用に伴う熱の影響や応力によって折損し、蒸気が噴き出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、措置はとらなかった。なお、NITEは引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0159	2012/3/22	パソコン周辺機器(ハードディスク用ケーブル)【直流電源装置】	UD-505SA	(株)タイムリー	5.製品破損	ACアダプターの付属であるDC出力変換ケーブルの接続コネクタが溶解し、発煙した。	約1月	接続コネクタ内部で接続端子にカシメ不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、コネクタ樹脂が溶融・発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。なお、全在庫の検査を実施し、今後は、製造工程において視認検査及び通電検査を追加実施することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0567	2012/5/11	ヘアアイロン【電気髪ごて】	KHC-2500(ブランド:小泉成器(株))	(株)淀川電器製作所	4.拡大被害	ヘアアイロンの電源を入れたところ、異音と異臭がし、火花が出て、機器の先端部分が外れ、ドレッサー天板が焦げた。	約2年	スチーム発生部に表面処理不良があったため、腐食により内部のヒーターに水が浸入し、短絡・スパークが発生して焼損し、スチーム室の内圧が高まりタンク部が外れ、ドレッサー天板が焦げたものと推定される。	A2	輸入事業者は、付近が焦げただけでなく、焼損等の拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、当該製品の販売は既に終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0861	2012/6/20	ヘアドライヤー(ブラシ付)【毛髪乾燥機】	EH-KA25	パナソニック(株)	5.製品破損	スイッチオフ状態のヘアドライヤーの電源プラグをコンセントに差し込んだところ、勝手に作動した。	約3月	送風モーター付近の配線接続工程で電源配線の絶縁被覆を傷つけたため、モーター用整流器に接触し、モーターに通電されたものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至る可能性は低いことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0704	2012/6/27	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】	EH5441	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	3.軽傷	使用中のヘアドライヤーから異音が生じ、吹き出し口から羽根の破片が飛び出し、顔や目に当たってけがを負った。	約5年2月	事故品の送風ファン(ポリプロピレン製)は、モーター軸受部が破損してモーターから脱落しており、羽根4枚がすべて根元から破断していた。ファンの、モーター軸受部の縁部分に、組み付け不良による傷が認められたことから、当該工程不良によって、使用に伴い軸受部に応力が集中して破損し、ファンが外れて筐体と接触した衝撃で羽根が破断したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がなく、単品不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1755	2012/10/23	ペット用ヒーター(電球型)【その他の採暖用電熱器具】	HD-40C	(株)マルカン	5.製品破損	使用中のペット用ヒーターの電球ソケットの一部が溶け、電球が落下した。	15日	ガラス球とロ金に接着不良があったため、ロ金からガラス球が外れたものと推定される。なお、ソケット部分に溶けはなく、残っていた接着材が溶けたように見えたものであった。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、既製品に対する措置はとらなかった。なお、今後は、トルクレンチでの抜取検品に加えて、ロ金に重りをつけての負荷検品を全数実施し、接着剤の塗りムラ等の不良製品を選別除外することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2611	2013/1/11	ミニコンポ【その他の音響機器】	FSC-301	(株)REAL LIFE JAPAN	5.製品破損	ミニコンポから異音が生じた。	約4年1月	基板上の抵抗器にはんだ付け不良があったため、はんだクラックが生じてスパークが発生し、発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、既製品に対する措置はとらなかった。なお、当該製品は既に生産を終了しており、新製品からは品質管理を徹底することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3470	2013/2/22	ミニマット(電気マット)【電気座布団】	EC-K45M	(株)千住	4.拡大被害	電気ミニマットをいすの上で使用し、いすが焦げて穴が開いた。	約5年	ヒーター線を固定する接着剤の塗布が薄かったため、繰り返し使用によりヒーター線が外れて重なり合い、重なり合った部分の温度が異常上昇したことから、焦げたものと推定される。	A2	輸入事業者は、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該製品は既に輸入を終了している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0296	2012/4/21	温水洗浄便座【自動洗浄乾燥式便器】【電気便座】	TCF970	東陶機器(株)(現在:TOTO(株))	4.拡大被害	温水洗浄便座が焼損し、壁を汚損したほか階下へも漏水した。	約12年	温水洗浄便座のコントローラー基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とはんだ付け部で、はんだクラックを生じ、火花・発熱により基板が炭化し絶縁不良となり、異極間でスパーク・発火したものと推定される。	A2	製造事業者は、2007(平成19)年4月17日付けの新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、新聞の折り込み広告の配布及びユーザーにDMを送付し、無償で修理・点検を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0149	2011/12/28	加湿器(スチーム式)【湿潤器】	CZ-23701	(株)丸隆	5.製品破損	加湿器から発煙し、異臭がした。	19日	本体の樹脂製蒸発槽に成形不良があり、水漏れが生じたため、下部の電源基板上に水が浸入してトラッキング現象が発生し、基板や周辺の樹脂が焼損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に販売を終了している。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-0178	2012/2/16	加湿器(スチーム式)【湿潤器】	CZ-23701	(株)丸隆	4.拡大被害	使用中の加湿器の電源がショートし、カーペットが焦げた。	約4月	本体の樹脂製水槽部に成形不良があり、水漏れが生じたため、下部の電源基板上に水が浸入してトラッキング現象が発生し、基板や周辺の樹脂が焼損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に販売を終了している。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-0396	2012/3/12	加湿器(スチーム式)【湿潤器】	VT-250(ブランド:(株)山善)	(株)ミュージコーポレーション	4.拡大被害	使用中の加湿器から発火し、畳の一部が焦げた。	約1年3月	制御基板上のリレーにはんだ付け不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、基板が焼損・発火して外郭樹脂が溶融し、畳が焦げたものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品については措置はとらないが、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、今後は、品質管理の強化を行うこととした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3347	1999/4/6	加湿器(スチーム式)【湿潤器】	KS-50OH(ブランド:TDK(株))	永井プラスチック工業(株)	4.拡大被害	使用中の加湿器から発煙し、加湿器を置いていたサイドボードが焦げた。	約6月	水を加熱し蒸発させるための蒸発皿に取り付けられているヒーターの固定が不十分であったため、蒸発皿から外れて脱落し、下部の外郭樹脂が溶融してサイドボード天板が焦げたものと推定される。なお、蒸発皿には安全装置(サーモスタット、温度ヒューズ2本)が取り付けられていたが、ヒーターが蒸発皿から外れたため、安全装置が作動しなかった。	A2	ブランド事業者は、2001(平成13)年11月27日付けの新聞に5回目の社告を掲載し、2005(平成17)年1月から毎年冬シーズンに1回各地方紙にチラシを挿入するとともに、ホームページにも社告を掲載し、製品の回収を行っている。また、同様な構造の加湿器の製造を中止した。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3348	1999/12/6	加湿器(スチーム式)【湿潤器】	KS-50OH(ブランド:TDK(株))	永井プラスチック工業(株)	4.拡大被害	加湿器を使用中、加湿器を置いていた雑誌が焦げた。	不明	水を加熱し蒸発させるための蒸発皿に取り付けられているヒーターの固定が不十分であったため、蒸発皿から外れて脱落し、下に敷かれた雑誌が熱により変色したものと推定される。なお、蒸発皿には安全装置(サーモスタット、温度ヒューズ2本)が取り付けられていたが、ヒーターが蒸発皿から外れたため、安全装置が作動しなかった。	A2	ブランド事業者は、2001(平成13)年11月27日付けの新聞に5回目の社告を掲載し、2005(平成17)年1月から毎年冬シーズンに1回各地方紙にチラシを挿入するとともに、ホームページにも社告を掲載し、製品の回収を行っている。また、同様な構造の加湿器の製造を中止した。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3349	2000/3/6	加湿器(スチーム式)【湿潤器】	KS-50OH(ブランド:TDK(株))	永井プラスチック工業(株)	5.製品破損	加湿器から異臭がした。	不明	水を加熱し蒸発させるための蒸発皿に取り付けられているヒーターの固定が不十分であったため、蒸発皿から外れて脱落し、底版の樹脂が溶融したものと推定される。なお、蒸発皿には安全装置(サーモスタット、温度ヒューズ2本)が取り付けられていたが、ヒーターが蒸発皿から外れたため、安全装置が作動しなかった。	A2	ブランド事業者は、2001(平成13)年11月27日付けの新聞に5回目の社告を掲載し、2005(平成17)年1月から毎年冬シーズンに1回各地方紙にチラシを挿入するとともに、ホームページにも社告を掲載し、製品の回収を行っている。また、同様な構造の加湿器の製造を中止した。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3350	2003/2/26	加湿器(スチーム式)【湿潤器】	KS-50OH(ブランド:TDK(株))	永井プラスチック工業(株)	4.拡大被害	加湿器を使用中に異臭がし、床などの一部が焦げた。	不明	水を加熱し蒸発させるための蒸発皿に取り付けられているヒーターの固定が不十分であったため、蒸発皿から外れて脱落し、底版の樹脂が溶融して床が焦げたものと推定される。なお、蒸発皿には安全装置(サーモスタット、温度ヒューズ2本)が取り付けられていたが、ヒーターが蒸発皿から外れたため、安全装置が作動しなかった。	A2	ブランド事業者は、2001(平成13)年11月27日付けの新聞に5回目の社告を掲載し、2005(平成17)年1月から毎年冬シーズンに1回各地方紙にチラシを挿入するとともに、ホームページにも社告を掲載し、製品の回収を行っている。また、同様な構造の加湿器の製造を中止した。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0718	2012/6/19	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Apple)	3.軽傷	充電中の携帯型音楽プレーヤーが発熱して寝具が焦げ、肘に火傷を負った。	約6年	バッテリーセル内部に製造不良があったことにより、充放電サイクルを繰り返すうちにバッテリー内の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと推定される。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	A2	輸入事業者は、2011(平成23)年11月12日から使用中止及び製品の交換を行う旨をホームページ上で公表するとともに、同月14日から、登録ユーザーに対して同内容を周知する電子メールを送付している。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類1	品目
2012-0687	2012/6/15	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFSP12ED	(株)オーム電機	5.製品破損	使用中の蛍光灯ランプから発煙した。	約1年	ガラス管の封止工程が不完全であったため、ガラス管に徐々に空気が流入し、通電時にフィラメントが異常発熱して、管球支持部の樹脂が溶融、発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者は、最終的にフィラメントが切れて終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3352	2013/3/4	充電器(携帯電話用、コード巻取り式)【直流電源装置】	RX-IPDAC03	(株)リックス	5.製品破損	携帯電話用充電器の巻取り式コード部が変色して導線が剥き出しになった。	約6月	製造時にコードが巻取りドラムから外れていたため、コード伸縮時にコード被覆が基板で損傷し、露出した芯線が基板の一次側に接触したことから、芯線に過電流が流れて発熱し、変色したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、今後は、組み立て工程や検査の見直し等、品質管理を強化することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1422	2012/9/3	照明器具(多連式、白熱電球)【その他の白熱電灯器具】	なし	ベンヌギャラリーアンドカフェ	3.軽傷	子供(5歳)が照明器具の電源コードをコンセントに差したところ、コードが赤熱して発火し、周辺を焼損して、指などに軽い火傷を負った。	不明	電源コードに付いている中間スイッチの取付け工程で、コード引き出し部の絶縁被覆を傷つけたため、芯線が接触して短絡スパークが生じたものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に販売を終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0195	2012/4/7	食器洗い乾燥機【電気食器洗機】	EUD500	TOTO(株)	5.製品破損	食器洗い乾燥機から発煙した。	約7年	制御基板上の温水ヒーター用リレー端子にはんだ付け不良があったため、はんだクラックが生じ、スパークにより基板上のウレタンポッティング材が焼損して発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3087	2013/2/6	扇風機(直流電源式)	TEKNO S KI-600FR	(株)千住	3.軽傷	使用中の扇風機の向きを変えようとしてガードを持って首を上方向に動かしたところ、羽根が破損して飛び散り、指に打撲を負った。	約7月	事故品には、モーター軸が短い別機種のモーターが取り付けられており、羽根(AS樹脂製)と後ガード(ABS樹脂製)の距離が正常品よりも約5mm短かったことに加え、事故品を使用中に後ガード下部を持って首角度を上方向へ調節した際、後ガードがたわんだために羽根と接触し、破損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、ホームページにて、使用者に対して注意喚起を行うこととした。なお、当該製品は既に生産を終了しており、後継機種については、ガードと羽根の材質を変更することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1442	2012/9/12	扇風機【扇風機】	TK-F1204R	燦坤日本電器(株)	5.製品破損	使用中の扇風機から発火した。	約2月	首振り部からの内部配線をモーター外枠に結束バンドで固定し、余分なバンド部分を切断した際、誤って配線に傷を付けたため、短絡が生じて発火したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該製品は既に生産を終了しており、後継機種については、内部配線の固定方法を結束バンドから固定ねじに変更することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1510	2012/9/24	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1FL-A	(株)スイデン	3.軽傷	通信販売で購入した扇風機を移動する際、首部分が折れて腕に当たってけがを負った。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1789	2012/06/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1790	2012/06/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1791	2012/06/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1792	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1793	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1794	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1795	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1796	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1797	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-1798	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1799	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1800	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1801	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1802	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1803	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1804	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1805	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1806	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1807	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1808	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約4月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1809	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1810	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1811	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1812	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1813	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1814	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1815	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1816	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1817	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1818	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1819	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1820	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1821	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-1822	2012/07/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1823	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1824	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1825	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1826	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1827	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1828	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1829	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類1-2	品目
2012-1830	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1831	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1832	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1833	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1834	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1835	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1836	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1837	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1838	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1839	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1840	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1841	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1842	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1843	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1844	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1845	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-1846	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1847	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1848	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1849	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1850	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1851	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分に亀裂が入った。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1852	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1853	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1854	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1855	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1856	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1857	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1858	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約4月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1859	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1860	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1861	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-1862	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1863	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1864	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約4月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1865	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1866	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1867	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1868	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1869	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1870	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1871	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1872	2012/08/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約1月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1873	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1874	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1875	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1876	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約4月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1877	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-1878	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約2月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1879	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1880	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1881	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1882	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1883	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1884	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1885	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
2012-1886	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品 破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1887	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品 破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1888	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品 破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1889	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品 破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1890	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品 破損	扇風機の首部分が折れた。	約4月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1891	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品 破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1892	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品 破損	扇風機の首部分が折れた。	約5月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1893	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス 扇 NF -40H1 FL	(株)スイデン	5.製品 破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-1894	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1895	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1896	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1897	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1898	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約4月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1899	2012/09/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1900	2012/10/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約4月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1901	2012/10/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL-A	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約4月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該製品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類コード	品目
2012-1902	2012/10/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	約3月	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1903	2012/10/00	扇風機【扇風機】	nedius オフィス扇 NF-40H1 FL	(株)スイデン	5.製品破損	扇風機の首部分が折れた。	不明	当該製品の、首部分(ABS樹脂製)の成形工程において、金型のゲート位置及び温度管理が不適切であったことから、過度な残留応力ひずみとなった箇所に応力集中による亀裂が発生し、さらに樹脂の充てん不足から強度が低下していたため、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展し、破断に至ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、2012(平成24)年10月5日付けホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へ販売店を通じて連絡し、製品回収及び部品交換(無償)を実施している。また、金型ゲート位置を変更するなど、当該部品の成形工程を改善した。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3114	2013/1/19	掃除機(サイクロン式)【電気掃除機】	VC-J2 01XP	東芝ホームアプライアンス(株)	5.製品破損	テレビショッピングで購入した掃除機を使用中、発煙した。	約3年4月	モーターの整流子に真円度不良があったため、ブラシとの間でスパークが増加し、異常発熱して発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者は、発煙のみで終息しており、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3587	2013/3/11	掃除機(サイクロン式)【電気掃除機】	VC-J1 01XP	東芝ホームアプライアンス(株)	5.製品破損	使用中の掃除機から発煙した。	約4年7月	モーター回転子の製造工程で巻線に傷が付いたため、レイヤショートが生じ、発煙・異臭が発生したものと推定される。	A2	輸入事業者は、電流ヒューズが熔断し、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3457	2013/1/22	電気あんか(ソフトタイプ)【電気あんか】	MA-1 5S	森田電工(株)(現(株)ユーイング)	5.製品破損	使用中の電気あんかから火花が飛び、本体カバーの内側が焦げた。	約12年	電源線と内部配線の閉端子接続作業で、電源線の被覆を必要以上に長く剥ぎ過ぎていたため、使用中に電源線の芯線同士が接触して短絡、スパークが発生したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2643	2013/1/22	電気こたつ(中間スイッチ付コード)【電気こたつ】	NN842 0	(株)エスジーユー	5.製品破損	使用中の電気こたつの中間スイッチが溶融した。	約4月	電気こたつの中間スイッチ付き電源コードの製造工程において、スイッチの「入・切」動作が重いものに限り可動片にグリスを塗布し生産したところ、正規のリチウムグリスではなく、シリコングリスが多量に塗布されたものが混入し、そのグリスの一部が接点部に達し接触不良となり発熱し、スイッチ部の樹脂が溶けたものと推定される。	A2	輸入事業者は、2005(平成17)年4月20日及び12月13日付けの新聞に社告を掲載し、中間スイッチ付きコードを無償交換するとともに、在庫品のコードの取り替えを実施し、工場内のシリコングリスを使用禁止し、グリス塗布の方法の徹底を行った。さらに、未回収品による同種事故が発生した	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2272	2012/11/9	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	MU-M 75AK	オカダジーエージェイ(株)	3.軽傷	使用中のオイルヒーターからオイルが噴き出して、家財を汚損し、指に火傷を負った。	約1月	放熱板のプレス形状変形に起因する溶接強度不足及び放熱板内に封入されたオイル量が多く、内圧が高くなっていたことにより、溶接部に穴が開き、オイルが噴出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、店頭在庫品を回収し、新聞社告、製造事業者ホームページ(製品交換対応、2012(平成24)年11月30日付)、店頭POP、購入者へのメール、電話連絡により既販品を回収することとした。また、販売事業者の無印良品は返金による対応を行う旨、2012(平成24)年12月4	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2273	2012/11/17	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	KKE-M7U	オカダジーエージェイ(株)	4.拡大被害	使用中のオイルヒーターからオイルが噴き出し、カーペットや壁紙を汚損した。	不明	放熱板のプレス形状変形に起因する溶接強度不足、及び放熱板内に封入されたオイル量が多く、内圧が高くなっていたことにより、溶接部に穴が開きオイルが噴出したものと推定される。	A2	輸入事業者は店頭在庫品を回収し、新聞社告、製造事業者ホームページ(製品交換対応、2012(平成24)年11月30日付)、店頭POP、購入者へのメール、電話連絡により既販品を回収することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-2374	2012/12/7	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	TRS1015EC	デロンギ・ジャパン(株)	4.拡大被害	使用中のオイルヒーターから異音が生じ、オイルが漏れ出して、床や衣類などを汚損した。	約4年	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2499	2012/12/1	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	ROF14TJ	(株)ディンプレックス・ジャパン	5.製品破損	オイルヒーターから発煙し、異臭が生じた。	約5年	電源用の内部配線を中継しているファストン端子の接続部に不具合があったため、接触不良による異常発熱が生じ、発火したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2010(平成22)年6月8日付けでホームページに告知を掲載し、製品回収し部品交換を実施している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3004	2012/12/16	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	4.拡大被害	使用中のオイルヒーターから異音が生じ、オイルが漏れ出して、床や壁などを汚損した。	約7年	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3440	2007/1/12	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	TRS1015EC	デロンギ・ジャパン(株)	4.拡大被害	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約2年3月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3441	2009/1/7	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	TRS1015EC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約4年3月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3442	2009/2/10	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	TRS1015EC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約3年3月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3443	2009/2/16	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	TRS1015EC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約3年4月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3444	2010/12/14	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	TRS1015EC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約5年1月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類コード	品目
2012-3445	2011/1/24	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	TRS1015EC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約5年2月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3446	2012/1/23	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	TRS1015EC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約7年1月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3447	2008/1/31	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約3年2月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3448	2009/1/7	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	不明	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3449	2009/2/25	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約4年4月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3450	2009/3/6	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約3年4月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3451	2010/2/22	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約5年3月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3452	2011/2/21	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約6年4月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3453	2011/3/24	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約5年5月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3454	2012/1/10	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	H110812TC	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	約7年3月	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出したものと推定される。	A2	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。なお、2005(平成17)年途中から、「スポット溶接	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2174	2012/11/9	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】	SG-100	サン商事(株)(現在:(株)アピックスインターナシヨナ	5.製品破損	使用中のハロゲンヒーターから発煙した。	約8年	ヒーター出力(強・弱)切り替え用ダイオードの不具合により、ダイオードが内部短絡し、発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者は、2013(平成25)年1月28日付けでホームページに当該品の使用を中止する旨、掲載している。なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3378	2013/3/10	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】	IR-4469	(株)アイアン(倒産)	5.製品破損	使用中のハロゲンヒーターから異音がして発煙、発火した。	約10年	電源コードと内部配線の接続部(ねじ式端子台)に締め付け不良があったため、接触不良による異常発熱が発生し、周囲の樹脂部品が焼損したものと推定される。	A2	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれないが、NITEは、2012(平成24)年1月26日にプレスリリースを行うとともに、経済産業省においても2011(平成23)年9月21日にプレスリリースを行い注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0646	2012/00/00	電気やかん【電気湯沸器】	PO-111PKY	(株)ドリテック	5.製品破損	電気やかんを使用中、給電部の樹脂が溶融し、本体と給電スタンドが外れなくなった。	不明	給電スタンドの給電用電極に加工不良があったため、やかん本体を置いた際、やかんの受電用電極との間で接触不良が生じて異常発熱し、周囲の樹脂が溶融したものと推定される。	A2	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。なお、特定ロットで発生していることから、販売店から回収し、今後は検査工程を強化することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0925	2012/00/00	電気やかん【電気湯沸器】	PO-111BEY	(株)ドリテック	5.製品破損	電気やかん本体を給電スタンドにセットしたところ、本体の底部分から発煙した。	不明	給電スタンドの給電用電極に加工不良があったため、やかん本体を置いた際、やかんの受電用電極との間で接触不良が生じて異常発熱し、周囲の樹脂が溶融したものと推定される。	A2	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。なお、特定ロットで発生していることから、販売店から回収し、今後は検査工程を強化することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0926	2012/00/00	電気やかん【電気湯沸器】	PO-111PKY	(株)ドリテック	5.製品破損	電気やかん本体と給電スタンドが溶けて外れなくなった。	不明	給電スタンドの給電用電極に加工不良があったため、やかん本体を置いた際、やかんの受電用電極との間で接触不良が生じて異常発熱し、周囲の樹脂が溶融したものと推定される。	A2	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。なお、特定ロットで発生していることから、販売店から回収し、今後は検査工程を強化することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0927	2012/00/00	電気やかん【電気湯沸器】	PO-111PKY	(株)ドリテック	5.製品破損	電気やかん本体と給電スタンドが溶けて外れなくなった。	不明	給電スタンドの給電用電極に加工不良があったため、やかん本体を置いた際、やかんの受電用電極との間で接触不良が生じて異常発熱し、周囲の樹脂が溶融したものと推定される。	A2	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。なお、特定ロットで発生していることから、販売店から回収し、今後は検査工程を強化することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-3383	2013/1/7	電気やかん【電気湯沸器】	PO-123	(株)ドリテック	3.軽傷	使用中の電気やかんの取っ手部のプラスチックが過熱して溶け、手に火傷を負った。	約1年	取っ手内部のスイッチに接続されている内部配線端子にカシメ不良があったため、カシメ部が接触不良により異常発熱し、樹脂製取っ手が溶融して火傷を負ったものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2153	2012/11/9	配線器具(マルチタップ)【その他の差込み接続器】	HTK153BK	(株)ヤザワコーポレーション	5.製品破損	マルチタップが発熱し、コンセントの一部が焼損した。	不明	タップ内部の雷サージ対策用基板にはんだ付け不良があったため、基板上のバリスター異極間で短絡が生じ、焼損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、今後は、品質管理の強化を行うこととした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1426	2012/5/29	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WLS-N620MB(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1564	2012/6/22	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N302B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1566	2012/7/11	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N302B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1567	2012/7/11	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N302B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1568	0000/00/00	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N302B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1569	2012/7/13	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N303B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1571	0000/00/00	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N650SB(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1572	2012/7/20	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WLS-N620MBD(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1573	2012/7/30	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N303B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1574	2012/7/30	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N302B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1575	2012/7/30	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N303B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1576	2012/8/6	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-3215B(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1577	2012/8/6	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N302B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1578	2012/8/16	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N420SB(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外郭ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1579	2012/8/17	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N301B(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外部ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1580	2012/8/20	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WBS-N303B(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外部ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1581	2012/8/30	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	WLS-N420MBD(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外部ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0473	2012/5/23	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	SHM452WH	(株)ヤマザコーポレーション	5.製品破損	使用中のマルチタップから異音が生じ、発煙した。	約5年	タンブラー式電源スイッチ(通電ランプ内蔵)端子の1つにはんだ付け不良があったため、はんだくずが端子の異極間で短絡してスパークにより、発煙したものと推定される。	A2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1565	2012/6/28	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WLS-N42EB(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外部ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1570	2012/7/17	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	WLS-N42EB(W)(ブランド:朝日電器(株))	大和電器(株)	5.製品破損	マルチタップのスイッチ操作時に、スイッチつまみが脱落し、電極部が露出した。	不明	検査工程で見つかった不具合スイッチの取り替え工程において、作業手順に従わずマルチタップに取り付けたままスイッチつまみを取り外したため、スイッチ外部ケースが広がり、スイッチつまみが脱落したものと推定される。	A2	輸入事業者及びブランド事業者は、2012(平成24)年9月13日付けのホームページに社告を掲載し、製品の回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3297	2013/2/4	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	TAP-N036-20	ロアス(株)(現在:ナカバヤシ(株))	3.軽傷	使用中のマルチタップから異音が生じて発火し、畳が焦げ、火傷を負った。	約3年	タップ内部の刃受け金具とコード芯線にカシメ不良があったため、接触不良による異常発熱が生じてタップ外部樹脂が熱変形するとともに、コード芯線が高温になり、被覆が劣化してコードプロテクター内部で短絡、スパークが生じたものと推定される。	A2	輸入事業者は、2013(平成25)年8月上旬までにホームページで延長コードの取扱に関する注意喚起を行う予定。なお、当該製品の包装パッケージの安全上の注意事項には、「中途半端な差込状態で使用しないでください。」と記載があるが、今後販売する製品については、挿絵を追加記載する。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3366	2012/12/00	配線器具(延長コード)【差込みプラグ】	200.925.55	イケア・ジャパン(株)	4.拡大被害	延長コードを使用していたところ、電源プラグと壁コンセントが焦げた。	約1月	プラグ刃可動部にカシメ不良があったため、接触不良により異常発熱し、電源プラグ及び壁コンセントが焦げたものと推定される。	A2	輸入事業者は、既に当該製品の生産を終了しており、既製品に対する措置はとらないが、今後、類似品の製品開発においては、可動部の接触不良のリスクを考慮することとした。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ₁	品目分類コード	品目
2012-1962	2012/9/18	ACアダプター(テレビゲーム機用)【直流通電源装置】	HP-AW175E F3(Xbox360用)	日本マイクrosoft(株)	5.製品破損	テレビゲーム機を使用中、ACアダプターから異音が生じて白煙が出た。	約3年	平滑用電解コンデンサーに不具合品が混入したため、電解液が漏れ、隣接するコンデンサーの電極間で短絡し、発煙したものと推定される。<事業者の見解>コンデンサーの偶発的不良品の混入と根拠づける証拠は見当たらず、落下による衝撃や、過電圧などが原因となっている可能性も否定できないことから、コンデンサーの偶発的不良品の混入が原因であるとの断定をすることはできないと考えられ、原因は特定でき	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1955	2012/10/31	CDプレーヤー【その他の音響機器】	BeoSound 1	バンゲ&オルフセンジャパン(株)	5.製品破損	オーディオ機器の後部上方から発火した。	約6年10月	電源基板にある電解コンデンサーに不具合品が混入したため、液漏れが生じて基板上で絶縁性が低下し、短絡・スパークにより基板の一部が焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3138	2013/2/13	DVDラジカセ【その他の音響機器】	DVD-721VC	(株)クマガキエム	5.製品破損	DVDラジカセでラジオを聴いていたところ、音が鳴らなくなり、機器内部から発煙して異臭がした。	約1年9月	電源基板上のダイオードに不具合品が混入したため、ダイオードが異常発熱し、発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、電流ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2494	2013/1/8	LEDランプ(電球型)【エー・イー・ディー・ランプ】	LDB1	(株)ビートソニック	5.製品破損	ネット通販で購入したLED電球を器具に取り付けようとしたところ、口金が外れた。	未使用	電球本体と口金のねじサイズが合っておらず、更にねじ部の接着剤の塗布量が不足していたため、口金が外れたものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。なお、今後は、製造工程を改善するとともに、全数検査により接着強度を確認することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3119	2013/2/15	アンプ(スピーカー内蔵)【その他の音響機器】	NS-SW700	ヤマハ(株)	5.製品破損	アンプを使用していたところ、異音が生じ、発煙した。	約3年3月	基板の電解コンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡を生じ、内圧が上昇して安全弁が作動し、噴出した電解液の蒸気が発煙のように見えたものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、電流ヒューズが作動して終息していることから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1707	2012/10/14	エアーコンプレッサー	OL-1625	(株)パオック	3.軽傷	前日に購入した使用中のエアーコンプレッサーから出火し、火傷を負った。	1日	当該品は、モーター内部のカーボンブラシ又は整流子に不良があったため、モーター回転時にカーボンブラシと整流子の接触部で異常スパークが発生し、モーター周辺の樹脂部品が焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年10月26日付けホームページに告知を掲載し、無償点検を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0370	2012/4/30	カラーテレビ(ブラウン管)【テレビジョン受信機】	C-25A100	三洋電機(株)	3.軽傷	テレビを持ち上げたところ、持ち手部分が割れて落下し、指に裂傷を負った。	約6年10月	樹脂の劣化を促進する不純物が、キャビネット(ポリスチレン・ブタジエン共重合体)の材料に混入していたことから、早期に物性強度が低下したことに加え、応力の集中しやすい天面に持ち手部分が位置していたために、事故品を持ち上げた際、自重に耐えられず破損に至ったものと推定される。	A3	輸入事業者は、2010(平成22)年1月29日付でホームページでの社告掲載及びプレスリリースを行うとともに、連絡先が判明している購入者へDMを送付し、無償で点検・部品(キャビネット)の交換を行っている。なお、当該製品の製造及び販売は、既に終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0254	2012/4/9	カラーテレビ(液晶)	LDR15-X1	(株)ドウシヤ	5.製品破損	カラーテレビから発煙し、機器の一部が焼損した。	不明	バックライト点灯基板上の電解コンデンサーに不具合品が混入したため、電解液が漏出して近接した積層セラミックチップコンデンサーの電極間に付着してトラッキングが発生し、発煙・焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、当該製品の輸入及び販売は終了している。NITEは、引き続き事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-0423	2012/5/10	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	LC-40DR3	シャープ(株)	5.製品破損	視聴中のカラーテレビから発煙した。	約9月	電源回路の一次側にあるセラミックコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて発煙したものと推定される。	A3	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1035	2012/7/22	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	TH-20LA20	松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	視聴中のテレビから異音が生じて画像が消え、機器上部から発煙した。	約7年	電源基板上の電解コンデンサーの不具合により、コンデンサー内でドライアップ現象を生じて内部短絡が発生し、発煙(蒸気発生)したものと推定される。	A3	製造事業者は、2008(平成20)年2月19日にプレスリリースするとともに同日付けホームページに社告を掲載し、無償点検・修理を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2289	2012/5/20	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	42Z2	(株)東芝	5.製品破損	テレビから発煙した。	約7月	電源基板のフィルムコンデンサーに不具合品が混入していたため、内部の絶縁性が低下し、短絡が生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2290	2012/8/10	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	42Z2	(株)東芝	5.製品破損	テレビから発煙した。	約10月	電源基板のフィルムコンデンサーに不具合品が混入していたため、内部の絶縁性が低下し、短絡が生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3026	2012/12/28	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	LC-60G7	シャープ(株)	5.製品破損	視聴中のテレビから異音が生じ、火花が散って発煙した。	約1月	電源基板上のセラミックコンデンサーあるいはトランジスターに不具合品が混入したため、セラミックコンデンサー内部が異常発熱し、発煙したものと推定される。	A3	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1714	2012/9/22	ブルーレイレコーダー【その他の音響機器】	BDZ-T55	ソニー(株)	5.製品破損	ブルーレイレコーダーから発煙し、異臭が生じた。	約3年	ハードディスク用の電源コネクタ樹脂に仕様と異なる難燃剤が使用され、絶縁性能が劣るものであったため、徐々に絶縁性が低下して電源コネクタの端子間で絶縁不良が起こり、短絡が生じて異常発熱し、コネクタ樹脂が焼損して異臭・発煙したものと推定される。	A3	製造事業者は、2010(平成22)年9月16日付けホームページに告知を掲載し、無償で修理を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1963	2012/10/20	プロジェクター(液晶式)【テレビジョン受信機】	TH-AE500	松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株))	4.拡大被害	プロジェクターを使用中、電源コード部分から発煙、発火し、柱や数居、畳の一部を焼損した。	約8年	電源コードのコネクタの樹脂材料に含まれる難燃剤が加工不十分のため、その成分が温度・湿度等の影響によって空気中の水分と反応して導電性物質が生成され、コネクタの端子間において絶縁が多化して樹脂が炭化することで、発火に至ったものと考えられる。	A3	製造事業者は、2012(平成24)年10月17日にプレスリリース、ホームページへの情報掲載及び販売店での店頭告知、同年10月18日に新聞社告及びダイレクトメールを行い、無償で部品交換を実施している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2233	2012/11/24	ポータブルDVDプレーヤー	RV-707W	(株)REAL LIF E JAPAN	5.製品破損	ネット通販で購入したポータブルDVDプレーヤーを充電しようとプラグを差し込んだところ、発煙して異臭が生じ、機器の一部が溶融した。	1回	事故品に内蔵されている充電電池(リチウムポリマーイオン)に不具合品が混入していたため、内部短絡を生じ、異常発熱して発煙し、焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-2400	2012/12/18	加湿器(スチーム式)【湿潤器】	KS-A25(ブランド:(株)山善)	(株)ミュージコーポレーション	4.拡大被害	使用中の加湿器の一部が破損し、水が漏れフローリングが変色した。	約11月	事故品の蒸発皿(アルミニウム)には、腐食防止のために水と接触する部分にフッ素樹脂加工が施されているが、下部のパッキン付近の加工に一部不良があったため、水がしみ込んで蒸発皿下部が腐食して外径が膨張したことから、蒸発皿をはめ込んでいた水槽外郭樹脂が破損し、漏水したものと推定される。	A3	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、今後は、品質管理の強化を徹底するとともに、取扱いの厳重注意を各製造管理者ならびに作業者に指示することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1015	2012/7/22	学習机(照明器具付き)【電灯付家具】	COM3-90L-NA(電気スタンド:D SL-04 32L)	(株)ニトリ	5.製品破損	使用中の学習機の蛍光灯から火花が出て発煙し、焦げ臭いにおいがした。	約8年4月	当該製品に使用されていた蛍光灯に仕様と異なる定格の大きな電流ヒューズが誤って取り付けられていたため、故障により過電流が流れた際に電流ヒューズが機能せず、電気回路に過電流が流れ続け、抵抗等が発煙・焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、同種事故の発生はあるものの拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に生産を終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1723	2012/10/2	空気清浄機【空気清浄機】	ACK75K-W	ダイキン工業(株)	5.製品破損	使用中の空気清浄機から異音が生じ、発煙した。	約2年10月	ファンモーター内部にある基板上のチップコンデンサーが短絡故障したため、チップコンデンサーに電源供給しているジャンパー線に過電流が流れて異常発熱し、接地回路との間でトラッキングが生じ、基板の一部が焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1980	2012/11/1	蛍光灯ランプ(電球型)【蛍光灯ランプ】	EFG25EL/20-ZJ	東芝ライテック(株)	5.製品破損	使用中の蛍光灯ランプから発煙し、ソケット部分の一部が黒くなっていた。	不明	コンデンサーが異常発熱して内部フィルムが焼損し発煙に至ったものと推定される。また、当該製品は、コンデンサーが異常発熱して噴出したガスに着火し、ガラスカバー内の圧力が上がり、本体から外れて落下する事故が発生している。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。なお、当該製品は、別型式の同種事例があり、2007(平成19)年7月11日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っていた代替品であった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1718	2012/10/17	蛍光灯ランプ(電球型、スパイラル形)【蛍光灯ランプ】	EFD40EL/E17	コーナン商事(株)	5.製品破損	電球型蛍光灯ランプから発煙し、外郭の樹脂ケースが変色した。	不明	事故品のフィラメントに組み付け不良があり、ガラス管内壁に近接していたため、フィラメントの熱がガラス管を通して樹脂ケースに伝わり、樹脂ケースが焦げたものと推定される。	A3	輸入事業者は、同種事故の発生はあるものの拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1592	2012/6/7	充電器(電動アシスト車用)【直流電源装置】	NKJ033(ブランド:パナソニック サイクルテック(株))	(株)三社電機製作所	5.製品破損	電動アシスト自転車用バッテリーを充電中、電源プラグから発煙し、プラグが焼損した。	約1年8月	電源プラグ内のコード芯線接続部にカシメ不良があったため、接触不良による異常発熱が生じ、断線・スパークが発生して発煙・焼損したものと推定される。	A3	ブランド事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1982	2012/10/25	照明器具(足元灯、LED)	CZN11LS(ブランド:カインズホーム(株))	(株)ヤザワコーポレーション	4.拡大被害	足元灯が異常発熱し、接続していたコンセント枠の樹脂を一部焼損した。	不明	電流制限用コンデンサーに不具合品が混入したため、コンデンサーの絶縁性が低下し、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者及びブランド事業者は、輸入、販売を中止し、2012(平成24)年11月3日付けで両社のホームページに社告を掲載するとともに、販売店舗での回収案内、折込みチラシ、顧客へのダイレクトメールによる告知を行い、製品回収、返金を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1372	2012/8/26	掃除機(サイクロン式)【電気掃除機】	VC-Y2C	東芝ホームアプライアンス(株)	4.拡大被害	使用中の掃除機から発煙し、畳が焦げた。	約2年7月	モーターから出た高温物質片(高温のカーボン片)が、本体内部の排気フィルター(誤って非難燃性材料を使用)に付着したため、発煙に至り、周辺樹脂及び畳を焦がしたものと推定される。	A3	輸入事業者は、当該製品を含む対象機種について、2012(平成24)年11月27日、プレスリリース及びホームページへ情報掲載を行うとともに、同月28日付けで新聞社告、販売店を通じた所有者に対するダイレクトメールの送付などを実施し、対象製品について無償交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-1668	2012/9/26	掃除機(サイクロン式)【電気掃除機】	VC-H2C	東芝ホームアプライアンス(株)	5.製品破損	使用中の掃除機から発煙した。	約2年6月	モーターから出た高温物質片(高温のカーボン片)が、本体内部の排気フィルター(誤って非難燃性材料を使用)に付着したため、発煙に至り、周辺樹脂が焦げたものと推定される。	A3	輸入事業者は、当該製品を含む対象機種について、2012(平成24)年11月27日、プレスリリース及びホームページへ情報掲載を行うとともに、同月28日付けで新聞社告、販売店を通じた所有者に対するダイレクトメールの送付などを実施し、対象製品について無償交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2579	2013/1/17	蓄熱式湯たんぽ【電気あんか】	マカロン風充電式湯たんぽ	(株)フロムアイコーポレーション	5.製品破損	充電中の蓄熱式湯たんぽから発熱し、焦げて破裂した。	約1年	事故品内部のサーモスタットに不具合品が混入したため、接点の溶着が生じ、シーズヒーターが連続通電状態となり異常発熱して破損した際、本体(樹脂製ソフト袋)にシーズヒーターが接触して破裂したものと推定される。	A3	輸入事業者は、既製品に対する措置はとらないが、2013(平成25)年より当該製品の輸入を中止した。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2333	2012/10/24	電気オープン【電気天火】	95FL	デロンギ・ジャパン(株)	5.製品破損	電気オープンのタイマーが切れず、運転し続けて発煙した。	約7年	タイマーの構成部品の不良又は部品の組み付け不良により、タイマーつまみがOFFの状態になってもタイマー接点が離れず、加熱状態が継続したため、発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2491	2012/11/29	電気オープンレンジ(スチーム機能付)【電子レンジ】	AX-L1	シャープ(株)	5.製品破損	使用中の電気オープンレンジから異音が生じ、発火した。	約2年11月	庫内の床面に取り付けられている回転アンテナ部のコイルバネに成形不良があり、回転が停止したため、回転アンテナのシャフト(セラミック)固定部に電波が集中し、スパークが発生したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、周囲は金属で覆われており、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらないが、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、現行生産品は、アンテナが停止した場合は、製品の動作が停止するように	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2340	2012/12/10	電気オープンレンジ【電子レンジ】	NE-TZ15A	松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	使用中の電子レンジから発煙した。	約5年6月	高圧トランスの二次側巻線と内部配線の接続部でカシメ不良があったため、接触不良による異常発熱が生じて断線、スパークが発生し、発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3181	2013/02/00	電気カーペット【電気カーペット】	WA-203S	ワタナベ工業(株)	4.拡大被害	電気カーペットのコントローラーの表面が焦げ、敷物の一部が焦げた。	不明	コントローラー基板上のチップコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて焼損し、コントローラー裏面樹脂に穴があき、敷物が焦げたものと推定される。	A3	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2206	2012/12/4	電気こたつ(中間スイッチ付コード)【電気こたつ】	KTK-804T(中間スイッチ付コード:メトロ電気工業(株))	ユアサプライムス(株)	3.軽傷	使用中の電気こたつから出火し、こたつごとんやフローリングが焦げ、消火の際に火傷を負った。	約13年	中間スイッチ付きコードの絶縁被覆に不具合品が混入したため、絶縁被覆が硬化し、亀裂が生じて中間スイッチの電源プラグ側コードプロテクター付近で芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じたものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0536	2010/08/00	電気スタンド(蛍光灯、インバーター式)【電気スタンド】	KDS-27N-AG	(株)オーム電機	5.製品破損	電気スタンドの電源を入れたところ、異音が生じて火花が散った。	約2年	点灯回路基板上の部品固定に使用している合成ゴム系接着剤が変質し、リード線等が腐食したことから、ON・OFF制御電圧が不安定になり、電解コンデンサーと抵抗が異常発熱して電解コンデンサーの安全弁が作動したものと推定される。	A3	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1630	2012/09/00	電気スタンド(蛍光灯、インバーター式)【電気スタンド】	OAL-27N	(株)オーム電機	5.製品破損	電気スタンドから異音が生じ、発煙、発火した。	約5年	製造事業者が製品の一部に設計仕様外の部品(トランジスタ)を使用したため、当該部品が故障した際に非不燃性の抵抗に過電流が流れ、製品の一部が焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2008(平成20)年11月5日にプレス公表を行い、翌11月6日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償回収(代替品への交換又は代金の返金)を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2282	2012/12/2	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	YJ-SE127RO	エスケイジャパン(株)	5.製品破損	使用中のオイルヒーターから発煙し、異音が生じた。	約5年	電源スイッチ内部の可動接点戻しコイルばねが外れて、可動接点板の位置がずれたため、内部でスパークが発生し、スイッチ外郭樹脂(ナイロン)が焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、当該品は既に生産を終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3205	2013/2/24	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】	CB-777RI	(株)阿吽(廃業)	4.拡大被害	使用中のハロゲンヒーターの台座部分から出火し、床が変色した。	約8年2月	転倒オフスイッチに不具合品が混入したため、接点で接触不良が生じて異常発熱し、転倒オフスイッチの外郭樹脂及び事故品の台座樹脂が焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者が廃業しているため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0020	2012/3/17	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】	12FD(ブランド: (株)デンソー)	ゼネラルエアコン(株)(現在: GAC(株))	5.製品破損	使用中の電気ストーブから異音が生じ、発煙、発火した。	不明	当該品のトライアック内部のはんだ付け部に、はんだ量の少ない部品が混入したため、使用時の繰り返し熱ストレスによりはんだ剥離が生じ、継続使用することでトライアックの放熱性が低下し、発煙、焼損に至ったものと推定される。	A3	ブランド事業者は、2008(平成20)年7月22日、同年10月14日および2009(平成21)年10月5日付けホームページに告知を掲載し、各告知日の翌日付け新聞に社告を掲載するとともに注意喚起のチラシを折り込み、製品を回収して代金返済を行っている。なお、当該品は既に生産を終	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2133	2012/11/26	電気ファンヒーター【電気温風機】	YA-D600K	ユアサプライムス(株)	5.製品破損	使用中の電気ファンヒーターの電源スイッチを切っても、電源が切れず、通電し続けた。	約3年	押しボタン式の電源スイッチに不具合品が混入していたため、電源を切ったときに可動接点板が正常に戻らずに引っ掛かり、通電が継続したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、既製品については措置はとらなかった。なお、当該品は既に輸入・販売を終了しており、後継機種はスイッチを変更している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1583	2012/10/1	電気ポット【電気湯沸器】	PLK-3ODL	東芝ホームテクノ(株)	5.製品破損	使用中の電気ポットから異音が生じ、容器の底が焦げた。	不明	事故品のマイコン用発振子(セラミック)に不具合品が混入していたため、発振子にクラックが入って発振周波数が変動し、マイコンが制御不能状態となり、沸騰後もヒーターへの通電が継続し、空焚き状態となり発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、温度ヒューズが溶断して終息していることから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3459	2013/3/10	電気ポット【電気湯沸器】	PDK-E220	タイガー魔法瓶(株)	5.製品破損	使用中の電気ポットから発煙した。	約4年10月	ヒーター用リレーに不具合品が混入したため、リレー接点が溶着してヒーターへの通電が継続し、お湯が蒸発して発煙したものと推定される。なお、安全装置(温度ヒューズ)が作動し、通電は停止していた。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、温度ヒューズが溶断して通電が停止し、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3218	2013/02/00	電気やかん【電気湯沸器】	PO-116	(株)ドリテック	5.製品破損	電気ケトルで湯を沸かしたところ、沸騰しても電源が切れず、通電し続けた。	約5月	電源スイッチ接点の押さえばねが弱かったため、接点間で接触不良により異常発熱し、沸騰時にパイメタルと運動して接点をOFFにする樹脂製突起が溶融したことから、通電が継続したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、温度ヒューズが作動し、拡大被害に至る可能性は低いことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、今後は、スイッチユニットの品質管理を強化するとともに、接点金具形状の見直しを実施することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3220	2012/00/00	電気炊飯器【電気がま】	TSI-MG801	焼坤日本電器(株)	5.製品破損	電気炊飯器の電源が入らず、機器内部の一部が溶けていた。	約6年	電流ヒューズケースに不具合品が混入したため、ケース内部の端子と電流ヒューズの間で接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0828	2012/7/2	電気洗濯機(全自動)【電気洗濯機】	JW-K33A	ハイアールジャパンセールス(株)	5.製品破損	使用中の洗濯機の背面から発煙した。	約5年2月	モーター用コンデンサー(保安機構なし)の製造工程において異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起こし、異常発熱して発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2010(平成22)年11月12日、2012(平成24)年9月21日付のホームページ及び2012(平成24)年9月22日付の新聞に社告を掲載し、無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施している。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0924	2012/2/27	電気洗濯機(全自動)【電気洗濯機】	HSW-50S3	三洋ハイアール(株)(現在:ハイアールジャパンセールス)	5.製品破損	使用中の電気洗濯機から発煙した。	約2年	モーター用コンデンサー(保安機構なし)の製造工程において、異物が混入し、使用期間中に徐々に絶縁劣化を起こし、コンデンサーが破裂・発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2010(平成22)年11月12日付けホームページに告知を掲載し、無償点検を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3219	2013/2/21	電気洗濯機(全自動)【電気洗濯機】	SW-50A1S	日本サムスン(株)(現在:サムスン電子ジャパン(株))	5.製品破損	使用中の電気洗濯機から発煙した。	不明	モーター運転用コンデンサーの絶縁耐力低下のため内部温度が上昇し、内部フィルムがショートするとともに、内部充填物(エポキシ樹脂)が熱せられ膨張してケースから流出し、発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2007(平成19)年10月15日付けホームページに社告を掲載するとともに、ダイレクトメールを送付し、無償で点検・修理を行っている。なお、今後は、運転用コンデンサーのメーカーを変更することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0302	2012/03/00	電子式冷温蔵庫(米びつ用)【電子冷蔵庫】	KRC-20A	GAC(株)	5.製品破損	電子式冷温蔵庫(米びつ用)から発煙した。	約10月	基板上の電解コンデンサーに不具合品が混入したため、電解液の液漏れが生じ、トランジスター等の短絡により抵抗に過電流が流れて異常発熱し、基板等が焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。なお、2012(平成24)年3月生産分より全ての電解コンデンサーを中国製から日本製に変更し、同年10月生産分より基板にスリットを追加して浴面距離をとるとともに、高	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3158	2013/2/15	電磁調理器(卓上型)【電磁誘導加熱式調理器】	IC-D1	三洋電機(株)	5.製品破損	使用中の電磁調理器から発煙した。	約8年	制御基板上の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、コンデンサー内部素子とリードの接合部で異常発熱し、焼損したものと推定される。	A3	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0719	2012/5/13	電動工具(サンダー)【電気サンダー】	MS-350	リョービ(株)	3.軽傷	電気サンダーを使用中、バランスウェイトが破損して飛び出し、右膝に裂傷を負った。	約5年	本体内の亜鉛合金ダイカスト製バランスウェイト(振動発生用のおもり)に不純物の鉛が基準値以上に含有されていたため、粒間腐食(結晶粒界に沿って腐食が進行する現象)を生じて破損し、破片が飛び出して負傷したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年7月26日付け新聞、ホームページ及び店頭告知に社告を掲載し、無償で製品交換を行うとともに、材料の購入先を変更し、定期的な成分分析を実施する。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0778	2008/3/10	電動工具(サンダー)【電気サンダー】	S-801	リョービ(株)	3.軽傷	電気サンダーを使用中、バランスウェイトが破損して飛散し、左手の指の一部が剥離した。	不明	本体内の亜鉛合金ダイカスト製バランスウェイト(振動発生用のおもり)に不純物の鉛が基準値以上に含有されていたため、粒間腐食(結晶粒界に沿って腐食が進行する現象)を生じて破損し、破片が飛び出して負傷したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年7月26日付け新聞、ホームページ及び店頭告知に社告を掲載し、無償で製品交換を行うとともに、材料の購入先を変更し、定期的な成分分析を実施する。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0779	2008/9/20	電動工具(サンダー)【電気サンダー】	MS-350	リョービ(株)	3.軽傷	電気サンダーを使用中、バランスウェイトが破損して飛散し、左脚に打撲を負った。	不明	本体内の亜鉛合金ダイカスト製バランスウェイト(振動発生用のおもり)に不純物の鉛が基準値以上に含有されていたため、粒間腐食(結晶粒界に沿って腐食が進行する現象)を生じて破損し、破片が飛び出して負傷したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年7月26日付け新聞、ホームページ及び店頭告知に社告を掲載し、無償で製品交換を行うとともに、材料の購入先を変更し、定期的な成分分析を実施する。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0098	2012/2/28	電動工具(振動ドリル)【電気ドリル】	FDV18V	日立工機(株)	4.拡大被害	使用中の振動ドリルのリングが割れ、一片は眼鏡にあたり、一片はガラスコップにあたってコップが破損した。	約2年	事故品はチャックの構成部品であるナット(リング状の部品を二つに分割したもの)を外側から押さえるための部品であるスリーブの圧入が不十分で、かつ、スリーブ先端部のカシメが不十分であったため、使用時の振動等により、ナットが外れ、飛散したものと推定される。	A3	輸入事業者は、同種事故が発生していないことから措置はとらなかったが、今後部品製造業者に対し製造工程における自主検査の実施、不適合品の混入防止等を指導し、完成部品受入れ時の検査等の品質管理を強化することとした。NITEは、他に同種事故発生の情報はないことから引き続	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0369	2012/1/30	配線器具(スイッチ付、アダプター)【その他の差込み接続器】	WHS2001WP	松下電工(株)(現在:パナソニック(株))	5.製品破損	スイッチ付タップの電源を入れたところ、突然ショートして部品が飛び出した。	不明	タンブラー式電源スイッチ(通電ランプ内蔵)の操作部樹脂(ポリカーボネート)に成型不具合品が混入していたため、操作部の支点が破損した際に部品が移動し、スイッチ内部で短絡したものと推定される。	A3	製造事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品については措置はとらなかった。なお、2005(平成17)年11月からスイッチの構造を変更している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2395	2012/12/20	浴室換気乾燥暖房機【電気乾燥機】	UH-3A	三菱電機(株)	5.製品破損	浴室換気乾燥暖房機の運転がタイマー設定時間を過ぎても切れず、異臭がした。	約6年	ヒーター用リレーに不具合品が混入したため、接点が一時的に溶着し、ヒーターへの通電が停止せず、埃が過熱され異臭がしたものと推定される。	A3	製造事業者は、ヒーター部の温度上昇により循環ファンが作動し拡大被害に至っておらず、更(に)循環ファンが故障した場合は、温度ヒューズが溶断することから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0610	2012/5/19	冷蔵庫【電気冷蔵庫】	SJ-WA35C	シャープ(株)	5.製品破損	冷蔵庫から異音とともに異臭がし、機器内部の部品が焼損した。	不明	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	A3	製造事業者は、2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせ、2012(平成24)年4月16日付けホームページ及び翌17日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1002	2012/6/21	冷蔵庫【電気冷蔵庫】	SJ-V35WB	シャープ(株)	5.製品破損	冷蔵庫から異臭がして、機器背面から発煙した。	約14年	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	A3	製造事業者は、2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせ、2012(平成24)年4月16日付けホームページ及び翌17日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1666	2012/10/6	冷蔵庫【電気冷蔵庫】	SJ-WA35C	シャープ(株)	5.製品破損	冷蔵庫から異臭がし、機器後部から発煙した。	不明	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	A3	製造事業者は、2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせ、2012(平成24)年4月16日付けホームページ及び翌17日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2229	2012/12/9	冷蔵庫【電気冷蔵庫】	SJ-W359D	シャープ(株)	5.製品破損	冷蔵庫の背面から発煙し、機器の一部が焼損した。	不明	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	A3	製造事業者は、2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせ、2012(平成24)年4月16日付けホームページ及び翌17日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、	消防機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-2606	2012/12/25	エアコンプレッサー	HX4004	アネスト岩田キャナル(株)	5.製品破損	エアコンプレッサーを使用後、電源を入れたまま放置していたところ、出火し、モーター上部の樹脂製カバーが溶けた。	約4年	安全装置(電流ブレーカー)が選定ミスであったため、安全装置の作動が遅れ、モーターが異常発熱して焼損したものと推定される。なお、被害者が取扱説明書に従わず、他の機器が接続されている定格容量の低い延長コードに接続し、電圧降下を起こしたことも影響したものと考えられる。	B1	輸入事業者は、2008(平成20)年4月1日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償で点検及び部品交換を行っている。なお、後継機種は、安全装置を電流ブレーカーからサーモスタットに変更している。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1509	2012/9/20	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	LC-26GD2	シャープ(株)	5.製品破損	テレビのスタンド部分が突然折れて、本体部分が落下した。	約8年	テレビ画面の水平および垂直角度調整時に、過度の応力がテレビスタンドに加わり、これが繰り返されたことによるスタンド支柱と台座との接合部(樹脂製)のネジ穴部分に亀裂が入り、ぐらつきが発生した。その状態で使い続けた結果、スタンド支柱が折れテレビ本体が落下するに至ったと推定される。また、スタンド接合部の樹脂材料の強度が不足していたことも原因のひとつとして考えられる。	B1	製造事業者は、2009(平成21)年1月13日にホームページ及び販売店名簿により所有者への告知を行い、スタンド支柱部分の強度を上げた部品に交換する修理を実施している。また、スタンドの材質をPS樹脂からABS樹脂に変更して強化し、可動部のリブ及びダボ穴を追加、可動部に取り付け	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1064	2012/7/17	スチームクリーナー(モップ型)	S3101J	(株)オークローンマーケティング	4.拡大被害	スチームクリーナーの電源コードの本体側付け根付近から火花が出て、ラグマット表面の一部が溶けた。	約1年6月	電源コードの本体側付け根部分の強度が不足していたため、屈曲等の機械的ストレスにより、電源コードが断線・スパークしたものと推定される。なお、取扱説明書に従わず、電源コードをコードホルダーにかけていなかった。	B1	輸入事業者は、2010(平成22)年7月26日付けホームページに告知を掲載するとともに、同年11月26日からはテレビの通販番組内で使用上の注意喚起を行っている。なお、2010(平成22)年5月末からの販売品は注意喚起のチラシを同梱、同年8月以降の販売品は取扱説明書を改善、	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1432	2012/9/2	スチームクリーナー(モップ型)	S3101J	(株)オークローンマーケティング	5.製品破損	使用中のスチームクリーナーから異音が生じ、電源コードと本体の接続部が切断した。	約1年11月	電源コードの本体側付け根部分の強度が不足していたため、屈曲等の機械的ストレスにより、電源コードが断線・スパークしたものと推定される。なお、取扱説明書に従わず、電源コードをコードホルダーにかけていなかった。	B1	輸入事業者は、2010(平成22)年7月26日付けホームページに告知を掲載するとともに、同年11月26日からはテレビの通販番組内で使用上の注意喚起を行っている。なお、2010(平成22)年5月末からの販売品は注意喚起のチラシを同梱、同年8月以降の販売品は取扱説明書を改善、	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2293	2012/11/30	デスクヒーター【その他の採暖用電気器具】	NN8920	クレオ工業(株)	3.軽傷	デスクヒーターを設置した机に、こたつとんを被せて使用していたところ、ヒーターから発火し、消火の際、手に火傷を負った。	約3月	当該製品を机の天板の裏側に取り付けこたつとして使用中に、ふとんが巻き込まれて本体表面生地に長時間接触して部分発熱し、温度コントロール用サーモスタットが作動せず、焼損したものと推定される。	B1	輸入事業者は、2013(平成25)年1月15日付けホームページに告知を掲載し、無償で製品交換を行っている。なお、当該製品は既に生産を終了しており、後継機種は、取扱説明書に「こたつとして使用しない」旨の注意表示を追加するとともに、ヒーター線を感熱線付きに変更し、消し忘れ防止	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0507	2012/3/30	介護ベッド(電動式)【その他の電気機械器具付家具】	KR-8130A(KRシリーズ)	パラマウントベッド(株)	5.製品破損	介護ベッドの高さを調整していたところ、ベッド下付近から異音が生じ、発煙、発火した。	約3年	電源コードをベースフレームの上側に通して床板を下降させた際、床板昇降機構部に挟み込んでしまったため、電源コードが断線したものと推定される。取扱説明書には、「電源コードは、ベースフレームの下側を通さないと断線のおそれがある」旨、記載されているものの、電源コードが床板の高さから取り出されているため、コンセントの位置やコードの取り回しによってはベースフレームの上側に掛かりやすい構造で	B1	製造事業者は、既製品については措置はとらないが、2006(平成18)年10月から、電源プラグ付近に警告タグを追加し、2009(平成21)年の秋からは、取扱説明書とは別に注意喚起チラシを追加し、2009(平成21)年4月から販売されている機種は、電源コードのガイドをベースフレームに設け	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3491	2011/11/28	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取り付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3504	2011/12/29	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取り付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3505	2011/12/29	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3509	2012/1/5	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3510	2012/1/5	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3516	2012/1/11	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3521	2012/1/16	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3522	2012/1/16	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3537	2012/2/13	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3538	2012/2/17	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3558	2012/10/31	電気ストーブ(トイレ用、消臭機能付)【電気ストーブ】	ION-0203	(株)ワイドシステム	5.製品破損	トイレ用電気ストーブの温風吹き出し口が焦げた。	不明	被害者が消臭フィルターのポリ袋を取り外さず使用したため、風量低下によりPTCヒーターの温度が異常上昇したものと推定されるが、PTCヒーターの温度が異常上昇したときに安全装置(温度ヒューズ)の作動が遅く、吹出口付近の樹脂が過熱され、変色したことも原因と推定される。なお、本体表面には「ポリ袋から消臭フィルターを取り出してセットする。」旨、赤字で記載した注意書きが貼付されている。	B1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、後継機種では、温度ヒューズの取付け位置をPTCヒーター下部から上部に変更するとともに、消臭フィルターのポリ袋を大きくして注意書きシールを追加し、前面パネルの隙間から出して見えるようにして	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0442	2011/12/29	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-04L	(株)ナック	3.軽傷	電気温水給湯器を使用中、幼児が火傷を負った。	不明	事故品の蛇口は、本体前面にねじ込んで取り付けられており、温水レバー(上げ止め式)が左右方向に回る構造であったため、レバーが左側に向いていたときに幼児がレバーに触れ、緩む方向に回転させたため、蛇口が外れたものと推定される。<事業者見解>製造時に蛇口を設計したトルク値まで締め付けていなかったため、蛇口が緩みやすくなっており、その状態で幼児が温水レバーを回転させて外してしまったも	B1	輸入事業者は、希望者に回転防止ベルト・回転防止ロックを無償で配布及び取り付けを行うとともに、定期点検時に回転防止リングの取り付けと交換を行い施工ミスがあった際もコックが外れないような対策を行っている。また、全加盟店に対してコックの施工時の部品間違いや取り付け方法の	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0892	2012/7/4	電気温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】	YO-04L	(株)ナック	3.軽傷	ウォーターサーバーの湯の蛇口が外れ、温水がそばにいた幼児にかかって火傷を負った。	約1年4月	事故品の蛇口は、本体前面にねじ込んで取り付けられており、温水レバー(上げ止め式)が左右方向に回る構造であったため、レバーが左側に向いていたときに幼児がレバーに触れ、緩む方向に回転させたため、蛇口が外れたものと推定される。<事業者見解>製造時に蛇口を設計したトルク値まで締め付けていなかったため、蛇口が緩みやすくなっており、その状態で幼児が温水レバーを回転させて外してしまったも	B1	輸入事業者は、希望者に回転防止ベルト・回転防止ロックを無償で配布及び取り付けを行うとともに、定期点検時に回転防止リングの取り付けと交換を行い施工ミスがあった際もコックが外れないような対策を行っている。また、全加盟店に対してコックの施工時の部品間違いや取り付け方法の	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2583	2012/12/24	コーヒーメーカー【電気コーヒー沸器】	ACW-S080	タイガー魔法瓶(株)	5.製品破損	通信販売で購入したコーヒーメーカーを使用中、発煙、発火した。	約1年2月	サーモスタットの短絡故障により、ヒーターが異常発熱して温度ヒューズが溶断して停止したが、ヒーター線の配線ミスがあり、電源スイッチを押したままにすると使用できたため、被害者が電源スイッチをテープで固定して使用し、ヒーターの異常発熱により発火したものと推定される。	B2	輸入事業者は、2013(平成25)年1月16日付けのホームページに社告を掲載するとともに、同年2月8日付けで新聞社告を実施し、無償で修理点検を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3319	2013/2/1	コーヒーメーカー【電気コーヒー沸器】	ACW-S080	タイガー魔法瓶(株)	5.製品破損	使用中のコーヒーメーカーから異音が生じ、発煙、発火した。	約7月	サーモスタットの短絡故障により、ヒーターが異常発熱して温度ヒューズが溶断して停止したが、ヒーター線の配線ミスがあり、電源スイッチを押したままにすると使用できたため、被害者が電源スイッチをテープで固定して使用し、ヒーターの異常発熱により発火したものと推定される。	B2	輸入事業者は、2013(平成25)年1月16日付けのホームページに社告を掲載するとともに、同年2月8日付けで新聞社告を実施し、無償で修理点検を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3320	2013/2/13	コーヒーメーカー【電気コーヒー沸器】	ACW-S080	タイガー魔法瓶(株)	5.製品破損	使用中のコーヒーメーカーから、発煙、発火した。	約1年	サーモスタットの短絡故障により、ヒーターが異常発熱して温度ヒューズが溶断して停止したが、ヒーター線の配線ミスがあり、電源スイッチを押したままにすると使用できたため、被害者が電源スイッチをテープで固定して使用し、ヒーターの異常発熱により発火したものと推定される。	B2	輸入事業者は、2013(平成25)年1月16日付けのホームページに社告を掲載するとともに、同年2月8日付けで新聞社告を実施し、無償で修理点検を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3375	2012/10/21	加湿器(ヒーター加熱式)【湿潤器】	KA-N35X	東芝ホームテクノ(株)	3.軽傷	室内で8時間ほど使用していた加湿器の吹出口に幼児(4歳)の右手人差し指第2、第3関節が触れ、火傷を負った。	約2年	事故品を寝室の枕元で使用していたことから、幼児が蒸気吹出口に手を触れて火傷を負ったものと推定されるが、事故品の送風ファンモーターに組立不良があり回転が停止したため、蒸気吹出口の温度が通常より高くなっていたことも原因と推定される。なお、取扱説明書には、「ノズルに触らない、火傷の原因になる。幼児の手の届く場所を使わない。」旨、記載されている。	B2	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1373	2012/9/2	電気洗濯機(乾燥機付)【電気洗濯機】	AW-80VBE2	東芝ホームプライアンス(株)	5.製品破損	使用中の洗濯機の下部から発煙し、機器の一部が焼損した。	約7年	製造工程において、洗濯ドラムのモーター軸シール部に異物が入り込んでいたため、モーターから異音が生じ、修理業者からモーター交換が必要と伝えられていたが、修理せずに継続使用していたことから、モーター巻線の端子部で短絡が生じて異常発熱し、焼損・発煙したものと推定される。	B2	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類コード	品目
2012-0425	2012/5/19	電子レンジ【電子レンジ】	NE-EZ2	松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株))	4.拡大被害	電子レンジを使用中、タイマーが機能せず、庫内の容器が焦げて発煙した。	約6年	タイマー内部に異物が混入していたため、異物がギア間にかみ込んで連続通電状態となり、調理物や容器が焼損したものと推定される。なお、事故品のタイマーの故障を認識しながら使用を続け、調理中、その場を離れていたことも事故の要因と考えられる。	B3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0712	2012/6/10	スチームアイロン【電気アイロン】	FV5250JO(ブランド:ティファール)	(株)グループセブジャパン	5.製品破損	アイロンを使用中、電源コードの根元が熱くなり通電ランプが消えたため被覆を剥がしてみたら、断線していた。	約2年10月	電源コードが本体側プロテクター付近で断線しており、使用中や保管する際、繰り返し応力が加わったことから、芯線が断線したものと推定される。なお、取扱説明書に「電源コードをアイロン本体下部に巻き付けて、立てて保管してください」と記載されているが、巻き付け状態についての注意事項は記載されていなかった。	B4	輸入事業者は、既製品については措置はとらないが、2012(平成24)年9月発売の新製品から、取扱説明書に本体への巻き付け強さ等についての注意事項を追加している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2281	2012/11/18	電気オープンレンジ(スチーム機能付)【電子レンジ】	MRO-CS7	日立アプライアンス(株)	3.軽傷	マグカップにコーヒーを入れて電子レンジで加熱後、カップを取り出そうとしたところ、突然コーヒーが飛び散り、顔面に火傷などを負った。	約4年3月	被害者が、冷めたコーヒーを飲みもの用オート調理機能で加熱したところ、コーヒーが過加熱状態になり、庫内から出した際の振動等により突沸が生じたものと推定される。なお、取扱説明書には、「飲みものは、加熱後に取り出す際、突沸に注意する。」旨、記載されているが、飲みもの用オート調理機能は、一定の出力及び時間で加熱する方法であり、その旨の記載がなく、使用者に誤解を与える可能性のある内容で	B4	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1588	2012/8/15	電気脱毛器(充電式、熱線式)	STA114S	ヤーマン(株)	3.軽傷	電気脱毛器を手首に使用したところ、火傷を負った。	1回	当該製品を強く肌に押しつけたことにより、内部の熱線が肌に触れて火傷したものと推定され、取扱説明書には、「必要以上に押しつけない。火傷する恐れがある。」旨、記載されているが、使用上、認識するには十分ではなかったものと考えられる。〈事業者の見解〉製品に同梱の取扱説明書及びブックガイドに製品の使用上の注意を繰り返し明記していることに加え、製品本体にも使用前に同取扱説明書に目を通すこ	B4	輸入事業者は、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1030	2012/7/23	エアコン室外機【電気冷房機】	AR28ARS	ダイキン工業(株)	5.製品破損	使用中のエアコン室外機から発煙し、機器を焼損した。	約13年	長期使用(約13年)により、モーター運転コンデンサーの接続端子(鉄)が腐食し、接触不良による異常発熱が生じたため、接続端子部で短絡・スパークが発生し、コンデンサー樹脂ケース及び制御基板等が焼損したものと推定される。	C1	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1316	2012/8/15	エアコン室外機【電気冷房機】	DCS-565H-3IK	三洋電機(株)	5.製品破損	使用中のエアコンから異臭がし、室外機から発煙して、部品の一部が溶融した。	約16年10月	長期使用(約16年10か月)により、コンプレッサー内の冷媒ガスが抜けたため、コンプレッサーが異常発熱し、端子の樹脂カバーから発煙したものと推定される。	C1	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	公益事業者	1	家庭用電気製品
2012-2304	2012/12/7	エアコン室外機【電気冷房機】	BR28ASS	ダイキン工業(株)	5.製品破損	使用中のエアコン室外機から発煙した。	約11年4月	長期使用(約11年)により、モーター運転コンデンサーの接続端子(鉄)が腐食し、接触不良による異常発熱が生じたため、接続端子部で短絡・スパークが発生し、コンデンサー樹脂ケース及び制御基板等が焼損したものと推定される。	C1	製造事業者は、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況に注視することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0990	2012/7/16	カラーテレビ(ブラウン管)【テレビジョン受信機】	32C-FZ10	シャープ(株)	5.製品破損	テレビを視聴中、画像が乱れて発煙した。	約14年	長期使用(約14年)により、電源回路基板上の電解コンデンサーが劣化し、内圧が上昇して、安全弁が作動し、噴出した電解液の蒸気が発煙のように見えたものと推定される。	C1	製造事業者は、電解コンデンサーの安全弁が作動しており、拡大被害に至っていないことから、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-0255	2012/3/19	温水洗浄便座【電気温水器】【電気便座】	CW-530(ブランド: (株)INAX)	アイシン精機(株)	5.製品破損	温水洗浄便座の一部が焼損した。	約20年	長期使用(約20年)により、便座電気コードの被覆の劣化と、便座の開閉による屈曲により、便座電気コードの芯線が断線するとともに被覆が損傷し、損傷箇所に尿や洗剤等が浸入してトラッキングが発生し、出火に至ったものと推定される。	C1	製造事業者及びブランド事業者は、2008(平成20)年11月26日付けでホームページ、同年11月27日(ブランド事業者)及び同年12月3日(製造事業者)に新聞社告を掲載するとともに、DMを送付し長期間使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2564	2012/12/19	楽器(電子オルガン)【電子楽器】	EL-90	ヤマハ(株)	5.製品破損	電子オルガンの電源を入れたところ、異臭がして発煙した。	約20年10月	長期使用(約10年以上)により、電源アンプ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して発煙したものと推定される。	C1	製造事業者は、2010(平成22)年9月1日付け新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、無償で点検・部品交換を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0513	2012/5/30	換気扇(トイレ用)【換気扇】	不明	不明	4.拡大被害	くみ取り式トイレの臭突先端に取り付けられた換気扇から出火し、周辺を焼損した。	約10年	長期使用(10年以上)により、ファンモーターのボールベアリングが固着して回転が止まったため、モーターコイルが異常発熱してレイヤショートし、ほこり等に引火し出火したものと推定される。	C1	製造事業者等が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3367	2012/12/25	換気扇(強制排気ユニット)【換気扇】	エアロスーパーE SIRO C-T3 /7-8 50705	ガデリウス(株)(現 ガデリウス・インダストリー)	5.製品破損	使用中の換気扇が停止したため確認すると、モーター部が焼損し、樹脂製の取付枠が変形していた。	約11年	長期使用(約11年)により、モーターコイル巻線の絶縁が劣化し、レイヤショートが生じたため、モーター部が過熱して樹脂製取付枠が溶融したものと推定される。	C1	輸入事業者は、2013(平成25)年3月15日付けホームページ、及び同年4月5日付け新聞に社告を掲載するとともに、所有者にDMを送付し、無償で電流ヒューズ(1A)の追加を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1141	2012/7/26	照明器具(シーリングライト)【その他の放電灯器具】	FVH91014(ブランド: 東芝ライテック(株))	(株)LD F	5.製品破損	使用中の照明器具から発煙し、器具の一部が焦げた。	約11年	長期使用(約11年)により、インバーター基板の電解コンデンサーが劣化し、リード線側の封止部から噴出した電解液が発煙に見えたものと推定される。	C1	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、電流ヒューズが溶断し、終息していることから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2178	2012/11/24	照明器具(シーリングライト)【その他の放電灯器具】	DX-85242(ブランド: 大光電機(株))	(株)大明	5.製品破損	点灯中の照明器具から発煙した。	約12年	長期使用(約12年)により、インバーター基板の電解コンデンサーが絶縁劣化し、内部短絡による内圧上昇で安全弁が作動し、噴出した電解液の蒸気が発煙のように見えたものと推定される。	C1	製造事業者は、電解液が噴出して終息し、拡大被害に至る可能性は低いことから、措置はとらなかった。なお、当該品は既に生産を終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1060	2012/8/2	扇風機【扇風機】	不明	不明	4.拡大被害	使用中の扇風機付近から出火し、住宅の一部を焼損した。	約20年	長期使用(約20年)により、コンデンサーの絶縁性が劣化し、短絡が生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	C1	製造事業者等が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力し	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1233	2012/8/8	扇風機【扇風機】	CT-30H	東京芝浦電気(株)(現在: 東芝ホームテクノ(株))	5.製品破損	天井に取り付けた扇風機から発煙した。	約40年	長期使用(約40年)により、コンデンサーの絶縁性が劣化し、短絡が生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	C1	製造事業者は、2007(平成19)年9月7日からホームページに告知を掲載し、長期使用の扇風機に対する注意喚起を行っている。なお、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、長期	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-1261	2012/8/18	扇風機【扇風機】	不明	不明	4.拡大被害	使用中の扇風機が焼損し、床が焦げた。	約30年	長期使用(30年以上)により、モーター巻線又はコンデンサーの絶縁性が劣化し、短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	C1	製造事業者等が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力し	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1369	2012/9/5	扇風機【扇風機】	EF-6DZ	三洋電機(株)	5.製品破損	使用中の扇風機から発煙した。	約40年	長期使用(製造後約40年)により、コンデンサーの絶縁性が劣化して短絡・発熱し、コンデンサーの充填材が噴出したものと推定される。	C1	製造事業者は、製造から30年以上経過している扇風機について、2007(平成19)年8月25日～2012(平成24)年6月12日の間に計6回新聞広告を掲載し、2007(平成19)年9月1日からテレビ広告を実施するなどして、使用の中止を呼びかけるとともに、製品の廃棄のお願いをしている。ま	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0921	2012/07/00	掃除機【電気掃除機】	D740(ブランド:エレクトロラック)	ルックス・ジャパン(株)(事業継承:フォアベルク日(株))	5.製品破損	掃除機を使用中、機器内部から発煙した。	約20年	長期使用(約20年)により、表示ランプ基板にあるコンデンサーが劣化したため、直列接続されているカーボン抵抗に過電流が流れて異常発熱し、焼損したものと推定される。	C1	当該製品の事業継承者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらないが、同製品の修理依頼があった場合には、不具合がなくともコンデンサー部の点検交換を行うこととした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0327	2012/4/7	電気カーペット【電気カーペット】	CK-2001S(ブランド: (株)東芝)	日本電熱(株)	4.拡大被害	使用中の電気カーペットから異臭がして、床などが焦げた。	約30年	長期使用(約30年)により、ヒーター線の柔軟性が低下したため、収納時の折りたたみ等でヒーター線が断線して使用時に断線部でスパークが発生し、焼損したものと推定される。	C1	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、温度ヒューズが作動して終息していることから、措置はとらなかった。なお、修理訪問時には、(社)日本電機工業会で作成した長期使用の電気暖房器に関する注意喚起のチラシを配布している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A2012-00643	2012/11/20	IH調理器			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の電源コードに煮こぼれた水分などが伝わり、コンセント接続部に浸入し、トラッキングが発生したものと推定される。なお、工事説明書には、「置き台より下にコンセントを設置する場合、コンセントの位置を設置面より下150mm以内」旨、記載されている。	D1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2188)	1	家庭用電気製品
A2012-00006	2012/3/29	エアコン			11.火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:愛知県)		当該製品は、電源コードを途中で切断し、別の電線を継ぎ足して延長していたため、接続部において接触不良が生じ、出火に至ったものと推定される。なお、据付説明書には、「電源コードは絶対に改造しない」旨、記載されている。	D1		経済産業省 非重大製品事故 (2011-4516)	1	家庭用電気製品
A2012-00374	2012/8/13	エアコン			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:山梨県)		当該製品の電源コードを途中で切断し、別のプラグ付きコードにねじり接続したため、ねじり接続部の接触不良により異常発熱し、出火に至ったものと推定される。なお、据付説明書には、「連絡電線、電源電線の継ぎ足し厳禁、絶対に途中で継ぎ足して使用しないで下さい。」旨、記載されている。	D1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1254)	1	家庭用電気製品
A2012-00396	2012/8/21	エアコン			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の電源コードを途中で切断し、別のプラグ付きコードにねじり接続していたためねじり接続部が接触不良により異常発熱し、出火に至ったものと推定される。なお、据付説明書には、「配線を途中で接続したり、電源コードを束ねたり、より線や延長コードの使用、たこ足配線はしない。」「施工不備があると、発熱、感電、火災の原因になる」旨、記載されている。	D1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1311)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類 ¹	品目
2012-2138	2012/11/10	エアコン【電気冷房機】			5.製品破損	使用中のエアコンから異音が生じ、室内機下部のパネル部分が破損して落下し、破片が手に当たった。	約6月	事故品室内機の、破損部パネル(ポリスチレン製)の破面は鏡面を呈しており、パネル内側には冷凍機油が付着していた。室内機の内部配管に、冷媒ガス等の漏れはみられなかったことから、エアコン移設工事の際に、配管接続部から冷凍機油を含んだ冷媒ガスが漏れてパネルに付着したためにソールベントクラックが発生し、使用に伴う振動等によって亀裂が伸展して、パネルが破損、落下したものと推定される。	D1	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、販売店を通じて工事業者に対し、講習会等で当該事象に対する注意喚起を行うこととした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2346	2012/11/29	エアコン【電気冷房機】			5.製品破損	運転中のエアコン室内機から出火した。	不明	施工業者が室内機の電源コードを途中接続で延長したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、短絡、焼損したものと推定される。なお、据付工事説明書には、「電源コードの途中接続は禁止。」旨、記載されている。	D1	輸入事業者は、施工業者の施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
A201200148	2011/3/5	コンセント			11.火災	当該製品にエアコンを接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。(事故発生地:茨城県)		当該製品の屋内配線のねじ端子の締め付け不足等により、接触抵抗が増大して異常発熱し、焼損に至ったものと推定される。	D1		経済産業省 非重大製品事故 (2011-4246)	1	家庭用電気製品
A201200880	2013/1/24	換気扇			11.火災	当該製品を使用中、ブレードが作動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品をサイズが適合しないダクトに取り付けたため、浴室内の湿気が内部に浸入し、屋内配線接続部でトラッキングが発生し出火に至ったものと推定される。	D1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3043)	1	家庭用電気製品
A201200703	2012/12/8	照明器具			11.火災	店舗で当該製品を複数台設置して使用中、当該製品の1台から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:千葉県)		当該製品の設置・施工時に送り配線が安定器に接触して設置されていたことから、当該製品のグロースターターの故障(雑音防止コンデンサーが短絡)によって安定器の巻線の温度が異常に上昇し、巻線の絶縁劣化が加速してレイヤーショートが発生し、巻線の焼損による熱が安定器に接触していた送り配線のシースに加わったため、焼損に至ったものと推定される。なお、施工説明書には「器具内の送り配線をさ	D1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2366)	1	家庭用電気製品
2012-3590	2013/2/12	電気温水器【電気温水器】			4.拡大被害	電気温水器のタンク上部が破損し、タンク内部の圧力蒸気が放出されて家屋、家財を破損した。	約38年	施工業者が工事説明書に従わず、給湯側配管に安全弁を取り付けなかったため、自動温度調節器等が故障してヒーターへの通電が継続した際に、タンク内圧が異常上昇し、タンク上部が破損したものと推定される。	D1	製造事業者は、施工業者の設置・施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に生産を終了しているが、当該事例を販売店に情報提供することで周知することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A201200732	2012/1/23	電気式床暖房			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:千葉県)		当該製品は施工説明書に沿わない施工が行われており、電極接続部(ハトメ材)や電熱シートに強い引張り力等の外力が加わった際、電極接続部が半断線もしくは電熱シートが一部破損し、電極接続部と電熱シート間で異常発熱し焼損に至ったものと推定される。なお、施工説明書には、「装置内配線から電熱シート間50cmにはアルミテープを貼り付けない並びに接着剤は電熱シート間に沿って塗布する」旨、記載され	D1		経済産業省 非重大製品事故 (2011-3943)	1	家庭用電気製品
2012-2310	2012/10/15	電気床暖房器【電熱シート】			4.拡大被害	電気床暖房器を使用したところ、床が焦げた。	約7年	事故品を施工した際に、施工業者が施工説明書に定める方法を逸脱していたため、電極接続部(ハトメ材)に強い引張り力等の外力が加わり、接続部が半断線状態になり、アーク放電が生じて焦げたものと推定される。	D1	製造事業者は、施工業者の設置・施工不良とみられる事故であるが、使用者にDMを送付し、床にたわみ等の異常が見られた場合は、点検・修理を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
A201200267	2012/7/3	エアコン			11.火災	飲食店で異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:大阪府)		当該製品のファンモーターのコネクターの位置が正規の位置ではなく、ドレンパンに接触していたことから、結露水がコネクター内部に浸入し、端子部が腐食するとともに接触不良によって発熱し、コネクターの樹脂が炭化したため、ファンモーターの端子間でトラッキング現象が生じ、出火に至ったものと推定される。なお、当該製品は2年前にテナント入居した時点ですでに設置されていたものであり、以前の使用状況が不	D2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0880)	1	家庭用電気製品
A201200461	2012/9/15	エアコン			11.火災	異音と異臭に気付く確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。(事故発生地:大阪府)		使用者は当該製品を購入後、1~2年に1度の頻度で業者によるエアコンクリーニングを実施していた。当該製品のファンモーターの電源用コネクター部にエアコンクリーニングの洗浄液が付着したため、コネクターの端子間でトラッキング現象が生じ、出火に至ったものと推定される。	D2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1481)	1	家庭用電気製品
A201200072	2012/4/18	電気冷凍庫			11.火災	店舗で異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:岩手県)		当該製品の内部配線を修理した際、内部のコントロールパネル配線接続部上部に取り付けられていた水避けカバーが外されたため、コントロールパネル取付部の隙間から内部に浸入した水分が、コントロールパネル配線接続部に付着してトラッキング現象が生じ、出火に至ったものと推定される。	D2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0279)	1	家庭用電気製品
A201200158	2012/5/13	IH調理器			11.火災	当該製品で調理中、当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品に異常は認められず、天ぷら油で調理中にその場を離れたため、発火したものと推定される。なお、当該機器本体及び取扱説明書には、「揚げ物調理のときは、そばを離れない」旨、表記している。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0520)	1	家庭用電気製品
A201200162	2012/4/18	IH調理器			11.火災	当該製品で調理中、その場を離れたところ、当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品に異常が認められないことから、少量の油で調理中にその場を離れたために油が過熱し、出火に至ったものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「油を使う調理はその場を離れない」、取扱説明書には、「800g(0.9L)未満の少ない油では揚げ物をしない」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0524)	1	家庭用電気製品
A201200229	2012/6/15	IH調理器			11.火災	当該製品で揚げ物を調理中にその場を離れ、火災報知器が鳴動したため確認すると、鍋の中の油から出火する火災が発生した。(事故発生地:千葉県)		当該製品で天ぷらを揚げる際に、付属の鍋を使用せず、規定より少ない油で加熱し、さらに揚げ物中にその場を離れたために、油が過熱し出火したものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「揚げ物調理中はそばを離れない。」「付属の天ぷら鍋以外は絶対に使用しない。」「油は500g未満では調理しないこと」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0698)	1	家庭用電気製品
A201200259	2012/6/27	IH調理器			11.火災	当該製品で鍋に入れた天ぷら油を加熱し、その場を離れていたところ、天ぷら油から出火し、周辺を汚損した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品に汚れ防止シートを敷いた状態で、天ぷらキーを使わず油を加熱したため、当該製品の温度過昇防止装置が油温を正確に感知できなくなり、さらに、使用者がその場を離れていたため、油が過熱して発火し、出火に至ったものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「揚げもの調理中はそばを離れない」、「天ぷらなど揚げ物調理をするときは、天ぷらキーを使う」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0825)	1	家庭用電気製品
A201200456	2012/9/8	IH調理器			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:滋賀県)		当該製品のトッププレートがひび割れたまま長期間にわたり使用を続けたことからひび割れが広がり、そこから徐々に食品等が垂れこんで最下段の基板のリレー周辺まで流れ込み、トラッキング現象が生じて発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「トッププレートにひびが入ったり割れたりした場合、専用回路のブレーカーを切り、すぐに修理を依頼する」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1452)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00652	2012/11/22	IH調理器			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品は、使用者がタイマー設定時に誤って中央ヒーターの電源を入れたため、その上に置かれていた容器入りの調理油が過熱されて出火し、火災に至ったものと推定される。なお、当該製品のトッププレートには、「トッププレートの上や近くに可燃物を置かない」、「鍋以外のものは載せない」旨、取扱説明書には、「トッププレートの上に物を置かない 可燃物や引火物は特に注意する」「使用中は本体から離れない」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2215)	1	家庭用電気製品
A2012 00762	2012/12/19	IH調理器			11.火災	当該製品で鍋に入れた油を加熱し、その場を離れていたところ、鍋の油から出火する火災が発生し、周辺を焼損した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品に異常は認められないことから、使用者が付属の鍋を使用せず、揚げ物キーではなく加熱キーを選択して油を加熱し、さらにその場を離れたため、安全装置が作動せず油が過加熱状態になり出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「そばを離れない」「鍋底は反ったり変形していないこと」「揚げ物時は必ず付属がっせんの鍋を使用する」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2523)	1	家庭用電気製品
A2012 00767	2012/12/27	IH調理器			11.火災	当該製品に天ぷら鍋をかけたままその場を離れ戻ったところ、鍋の油から出火する火災が発生しており、周辺を焼損した。(事故発生地:東京都)		当該製品に異常はないことから、鍋底が反った天ぷら鍋で少量の油を通常加熱モードで加熱し、その場を離れていたため、安全装置が作動せず、油が過加熱状態になり、発火したものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「調理中はそばを離れない」、「揚げ物調理では鍋底が平らな天ぷらなべを使い、油量は500g以上とし、天ぷらモードで加熱する」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2545)	1	家庭用電気製品
A2012 00476	2012/9/8	ウォータークーラー(冷温水兼用型)			11.火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。(事故発生地:大分県)		当該製品の底部に腐食がみられ、前面パネルが固定されていなかったことから、上蓋と前パネルとの隙間から製品内部に水が浸入し易い状態であったため、浸入した水により冷温切替スイッチの端子部が腐食して過熱し、冷温切替スイッチ内部で短絡が生じて出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けない。」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1497)	1	家庭用電気製品
A2012 00740	2012/12/19	エアコンプレッサ			11.火災	建築現場(屋外)で当該製品を使用中、その場を離れ戻ったところ、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:福岡県)		業務用として連続使用運転が続いたため、当該製品の運転コンデンサーに過大な負荷がかかり、絶縁破壊が生じて出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「本製品は連続吐出運転はできません。」「業務用には使用しないでください。」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2472)	1	家庭用電気製品
A2012 00980	2012/11/7	こたつヒーター(堀こたつ用)			2.重傷	当該製品を使用中、足に火傷を負った。(事故発生地:東京都)		当該製品を掘こたつに設置せず、床に直接設置したため、足を当該製品の上面に直接置いた際、火傷に至ったものと推定される。なお、同等品に同梱されている取扱説明書には、「使用中や使用直後はヒーターユニットに直接触れないでください。やけどの原因になります。」「用途に応じた使い方をし他に転用しないでください。」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3206)	1	家庭用電気製品
2012- 0267	2012/4/22	シュレッダー【文書細断機】			3.軽傷	シュレッダーを使用したところ、紙投入口から炎が出て、顔に火傷を負った。	不明	被害者は、シュレッダーの紙詰まりを解消するために、事故直前にスプレー式のエアダスターを使用していることから、スプレー缶に含まれる可燃性ガスがシュレッダー内部に滞留し、この可燃性ガスが整流子モーターの火花が引火したものと推定される。なお、引火等のおそれがあるとして、シュレッダーの取扱説明書及びスプレー缶には、互いの製品の使用を禁止する旨が、各々警告表示されていた。	E1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012- 0226	2012/4/8	ミニマット(電気マット)【電気座布団】			3.軽傷	ミニマットから発煙、発火して、周辺を焼損し、家人1人が火傷を負った。	約4年	当該品を布団の上に置き、猫の暖房用に使用していたため、部分的に保温されて異常発熱を生じ、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には「就寝用暖房器具としては使用しない、ペットが本体やコードを痛め火災の原因となる」旨、記載されている。	E1	ブランド事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類 ²	品目
2012-2399	2012/12/18	加湿器(スチーム式)【湿潤器】			3.軽傷	使用中の加湿器から異音がしたため、ふたのつまみを上げたところ、お湯が飛び出して足にかかり、火傷を負った。	不明	事故品に満水量よりも多く水を入れ過ぎていたため、ふたを開けた際にお湯が吹きこぼれたものと推定され、水道以外の成分(非イオン界面活性剤)が入っていたことも吹きこぼれの原因と考えられる。なお、本体には、「満水ラインより上に水を入れない、水道水以外のものを入れない。ふきこぼれてやけどの原因になる。」旨、表示されている。	E1	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A201200459	2012/9/10	照明器具			11.火災	当該製品を点灯中、当該製品付近から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:岡山県)		当該製品の40W形蛍光灯ランプが寿命末期の状態にもかかわらず、使用者が当該製品の使用を継続したことにより、40W形蛍光灯ランプに、点灯始動サイクルに伴う通電が繰り返されたため、40W形蛍光灯ランプ用安定器の巻線に過電流が流れて、レイヤショートが生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「ランプの端部が黒ずんだとき、点滅を繰り返すとき、明るさが低下したときはランプを	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-1380)	1	家庭用電気製品
2012-2991	2013/1/12	照明器具(蛍光灯)【家庭用つり下げ型蛍光灯器具】			5.製品破損	使用中の照明器具から異臭がし、器具の一部が焼損した。	不明	60Hz地域用の当該製品を50Hz地域で使用したため、安定器の出力電流が増加し、巻線温度が上昇したことから、レイヤショートが起きて焼損したものと推定される。なお、本体には、「60Hz地域専用器具、50Hz地域での使用は焼損の恐れがある。」旨、表示されている。	E1	ブランド事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	販売事業者	1	家庭用電気製品
A201200675	2012/10/12	照明器具(投光器)			11.火災	店舗内の竹林で当該製品を使用中、当該製品及び周辺の可燃物(笹等)を焼損する火災が発生した。(事故発生地:愛知県)		当該製品の防水用パッキンを取り外した状態で使用していたため、ソケット内部に雨水が浸入し、ソケットが腐食して電極部で接触不良による異常発熱が生じ、最終的にスパークが発生し、内部に浸入していた笹等のゴミが燃えて出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「ランプ取り付けの際、パッキンが本体に確実にはめ込まれていることを確認する。」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-2329)	1	家庭用電気製品
2012-0595	2012/6/11	電気オープンレンジ【電子レンジ】			5.製品破損	使用中の電子レンジから異臭がし、扉を開けたら火が出た。	約6月	庫内に付属のオープン皿(ホーロー製)を入れたまま、レンジ加熱を行なったため、スパークが発生し、扉下部周辺が焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「レンジ加熱時には、オープン皿を庫内に入れない。」旨、記載されている。	E1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2305	2012/12/3	電気オープンレンジ【電子レンジ】			5.製品破損	使用中の電気オープンレンジから発煙した。	不明	事故品の仕様とは異なる周波数の地域で使用されたことから、高圧トランスに過負荷がかかり、二次側巻線がレイヤショートし、発煙したものと推定される。なお、本体には、「定格周波数にあった地域で使用する」旨、表示されている。	E1	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A201200056	2012/4/1	電気こたつ			11.火災	当該製品を使用中、当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品のやぐらに掛け布団を押し込んで使用したために、掛け布団が保護カバーに接触して焼損したものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「ふとんをやぐらの中に押し込んで使用しない」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-0102)	1	家庭用電気製品
A201200216	2012/3/4	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び可燃物(タオル)を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品が故障状態であることを知りつつ、通電状態のまま、当該製品にバスタオルを掛けて放置したために、バスタオルが過熱され、出火に至ったものと考えられ、不点灯状態であったヒーター管が再導通した原因の特定には至らなかったが、製品に起因しない事故と推定される。なお、本体には、「本体に衣類やタオルなどを掛けて使用しない」、取扱説明書には、「本体に衣類やふとんなどを掛けて使用しない」、「使用	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-0602)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類1	品目
2012-3327	2012/12/8	電気ストーブ【電気ストーブ】			4.拡大被害	電気ストーブ付近から出火し、部屋の一部分が焼損した。	不明	事故品の上部に干していた衣類が、落ちてヒーター部に被さったため、焼損したものと推定される。	E1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A201201055	2013/3/14	電気ミニマット			1.死亡:3.軽傷:11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡し、1名が負傷した。(A201201060と同一事故)(事故発生地:岐阜県)		当該製品を寝具の中で使用し、電気毛布を併用したため、使用中の外力及びこもり熱によりウレタンフォームが劣化し、ヒーター線の位置がずれて重なり、過熱してスパークが発生し出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書及び本体表示には、「寝用時の暖房器具として使用しない。」「他の暖房器具と併用しない。」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-3471)	1	家庭用電気製品
2012-2676	2013/1/22	電気衣類乾燥機【電気乾燥機】			5.製品破損	エステサロンで使用後の電気衣類乾燥機から出火し、機器の一部が変形した。	不明	油分が付着したバスタオルを乾燥したため、残留していた油分が酸化熱により自然発火し、火災に至ったものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「油などの付着した衣類は洗濯後でも絶対に乾燥しない、油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがある」旨、記載されている。	E1	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3092	2013/1/24	電気温風機(蓄熱式)【電気温風機】			4.拡大被害	電気温風機付近から出火し、床などを焼損した。	約3年	事故品の前方にあったソファーに洗濯した長座布団を立て掛けて干していたことから、前面パネル側に倒れた座布団が過熱されて焼損し、延焼したものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「温風吹出口の前に物を置かない。衣類等の乾燥に使用しない。」旨、記載されている。	E1	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A201200168	2012/5/20	電気洗濯乾燥機			11.火災	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品からの発火の痕跡は認められず、油分を含んだ洗濯物を乾燥させたために、油の酸化熱により自然発火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書及び本体には、「油の付着した洗濯物の乾燥禁止」の旨、警告表示されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-0530)	1	家庭用電気製品
A201200192	2012/5/27	電気洗濯機			11.火災	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:広島県)		当該製品の洗濯タイマーが故障した状態のまま連続運転されていたため、洗濯モーターが過熱して出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「故障のときは使用をやめて、差し込みプラグをコンセントから抜いて修理を依頼する。故障のまま使用したり、自分での修理は危険である。」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-0582)	1	家庭用電気製品
2012-2279	2012/9/27	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)【電気洗濯機】			5.製品破損	使用中の電気洗濯機から発火した。	約5年1月	油分が付着したタオル等を洗濯乾燥したため、残留していた油分が酸化熱により自然発火し、火災に至ったものと推定される。なお、本体及び注取扱説明書には、「油が付着した洗濯物は酸化熱による自然発火の恐れがある」旨、記載されている。	E1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A201200991	2013/2/24	電気毛布			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		当該製品のコントローラーを使用せず、他の電気器具の電源コードを当該製品に接続して使用していたため、電気敷毛布が過熱したものと推定される。なお、取扱説明書には、専用のコントローラーを使用する旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-3316)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
A2012-00253	2012/6/23	電子レンジ			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:愛知県)		当該製品は、使用者が回転台が動かない故障状態のまま、継続使用していたことから、回転台のローラー付近に電波が集中し、ローラーが破損し、回転台が傾き、スパークにより庫内下面に溶融穴が生じたため、底面側の樹脂製ブリーに引火し、出火に至ったものと推定される。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0823)	1	家庭用電気製品
2012-2313	2012/11/7	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	電子レンジで食品を温めていたところ、食品と庫内内壁が焦げた。	約3月	庫内に少量の食品を入れて長時間加熱したため、食品が焦げて炭化した後、庫内側面の裏側にあるマグネトロンアンテナ付近で異常放電が発生し、損傷したものと推定される。なお、取扱説明書には、「食品を加熱しすぎない。」旨、記載されている。	E1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1303	2012/8/22	電磁調理器(ビルトイン型)【電磁誘導加熱式調理器】			6.被害なし	電磁調理器となべの間に汚れ防止シートを敷いて、天ぷら油を入れたなべを加熱中、目を離れた間になべの油から発火した。	約1年1月	揚げ物調理中にその場を離れ、更に市販のフライパンに少量(約300g)の油を入れて、通常の揚げ物モードで揚げ物調理を行っていたため、油が発火したものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「調理中はその場を離れない。天ぷらは付属のなべを使用する。油の量は500g以上で調理する。少量油200g以上の場合は、少量コースで調理する。」旨、記載されている。	E1	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2048	2012/10/20	電磁調理器(ビルトイン型)【電磁誘導加熱式調理器】			5.製品破損	電磁調理器で天ぷらを調理中、目を離れた間に、天ぷら油から出火した。	約7年	揚げ物調理中にその場を離れ、更に市販の鍋に少量(約200ml)の油を入れ、揚げ物キーの付いていないヒーター側で揚げ物調理を行っていたため、油が発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「揚げ物調理中はそばを離れない。揚げ物調理は付属のなべを使用する。500g(0.56L)未満の油で調理しない。」旨、記載されている。	E1	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1269	2012/7/20	電磁調理器(ビルトイン型、電気コンロ付、ロースター付)【電磁誘導加熱式調理器】【電			5.製品破損	電磁調理器で天ぷら油を入れたなべを加熱中、目を離れた間になべの油から出火した。	不明	揚げ物調理中にその場を離れ、更に付属の天ぷら鍋でない市販のなべに少量の油(約280g)を入れて、少量の油で揚げ物キーを使用せずに調理を行ったため、油が発火したものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「そばを離れない。鍋は付属の天ぷら鍋を使う。500g(0.56L)未満の油量では調理しない。揚げ物キーを使う」旨、記載されている。	E1	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A2012-00653	2012/11/13	投げ込み式湯沸器			11.火災	当該製品を使用中、外出したところ、建物を1棟全焼、2棟類焼する火災が発生した。(事故発生地:愛知県)		当該製品を電気洗濯機に使用し、通電したまま外出したことから、洗濯槽内の水が蒸発してヒーター部分が空焼き状態になり、樹脂部に引火し火災に至ったものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「樹脂容器には使用しない」「使用場所から離れる時は電源を切る」旨、記載されている。	E1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2216)	1	家庭用電気製品
2012-2435	2012/12/28	配線器具(延長コード)【コード】			3.軽傷	延長コード付近から出火し、住宅の一部を焼損して、家人1人が軽傷を負った。	不明	事故品のコードを束ねてエアコンなどの電気製品を接続していたため、束ねたコード部分が異常発熱し、短絡が生じて出火したものと推定される。	E1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3301	2013/2/25	配線器具(延長コード)【マルチタップ】			5.製品破損	延長コードに投げ込み式ヒーターを接続して使用していたところ、マルチタップ付近から出火した。	不明	事故品のタップが海水の入った水槽近くに設置され、事故品の容量を越えて水中ヒーターを使用していたことから、タップ内部に海水が浸入して電極間でトラッキングが発生し、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「水のかかるところでは使用しない。容量を超えると発火する。」旨、記載されている。	E1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類 ¹	品目
2012-0404	2011/12/19	冷蔵庫【電気冷蔵庫】			3.軽傷	冷蔵庫の扉が上部のヒンジ部から外れて落ちたため、扉を抱えようとしたが落下して、足の甲を打撲し、床に傷がついた。	約14年	事故品の扉ストッパーが取り外されて使用されていたため、冷蔵庫の扉キャップに過大な力が加わって破損し、扉のヒンジ部が外れて落下したものと推定される。	E1	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A201200638	2012/11/7	焙煎機			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:静岡県)		容器側面には最大容量300gを示す印が付いていたが、容器に残っていた生豆の容量は約700gであった。当該製品の容器に生豆を入れすぎたため、熱風が循環せず、容器下部の生豆に熱風が集中し、生豆が炭化して発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「生豆を最大容量の300gを超えて入れると、熱風の通りが悪くなり、焙煎状態が不均一になったり、火災が発生する。」旨、記載されている。	E1	経済産業省 非重大製品事故(2012-2166)	1	家庭用電気製品	
2012-0298	2012/4/10	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】			5.製品破損	ノートパソコン用のACアダプター本体とコードの接続部が焦げた。	不明	ACアダプターのACインレット部に塩水等が付着したため、異極間で短絡が生じ、発熱・焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「水などの液体が入ると感電、火災の原因になる」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0483	2012/5/10	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】			4.拡大被害	ACアダプターから異音と火花が生じ、量が焦げた。	約6年	電源コードに屈曲等の機械的ストレスを繰り返し加えたため、本体側のコードプロテクター部でコード芯線に半断線が生じ、短絡によるスパークが発生して量が焦げたものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0688	2012/6/19	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】			5.製品破損	ノートパソコンを使用中、ACアダプターのコード付近から発煙した。	約3年6月	DCケーブルに屈曲等の機械的ストレスを繰り返し加えたため、断線・スパークが発生し、発煙したものと推定される。なお、取扱説明書には、「ケーブルが膨らんでいた、傷ついた場合は使用しない。火災・やけど・感電等のおそれがある。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2930	2013/1/30	ACアダプター(ノートパソコン用)【直流電源装置】			4.拡大被害	ノートパソコン用ACアダプターを延長コードに差し込んだところ、火花が散って発火し、ACアダプターの電源プラグと延長コードの一部が焦げた。	約3年2月	事故品の電源プラグとテーブルタップの隙間に電源プラグに付いているアース線の端子部を挟み込んだため、プラグ刃間が短絡し、スパークが生じたものと推定される。	E2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3037	2012/12/4	ACアダプター(携帯電話用)【直流電源装置】			4.拡大被害	携帯電話用ACアダプターを延長コードに接続して使用中、接続部から発火し、接続部周辺が溶けた。	約9月	事故品の電源プラグと延長コードの隙間に金属等の異物が入り込んだため、栓刃間が短絡し、スパークが生じたものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A201200557	2012/10/19	エアコン			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:鹿児島県)		当該製品は店舗内に設置されており、使用者は定期的(エアコン洗浄スプレーを用いて清掃を行っていた。当該製品のファンモーターコネクター部にエアコン洗浄剤が浸入したため、コネクター間でトラッキング現象が生じて発熱し、出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「エアコンの内部洗浄は専門知識が必要です。お客様自身で実施したり、誤った洗浄剤・洗浄方法で行うと、水漏れや故障等の原因になり	E2	経済産業省 非重大製品事故(2012-1918)	1	家庭用電気製品	

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-2019	2012/9/5	エアコン【電気冷房機】			4.拡大被害	カラオケスタジオに設置したエアコンが発煙、発火し、機器を焼損した。	約5年	事故品のファンモーターコネクター部にエアコン洗浄剤が浸入したため、コネクター間でトラッキング現象が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「エアコンの内部洗浄は専門知識が必要です。お客様自身で実施したり、誤った洗浄剤・洗浄方法で行うと、水漏れや故障等の原因になります。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2179	2012/12/1	オーブントースター【電気天火】			5.製品破損	オーブントースターで調理直後、庫内から発煙していたため扉を開けたところ、炎が上がったので水をかけて消火した。	約5年	調理物を長時間加熱し過ぎたため、調理物が発火・焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「必要以上に加熱しない。調理物が発火することがある。使用中本体から離れない。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A201200407	2012/8/19	コーヒーマーカー			11.火災	当該製品を使用後、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		○当該製品は、内部のヒーターの接続端子(ファストン端子)部が焼損していた。○接続端子部周辺に水分の浸入した痕跡が認められた。○当該製品内部の配管に亀裂等は認められなかった。○当該製品は、製品周辺に液体をこぼした場合であっても、内部に液体は浸入しない構造であった。○使用者は、事故発生直前及び過去の使用時において、コーヒーマーカーの設置忘れ等により、本体周辺に大量のコーヒーを	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1322)	1	家庭用電気製品
A201200878	2013/1/3	こたつヒーター			11.火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:奈良県)		当該製品は中間スイッチの器具側プロテクター先端付近で電源コードが断線していたことから、使用時の屈曲等によって芯線が断線するとともに、通電による発熱やスパークが生じて出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コードや差し込みプラグが傷んだときは使用しない」「電源コードを無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、重い物を載せたりしない」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-3045)	1	家庭用電気製品
A201200293	2012/7/2	テーブルタップ			11.火災	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の定格を超えて電化製品を接続していたため、差込プラグの可動接点部で発熱し焼損に至ったものと推定される。なお、当該製品パッケージの表面には、「感電や火災の原因になります。合計1500W以下でご使用ください。」、裏面には、「容量を超えると焼損する恐れがあり、火災の原因になります。合計1500W以下でお使いください。」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0940)	1	家庭用電気製品
A201200718	2012/12/13	テーブルタップ			11.火災	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品のコードに過度なねじりや引っ張り等のストレスが繰り返し加わったため、コード芯線が断線してスパークし、出火に至ったものと推定される。なお、当該製品は電気用品安全法に基づく技術基準(コードの耐屈曲性)を満足している。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2409)	1	家庭用電気製品
A201200099	2012/4/20	ヘアドライヤー			11.火災	当該製品を使用後、ブローカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:栃木県)		当該製品の電源コードに屈曲や引っ張りなど過度なストレスが繰り返し加わったため、芯線が徐々に断線して半断線状態となり、スパークが発生し、出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「使用後は必ずスイッチを切り、電源プラグを抜く」、「電源コードは、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0325)	1	家庭用電気製品
A201200854	2013/1/2	ヘアドライヤー			11.火災	異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:愛知県)		当該製品の電源コードにねじれが認められることから、電源コードに過度な外力が加わったことにより、コード芯線が断線・スパークし出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「使用後は必ずプラグをコンセントから抜く」、「コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2443)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1386	2012/9/4	ヘアドライヤー(ブラシ付)【毛髪乾燥機】			4.拡大被害	ヘアドライヤーを使用中、電源コード部分から発火して衣服に燃え移り、穴が開いた。	約2年5月	使用中や収納時に本体側コードプロテクター部に過度なストレスを繰り返し加えたため、コード芯線が断線し、スパークが発生したものと推定される。なお、取扱説明書には、「コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりなどしない。コードを本体に巻き付けない。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0656	2012/6/20	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			4.拡大被害	ヘアドライヤーを使用後、電源プラグをコンセントに差し込んだまま置いていたところ、ヘアドライヤー周辺から出火し、洗面所の一部を焼損した。	不明	事故前に住居の給電が止められていることを忘れてドライヤーのスイッチを入れたが、使用できずにそのまま置いていたことから、留守中に給電が再開された際に、ドライヤーが作動し、タオル等の可燃物が発火したものと推定される。	E2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3243	2013/2/28	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			4.拡大被害	使用中のヘアドライヤーから発火し、驚いて床に落ちたため、カーペットに穴があいて床が焦げた。	約5年	使用中や収納時に本体側コードプロテクター部に過度なストレスを繰り返し加えたため、コード芯線が断線し、スパークが発生したものと推定される。なお、取扱説明書には「電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因となる」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012-00464	2012/9/10	ミシン			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:愛知県)		当該製品の電源プラグをコンセントに接続したまま放置していたため、コントローラーの上に物が載って通電状態になり、コントローラーの可変抵抗が異常発熱し、出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「安全のため使用後は電源プラグを抜く。コントローラーの上に物を載せない。」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1482)	1	家庭用電気製品
2012-0071	2012/2/25	リモコン(カラーテレビ用)			4.拡大被害	使用後のリモコンが過熱状態になり、一部が溶けた。	約14年	リモコンに電池(アルカリ)を取り付ける際、電池ホルダーのマイナス極スプリング端子に無理な力を加えたため、乾電池の外装フィルムが損傷し、電池がショートして異常発熱したことから、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	E2	製造事業者は、ホームページでリモコンの電池取付けについて注意喚起を行っており、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012-00191	2012/5/17	延長コード			11.火災	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:愛知県)		当該製品を観賞魚用水槽の横に置いて使用していたため、タップ内部に液体が浸入し、短絡が生じて出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「水のかかる場所では使用しない」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0514)	1	家庭用電気製品
A2012-00671	2012/12/3	加湿器			11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生日:大阪府)		当該製品のフィルター清掃など取扱説明書に定められた手入れを行わないまま長期間使用したことにより、堆積したスケールによりパッキンにすき間ができて、本体内部への水漏れが発生し、マグネットプラグ付近に水分が浸入してトラッキングが発生し、発熱発火したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。なお、取扱説明書には、「月に1、2回程度、フィルターを清掃する必要がある。水アカがたまると水漏	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2303)	1	家庭用電気製品
2012-3000	2013/2/3	加湿器(スチーム式)【湿潤器】			5.製品破損	使用中の加湿器から発火し、電源コードが断線した。	約4年	本体側の電源コードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったことから、芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じたものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり等をしていない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-0260	2012/2/14	換気扇【換気扇】			3.軽傷	換気扇のスイッチを入れたところ、羽根が脱落して子供の顔にあたり、軽傷を負った。	約13年10月	羽根の固定に異常は認められず、清掃後初めての使用で羽根が外れたことから、ファンタッチ式の羽根の取付けが不完全であったため、羽根が外れたものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には「カチッと音がするまで押し込む。」旨記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、既製品について措置はとらなかった。なお、後継機種については、取扱説明書に「ファン取付け後は手前に引張り外れないことを確認する。」旨記載することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2043	2012/10/00	充電器(携帯電話用)【直流電源装置】			4.拡大被害	携帯電話機を充電中、充電器の電源プラグとタップが焦げた。	不明	事故品の電源プラグとマルチタップの隙間に金属等の異物が入り込んだため、プラグ間で短絡が生じ、スパークしたものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0555	2012/6/1	充電器(電気かみそり用)【直流電源装置】			3.軽傷	充電中の電気シェーバーの充電器付近から発火して、洗面所周辺を焼損し、手に火傷を負った。	約11年2月	充電台の電源コードが途中で挟まれるなどしたため、芯線が断線して短絡・スパークが発生し、周辺の可燃物に引火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「コードを傷ついたり、狭み込んだりしない。感電・発火のおそれがある。」旨、記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012-00573	2012/10/23	除湿機			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の電源コードに過度な外力を加えたため、電源プラグ内部の芯線に半断線が生じて発熱し、出火に至ったものと推定される。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1950)	1	家庭用電気製品
A2012-00814	2013/1/12	除湿機			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:長崎県)		当該製品の電源コードのプロテクター部が過度に曲がった状態で使用されていたことから電源コードが損傷し、スパークが生じて出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コード・電源プラグを傷ついたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない。」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2626)	1	家庭用電気製品
2012-1788	2012/9/30	除湿機【電気除湿機】			5.製品破損	工場内で除湿機2台を使用したところ、1台から発煙し、1台が発火した。	不明	事故品は、入浴剤の製造工場で使用されたため、入浴剤原料に含まれている可燃性香料成分が内部の吸着材(ゼオライト)に吸着され、ヒーター熱により、発煙・発火しものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0986	2012/7/11	照明器具(センサーライト)【その他の白熱電灯器具】			4.拡大被害	ベランダに設置していたセンサーライトの周辺が焼損した。	約3年	当該品を覆うようにしてベランダにふとんを干したため、ライトが点灯し、ふとんがライトで過熱されて出火したものと推定される。	E2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0993	2012/7/24	食器洗い乾燥機(ビルトイン型)【電気食器洗機】			5.製品破損	使用中の食器洗い乾燥機内のノズルが倒れてヒーターに接触し、ノズルが溶けた。	約13年	被害者がノズルを正常に軸受けに挿入していなかったために、ノズルが軸受けから外れてヒーター上に倒れ、溶融したものと推定される。なお、取扱説明書には、ノズルをカチッと音まで押し込み、取り付けた後、ノズルが手で軽く回ることを確認する旨、記載されていた。	E2	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A2012-00005	2012/3/19	水槽用サーモスタット付ヒーター			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:東京都)		当該製品を通電状態のまま水槽から取り出して放置したことで、ヒーターの表面温度が440℃以上に上昇し、空焚き防止機能が作動して表面温度が低下する前に、当該製品に接触した可燃物が発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「水槽からヒーターを取り出す時は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、10分以上水中に置いた後に取り出してください。」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0089)	1	家庭用電気製品
A2012-00282	2012/7/14	水槽用サーモスタット付ヒーター			11.火災	学校で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生日:福岡県)		当該製品のヒーター部が水槽の外に出された状態で通電されたため、ヒーター部に接触していた可燃物が溶解し、出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書及び当該製品に貼付の注意ラベルには、「空気中では通電しないでください。」「空焚き状態にならないように注意して下さい」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0918)	1	家庭用電気製品
2012-2655	2013/1/25	水槽用ヒーター【観賞魚用ヒーター】			4.拡大被害	水槽用ヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。	約5年	事故品をろ過水槽(アクリル製)に入れて通電したまま放置したことから、蒸発などにより水位が下がり、空焚き状態となり、焼損に至ったものと推定される。	E2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1924	2012/10/27	水槽用循環ポンプ【電気ポンプ】			4.拡大被害	観賞魚用水槽の上部付近から出火し、壁の一部、水槽上部にある水槽照明器具、濾過器などを焼損した。	約10年	当該品の電源プラグを水槽用照明器具のサービスコンセントに長期間接続していたことから、埃や水分等が電源プラグ部に付着し、トラッキング現象が生じて出火したものと推定される。	E2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品及び水槽用照明器具の製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A2012-00270	2012/6/26	水槽用濾過装置			11.火災	当該製品を使用中、電源コンセント接続部付近から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生日:岐阜県)		当該製品の電源プラグの栓取間に水分が付着したため、トラッキング現象が発生し、出火に至ったものと推定される。なお、電源コードには、「プラグに水をかけない」と警告タグがあり、取扱説明書には、「プラグやコンセントが濡れないように設置する。」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0777)	1	家庭用電気製品
2012-1315	2012/8/19	扇風機【扇風機】			3.軽傷	使用中の扇風機の首振り部分に、幼児(2歳)が指を挟み骨折した。	不明	幼児が誤って稼働中の当該製品の首振り部分に指を差し込み、挟み込まれたことにより事故に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には「ガードの中や可動部へ指などを入れない」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、保護者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらないが、ホームページに、当該製品を使用する際の子供に関する注意喚起を掲載することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1467	2012/9/15	掃除機(サイクロン式)	DC12 Plus C complete	ダイソン(株)	5.製品破損	ネット通販で購入した掃除機を使用中、電源プラグ付け根部分から火花が出た。	約5年	プラグ刃が変形していることから、電源コードに過度な負荷が加わったため、コードプロテクター部でコード芯線が断線し、短絡スパークが生じたものと推定される。なお、本体の注意表示には、「電源プラグには負荷をかけない、電源プラグ付近のコードを過度に曲げない。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるが、同種事例が多発していることから、2009(平成21)年10月13日よりホームページに電源コードの取り扱い方について告知を掲載して注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3277	2013/2/28	掃除機(サイクロン式)			4.拡大被害	掃除機を使用中、電源プラグから発煙し、コンセントが焦げた。	約2年11月	電源プラグ刃に過度な応力を加えたことから、プラグ刃の変形やプラグ内部で破断が生じ、スパーク・発煙してコンセントに煤が付着したものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視することとした。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1672	2012/10/1	掃除機【電気掃除機】			5.製品破損	使用中の掃除機から異音が生じ、発火、発煙した。	約11年1月	事故品の内部に小石が確認されたことから、紙パックやフィルターの取付けミス等により、小石がモーターファンに吸い込まれ、ファン樹脂が破損して整流板と接触し、摩擦熱により発煙したものと推定される。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012-00231	2012/6/16	電気あんか			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品の電源コードが本体に巻き付けて保管されることが繰り返されたことで電源コードの芯線が徐々に断線し、その部分の接触抵抗増大による発熱でコード被覆が溶融して短絡・スパークし、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「コードは本体に巻き付けたり、折り曲げて使用または収納しないでください。断線による発熱や発火の原因になります。」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0699)	1	家庭用電気製品
A2012-00766	2013/1/8	電気あんか			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福井県)		当該製品の電源コードを本体に巻き付けて保管したため、本体の電源コードプロテクター部に屈曲などの機械的ストレスが加わり、断線、スパークが生じて火災に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コードをあんかに巻き付けない」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2510)	1	家庭用電気製品
A2012-00835	2013/1/7	電気あんか			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品の電源コードをあんか本体に巻き付けて収納することが繰り返されたために、プロテクター出口部近傍で電源コードに繰り返し応力が増え、コード芯線が断線し、発火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「収納のしかたとして」及び「安全上のご注意として」の2か所、「プロテクターを折り曲げない」旨の注意を喚起しており、また「安全上のご注意として」では、禁止事項の一つとして、「電源コード	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2949)	1	家庭用電気製品
2012-2309	2012/12/9	電気あんか【電気あんか】			4.拡大被害	電気あんかの電源コードの本体側根元部分とシーツが焦げた。	約5年	本体側の電源コードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったことから、芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じたものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コードを傷つけない、無理に曲げたり等をしていない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3408	2013/2/23	電気オーブントースター【電気天火】			3.軽傷	オーブントースターで調理中、庫内の扉を開けたところ炎が上がり、手に火傷を負った。	約11月	事故品の電気部品に出火の痕跡はなく、タイマーも正常に作動することから、庫内に堆積した調理くずが過熱・発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「調理くずや油分が残ったまま調理すると、発煙・発火のおそれがあるため、使用後は手入れする。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0345	2012/5/9	電気オープンレンジ(スチーム機能付)【電子レンジ】			6.被害なし	使用中の電気オープンレンジの庫内で火花が散った。	約7年	庫内壁に付着した食品カス等が炭化し、電波が集中して加熱されたため、火花が発生したものと推定される。なお、取扱説明書には、「庫内や付属品に食品カスなどがついたまま使用しない。火花や発火の原因となる。」旨、記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0568	2012/5/30	電気オープンレンジ(スチーム機能付)【電子レンジ】			6.被害なし	電気オープンレンジのオープン機能を使用中、異音が生じた機器の下が赤く光った。	約4年4月	庫内底面に食品カスが付着したまま、オープン加熱を行ったため、付着物が発火して、異音が生じたものと推定される。なお、取扱説明書には「食品や肉汁などで、汚れたままにしない、発煙・発火などの原因になる。本体が冷めてから必ずふきとる。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0945	2012/7/21	電気オーブンレンジ(スチーム機能付) 【電子レンジ】			6.被害なし	電子レンジでラップに包んだ少量のコロッケを温めていたところ、発煙し、庫内から出火した。	約11月	少量(100g未満)のコロッケをラップに包み自動加熱したため、センサーがコロッケの温度を正しく検知できず、過熱されて発煙、発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「100g未満の食品は自動調理で加熱しない」「油分の多い料理はラップは使えない」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1513	2012/9/23	電気オーブンレンジ(スチーム機能付) 【電子レンジ】			5.製品破損	電子レンジを使用中、機器下部から発煙、発火した。	約30年	手入れ不足により庫内にこぼした煮汁や食品カスが排水口のホース部に付着し、レンジ加熱の際に発生する電波により付着物が繰り返し加熱されたため、ホースが炭化して出火し、ホースに近接するターネーター回転用ブローラーが焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「調理後は汚れを拭き取る。油汚れは中性洗剤をつけた布で拭き取る。」旨、記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3002	2013/1/20	電気オーブンレンジ(スチーム機能付) 【電子レンジ】			3.軽傷	電気オーブンレンジで温めた食品を庫内から取り出したところ、内容物が飛び出し、顔などに火傷を負った。	約4年	事故品の加熱機能に異常はないことから、雑煮を「レンジあたたため・標準」で加熱したため、過加熱状態となり、突沸が生じたものと推定される。なお、取扱説明書には、「加熱しすぎると突沸が生じる。煮物、汁物を温める場合は、ラップをして『レンジあたたため・ぬるめ』で行う。」旨、記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2613	2013/1/20	電気オーブンレンジ【電子レンジ】			6.被害なし	電気オーブンレンジを使用中、後方パネル上部から発煙した。	約15年	庫内に付着していた食品カス等がオープン使用時に加熱されて炭化し、発煙したものと推定される。なお、取扱説明書には、「庫内やドアに油・食品カス・煮汁をつけたまま放置したり、加熱したりしない。発火・発煙などの原因になる。」旨、記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3056	2013/1/15	電気こたつ 【電気こたつ】			4.拡大被害	使用中の電気こたつから焦げ臭いにおいがし、こたつぶとんが焦げた。	約3年2月	被害者がやぐらの中にこたつぶとんを押し込んで使用したため、ぶとんがヒーターの保護カバーと接触し、焦げたものと推定される。なお、取扱説明書には、「ぶとんをやぐらの中に巻き込んで使用しない」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012-00113	2012/4/21	電気こんろ			11.火災	使用者が外出中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		当該製品の上に可燃物が置かれた状態で、当該製品周辺の清掃時に誤ってスイッチを入れたことにより可燃物が過熱され、火災に至ったものと推定される。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0381)	1	家庭用電気製品
A2012-00947	2013/2/14	電気ストーブ			11.火災	異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:大阪府)		当該製品は内部から出火した痕跡が確認されなかったこと、事故発生当時はヒーターのスイッチが「入」の位置であったことから、当該製品のヒーター部に可燃物が接触したため出火に至ったものと推定される。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3089)	1	家庭用電気製品
2012-0535	2012/05/00	電気ストーブ(カーボンヒーター) 【電気ストーブ】			5.製品破損	使用中の電気ストーブの電源コード付近から出火した。	約1年5月	本体の電源コード引き出し部に屈曲等の機械的ストレスを繰り返し加えたため、コード芯線が半断線状態となり、スパークにより発火したものと推定される。なお、取扱説明書には「電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になる。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3207	2013/1/30	電気ストーブ(カーボンヒーター)【電気ストーブ】			4.拡大被害	カーボンヒーターをベッドの脇で使用、ふとんから異臭がしたため窓の外に干していたところ、ふとんから発煙、発火し、周辺を焼損した。	約5年	事故品を布団に近接させていたため、輻射熱によって布団の一部が焦げたものと考えられ、内部に火種が残っていたことから、干した際に焼損に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「燃えやすい物の近くで使用しない。可燃物から距離を離す。事故の原因になる。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0810	2012/03/00	電気ストーブ(セラミックヒーター)【電気ストーブ】			3.軽傷	電気ストーブをつけて就寝したところ、寝具が焦げ、背中に火傷を負った。	約22年7月	事故品を布団に近接して使用していたため、就寝中、ヒーター部に掛け布団が触れる状態になり、掛け布団が焦げて火傷を負ったものと推定される。	E2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者の所在は不明であった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2189	2012/11/17	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】			1.死亡	使用中の電気ストーブ付近から出火し、住宅の一部が焼損して、1人が死亡した。	不明	事故品の外郭、電源プラグ及び電源コードに出火の痕跡はなく、正常に作動することから、被害者が事故品に接近していたため、着衣に引火し、火災に至ったものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3135	2013/2/8	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】			5.製品破損	使用中の電気ストーブ外郭の一部と電源コードが焼損した。	約1年3月	事故品上部が一部焼損していたが、内部に出火の痕跡はなく、焼損部に繊維が付着していることから、近くにあった繊維質の可燃物がヒーター部に被さったため、焼損したものと推定される。なお、本体には、「タオルなどを載せない。」旨、取扱説明書には、「カーテンなど燃えやすいものの近くで使用しない。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3293	2013/2/4	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】			4.拡大被害	使用中の電気ストーブ付近から出火し、近くにあったバスタオルと天井の一部が焦げた。	不明	事故品は上部操作部が焼損していたが、内部に出火の痕跡はなく、焼損部には繊維が多量に付着していることから、近くにあったバスタオルが上部に被さったため、焼損したものと推定される。なお、本体には、「タオルなどを載せない。」旨、取扱説明書には、「カーテンなど燃えやすいものの近くで使用しない。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2421	2012/12/4	電気ファンヒーター(セラミックヒーター)【電気温風機】			4.拡大被害	使用中の電気ファンヒーターの電源コードから出火し、床の一部が焦げた。	不明	本体側の電源コードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったことから、芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じたものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり等をしていない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2151	2012/11/21	電気ファンヒーター(セラミックヒーター、加湿機能付)【電気温風機】			4.拡大被害	使用中の電気ファンヒーターから異臭と異音が出て、コードから火花が出て発煙し、フローリングの一部が焼損した。	約7年	本体側の電源コードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったことから、芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じたものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり等をしていない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3577	2013/3/5	電気ポット【電気湯沸器】			4.拡大被害	電気ポットを使用中、異音が出て電源プラグ部から発火し、周辺を焼損した。	約6年	事故品の電源コードを過度な力で繰り返し抜き差ししたため、電源プラグ内部のカシメ部付近で芯線が半断線状態となり、スパークが生じて焼損したものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200028	2012/4/4	電気ミニマット			11.火災	発煙に気付く確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:埼玉県)		当該製品の電源コードに過度な外力が加わったことにより電源コードが損傷し、スパークが生じて出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。」及び「電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重い物を乗せる・挟み込む・あたたかい電気マットの下を通すなどしないでください。」	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0174)	1	家庭用電気製品
A201200275	2012/6/20	電気香炉			11.火災	当該製品のスイッチを切り、電源プラグをコンセントに差し込んだまま外出したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:富山県)		当該製品のセラミック製のカバーが外されていたため、電球に被さった衣類が電球の熱で加熱されて発火し、火災に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「セラミックカバーを外したまま点灯させないで下さい。破損や火事の原因となる」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0796)	1	家庭用電気製品
2012-0982	2012/7/5	電気製パン器【その他の調理用電熱器具】			6.被害なし	使用中の電気製パン器から発煙した。	4回	取扱説明書でパンの主材料である小麦粉、米粉、あるいはミックス粉(グルテン入り)等を投入する旨記載されているが、誤って主材料の代わりに小麦グルテン粉のみを使用したために、重量の軽い小麦グルテン粉が回転羽の勢いで庫内に飛散してシーブスターに付着し、小麦グルテン粉が焼けて発煙したものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A201200218	2012/6/10	電気洗濯機			2.重傷	当該製品を使用中、脱水槽に右手を入れたところ、洗濯物が指に絡まり負傷した。(事故発生地:神奈川県)		使用者が当該製品の洗濯槽が停止しないうちに洗濯物を取り出そうと手を入れたため、指に洗濯物が絡まり負傷したものと推定される。なお、取扱説明書及び本体表示には、「15秒以内で脱水槽が止まらない場合は使用を中止し、修理依頼することや、脱水槽の回転が止まるまで手を入れない」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0672)	1	家庭用電気製品
2012-1399	2012/9/13	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)【電気洗濯機】			4.拡大被害	洗濯機で座ぶとんを脱水中、臭臭がして洗濯物投入口の樹脂が破損し、座布団が熱で硬く変形した。	約5年1月	座布団を洗濯したため、洗濯中にドア側のすき間に座布団が挟まり、脱水回転時の摩擦熱で臭臭がしてドア側の樹脂が破損し、座布団が変形したものと推定される。なお、取扱説明書には、「座布団や枕等、わたや発泡ウレタン(スポンジ類)の入ったものは、洗濯できない」旨、記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3136	2013/2/11	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)【電気洗濯機】			4.拡大被害	運転中のドラム式洗濯乾燥機の中でタオルが焦げていた。	約4年7月	事故品に異常は認められないことから、油が付着したタオルを乾燥したため、油が酸化熱により自然発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「油が付着した衣類は乾燥しない。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
A201200746	2012/9/19	電気掃除機			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:広島県)		当該製品は、電源プラグの栓刃の変形や電源コードの素線に乱れが認められたことから、電源コードに過度な応力が加わり電源プラグの片側芯線が栓刃のカシメ部で断線し、アーク放電が発生し出火に至ったものと推定される。なお、当該製品は電気用品安全法に基づく技術基準(コードの耐屈曲性)を満足しており、取扱説明書には、「電源コードを電源プラグ付近で過度に曲げない。火災や感電、けがの原因となること	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2463)	1	家庭用電気製品
A201200891	2013/1/29	電気毛布			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:奈良県)		当該製品のコントローラーの電源コードプロテクター根元部に繰り返して過度な屈曲が加わったため、芯線が半断線しスパークが生じ、発火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、捻ったりすると、電源コードが破損し火災、感電の原因になる」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3103)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-2970	2012/12/00	電気毛布【電気毛布】			5.製品破損	電気毛布を使用していたところ、コントロール部分が過熱し、変色した。	約4年	コントローラー部分を布団等で覆った状態で使用していたため、ケース部分が温度上昇により、変色したものと推定される。なお、取扱説明書には、「コントロールを必ず布団の外に置く」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A201200058	2012/3/2	電気冷蔵庫			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品の電源コードが当該製品の脚部で踏みつけられていたため、電源コードが損傷してショートし、出火に至ったものと推定される。なお、当該製品の取扱説明書には、「電源コードは踏みつけないでください。」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0247)	1	家庭用電気製品
A201200361	2012/8/6	電子レンジ			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品の導波管カバーに食品カスが付着していたため、マイクロ波が食品カスに集中してスパークが発生し、導波管カバーが焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「使用中、吹きこぼれた汁、飛び散った油やパンくずなどは、早いうちにぬれふきんでふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤をつけた布でふき取ってください。その後、かたくしぼった布で洗剤分をよくふき取ってください。」旨、記載さ	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1137)	1	家庭用電気製品
A201200790	2013/1/7	電子レンジ			11.火災	店舗で当該製品から発煙する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の庫内に付着物がある状態で空だき運転したことにより、付着物にマイクロ波が集中して加熱され発火し、回転ローラーが焼損したため、回転皿が回転しない状態となり溶融に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「庫内が汚れたまま使用しない」、「空だきしない」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2598)	1	家庭用電気製品
A201200857	2013/1/8	電子レンジ			11.火災	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:千葉県)		当該製品の庫内に付着物がある状態で空だき運転したことにより、付着物にマイクロ波が集中して加熱され発火し、回転ローラーが焼損したため、回転皿が回転しない状態となり溶融に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「庫内が汚れたまま使用しない」、「空だきしない」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2979)	1	家庭用電気製品
A201200908	2013/2/3	電子レンジ			11.火災	当該製品を使用中、当該製品庫内から発煙・出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:東京都)		当該製品の庫内右側面の導波管カバー付近に付着していた食品カスが繰り返し使用による加熱によって徐々に炭化し、スパークが発生したものと推定される。なお、取扱説明書には、庫内に付着した油や食品カスを放置したまま加熱しない、導波管カバーに付着した汚れはすぐにはふき取る旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-3132)	1	家庭用電気製品
2012-0257	2012/4/5	電子レンジ【電子レンジ】			3.軽傷	マグカップにお茶を入れ、電子レンジで加熱した後、カップを取り出そうとしたところ、突然お茶が飛び散り、手と顔に火傷を負った。	約8年	電子レンジの加熱機能に異常はないことから、お茶を「あたためスタート」キーで加熱したため、過加熱状態になり、突沸が生じたものと推定される。なお、取扱説明書には、『飲み物を加熱する際、「あたためスタート」キーを使用すると熱くなり過ぎるため、「牛乳・酒」キーを使用する。取り出す際突沸し火傷する恐れがあるため、広口の容器に入れ加熱前にスプーンなどでかき混ぜる』旨、記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1470	2012/8/31	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	店舗の食品売り場に設置された電子レンジから出火した。	不明	庫内の回転テーブルに食品カスが付着していたため、マイクロ波が食品カスに集中してスパークが発生し、出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「食品・油・煮汁などで汚れたまま加熱しない。さびや発煙・発火の原因になる。付着したときは必ずふき取る。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-2312	2012/12/7	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	店舗内に設置していた電子レンジから焦げ臭いにおいがし、庫内で発火してガラス皿が溶融した。	不明	庫内の回転ローラー一部に食品カス等の汚れが付着した状態で空焚き運転が行われたため、マイクロ波が食品カスに集中して加熱され、プラスチック製の回転ローラーが焼損し、ターンテーブルのガラス皿が溶融したものと推定される。なお、取扱説明書には、「庫内がカラのまま作動させない、庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になる」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、既製品に対する措置はとらないが、2013(平成25)年1月12日製産分から、本体上部に「食品カスが付いたまま過熱しない。空炊きしない。」旨、追記している。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2113	2012/11/10	電磁調理器(ビルトイン型)【電磁誘導加熱式調理器】			4.拡大被害	電磁調理器の右ヒーターを使用中、トップレートの左ヒーター側が突然割れ、ガラスが飛び散った。なお、当該製品のトップレートは、厚さ4mmの結晶化ガラス製であった。	約6年8月	事故品トップレートは、左ヒーター部を中心として放射状に破損しており、表面には多数の傷が認められた。破面解析の結果、破損の起点は左ヒーター表面にある傷の一つとみられ、当該部破面の鏡面域が広いこと、破損が放射状であることから、物理的な衝撃によって当該部にヒンジ応力が生じ、従前からの傷を起点に破損したものと推定される。なお、取扱説明書には、トップレートに衝撃を加えない旨が記載されている。	E2	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0161	2012/3/6	電磁調理器(据置型)【電磁誘導加熱式調理器】【電気魚焼き器】			4.拡大被害	電磁調理器のグリルで調理中、発煙し、周辺を焼損した。	約2年7月	グリル内の油汚れが過熱されて発火した際に、グリル扉を完全に閉めず、その場を離れていたため、グリル扉から炎が溢れ、周辺を焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「グリル調理中はそばを離れない。グリル使用後はすぐにお手入れする。グリル扉を奥まで確実に閉める。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0776	2012/6/30	電磁調理器(卓上型)【電磁誘導加熱式調理器】			5.製品破損	電磁調理器の電源プラグをコンセントに差し込んだところ、発煙し、溶融した。	約2年	事故品は、ガスこんろの五徳の上で使用されており、底面にはガスこんろの炎で炙られた痕が残っていることから、誤ってガスこんろにも点火したため、発煙・溶融したものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1083	2012/7/9	電動ベッド【その他の電気機械器具付家具】			3.軽傷	要介護者を車いすに移乗させようとしたところ、介護ベッドの膝ボトムとオプション受の隙間に足が挟まり、打撲などを負った。	約2年	介護者がベッド上に正座した被害者を抱きかかえて車いすに移そうとしたときに膝ボトムとオプション受との隙間(約15cm)に足先が挟まり、事故に至ったものと推定される。	E2	製造事業者は、被害者(介護者)の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、取扱説明書、ホームページ等において隙間における挟み込みについて注意喚起を行っているが、一層の注意喚起を行うとともに安全な使用方法について案内をすることとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A2012-00436	2012/8/5	電動丸ノコ			2.重傷	当該製品を使用中、右手首を負傷した。(事故発生地:山梨県)		当該製品のロックボタンをロックした状態で使用中、製品を確実に保持しなかったため、のこぎりが加工物に拘束されて当該機器が跳ね上がり、使用者に向かって動いてきたのを手で避けようとして裂傷を負い、事故に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「使用中、本体を確実に保持する」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1418)	1	家庭用電気製品
A2012-00064	2011/11/22	電動工具(チェーンソー)			2.重傷	梯子の上で、当該製品を使用中、当該製品が大きく振動したため、転落、負傷した。(事故発生地:新潟県)		使用者がはしごの上で不安定な状態で作業していたため、当該製品の振動で転落し事故に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「ガイドバー先端部での切断はしないでください」「はしごや木に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないでください」旨、記載されている。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2011-3442)	1	家庭用電気製品
2012-2436	2013/1/5	配線器具(延長コード)【コード】			4.拡大被害	延長コードのプラグ付根部分が焼損し、壁コンセント付近が汚損した。	約3年	差込みプラグ側のコードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったことから、芯線が半断線状態となり、短絡・スパークが生じ、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「コードを引っ張らない、無理に曲げない、ねじらない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
2012-3400	2013/1/26	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】			4.拡大被害	台所で使用している延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。	不明	床面に置かれた事故品のタップ部(4口)がゴミ袋等に埋もれた状態で焼損しており、内部の2箇所でトラッキングが生じていることから、タップ内部に水分が浸入したことにより、トラッキングが発生し、焼損したものと推定される。	E2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1986	2012/10/27	CDラジカセ【その他の音響機器】			4.拡大被害	倉庫の外壁の棚に置かれていたCDラジカセから出火し、外壁の一部を焼損した。	約6年	事故品を屋外に設置していたため、雨水が内部に浸入して電源基板部でトラッキングが発生し、発火、焼損したものと推定される。	E3	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A201200160	2012/5/16	コンセント			11.火災	店舗で当該製品にドライヤーを接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:千葉県)		当該製品の片側の端子板付近の外郭樹脂が焼損していたことから、電線と接続部の接触不良により、接続部が異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	E3		経済産業省 非重大製品事故(2012-0522)	1	家庭用電気製品
2012-1620	2012/9/5	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	使用中の電子レンジから異臭がし、発煙した。	約8年	事故品は飲食店厨房のガスコンロ付近に設置され、高温多湿の環境で使用されていたことから、マグネトロン絶縁性が低下して高圧トランスの二次巻線に過電流が流れ、異常発熱して発煙したものと推定される。なお、取扱説明書には、「火気の近くで使わない。」旨、記載されている。	E3	輸入事業者は、被害者の設置不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
A201200756	2012/12/27	凍結防止用ヒーター			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:茨城県)		当該製品のサーモスタット部を配管に密着させて取り付けしていなかったこと及び密巻き状態で重ね巻きしたことから、異常過熱を検知できずヒーター被覆が発火して周囲の可燃物に着火し、出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「ヒーターを束ねて使用したり、重ね巻きや密巻きをしない」「サーモスタット部は配管に密着させてください。」旨、記載されている。	E3		経済産業省 非重大製品事故(2012-2477)	1	家庭用電気製品
2012-3142	2013/2/3	エアコン【電気冷房機】			3.軽傷	使用中のエアコン付近から出火し、1人が軽傷を負った。	不明	被害者が事故品の電源コードを途中で切断し、ねじり接続したため、接触不良による異常発熱が生じ、出火したものと推定される。	E4	製造事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2011	2012/10/5	ふとん乾燥機【電気乾燥機】			5.製品破損	使用中のふとん乾燥機から異臭がして発煙した。	約5年	被害者が事故品のホースをビニルテープを巻き付けて補修して使用するという不適切な修理に加えて、吸気口フィルターが塵埃で目詰まり状態になっていたことによる温風温度上昇が重なり、ビニルテープが剥がれ落ち、その一部が温風で溶けて発煙したものと推定される。なお、取扱説明書には、「分解、修理等を禁止する」旨、記載されている。	E4	製造事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関	1	家庭用電気製品
2012-2580	2012/12/30	ふとん乾燥機【電気乾燥機】			4.拡大被害	使用中のふとん乾燥機から発煙し、周辺を焼損した。	約18年	被害者が事故品を修理し、温度制御装置(サーモスタット)と安全装置(温度ヒューズ)を機能しない状態にしていたため、ホース出口が塞がれた際に、ヒーター部の温度が異常上昇して焼損したものと推定される。	E4	製造事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
2012-2610	2013/1/7	除湿乾燥機【電気乾燥機】			4.拡大被害	除湿乾燥機から出火し、機器背面とその周辺を焼損した。	不明	被害者が電源コードを修理した際に、本体側コードプロテクターを取り外したため、使用中に電源コード引き出し部に応力が集中して断線が生じ、短絡・スパークにより焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「絶対に分解したり修理しない。火災の原因になる」旨、記載されている。	E4	輸入事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2552	2012/12/26	電気カーペット【電気カーペット】			4.拡大被害	電気カーペットを焼損する火災が発生し、畳、床、内壁を焼損した。	約5年10月	事故品はヒーター線の異常温度上昇を感熱線が検知し、温度ヒューズが溶断して通電が停止していたが、被害者が温度ヒューズをジャンパー線で繋いで使用したことから、ヒーター線が異常発熱し、出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「絶対に分解したり、修理、改造を行わない。ケガや発火の原因になる。」旨、記載されている。	E4	輸入事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A201200706	2012/12/13	電気ストーブ(カーボンヒーター)			11.火災	玄関のポーチでペットの暖房用に当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:茨城県)		当該製品の電源コードに犬が噛み一部断線したが、テープを巻いて補修されていたことから、補修が不適切であったため、当該部分から短絡スパークし、出火に至ったものと推定される。なお、当該製品の取扱説明書には、「分解・修理・改造をしない。火災・感電の原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談下さい。」との警告が表記されている。	E4		経済産業省 非重大製品事故(2012-2384)	1	家庭用電気製品
2012-2181	2012/10/30	冷風扇【電気冷風機】			4.拡大被害	使用中の冷風扇から発煙して発火し、周辺を焼損した。	約17年	事故品の電源コードを途中で切断し、ねじり接続したため、接触不良が生じて異常発熱し、出火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「ご家庭での修理は危険ですからおやめください。」旨、記載されている。	E4	製造事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A201200917	2013/1/3	IH調理器			2.重傷	当該製品を使用中、湯が噴出し、顔と右手に火傷を負った。(事故発生地:東京都)		当該製品は継続使用されており、異常は認められないことから、突沸現象による事故と考えられ、製品に起因しない事故と推定される。なお、取扱説明書には、「突沸に注意。火を弱めにし時々かき混ぜる。水や調理物を加熱していると、突然沸騰して飛び散ることがある。」旨、記載されている。	F1		経済産業省 非重大製品事故(2012-3175)	1	家庭用電気製品
A201200543	2012/10/15	シュレッダー			11.火災	当該製品を使用中、電源スイッチの操作を繰り返したところ、爆発する火災が発生し、1名が負傷した。(事故発生地:埼玉県)		当該製品に異常が認められないことから、当該製品を使用中に偶発的に製品内部の紙粉が作動時に発生した火花で着火し、火災が発生したものと推定される。	F1		経済産業省 非重大製品事故(2012-1778)	1	家庭用電気製品
2012-0146	2012/4/10	照明器具(蛍光灯)【その他の放電灯器具】			4.拡大被害	宿泊施設の廊下に設置された照明器具から出火し、床などを焼損した。	約14年	雨漏りにより、蛍光灯ソケット端子間で短絡が発生し、出火に至ったものと推定される。	F1	製造事業者は、偶発的な事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3112	2013/1/1	照明器具(天井つり下げ型)【その他の白熱電灯器具】			4.拡大被害	照明器具付近に置いていた毛布の一部が焦げた。	約16年	事故品のセードに使用していたガラス製円形パネルの円周端部は、面取りされていたことにより、光を屈折して集光する角度となっていた。吹き抜け2階にある窓を通じた太陽光線を受けて取れん作用を生じ、焦点距離の合う位置に置かれた毛布を焦がしたものと推定される。	F1	輸入事業者は、偶発的な事故であるため、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目分類 コー	品目
A2012 00420	2012/8/14	電気冷蔵庫			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:埼玉県)		当該製品の内部配線を小動物(鼠)が噛ったことによりショートが発生して出火に至ったものと推定される。	F1		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1244)	1	家庭用電気製品
A2012 00013	2012/3/27	ACアダプター(携帯電話機用)			11.火災	当該製品を介して充電器とコンセントを接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:三重県)		当該製品は、DCコネクター端子の内部に液体等の異物が浸入したため、異極間で短絡が生じ、出火に至ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0128)	1	家庭用電気製品
A2012 00381	2012/8/11	エアコン			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		当該製品の電源コードが何らかの外力により損傷したため、短絡・スパークが生じ出火に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1265)	1	家庭用電気製品
A2012 00445	2012/9/3	エアコン			11.火災	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:千葉県)		当該製品の電源コードを途中で手擦り接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。なお、当該製品は、使用者が入居した時点ですでに設置されていたもので、当該製品の設置者等については特定できなかった。取扱説明書及び据付説明書には、「電源コードは途中接続しない。感電、発熱、火災の原因になる。」旨、記載されている。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1437)	1	家庭用電気製品
A2012 00684	2012/12/5	エアコン			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:愛知県)		○当該製品は3か月前に移設されたものであった。○当該製品は全体が焼損し、樹脂部は焼失していたが、電気部品は全て残っていた。○電源コードが電源プラグから約107cmの位置で断線して溶融痕が認められ、溶融痕解析の結果「当該断線部からの出火の可能性が高い」と推定された。○断線した部分は、電気的ストレスのかかる部分ではなかった。○内部基板、ファンモーター、端子台等の電気部品に出火の痕跡は	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2205)	1	家庭用電気製品
A2012 01001	2013/2/24	エアコン			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:京都府)		○当該製品は著しく焼損しており、熱交換器やモーター等は回収されなかったが、残存していた電装部分及び内部配線部分には出火の痕跡は認められなかった。○純正の電源コードが電源プラグ部の根元で切断され、市販の電源プラグ付きコードとエアコンの下部でねじり接続されていた。○当該製品の電源コードを改造した者や時期は不明である。●当該製品の電源コードの改造が行われた経緯については特定できな	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3363)	1	家庭用電気製品
A2012 00865	2013/1/24	エアコン(室外機)			11.火災	異音に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:福岡県)		詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品はOFF状態であり、また、製品内部に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3020)	1	家庭用電気製品
2012- 2430	2012/12/24	エアコン【電気冷房機】			5.製品破損	使用中のエアコン内部が焼損した。	不明	内部電装部の端子盤の一部に焦げ跡が認められたが、樹脂ケース表面が焦げているだけで、内部の配線接続部に発熱の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0213	2012/4/15	エアコン室外機【電気冷房機】			4.拡大被害	エアコン室外機付近から出火し、壁面の一部などを焼損した。	約3年	機器内部及び連絡配線等に出火の痕跡はないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1056	2012/8/5	エアコン室外機【電気冷房機】			4.拡大被害	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	約9年	事故品は、熱交換器側が焼損しているが、内部の電気部品に出火の痕跡はないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1085	2012/7/27	エアコン室外機【電気冷房機】			4.拡大被害	ベランダに設置したエアコン室外機付近から出火した。	約2年	事故品は、前面の樹脂製のグリルとファンが溶融・焼損しているが、内部の電気部品に出火の痕跡はないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2183	2012/12/4	エアコン室外機【電気冷房機】			5.製品破損	エアコンの室外機が、焼損した。	不明	事故品の電源プラグは、コンセントから抜かれおり、内部に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	警察機関	1	家庭用電気製品
2012-3290	2013/3/6	エアコン室外機【電気冷房機】			4.拡大被害	エアコンを使用中、漏電ブレーカーが作動したため確認したところ、室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	約3年	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0459	2012/5/9	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】			4.拡大被害	カラーテレビの電源コードから発煙して溶融し、じゅうたんが焦げた。	1日	電源コードの芯線に溶融痕はなく、絶縁被覆の内側よりも外側が焼損していることから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3248	2013/2/9	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】			5.製品破損	待機状態の液晶テレビから白い煙が出た。	約3年3月	エアコン設置工事の際、100V用の壁面コンセントまで200Vに改修されていたのを知らずに、事故品の電源プラグを壁コンセントに挿入して使用したため、電源回路の電解コンデンサーが、過電圧により異常発熱し、安全弁が開き、電解液の蒸気を放出し発煙にみえたものと推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1769	2012/7/5	サーモスタット(水槽ヒーター用)			4.拡大被害	水槽用サーモスタット付近から出火し、周辺の壁の一部を焼損した。	不明	当該品は、焼損した壁面に接していた電源コードの絶縁被覆が焼損しているだけであり、本体に焼損はなく、出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。なお、電源プラグ近傍の電源コードに溶融痕が認められたが、溶融痕付近の壁面等に焼損はないことから、延焼により生じた溶融痕と考えられる。	F2	販売事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	販売事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00735	2012/12/9	タイムスイッチ			11.火災	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:宮城県)		当該製品の施工時の電源端子部のねじの締付が不十分であったか、または、地震等の振動によりねじが緩んだため、電源端子部で接触不良が生じて異常発熱したものと考えられ、製品に起因しないものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2469)	1	家庭用電気製品
A2012 00369	2012/8/8	タップ			11.火災	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の詳細な使用状況は不明であり、火花が発生した箇所も特定できなかったが、定格容量を超えて使用していたことからコードが異常発熱し、出火に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。なお、本体には、「合計1500Wまで」と表示され、製品パッケージには、「合計1500Wまで。容量を超えると焼損する恐れがあり、火災の原因になる。」旨、記載されている。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1251)	1	家庭用電気製品
A2012 01056	2013/3/18	テーブルタップ			11.火災	当該製品をコンセントに接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201300127と同一事故)(事故発生地:愛知県)		当該製品のコード芯線かしめ部等に異常は認められないことから、コードが引っ張られて栓刃に外力が加わり変形したため、栓刃と刃受け間で異常発熱が生じ、コード被覆の炭化が進み、短絡して出火に至った可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3472)	1	家庭用電気製品
A2012 00575	2012/10/21	プラズマテレビ			11.火災	当該製品を使用中、視聴できなくなったため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:東京都)		当該製品に出火の痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1946)	1	家庭用電気製品
A2012 00101	2012/4/26	延長コード			11.火災	当該製品に乾燥機を接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:静岡県)		焼損したタップの隣には、テレビ(214W)が接続され、衣類電気乾燥機と合わせると当該製品の許容電力(1500W)を超えていた。他のタップにも延長コードが接続され、タコ足配線となっていた。当該製品に接続していた差込プラグの栓刃間で短絡が生じたため、当該製品が延焼により焼損したものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0357)	1	家庭用電気製品
A2012 00276	2012/6/29	延長コード			11.火災	当該製品に食器洗い乾燥機を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:山口県)		当該製品のタップと食器洗い乾燥機の電源プラグの接続部に、塩素分を含んだ物質が浸入したため、当該接続部が腐食して接触不良が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0900)	1	家庭用電気製品
A2012 00711	2012/11/25	延長コード			11.火災	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(A201200656と同一事故)(事故発生地:兵庫県)		当該製品のタップ側のコードブッシング部において屈曲等の機械的ストレスにより芯線の断線が生じ、通電により断線部で局部的に発熱し被覆が溶融又は炭化が進行し異種間の芯線が接触し出火したものと推定され、詳細な使用状況は不明であるが、製品に起因しない事故と推定される。なお、当該製品は電気用品安全法に基づく技術基準(コードの耐屈曲性)を満足している。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2385)	1	家庭用電気製品
A2012 00981	2013/1/24	延長コード			11.火災	事務所内で当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品は、事故発生以前の負荷機器の接続状況が不明であるが、他社製延長コードの電源プラグが過度な応力が加わった状態で接続されていたため、電源プラグの栓刃と受刃金具の接触不良により、接続部が異常発熱するとともに受刃金具周辺の樹脂が炭化し、トラッキング現象が生じて出火したものと推定され、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3088)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A2012-00418	2012/8/29	温水洗浄便座			11.火災	火災が発生し、現場に当該製品があった。(事故発生地:大阪府)		当該製品の使用状況が不明なことから、事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火の痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1344)	1	家庭用電気製品
A2012-00500	2012/7/27	温水洗浄便座			2.重傷	当該製品に着座していたところ、臀部に火傷を負った。(事故発生地:石川県)		詳細な使用状況等が不明のため、事故原因の特定には至らなかったが、当該製品の便座表面温度に異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。なお、当該製品の便座ふた裏及び取扱説明書には、「長時間使用する時は、便座温度を「切」にする。お年寄りなどが使用されるときは、周りの方が便座温度を「切」にする。」旨、記載されている。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1615)	1	家庭用電気製品
2012-0981	2012/7/19	加湿器(スチーム式)【湿潤器】			4.拡大被害	使用中の加湿器から発火し、周辺を破損した。	約2年	当該品(カーボン電極棒式)の電極部分や内部配線に出火の痕跡はなく、通電部から離れたタンク樹脂部分が焼損していることから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3120	2013/1/17	楽器(電子オルガン)			4.拡大被害	小学校教室の窓際に置いていた電子オルガン(キーボード)の上に掛けていた布と電子オルガンの一部が焼損した。	約5年	事故品は鍵盤右側が焼損していたが、鍵盤表面が焼損しているだけであり、内部に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
A2012-00679	2012/11/20	換気扇			11.火災	当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:埼玉県)		当該製品の使用状況が不明なことから、事故原因の特定には至らなかったが、スイッチ部に出火に至る異常は認められなかったことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2323)	1	家庭用電気製品
A2012-00998	2013/2/25	換気扇			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:富山県)		事故当時の詳細な状況が不明のため、事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火の痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-3358)	1	家庭用電気製品
A2012-00377	2012/7/19	環形蛍光灯			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:埼玉県)		○出火した側の口金の樹脂が溶融していた。○樹脂が溶融した側のフィラメントが溶断していた。○樹脂が溶融した側のステムガラスが溶融していた。○逆側のフィラメントの形状に異常がなかったが、エミッターが無くなっていた。○当該製品を取り付けていた照明器具の寿命末期を検知する保護回路の動作が遅れ、当該製品の寿命末期に異常電流が流れたが、照明器具の保護回路に異常は認められず、保護回路の動作	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1266)	1	家庭用電気製品
A2012-00472	2012/9/18	空気清浄機			11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。(事故発生地:神奈川県)		当該製品の部品等から出火した痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1499)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A2012-00490	2012/9/19	空気清浄機			11.火災	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		詳細な事故状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品から出火した痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1542)	1	家庭用電気製品
A2012-00327	2012/6/20	充電器			11.火災	延長コードに接続して当該製品を充電中、異音とともに当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品に出火の痕跡は認められず、両栓刃に溶融した痕跡が認められたことから、導電性の異物によって栓刃間が短絡し、その際の火花によって周辺の可燃物に着火したものと考えられ、導電性の異物の特定には至らなかったが、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0949)	1	家庭用電気製品
2012-0016	2012/3/28	充電器(携帯電話用)【直流電源装置】			3.軽傷	携帯電話用充電器のコードから出火して、周辺を焼損し、消火の際に火傷を負った。	約1年	充電器のコードの絶縁被覆が焼損しているが、コード芯線に溶融痕など出火の痕跡はないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012-00656	2012/11/25	除湿乾燥機			11.火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(A201200711と同一事故)(事故発生地:兵庫県)		当該製品に出火の痕跡が認められず、当該製品を接続していた延長コードからの延焼により焼損したと推定されることから、製品に起因しない事故と判断する。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2244)	1	家庭用電気製品
2012-2112	2012/11/28	除湿機【電気除湿機】			5.製品破損	使用中の除湿機が停止し、スイッチが溶けていた。	約1月	操作パネル部は外側が熱変形し、内部に出火の痕跡はなく、事故品は正常に作動することから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A2012-00806	2013/1/7	昇降便座			2.重傷	施設で使用者が当該製品に着座したところ、バランスを崩して転倒し、負傷した。(事故発生地:石川県)		当該製品の強度等に異常は認められないことから、当該製品の便座に何らかの過大な荷重が加わったことにより、便座ヒンジ付近の表面にクラックが生じ、使用に伴う荷重や衝撃などにより伸展し、破断に至ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2630)	1	家庭用電気製品
A2012-00563	2012/9/23	照明器具(投光器)			11.火災	当該製品を使用中、エアゾール缶(殺虫剤)を噴射したところ、火災が発生した。(事故発生地:新潟県)		屋外用の当該製品を床下に設置し、使用中にエアゾール缶を噴射したことにより、当該製品が発火源となり、エアゾール缶から噴出したガスに引火したものであり、当該製品の欠陥によって生じたものではないと判断した。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1922)	1	家庭用電気製品
2012-0022	2012/3/9	食器乾燥機【電気乾燥機】			4.拡大被害	使用中の食器乾燥機から異臭がして発火し、調理台の天板が焦げた。	約11年	当該品は前面樹脂が一部焼損しているが、スイッチ部、ヒーター部、送風機、内部配線等には出火の痕跡がないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00272	2012/6/29	食器洗い乾燥機			11.火災	当該製品を延長コードに接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:山口県)		当該製品の電源プラグと延長コードのタップの接続部に、塩素分を含んだ物質が浸入したため、当該接続部が腐食して接触不良が生じて異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0896)	1	家庭用電気製品
A2012 00004	2012/3/22	水槽用サーモスタット付ヒーター			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品に異常は認められないことから、可燃物上に落下し、焼損に至ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0088)	1	家庭用電気製品
A2012 00288	2012/6/26	水槽用照明器具(コンセント付き)			11.火災	当該製品に水槽用濾過装置を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:岐阜県)		当該製品は、当該製品のサービスコンセント部に差し込まれていた濾過装置の電源プラグの検刃間にトラッキング現象が生じて出火し、延焼により焼損したものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0936)	1	家庭用電気製品
2012- 2422	2012/12/25	扇風機【扇風機】			5.製品破損	扇風機のモーター部分が焼損した。	不明	事故品の電気部品や配線等に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A2012 00401	2012/8/11	暖房便座			2.重傷	当該製品を使用したところ、臀部に火傷を負った。(事故発生地:兵庫県)		当該製品は、約15年間特別養護老人ホームの共用トイレで使用されていた。詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品本体の電源コードプロテクター周辺の溶着部が剥がれた状態で使用されていたため、電源コードに外力が加わった際、コードプロテクター部が外れて内部配線が引っ張られたことによりサーミスターが固定部から外れ、ヒーターの温度制御が不能となって便座の温度が	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-1340)	1	家庭用電気製品
2012- 1781	2012/9/15	電気オーブントースター【電気天火】			3.軽傷	オーブントースターで食品(手作りグラタン)を調理後、取り出したところ、食品が破裂し、顔に火傷を負った。	不明	事故品の機能等に異常はなく、正常に作動することから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関	1	家庭用電気製品
2012- 1708	2012/9/3	電気オープンレンジ(スチーム機能付)【電子レンジ】			3.軽傷	電気オープンレンジを使用中、強化ガラス製の扉ガラスに亀裂が入り、扉を開けた際に指を切った。	約2年6月	事故品の扉ガラスは、全体に亀裂が入って破損しており、破損の起点である庫内側ガラス表面に微小な異物(アルミ)の付着したガラス溶融痕が認められたことから、使用に伴って付着していたアルミに、電子レンジ機能として使用した際、スパークが発生して局所的にガラスを溶融し、当該箇所に生じた亀裂が加熱等によってさらに伸展したことで、破損に至ったものと推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012 00859	2013/1/22	電気カーペット			11.火災	当該製品を延長コードに接続して使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:福岡県)		当該製品内部に発火した痕跡は認められず、接続していた延長コードの短絡により発生した火が当該製品に燃え移ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2981)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類 ¹	品目
A2012 01052	2013/3/9	電気がま			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		詳細な使用状況が不明のため、事故原因の特定には至らなかったが、当該製品は使用できる状態であり、また、製品内部に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2013-0020)	1	家庭用電気製品
A2012 00033	2012/3/21	電気こたつ			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:広島県)		当該製品に出火の痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0177)	1	家庭用電気製品
A2012 00146	2012/5/10	電気こんろ			11.火災	起床時に台所に行ったところ、当該製品の周辺を汚損する火災が発生していた。(事故発生地:埼玉県)		○当該製品の前ヒーター上面に、炭化物の付着が認められた。○当該製品内部に出火の痕跡は認められず、電気部品(操作基板、制御基板、ヒーター等)に異常は認められなかった。○各種イミュニティ試験(※)を実施したが、電磁波等による誤作動は生じなかった。○当該製品の周囲には、出火源となるものは認められなかった。○当該製品のヒーターは、電源スイッチを入れた後、さらにヒータースイッチを入れなければ	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0466)	1	家庭用電気製品
A2012 00280	2012/6/28	電気こんろ			11.火災	油の入った鍋を当該製品の上に置いていたところ、鍋の油から出火する火災が発生し、当該製品の周辺を焼損した。(事故発生地:東京都)		事故時の使用状況が不明であるが、当該製品に異常は認められないことから、製品に起因しないものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0916)	1	家庭用電気製品
A2012 00316	2012/7/15	電気こんろ			11.火災	当該製品で鍋に入れた天ぷら油を加熱中、鍋の油から出火する火災が発生した。(事故発生地:山形県)		事故当時の詳細な使用状況等が不明のため、事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に誤作動が生じなかったことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1000)	1	家庭用電気製品
A2012 00584	2012/10/30	電気こんろ			11.火災	当該製品で調理中、周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品の使用状況の詳細が不明なため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火した痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1976)	1	家庭用電気製品
2012-2984	2013/1/28	電気スタンド (蛍光灯、インバーター式) 【電気スタンド】			3.軽傷	電気スタンドを床に置き、寝転んで読書をしていたところ、フレキシブルアームの根元が破断して電気スタンドの上半部分が落下し、目に当たって軽傷を負った。なお、当該製品は、下から平板ベース、支柱、アーム部(本体及びカバーパイプ)、照明部	不明	事故品は、アームを固定している支柱(ABS樹脂製)上部にあるネジ穴が4か所とも破損(脆性破壊)しており、当該破損箇所から支柱の下方に向かって大きく2本の亀裂が伸展(延性破壊)していた。この内、一方の亀裂は、斜め上方へ折り返しており、折り返し位置までの途中にも斜め上方に分岐する亀裂が認められた。静置状態において当該破損状況に至ったとは考えにくく、相応の強い外力によって破損したものと推	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
A2012 00727	2012/12/17	電気ストーブ			3.軽傷、11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。(事故発生地:東京都)		当該製品の使用状況が不明なことから、事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火の痕跡は認められなかったことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2465)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200824	2013/1/11	電気ストーブ			1.死亡:11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。(事故発生地:愛知県)		当該製品内部に出火の痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2653)	1	家庭用電気製品
A201200973	2013/01/00	電気ストーブ			2.重傷	当該製品を使用して就寝中、右足首に低温火傷を負った。(事故発生地:大阪府)		当該製品に異常は認められなかったことから、使用者が運転中の当該製品の方に足を向けて就寝していたため、輻射熱で足に低温火傷を生じたものと考えられるが、使用時間や製品との位置関係等の使用状況が不明であることから、原因の特定には至らなかったが、製品に起因しない事故と推定される。なお、取扱説明書及び本体表示には、低温火傷の警告表記として「長時間同じ姿勢で使用しない」、「熱いと感じたら本体	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-3272)	1	家庭用電気製品
A201200172	2012/4/17	電気トースター			11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品に出火の痕跡が認められず、上面部の表面のみに変色が認められたことから、通電時に可燃物が当該製品に接触したため、出火に至ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0547)	1	家庭用電気製品
2012-2219	2012/11/23	電気やかん【電気湯沸器】			4.拡大被害	電源を切った状態の電気やかんのスイッチ部分から発火し、上に掛けていた布巾が焦げた。	約2年	取っ手のスイッチ周辺が焼損していたが、スイッチや内部配線に発火の痕跡はなく、スイッチは正常に作動することから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2578	2013/1/1	電気ロースター【電気天火】			4.拡大被害	電気ロースターの電源プラグを延長コードに差し込んだところ、火花が散り、2口タップの差し込み口と電源プラグが焦げた。	1日	事故品の電源プラグにスパークした痕跡や焦げは認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。なお、延長コードは、被害者から提供されず確認できなかったことから、調査できなかった。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2150	2012/11/14	電気衣類乾燥機【電気乾燥機】			6.被害なし	使用中の電気衣類乾燥機から発煙した。	約30年	当該品の内部に堆積していた埃の固まりが、ヒーター線に付着し、埃が一時的に焦げて発煙したものと推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
A201200860	2012/12/26	電気温水器			2.重傷	当該製品で湯張り後、浴槽に左足を入れたところ、熱湯で火傷を負った。(事故発生地:宮城県)		事故当時の詳細な状況が不明なことから、事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2982)	1	家庭用電気製品
A201200084	2012/4/17	電気洗濯乾燥機			11.火災	当該製品を使用中、異臭がしたので確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:新潟県)		当該製品内部に出火の痕跡が認められず、当該製品の電源プラグが、当該製品に押し付けられた状態で設置されていたことから、使用時の振動等により断線し、出火に至ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-0314)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012 00110	2012/4/26	電気洗濯乾燥機			11.火災	当該製品及び当該製品内部(ドラム内)の可燃物(タオル等)を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火に至る異常は認められないことから、衣類等に付着残存していた油脂成分が酸化発熱して発火し、火災に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0365)	1	家庭用電気製品
A2012 00743	2012/11/29	電気湯沸器			2.重傷	当該製品のお湯を捨てようとしたところ、蒸気が噴出し、顔と左手に火傷を負った。(事故発生地:山梨県)		当該製品の使用状況が不明のため、事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に異常は認められなかったことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2474)	1	家庭用電気製品
A2012 00112	2012/4/15	電気鍋			11.火災	当該製品で調理中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火に至る異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0367)	1	家庭用電気製品
A2012 01060	2013/3/14	電気毛布			1.死亡:3.軽傷:11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。(A201201055と同一事故)(事故発生地:岐阜県)		当該製品に異常は認められないことから、併用していた電気ミニマットからの延焼によって焼損に至ったものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2013-0050)	1	家庭用電気製品
2012- 0951	2012/7/15	電気冷温水給湯器【電気湯沸器】【電気冷水機】			4.拡大被害	台所に設置していた電気冷温水給湯器(ウォーターサーバー)とその横のごみ箱付近から出火し、住宅の一部を焼損した。	不明	当該製品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A2012 00904	2012/12/00	電気冷蔵庫			2.重傷	当該製品のドアを閉める際、右手中指を負傷した。(事故発生地:大阪府)		当該製品の冷凍室扉と冷蔵室扉の隙間(間隔)は、設計図面上の寸法と変わらず、扉が下がる等の異常は認められなかった。事故発生当時、冷蔵室扉にほぼ満杯の状態が詰められていた。当該製品は、故障など構造上の異常は認められず、ドア形状としては特殊なものではないと考えられることから、製品に起因しない事故であると推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3129)	1	家庭用電気製品
A2012 00559	2012/10/20	電気冷凍庫			11.火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:福岡県)		当該製品は中古品であり、製造時と異なる電源コードに交換されていた。当該製品の過去の修理履歴が不明であるため、電源コードを交換した時期などの特定に至らなかったが、交換された当該製品の電源コードが踏まれるなどして、電源プラグ付近の電源コードに過大な力が繰り返し加わったため断線し、短絡した時の火花が近接した荷物に引火したものと推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1919)	1	家庭用電気製品
A2012 00569	2012/10/19	電気冷凍庫			11.火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品内部のコンプレッサーに取り付けている起動リレーのPTC素子と取付端子の間で、接触不良によりスパークが発生し、発熱発火したものと推定されるが、当該製品の正規品の起動リレーではなかったことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1943)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
A201200410	2012/8/11	電子レンジ			11.火災	当該製品にほ乳瓶等の入った消毒ケースを入れて使用中、消毒ケース等を焼損する火災が発生した。(事故発生地:広島県)		当該製品に異常が認められないことから、消毒ケースに水を入れずに長時間加熱したことにより、消毒ケース等が溶融・焼損したものと推定され、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1361)	1	家庭用電気製品
A201200589	2012/10/25	電動丸ノコ			1.死亡	当該製品で作業中、足を負傷し、翌日死亡した。(事故発生地:新潟県)		当該製品の使用状況が不明のため、事故原因の特定には至らなかったが、使用者は、当該製品の保護カバーが閉じない状態(作動不良)のものを使用したため、当該製品に接触した際、事故に至ったものと推定され、製品に起因しない事故と推定される。なお、取扱説明書には、「蝶ナット、蝶ボルトをしっかり閉める」、「保護カバーは、絶対に固定したり取外したりしない。また円滑に動くことを確認する。」旨、記載されている。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-1978)	1	家庭用電気製品
A201200924	2012/10/11	電動工具(ハンマ)			1.死亡;11.火災	工事現場で当該製品を使用中、ガス爆発が発生した。1名が負傷し、後日死亡が確認された。(事故発生地:福岡県)		当該製品を使用中、近くでパワーショベルの作業員がガスが通じているガス管を誤って損傷させたことから、漏れたガスに当該製品モーター部で発生するスパーク等が引火したものと推定され、製品に起因しない事故と判断される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-3177)	1	家庭用電気製品
2012-1403	2012/8/31	配線器具(コンセント)【コンセント】			4.拡大被害	倉庫内の壁コンセント付近から出火し、天井と壁面の一部が焼損した。	不明	コンセント表面に焼損はなく、内部の刃受けや屋内配線接続部に発火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1765	2012/9/12	配線器具(延長コード)【コード】			4.拡大被害	延長コード付近から出火し、住宅を全焼した。	不明	プラグ部及びマルチタップ部に発火の痕跡はなく、コード断線部の溶融痕は解析の結果、二次痕の可能性が高いことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1554	2012/10/2	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】			3.軽傷	子供部屋にある延長コードのタップ付近から出火して、周辺を焼損し、家人1人が火傷を負った。	不明	マルチタップの刃受けやコードに発火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1957	2012/11/6	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】			2.重傷	ホテルの居室部分の納戸にあったテーブルタップ付近から出火し、2人が消火の際に火傷を負った。	不明	テーブルタップの刃受けやコードに発火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
A201200813	2013/1/9	布団乾燥機			11.火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、コンセントと当該製品の電源プラグの接続部から発煙する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:東京都)		当該製品の電源プラグ内のコード芯線カシメ部に異常は認められないことから、電源コードに過度な外力が加わったことにより、コード芯線が断線・スパークし出火した可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-2625)	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A2012-00874	2013/1/27	複写機			11.火災	建物の電源安全点検により停電したところ、非常用電源(直流)に接続されていた当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		当該製品を非常用電源(直流)に接続したために、定着器内ヒーターのONOFF制御回路が動作せず、ヒーターが通電し続けたために異常発熱し、出火に至ったものと推定され、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-3025)	1	家庭用電気製品
2012-2307	2012/12/13	冷蔵庫【電気冷蔵庫】			4.拡大被害	冷蔵庫付近から出火し、周辺にあった可燃物を焼損した。	不明	事故品の下部引き出し付近の外側が焼損しており、内部に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1430	2012/9/18	ACアダプター(楽器用)【直流電源装置】			5.製品破損	電子楽器用のACアダプターから、発煙、発火した。	約18年	内部のトランス一次巻線の一部分と、近傍のプラグ刃根元が焼失しており、当該部分で短絡・スパークが生じたものと考えられるが、レイヤショート等の製品起因によるものか、プラグ刃に加わった外部応力によるものか、短絡した原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報もないことから、措置はとらないが、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に生産を終了している。	市町村	1	家庭用電気製品
2012-1004	2011/08/00	ACアダプター(携帯電話用)【直流電源装置】			5.製品破損	携帯電話用ACアダプターのコード被覆が剥がれた。	約3月	事故品の電源コードは、プッシュ部近傍などの複数箇所で、被覆(ポリウレタン製)の剥離又は裂けによって芯線が露出していたものの、アダプター本体の内部基板や充電動作等に異常は認められなかった。コード被覆に硬化・脆化が認められたことから、被覆が劣化して剥がれたものと考えられるが、詳細な使用状況等は不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	販売事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1242	2012/02/00	ACアダプター(携帯電話用)【直流電源装置】			5.製品破損	携帯電話用ACアダプターのコード被覆が剥がれた。	約4年	事故品の電源コードは、プッシュ部近傍などの複数箇所で、被覆(ポリウレタン製)の剥離又は裂けによって芯線が露出していたものの、アダプター本体の内部基板や充電動作等に異常は認められなかった。コード被覆に硬化・脆化が認められたことから、被覆が劣化して剥がれたものと考えられるが、詳細な使用状況等は不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	販売事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1953	2012/9/20	DVDレコーダー【その他の音響機器】			5.製品破損	DVDレコーダーから異臭がし、内部が焼損した。	約5年3月	DVDドライブのシャッターに使用されているコイルばねが外れて基板上に落下したため、短絡による異常発熱が生じ、周辺の樹脂等が焼損したものと考えられるが、コイルばねが外れた原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0811	2012/6/19	LEDランプ(電球型)			5.製品破損	使用中のLEDランプが、異音とともに破損した。	約11月	当該品のアルミ製外郭部分には放電穴が複数あり、内部はLED素子などの電気部品が破損し、基板の銅箔パターンが溶融していることから、外部から高電圧が加わったと考えられるが、高電圧が加わった原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1121	2012/8/8	インバーター(DC-AC、正弦波)			5.製品破損	ネット通販で購入したインバーターを使用中、異音がし、発煙、異臭がした。	14日	出力用トランジスターが故障したため、短絡状態となり、トランジスターの制御用抵抗に過電流が流れて異常発熱し、焼損・発煙したものと考えられるが、出力用トランジスターが故障した原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3591	2012/12/24	エアコンプレッサー			4.拡大被害	ネットオークションで購入したエアコンプレッサーを延長コードで繋いで車内に置いていたところ、エアコンプレッサー付近から出火し、車が全焼した。	約3月	モーター配線に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か特定できず、未回収部品があり、焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1061	2012/8/2	エアコン【電気冷房機】			1.死亡	エアコンの室内機付近から出火し、住宅を全焼し、家人1人が死亡した。	14日	事故品は焼損が著しく、熱交換器と背面取付板以外は未回収であり、電気部品が確認できないことから、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	警察機関	1	家庭用電気製品
2012-1274	2012/8/5	エアコン室外機【電気冷房機】			5.製品破損	停止中のエアコンの室外機が焼損した。	約11年	当該品は焼損が著しく、制御基板、部品等が焼失していることから、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2017	2012/11/5	エアコン室外機【電気冷房機】			5.製品破損	病院に設置された使用中のエアコン室外機から発煙し、機器が焼損した。	約13年6月	事故品はファン側が著しく焼損し、確認できた部品に発火の痕跡は認められなかったが、焼失により確認できない部品があることから、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0372	2012/4/10	カラーテレビ(ブラウン管)【テレビジョン受信機】			1.死亡	テレビ付近から出火して、集合住宅の一室を全焼し、1人が死亡、1人が火傷を負った。	不明	電気部品に出火の痕跡はないが、焼損が著しく、確認できない部品があることから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-2392	2012/12/18	シュレッダー【文書細断機】			5.製品破損	使用中のシュレッダーから発煙した。	不明	事故品の裁断用モーターが過負荷状態となったことから、モーター巻線やチョークコイルが異常発熱して発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3344	2012/12/00	スチームアイロン(コードレス)【電気アイロン】			3.軽傷	使用中のスチームアイロンの電源プラグから火花が散り、壁のコンセントを焼損し、火傷を負った。	約5年	電源プラグ内の片側のプラグ刃金具のくびれ部が溶断しており、電源プラグの取り扱ひ上の応力により折損してスパークが発生したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2992	2013/1/16	デスクヒーター【その他の採暖用電熱器具】	NN8920	クレオ工業(株)	5.製品破損	デスクヒーターの電源が入らないので確認すると、ヒーター線が溶けていた。	約7月	ヒーター線に断線が生じたことから、スパークして布カバーが焼損したものと考えられるが、ヒーター線の不具合によるものか、使い方によるものか、断線した原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、2013(平成25)年1月15日付けでホームページに社告を掲載し、製品回収を実施している。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-0793	2012/7/3	パソコン(テレビ付)【テレビジョン受信機】			5.製品破損	パソコンの電源を入れたところ、本体から発煙、発火した。	不明	電源ユニット基板上にある銅箔パターン間の絶縁性が低下したことから、トラッキング現象が発生し、焼損したものと考えられるが、堆積した埃や湿気の影響によるものか、はんだ付け不良等により絶縁距離が不足していたものか、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2044	2000/8/4	ブローヤ【その他の電気吸じん機】			3.軽傷	ブローヤのファンとケーシングが破損し、額などにけがを負った。	約3年10月	事故品のファン(ポリアセタール樹脂製)やノズル内壁などの付着物から、塩素が検出されたことから、塩素の付着によって事故品ファンの強度が低下し、破損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況は不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2247	2012/12/2	ヘアアイロン【電気髪ごて】			1.死亡	通電中のヘアアイロン付近から出火して、共同住宅の一室を焼損し、家人1人が死亡した。	約2年	事故品のヒーター部分が可燃物に接触して着火・延焼したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0371	2012/01/00	ヘアカーラー【ヘアカーラー】			5.製品破損	ヘアカーラーから異臭がして、表面の樹脂が破損していた。	約1年6月	事故品カーラーの表面樹脂(ポリプロピレン製)の加熱を受ける箇所が部分的に破損しており、破損部周辺に強い変色が認められたことから、使用中に整髪料等が付着し、そのまま使用を繰り返したため、樹脂が劣化して破損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0179	2012/4/12	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			3.軽傷	使用中のヘアドライヤーの本体と電源コードの付け根部分から発火し、衣類に穴が開き、腹部に火傷を負った。	不明	本体側の電源コードプロテクター部に屈曲等の機械的ストレスが繰り返し加わり、芯線が断線し、短絡やスパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0183	2012/4/11	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			3.軽傷	使用中のヘアドライヤーから火花が散り、手のひらに火傷を負った。	約2年	本体側の電源コードプロテクター部に引っ張りや屈曲などのストレスが加わり、芯線が断線し、短絡・スパークが発生したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1221	2012/07/00	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			3.軽傷	ヘアドライヤーを使用後、電源プラグをコンセントから抜こうとしたところ、プラグが熱で変形しており、手に軽い火傷を負った。	約7月	電源プラグ刃とコンセント刃受けとの間で接触不良が生じ、異常発熱したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1423	2012/8/26	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			3.軽傷	ヘアドライヤーを使用中、電源コードの本体側付け根部分が断線し、手に火傷を負った。	約1年	電源コードの本体側プロテクター部に機械的ストレスを繰り返し加えたため、芯線が半断線状態となり、短絡スパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-2217	2012/11/27	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			3.軽傷	使用中のヘアドライヤーの吹き出し口から火花が出て、指に火傷を負った。	約1月	事故品のヒーター、ファン、ファンモーター及び電源コード等に異常はなく、通電しても異常は生じないことから、火花が生じた原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2548	2012/12/26	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			3.軽傷	ヘアドライヤーの電源プラグをコンセントに差し込んだところ、火花が飛んで衣服に穴が開き、足に火傷を負った。	約2年	本体側の電源コードプロテクター部に引っ張りや屈曲などのストレスが加わり、芯線が断線し、短絡・スパークが発生したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2582	2013/1/8	ヘアドライヤー【毛髪乾燥機】			4.拡大被害	使用中のヘアドライヤーから異音が生じて火花が散り、着用していた衣類に穴があいた。	約2年	本体側の電源コードプロテクター部に引っ張りや屈曲などのストレスが加わり、芯線が断線し、短絡・スパークが発生したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0661	2007/11/00	ホットプレート【電気ホットプレート】			5.製品破損	調理中のホットプレートから異臭が生じ、本体底板のプラスチックが溶けた。	約10年	溶融部直上の遮熱板が汚れ、変色していることから、熱反射性の低下により、底板が高温となり、熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2671	2012/12/13	ホットプレート【電気ホットプレート】			4.拡大被害	使用中のホットプレートの電源プラグから発煙、発火し、壁と床が焦げた。	約2年	電源プラグ内部のコード芯線カシメ部で断線・スパークが発生し、壁と床が焦げたものと考えられるが、焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1584	2012/10/3	マッサージチェア【電気マッサージ器】			4.拡大被害	バス停留所(室内)に置かれていたマッサージチェアから出火し、周辺を焼損した。	不明	事故品のモーター巻線にレイヤショートが生じ、電線被覆等の周辺可燃物を焼損して出火したものと考えられるが、電源スイッチが入ったままになっており、詳細な使用状況等が不明のため、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3583	2013/02/00	ミニマット(電気マット)【電気座布団】			4.拡大被害	使用中のミニマットのマットが焦げ、畳の一部が焦げた。	約3年	使用時にマットの一部に熱がこもる状態になっていたことから、マットと畳が熱変色したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2639	2012/12/14	温水洗浄便座【電気温水器】【電気便座】			4.拡大被害	温水洗浄便座付近から発煙し、出火した。	約1月	事故品のノズル流量ユニット付近から出火したものと考えられるが、事故発生状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0148	2012/4/7	加湿器(超音波式)【超音波加湿機】			5.製品破損	使用中の加湿器から異音がし、焦げ臭いにおいがした。	約2年5月	回路基板上のパターン間が、水分や湿度等の影響によって短絡が生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2284	2012/11/30	介護ベッド(電動式)【その他の電気機械器具付家具】			5.製品破損	電動ベッドを使用中、背もたれ可動部のボルトが破損した。	約8年	背もたれ可動部にあるジョイントボルトが、鉛直方向の繰り返し荷重により破損したものと推定されるが、背上げ動作でボルトに発生する鉛直方向の応力は材料の疲労強度に比べて小さいこと、事故品は中古品のレンタル品であり、過去の使用状況などが不明であることから、ボルトが破損した原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、医療・介護ベッド安全普及協議会では、中古ベッドの取扱いに関する注意喚起案内を作成、配布するなどして安全喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0077	2012/2/10	学習机(蛍光灯用電気スタンド付き)【電灯付家具】			4.拡大被害	電気スタンドのコンセントに電気ストーブのプラグを接続して使用していたところ、差込み口から発煙し、プラグと差込み口が焦げて変形した。	不明	電気スタンドにあるサービコンセントの刃受けと電気ストーブのプラグ刃との間で接触不良が生じ、異常発熱により発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2993	2012/12/00	空気清浄機(加湿機能付)【空気清浄機】			3.軽傷	空気清浄機を使用していたところ、家族4人が体調不良になり、医療機関を受診したところ、気管支炎と診断された。	約1月	事故品のフィルター、加湿トレーなどに目詰まりや水垢等の付着物は認められず、また、実用テストにおいて、製品内部及び室内空気中の細菌増加はなく、異常は認められなかったことから、当該品と症状との因果関係は不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に販売を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2027	2012/11/11	空気清浄機【空気清浄機】			4.拡大被害	中古で購入した空気清浄機を使用していたところ、本体から発火し、室内を汚損した。	約6年	本体内部の光触媒用UVランプの配線が切断されていたため、配線間でスパークが発生してフィルターや樹脂製品等が焼損したものと考えられるが、切断された時期が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0150	2012/3/12	照明器具(センサーライト)【その他の白熱電灯器具】			4.拡大被害	住宅の2階ベランダ付近から出火し、2階部分を焼損した。	約12年	当該品は、ベランダに取り付けられており、近くに干していたふとんが当該品に接触して過熱され、出火に至った可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1785	2012/10/15	照明器具(センサーライト)【その他の白熱電灯器具】			4.拡大被害	センサーライト付近から出火し、周辺を焼損した。	約8年	事故品付近に吊された洗濯物でセンサーが作動してライトが点灯し、洗濯物がライトに接触していたことから、出火したものと考えられるが、事故品の焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1125	2012/8/3	照明器具(白熱電球)【その他の白熱電灯器具】			5.製品破損	点灯中の照明器具付近から異音がし、発煙した。	不明	内部端子台に接続されている屋内配線が線間短絡により断線していたが、絶縁被覆の熱劣化によるものか、施工時の被覆損傷によるものか、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0889	2012/6/25	照明器具【電気スタンド】			5.製品破損	照明器具のシリンダーアームが折れ、アーム内のロッドが飛び出し、梁に傷がついた。	約4年3月	事故品は角度が自在に調整できるアーム型スタンドであり、上下アーム部に変形や亀裂及びシリンダーアームのストッパー取り付け部に変形等がみられることから、使用時に過大な力がアーム部に加わったことによりシリンダーアームと上アームをつなぐネジ部が破断し、更にストッパー部が分離しバネが飛び出したものと推定されるが、再現試験では再現せず使用状況の詳細が不明のため、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3199	2013/2/26	食器洗い乾燥機【電気食器洗機】			6.被害なし	使用中の食器洗い乾燥機から異臭がし、発煙した。	不明	ヒーター表面の一部に付着した異物が焦げて発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2378	2012/12/17	水槽用ヒーター(サーモスタット付)【観賞魚用ヒーター】			4.拡大被害	約1年前に購入した水槽用ヒーターが突然破断し、水槽も破損してガラスが部屋中に飛び散った。	不明	事故品の電源コード引き出し部分にシール不良が生じ、内部に水が浸入して短絡が生じたことから、異常発熱による内圧上昇でヒーター(ニクロム線)を覆っているガラス管が破断した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0991	2012/7/21	扇風機(充電式)【扇風機】			6.被害なし	扇風機を使用中、台座部分から発煙し、過熱した。	約1年	事故品の電気部品に発煙した痕跡は認められず、通電しても発煙しないことから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0554	2012/5/6	扇風機(壁掛け用)【扇風機】			5.製品破損	壁掛け用扇風機の首部分が突然折れた。	約15年	事故品は全体に油污れが付着しており、また、首部(ABS樹脂製)は、内部のばねにより常時応力が加わる部位で、折損部近傍には細かいひび割れが認められたことから、使用中に付着した油脂等によりソルベントクラックが生じ、ばねや使用時の振動による応力等によって亀裂が伸展し、首部が折損した可能性が考えられるが、折損箇所は被害者により補修されていたため、破面の詳細な観察ができず、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、輸入事業者は1999(平成11)年に倒産している。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-0532	2012/4/27	扇風機【扇風機】			4.拡大被害	使用中の扇風機から異音が生じ、羽根が破損して、飛散した羽根が周辺物に傷をつけた。	約5年	事故品の羽根(AS樹脂製)は、モーター軸挿入穴及びその周辺が破損しており、破損の起点は、穴のリブ根元付近とみられた。穴の内側には錆が付着しており、破面にも錆の付着が認められたことから、リブ根元付近に生じた亀裂等が、使用時の回転、振動等の影響により伸展して破損に至った可能性が考えられるが、起点部は欠損しており、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0666	2012/6/21	扇風機【扇風機】			2.重傷	扇風機付近から出火し、集合住宅の一室を全焼して、家人が火傷を負った。	14日	モーター巻線、内部配線、電源コード及び運転コンデンサーに出火の痕跡はなかったが、基板の焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0709	2012/6/15	扇風機【扇風機】			5.製品破損	扇風機の電源を入れたところ、支柱に取り付けられているスイッチパネルが折れ、ヘッド部分が外れて支柱にぶら下がる状態になった。なお、当該製品は、床置き形の扇風機で、高さ110~135cmの範囲で調整可能なものであった。	約11月	事故品は、スイッチパネル(ABS樹脂製)及び当該パネルをネジ固定しているボス部が破断していた。ボス部破断箇所の破面にストライエーションが認められたことから、応力が集中して生じた亀裂が、使用に伴う振動等により伸展してボス部の疲労破壊に至り、ボス部で固定されていたスイッチパネルに過度の応力が生じてパネルが破断したものと考えられるが、亀裂が生じた時点は不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品についての措置はとらなかった。なお、後継機種については、設計強度の安全率を見直すこととした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-1772	2012/10/7	洗面化粧台【コンセント付家具】			4.拡大被害	洗面化粧台付近から出火し、住宅が全焼した。	不明	洗面化粧台付近から出火したものと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-2401	2012/12/9	掃除機(サイクロン式)【電気掃除機】			5.製品破損	使用中の掃除機から異音が生じ、発煙した。	約11月	事故品はモーター周辺の消音材や外郭ケース等が焼損していたが、内部の電気部品に出火の痕跡はなく、事故品は正常に作動することから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3117	2013/1/18	掃除機(サイクロン式)【電気掃除機】			2.重傷	掃除機を片付けるため、左手に本体、右手にホース部分を持ったところ、ホースに押されるような形で転倒し、手首などを骨折した。	約1年3月	当該品に事故につながるような異常はみられず、ホースの跳ね上がりなどを想定して再現テストを実施しても事故の状況は再現しなかったことから、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、偶発的な事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1768	2012/10/19	掃除機【電気掃除機】			5.製品破損	使用中の掃除機から、火花が出て発煙した。	約4年2月	電源コードリールの終端部分のコードが断線し、短絡スパークが生じたものと考えられるが、断線した原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0209	2012/4/12	電気オーブンレンジ(スチーム機能付)【電子レンジ】			4.拡大被害	電気オーブンレンジを使用後外出し、留守中に住宅が全焼した。	7日	当該品は焼損が著しく、制御基板、部品等が焼失していることから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0392	2012/2/20	電気カーペット【電気カーペット】			4.拡大被害	電気カーペットの電源が入らなかったため確認したところ、カーペット上の座ぶとんや畳の一部が焦っていた。	約3月	内部ヒーター線の一部が異常発熱し、焼損したものと考えられるが、使用中に検知線入りヒーター線に応力が加わったものか、ヒーター線の不具合によるものか、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1028	2012/07/00	電気かみそり(充電式)			3.軽傷	使用中の電気かみそりの網刃が外れ、回転中の内刃があごに当たり、軽傷を負った。	14日	事故品の網刃は適正に固定できることから、網刃が正常に本体に取り付けられていなかったため、網刃が外れて内刃があごに当たり、事故に至ったものと推定されるが、事故状況の詳細が不明であることから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0469	2012/04/00	電気こたつ【電気こたつ】			4.拡大被害	使用中の電気こたつから発煙し、ヒーター一部が脱落して畳などを焦がした。	約5年	当該製品はヒーター取付板にヒーターユニットを取り付け、さらにこの取付板を木ねじでやぐらに固定する構造であるが、木ねじがすべて抜けていたこと及びやぐらの一部が変形していたことから、取付板ごと落下しカーペットを焼損したものと推定されるが、木ねじが抜けた原因及びやぐらの変形の原因は特定できなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、後継機種については、ヒーター取付板の固定方法を変更している。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1582	0000/00/00	電気こたつ【電気こたつ】			3.軽傷	電気こたつのやぐらの一部が熱で変形し、足首に軽傷を負った。	約8月	事故品は正常に作動し、異常な温度上昇や発熱は認められないことから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2379	2012/04/00	電気こたつ【電気こたつ】			5.製品破損	ネット通販で購入した電気こたつのやぐら天板に亀裂が入った。	約4月	電気こたつのやぐら天面(木製)と脚をねじ止めする部分(四隅のうち一箇所)が破損していたが、通常使用では破損箇所のみ応力が集中する構造ではなく、同等品を用いた再現試験でも異常は認められなかったことから、破損した原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3188	2013/2/23	電気こたつ【電気こたつ】			5.製品破損	使用中の電気こたつから発火した。	約7年5月	ヒーター中央にあるファンモーターコイル表面が焼損していたが、モーター軸に固着はなく、コイルにレイヤショートは認められないことから、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1351	2012/7/28	電気こんろ【電気こんろ】			6.被害なし	電気こんろを使用後、電源が切れなくなった。	約6年	ロータリー式スイッチの接点に溶着の痕跡はなく、当該品は正常に作動し、電源が切れれない状態が再現しないことから、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-2391	2012/12/24	電気ジャー炊飯器(IH式)【電気がま】			6.被害なし	炊飯中の電気ジャー炊飯器の蒸気口から熱湯が飛び散った。	約1年6月	事故品に異常は認められないことから、水量が規定量よりも多かったため、多量に泡が発生し、蒸気口から噴出した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関	1	家庭用電気製品
2012-0393	2012/5/7	電気スタンド(白熱電球)【電気スタンド】			5.製品破損	電気スタンドのタッチスイッチを「強」で点灯して使用を開始したところ、電源プラグの根元部から火花と黒煙が出てショートし断線した。	約3年	電源プラグのコードプロテクター部でコード芯線が断線・短絡し、発煙したのと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1239	2012/7/31	電気スタンド(白熱電球)【電気スタンド】			4.拡大被害	倒れていた電気スタンドの周囲の床や笠(シェード)が焦げていた。	約1年9月	通電中の当該品が就寝中に転倒し、白熱電球が床やシェードに接近し、焦げたものと考えられるが、白熱電球が直接触れてもシェードに焦げは生じないことから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1367	2012/9/7	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】			3.軽傷	オイルヒーター付近から出火し、部屋の一部が焼損し、2人が火傷を負った。	約10年	当該品付近から出火したのと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類 ¹	品目
2012-3324	2013/1/13	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】			4.拡大被害	使用していないオイルヒーター付近から出火し、部屋の一部を焼損した。	不明	内部配線が複数箇所で断線していたが、焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3372	2013/2/4	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】			4.拡大被害	オイルヒーターを延長コードに接続して使用していたところ、ヒーターの電源プラグが溶け、テーブルタップに樹脂が付着した。	約5年	事故品の電源プラグと延長コードの刃受間で接触不良が生じたことから、異常発熱してプラグの樹脂が溶けたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明のため、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書提出の協力は得られなかった。	G1	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0229	2012/3/29	電気ストーブ(カーボンヒーター)【電気ストーブ】			5.製品破損	使用中の電気ストーブから異音が生じ、電源コードから火花が出た。	約5年	電源コードが断線し、火花が発生したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2439	2010/12/23	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】			5.製品破損	ハロゲンヒーターの一部が変形した。	約9年	ヒーター管の固定位置がずれたことから、上部にある樹脂枠にヒーター管の輻射熱が直接当たり、熱変形したものと考えられるが、既にヒーター管は修理済みであり、ヒーター管の固定位置がずれた原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に生産を終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3203	2013/2/11	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】	HG-800	(株)山善	4.拡大被害	使用中のハロゲンヒーターのヒーター管が破裂して、じゅうたんの一部が焦げた。	不明	ヒーターのガラス管に不良があったものと考えられるが、破壊起点が特定できないことから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、当該製品の販売は既に終了しているが、特定期間における増産に伴い、特定工場で製造したガラス製ヒーター管の成形不良等により、ヒーター管が破損する事故が多発したことから、2004(平成16)年10月13日付けの	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3280	2013/2/24	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】			3.軽傷	使用中のハロゲンヒーターのヒーター管が破裂して、床の一部が焦げ、飛び散った破片を踏み、足に軽傷を負った。	約10年2月	事故品はヒーター管に亀裂が生じ、その後の使用に伴う熱衝撃によってヒーター管ガラスが破損し、飛び散ったものと考えられるが、亀裂が生じた時点は不明であり、特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3405	2013/3/4	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】			1.死亡	ハロゲンヒーター付近から出火して、部屋の一部を焼損し、1人が死亡した。	不明	事故品は著しく焼損していたが、出力切替用ダイオードやサーモスタットに出火の痕跡はなく、転倒OFFスイッチの接点に異常は認められないことから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0258	2012/4/16	電気ストーブ(遠赤外線式)【電気ストーブ】			4.拡大被害	電気ストーブを延長コードに接続して使用中、接続部から発火し、フローリングの一部が焦げた。	約2年4月	電源コードのプラグ刃と延長コードの刃受けで接触不良による異常発熱が生じ、電源プラグ内部で短絡・発火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-2525	2012/12/29	電気ストーブ (遠赤外線式)【電気ストーブ】			4.拡大被害	使用中の電気ストーブの電源プラグと延長コード接続部が焼損し、ふとんの一部が焦げた。	約3年	電源プラグ刃とコンセント刃受けとの間で接触不良が生じ、異常発熱により焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3294	2013/2/21	電気ストーブ (遠赤外線式)【電気ストーブ】			1.死亡	使用中の電気ストーブ付近から出火し、住宅の一部が焼損して、家人1人が死亡した。	不明	事故品は上部が焼損し、上部の操作スイッチ配線に溶融痕が認められたが、事故品の周辺には可燃物が散乱しており、可燃物から出火した可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3300	2013/2/22	電気ストーブ (遠赤外線式)【電気ストーブ】			3.軽傷	使用中の電気ストーブの加湿タンクから熱湯が噴き出し、足にかかって火傷を負った。	約3月	事故品に通電したところ、スチーム用ヒーターの温度制御は正常に作動し、熱湯が噴き出すことはないことから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2062	2012/10/31	電気ストーブ 【電気ストーブ】			4.拡大被害	使用中の電気ストーブのスイッチ部分から発火し、近くにあったふとんが焦げた。	不明	事故品は正常に作動し、異常な温度上昇は認められないことから、ヒーター熱で近くにあったふとんが過熱されて着火し、スイッチ部の樹脂が熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2344	2012/12/17	電気ストーブ 【電気ストーブ】			3.軽傷	電気ストーブをつけたまま就寝していたところ、ストーブ付近から出火し、住宅を半焼して家人が軽傷を負った。	不明	電気ストーブの近くにあった可燃物に着火し、火災に至ったものと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-2199	2012/11/4	電気ファンヒーター(セラミックヒーター)【電気温風機】			6.被害なし	購入したセラミックファンヒーターを使用したところ、強い異臭がしたため使用を中止した。	1回	事故品からの放散化学物質として、環状シロキサン系物質等が検出されたが、検出された物質が事故の症状を引き起こす可能性については不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0984	2012/7/9	電気やかん 【電気湯沸器】			5.製品破損	使用中の電気やかんの本体とスタンドの接続部から発煙した。	約2月	やかん本体と給電台(スタンド)の接続部で接触不良が生じて異常発熱し、発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2277	2012/12/3	電気温水器 【電気温水器】	BEB-4680-B SAWU	日立アプライアンス(株)	3.軽傷	自動で湯はりをした浴槽に足を入れたところ、高温になっており、火傷を負った。	約9年11月	熱湯と水を混合し、出湯温度を調節している混合弁内部に異物が付着したため、湯温調節に異常が生じ、高温になっていたものと考えられるが、異物が付着した原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因は不明であるが、2004(平成16年)2月～翌年5月までホームページに社告を掲載するとともに、顧客リストに基づきダイレクトメールを送付して、対象機種製品を回収し、混合弁が故障した場合の保護制御の変更を行っていた。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ₁	品目分類コード	品目
2012-2638	2012/9/28	電気製パン器【その他の調理用電熱器具】			5.製品破損	電気製パン器を使用したところ、機器背面の外郭樹脂の一部が溶融した。	約2年6月	事故品背面の外郭樹脂全体が内側に少し反っていることから、外郭樹脂と内部遮熱板との間隔が狭まり、内部の熱が外郭樹脂に伝わって溶融したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2375	2012/12/14	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)【電気洗濯機】			4.拡大被害	乾燥運転中の洗濯乾燥機付近から出火し、機器と周辺を焼損した。	不明	事故品は天板と背面が焼損した状態であり、残存部品に出火の痕跡は認められなかったが、確認できない部品があることから、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2986	2013/1/26	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)【電気洗濯機】			4.拡大被害	洗濯機を使用中、異臭がしたので扉を開けたところ、ドラム内が過熱しており、洗濯物が溶けていた。	約10月	脱水時に洗濯物がドラム槽カバーとドアガラスの間に挟まっていたため、摩擦熱で洗濯物の繊維が溶融したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、洗濯物が挟まった原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3351	2013/3/7	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)【電気洗濯機】			5.製品破損	電気洗濯機で乾燥中、異音が生じ、洗濯機のドア窓内側のガラスが破損した。	約1年6月	当該製品のドア窓は、樹脂(外側)と耐熱強化ガラス(内側)の2層構造で、事故品は窓内面のガラスが破損していた。ガラス表面についた傷や異物などが起点となり、使用中に自然破壊したものと考えられるが、起点となった傷等が確認できず、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0253	2012/2/27	電気洗濯機(全自動)【電気洗濯機】			5.製品破損	使用中の電気乾燥洗濯機から大きな音がし、洗濯機が左側に移動して本体が破損、変形した。	約7年6月	洗濯槽の回転バランスが崩れ破損したものと考えられるが、回転バランスが崩れたとき回転を停止させる安全スイッチの樹脂レバーが折損しており、安全スイッチが作動せず、回転バランスが崩れたものか、高速回転中に洗濯物が一気に移動し回転バランスが崩れて樹脂レバーの折損と本体が破損したものか、樹脂レバーの破損状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3029	2013/1/25	電気洗濯機(二槽式)【電気洗濯機】			4.拡大被害	洗濯機付近から出火し、住宅の一部が焼損した。	不明	事故品は全体が焼損し、電源コードに溶融痕が認められたが、屋外の薪焚き風呂釜の横に設置されており、延焼の可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0609	2012/6/11	電子レンジ【電子レンジ】			3.軽傷	電子レンジで冷凍食品を加熱中、確認のため、レンジに顔を近づけた際、突然、異音とともに扉が開いて顔にあたり、軽傷を負った。	約1年6月	庫内の冷凍食品袋が破裂した衝撃で扉が開いたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1484	2012/6/12	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	電子レンジを使用中、庫内側面が焼損した。	約4年7月	庫内の導波管カバーが焼損しており、食品カスが付着していたか、あるいは庫内に何も入れずに加熱したことから、導波管カバーに電波が集中して焼損したものと考えられるが、マグネトンのアンテナ部に異常放電痕があり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
2012-2092	0000/00/00	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	電子レンジで弁当を温めていたところ火花が出て、庫内の導波管カバーが焦げた。	約6年	導波管カバーに食品カスが付着し、電波が集中して火花が発生した可能性が考えられるが、マグネトロンアンテナ及び導波管に異常放電痕があることから、製品に異常が生じていた可能性も考えられ、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2337	2012/12/14	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	使用中の電子レンジから異音が生じ、庫内右側から発火した。	約1年6月	導波管カバーに食品カスが付着し、電波が集中して火花が発生した可能性が考えられるが、マグネトロンアンテナ及び導波管に異常放電痕があることから、製品に異常が生じていた可能性も考えられ、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品については措置はとらなかった。なお、次回ロットから、取扱説明書の表記改善と注意シールの追加を行うこととした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2350	2012/12/12	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	使用中の電子レンジから異音が生じて、庫内から発煙し、異臭が生じた。	約25年	導波管カバーに付着した油や食品カスに電波が集中してスパークが発生し、発煙したものと考えられるが、掃除ができない裏側に油が入り込んでおり、使用者の手入れ不足といえないことから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者の所在は不明であった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3402	2013/3/5	電子レンジ【電子レンジ】			5.製品破損	使用中の電子レンジから異音が生じ、発火した。	不明	庫内の導波管カバー(ポリプロピレン製)に食品カスや油分が付着したため、電波が集中して導波管カバーが発火した可能性が考えられるが、マグネトロンアンテナ部に異常放電痕があり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0023	2012/3/26	電磁調理器(卓上型)【電磁誘導加熱式調理器】			5.製品破損	電磁調理器で土なべ(電磁調理器用)を使用したところ、温度が上がらず、機器表面が熱で変形した。	約2年	事故品の底面樹脂に外部から熱が加わり、熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3198	2013/01/00	電磁調理器(卓上型)【電磁誘導加熱式調理器】			5.製品破損	使用中の電磁調理器から異音が生じ、機器の底部が溶けていた。	約3月	事故品の底面樹脂に外部から熱が加わり、熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3291	2013/3/1	電動工具(ドライバー、充電式)			3.軽傷	充電中のドライバー付近から出火して、住宅を半焼し、家人1人が軽傷を負った。	約5年	回収された部品に出火の痕跡は認められなかったが、未回収の部品もあるため、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0684	2012/6/21	配線器具(コンセント)【コンセント】			5.製品破損	台所の壁コンセントから異臭が生じたため確認したところ、コンセント内部が焼損していた。	約50年	コンセント内部の刃受け間でトラッキングが発生し、異臭が生じたものと考えられるが、長期使用による絶縁劣化によるものか、導電性のある液体浸入によるものか、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1739	2012/9/19	配線器具(コンセント)【コンセント】			4.拡大被害	コンセントに差し込んでいた安全キャップが溶けた。	約16年	コンセントに電気製品等を接続して使用中、コンセント内部の連結端子部の電極端子板と屋内配線との間で接触不良が生じて錠ばねに電流が流れたため、異常発熱したものであり、電気製品を使用した後、安全キャップ(樹脂製)に差し替えたことから、熱溶融したものと考えられるが、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2148	2012/11/21	配線器具(コンセント)【コンセント】			4.拡大被害	壁コンセントが焼損し、接続していた携帯電話用充電器の樹脂の一部が溶融した。	約30年	事故品の連結端子部で錠ばねと屋内配線の間で接触不良が生じ、異常発熱して焼損したものと考えられるが、詳細な施工状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0451	2012/2/2	配線器具(スイッチ付コンセント)【その他の差込み接続器】			5.製品破損	スイッチ付コンセントに電気ストーブを接続して使用中、電気ストーブのプラグなどが溶解した。	不明	片側の刃受けの間隔が広がりがり、刃受けとプラグ刃で接触不良による異常発熱が生じ、焼損したものと考えられるが、刃受けが広がった原因は、使用上の問題か、製品上の問題か特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0802	2012/6/9	配線器具(マルチタップ)【マルチタップ】			4.拡大被害	マルチタップに食器洗い乾燥機を接続し使用していたところ、電源プラグの接続部付近から発煙した。	不明	マルチタップの刃受けの間隔が広がりがり、刃受けとプラグ刃で接触不良による異常発熱が生じ、マルチタップの外郭樹脂が焼損したものと考えられるが、刃受けが広がった原因は、使用上の問題か、製造上の問題か特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2152	2012/11/21	配線器具(マルチタップ)【マルチタップ】			5.製品破損	壁コンセントに接続していたマルチタップから火花が出て、コンセントの一部が溶融した。	不明	事故品の差込みプラグの可動部で接触不良が生じたことから、スパークが生じて焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0803	2012/7/7	配線器具(延長コード)【コード】			4.拡大被害	延長コード付近から出火し、住宅1階の作業場を焼損した。	不明	事故品の差込みプラグ及びタップは未回収であり、コード断線部にあった溶融痕は気泡が多く、一次痕か二次痕か不明であることから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1526	2012/8/23	配線器具(延長コード)【コード】			4.拡大被害	壁面コンセントに繋がれた延長コード付近から出火し、壁や天井を焼損した。	約15年	当該品は、ステーブルで固定されていたことから、コードが損傷し、短絡・スパークが生じたものと考えられるが、コードの一部が未回収であり、焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3289	2013/2/16	配線器具(延長コード)【コード】			1.死亡	延長コード付近から出火し、住宅2棟と事務所1棟など計4棟を焼損し、家人1人が死亡した。	約15年	事故品のコード途中が挟まれていたため、芯線が半断線し、短絡・発火した可能性が考えられるが、断線部の溶融痕が一次痕か二次痕か判定できないことから、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-3379	2013/2/25	配線器具(延長コード) 【コード】			4.拡大被害	延長コード付近から出火し、共同住宅の一室を全焼した。	不明	事故品の差込プラグとコードに出火の痕跡は認められなかったが、タップ部は焼損が著しく、刃受け部は未回収で確認できないことから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-2431	2012/12/24	配線器具(延長コード) 【コンセント】			5.製品破損	使用中の電気ストーブの電源プラグ付近が過熱し、延長コードのタップ差し込み口が溶けた。	約1月	事故品のコンセントと電気ストーブの電源プラグ刃の間で接触不良が生じ、異常発熱したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0210	2012/4/12	配線器具(延長コード) 【マルチタップ】			4.拡大被害	オイルヒーターを接続していた延長コードのタップ部分から異臭がして発火し、周辺を焼損した。	約3月	刃受け金具とオイルヒーターの電源プラグ間で接触不良が生じて異常発熱し、発火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1425	2012/07/00	配線器具(延長コード) 【マルチタップ】			3.軽傷	マルチタップのスイッチを入れたところ、スイッチ部分から発火し、指に火傷を負った。	約12年	タンブラー式電源スイッチ(通電ランプ内蔵)の操作部樹脂(ポリカーボネート樹脂)の支点が破損し、スイッチ内部で短絡・スパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に生産を終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2931	2013/1/21	配線器具(延長コード) 【マルチタップ】			5.製品破損	マルチタップの裏側が溶けた。	約1年	タンブラー式電源スイッチ(通電ランプ内蔵)の操作部樹脂の支点が破損し、可動片支点の押さえ力が低下したことから、接触不良が生じて異常発熱し、タップ外郭樹脂が溶融したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0440	2012/4/15	白熱電球【白熱電球】			5.製品破損	点灯中の白熱電球のガラス部分が落下し、破損した。	約1月	事故品はガラス球が口金部付近で破断しており、起点とみられる箇所(外側)に傷があったことから、繰り返しの使用による熱ストレス(点灯・消灯時の温度差)で傷が伸展して破損に至ったものと考えられるが、傷が生じた時点は不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に製造を終了している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0923	2012/6/15	白熱電球【白熱電球】			5.製品破損	使用中の白熱電球が、破裂して落下した。	約1年	事故品のガラス球に発生した傷等が、繰り返しの使用による熱ストレス(点灯・消灯時の温度差)に伴って伸展し、破損に至ったものと考えられるが、起点となった傷等が確認できず、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2988	2013/1/21	浴室換気乾燥暖房機【電気乾燥機】			5.製品破損	浴室換気乾燥暖房機のフロントパネルなどの一部が焦げた。	約6年5月	ヒーター端子部(ステンレス製)に塩素系の異物が付着したことから、端子の腐食が生じ異常発熱により溶断して、周辺の樹脂を焦がしたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、異物が付着した原因を特定することはできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらないが、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-1273	2012/08/00	冷蔵庫【電気冷蔵庫】			5.製品破損	冷蔵庫の扉が上部のヒンジから外れた。	約3年5月	扉を支える本体にヒンジ部が変形したため、冷蔵庫の扉が外れたものと推定されるが、事故品が既に破棄されていて確認できず、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかったが、当該事故内容を生産工場へ報告し、製品の組立作業や検査及び部品の品質について管理の徹底を図ることとした。なお、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2426	2012/12/5	冷蔵庫【電気冷蔵庫】			4.拡大被害	冷蔵庫の電源コード付近から出火し、物置が全焼した。	約15年1月	始動リレー付近で短絡・スパークが生じ、出火したものと考えられるが、焼損が著しいため、小動物(ネズミ)が内部配線をかじったものか、始動リレーや内部配線の不具合によるものか、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3009	2013/1/29	冷蔵庫【電気冷蔵庫】			4.拡大被害	使用中の電気冷蔵庫のコンプレッサ付近から出火し、冷蔵庫とその周辺を焼損した。	約10年	事故品の内部配線に溶融痕が確認されたが、未回収の部品があり、焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3256	2012/12/29	冷蔵庫【電気冷蔵庫】			4.拡大被害	冷蔵庫付近から出火し、台所を焼損した。	約17年	事故品本体は、廃棄業者が誤って処分しており、回収された電源コードの溶融痕は、一次痕か二次痕か不明であることから、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	警察機関	1	家庭用電気製品
2012-3561	2013/3/9	冷蔵庫【電気冷蔵庫】			4.拡大被害	冷蔵庫付近から出火し、周辺を焼損した。	不明	圧縮機の配線に短絡・スパークが生じ、出火したものと考えられるが、小動物(ネズミ)が配線をかじったものか、配線を保護している防鼠コイルが破断して配線が傷ついたものか、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、小動物による偶発的な事故であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2200	2012/06/00	LEDランプ(直管形)			3.軽傷	照明をLEDランプに交換したところ、体調不良となり、視力も低下した。	5日	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	G2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2218	2012/10/12	スチームアイロン【電気アイロン】			3.軽傷	使用中のスチームアイロンから熱湯が漏れ、指に火傷を負った。	不明	事故品は既に廃棄されており、入手できないことから、調査できなかった。	G2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、輸入事業者は倒産している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3062	2013/1/31	照明器具(蛍光灯、インバーター式)【家庭用つり下げ型蛍光灯器具】			5.製品破損	使用中の蛍光灯から異臭がし、発煙した。	約2年	蛍光灯の寿命末期に安全装置が正常に働かず、給電が継続してランプ電極部が異常発熱し、発煙したものと考えられるが、事故品が入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0706	0000/00/00	掃除機(サイクロン式)			6.被害なし	掃除機を使用後、差込みプラグを抜く際に火花が出た。	不明	使用中、プラグ側のプロテクター部分に負荷が加わり芯線が断線しスパークが生じたものと考えられるが、プラグが取り換えられており確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	G2	輸入事業者は、事故品の事故部位が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0295	2011/12/18	電気カーペット【電気カーペット】			5.製品破損	使用中の電気カーペットから焦げ臭いにおいがしたためコンセントを抜いたところ、発煙した。	不明	事故品は既に廃棄されており、入手できないことから、調査できなかった。	G2	ブランド事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3323	2013/3/2	電気こたつ【電気こたつ】			5.製品破損	使用中の電気こたつのヒーター部分から異臭がし、発煙した。	不明	事故品は既に廃棄されており、入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3215	2013/1/25	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】			4.拡大被害	使用中のハロゲンヒーターから異音がし、ヒーター管が破裂して、床などが焦げた。	約2月	破裂したヒーター管が入手できなかったことから、調査できなかった。	G2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、輸入事業者は倒産している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3568	0000/00/00	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】			6.被害なし	テレビとビデオの共通リモコンを操作したところ、ハロゲンヒーターの電源が勝手に入った。	約8年	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2098	2012/11/20	電気ひざ掛け【電気ひざ掛け】			4.拡大被害	ネット通販で購入した電気ひざ掛けをベッドに敷き、2時間程使用後、電源を切っていたところ、ひざ掛けと寝具が焦げていた。	約9月	事故品は被害者が廃棄しており、入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2642	2012/12/00	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)【電気洗濯機】			5.製品破損	電気洗濯機のドアの一部が脱落した。	約5年6月	被害者と連絡が取れず、事故品が入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2433	2012/12/10	電磁調理器【電磁誘導加熱式調理器】			5.製品破損	ホーロー鍋を使用していた電磁調理器から異音が生じ、トッププレートの一部が溶けた。	不明	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	G2	製造事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-0076	2012/03/00	配線器具(延長コード)【マルチタップ】			4.拡大被害	延長コードに介護用ベッドと携帯電話用充電器を接続していたところ、タップ部分が焼損し、ベッドシートが焦げた。	約3年	事故品が入りできないことから、調査できなかった。	G2	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0049	2011/2/20	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1 20150 OSJA(J 18V11 1/J18 V145 用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0050	2011/2/23	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1 20150 OSJA(J 18V11 1/J18 V145 用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0051	2011/3/8	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1 20150 OSJA(J 18V11 1/J18 V145 用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0052	2011/3/13	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1 20150 OSJA(J 18V11 1/J18 V145 用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0053	2011/3/16	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1 20150 OSJA(J 18V11 1/J18 V145 用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0054	2011/3/6	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1 20150 OSJA(J 18V11 1/J18 V145 用)	フォックスコン・ジャパン(株)	3.軽傷	ACアダプターのコードが断線し、火花が出て、衣類に穴が開き、手に火傷を負った。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0055	2011/5/14	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1 20150 OSJA(J 18V11 1/J18 V145 用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0056	2011/6/3	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T120150 OSJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0057	2011/7/4	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T120150 OSJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	4.拡大被害	ACアダプターのコードが断線し、火花が出て、フローリングが焦げた。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0058	2011/7/9	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T120150 OSJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0059	2011/7/21	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T120150 OSJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0060	2011/7/28	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T120150 OSJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0061	2011/8/21	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T120150 OSJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0062	2011/10/8	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T120150 OSJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	4.拡大被害	ACアダプターのコードが断線し、火花が出て、フローリングが焦げた。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0063	2011/10/21	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T120150 OSJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0064	2011/12/5	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1201500SJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0065	2011/12/23	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1201500SJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	4.拡大被害	ACアダプターのコードが断線し、火花が出て、テーブルタップとカーペットが焼損した。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0066	2011/12/28	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1201500SJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	5.製品破損	ACアダプターのコードが断線し、火花が出た。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0067	2012/1/12	ACアダプター(ケーブルモデム用)【直流電源装置】	FA-T1201500SJA(J18V111/J18V145用)	フォックスコン・ジャパン(株)	4.拡大被害	ACアダプターのコードが断線し、火花が出て、フローリングが焦げた。	不明	電源プラグのプロテクター端部で電源コードが断線し、短絡・スパークが生じていることから、使用時に過度な応力を加えた可能性が考えられるが、断線部付近のコード芯線に折れ曲がり等の異常はなく、断線部の強度が不足していた可能性も考えられることから、原因の特定はできなかった。	G3	モデムのレンタル事業者(ソフトバンクBB(株))は、2011(平成23)年12月から顧客にWeb送信される請求書にコードの使い方について注意事項を記載し、注意喚起を行っている。なお、輸入事業者は、同年11月生産分から耐久性を向上した電源コードに変更している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2198	2012/10/00	ACアダプター(携帯電話、携帯型音楽プレーヤー用)【直流電源装置】	不明	不明	5.製品破損	ネット通販で購入したACアダプターを使用して携帯型音楽プレーヤーを充電中、破裂音が生じ、ACアダプター付近から火花が出た。	約1年1月	基板上のトランジスタや抵抗が異常発熱し、発煙に至ったものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者等が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0987	2012/7/24	ACアダプター(無線LANルーター用)【直流電源装置】	US-100523(WHR-HP-G用)	(株)パツファロー	5.製品破損	無線LANルーターに電源供給しているACアダプターの出力コード先端にあるDCプラグが焼損した。	約5年	DCプラグの樹脂に含まれていた難燃剤成分が水分等と反応し、DCプラグ内部で絶縁性が低下したことから、コードに過電流が流れて異常発熱したものと推定されるが、反応が生じた原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0341	2012/4/24	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	19A2	(株)東芝	5.製品破損	テレビを見ていたところ電源が切れ、上部から発火した。	約6月	メイン基板上の電子部品(定電圧IC)が焼損して内部のボンディングワイヤーが溶断していることから、定電圧ICに過電流が流れたため、発煙・発火したものと推定されるが、過電流が流れた原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1523	2012/08/00	カラーテレビ(液晶)【テレビジョン受信機】	DY-LC20SDD	(株)ダイナコネクティブ(倒産)	5.製品破損	視聴中のカラーテレビから発煙した。	約6年	電源回路二次側の電解コンデンサーに過負荷が加わったため、異常発熱が生じ、内圧が上昇して安全弁が開き、噴出した電解液の蒸気が煙のように見えたものと推定されるが、過負荷が加わった原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-1123	2012/8/9	カラーテレビ(液晶、ポータブル型)	BTV-400K	BLUED OT(株)	4.拡大被害	充電後、ポータブルテレビを視聴中、機器背面から「ボン」と音がして炎と煙が見え、机を汚損した。	約7年	事故品内蔵のバッテリー(リチウムポリマー)が内部短絡したため、発熱・発火したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、2013(平成25)年6月3日付けホームページに告知を掲載し、製品の無償点検・交換を行っている。なお、当該製品は既に販売を終了しており、今後は、組立段階等の品質管理を強化することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1234	2012/7/23	カラーテレビ(液晶、ポータブル型)	BTV-400W	BLUED OT(株)	4.拡大被害	充電中のポータブルテレビの背面バッテリー部分が破裂し、周辺の棚や壁が黒く焦げた。	約3年	事故品内蔵のバッテリー(リチウムポリマー)が内部短絡したため、発熱・発火したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、2013(平成25)年6月3日付けホームページに告知を掲載し、製品の無償点検・交換を行っている。なお、当該製品は既に販売を終了しており、今後は、組立段階等の品質管理を強化することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1754	2012/10/17	コーヒーメーカー【電気コーヒー沸器】	CMB6	デロンギ・ジャパン(株)	4.拡大被害	2回修理したコーヒーメーカーを使用中、発煙し、底部の一部が溶け、キッチンカウンターの一部が焦げた。	約2年	抽出用ヒーターに取り付けられているサーモスタットと2つの温度ヒューズが正常に作動しなかったため、連続通電状態となったヒーターが異常発熱し、ヒーター外郭(アルミ製)の一部が溶け落ちて樹脂製底板に穴があき、キッチンカウンターが焦げたものと推定されるが、サーモスタットや温度ヒューズが作動しなかった原因は、製造不良によるものか、修理ミスによるものか、特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0421	2012/5/6	スチームアイロン【電気アイロン】	FV3510JO(ブランド:ティファール)	(株)グループセブジャパン	5.製品破損	購入後、初めての使用でスチームアイロンから発煙、発火した。	1回	温度調節用サーモスタットが作動せず、連続通電状態となり、かけ面が異常温度上昇して外郭樹脂が溶融・発火したものと推定されるが、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はなく、在庫品の通電試験の結果に異常がなかったことから、既製品については措置はとらなかった。なお、今後は、検品の強化等を図ることとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1548	2012/10/4	スチームクリーナー(モップ型)	S3101JP	(株)オークローンマーケティング	5.製品破損	使用中のスチームクリーナーから異音が出て蒸気が噴き出し、その後、異音が出て本体が発熱した。	約3年2月	蒸気噴出ノズルに付着物が詰まったため、ボイラー部の内圧が上昇し、配管用のチューブが破裂し、蒸気が吹き出したものと推定されるが、詰まった付着物は、水のスケールか、ボイラー内の腐食物が特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品については措置はとらなかった。なお、今後の製造分から、ボイラーの残水が、ボイラー腐食の原因となるため、ポンプの残水も抜くよう取扱説明書の記載を変更することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2440	2012/12/12	ヘアアイロン【電気髪こて】	FTC-32	藤倉商事(株)(倒産)	4.拡大被害	ヘアアイロンの電源スイッチを入れて、こて部分が温まるのを待っていたところ、本体から発煙し、溶融・変形して床を焦がした。	約5年9月	ヒーター制御回路が故障したため、ニクロム線ヒーターが異常発熱して本体樹脂部が溶融・変形したものと推定されるが、故障した原因の特定はできなかった。	G3	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、輸入事業者は倒産している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3342	2013/3/5	ヘアアイロン【電気髪こて】	SL-001トリブルマジックウェーブアイロン 19mm	(株)メイライン	3.軽傷	ヘアアイロンから、異臭と異音が出た。持ち手部分で手に火傷を負った。	約2月	基板上の電解コンデンサー2個に過負荷が加わり、内部短絡が生じて発火し、付近の持ち手部分の樹脂が溶融して手に火傷を負ったものと推定されるが、過負荷が加わった原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1674	2012/10/13	ペット用ヒーター【その他の採暖用電気器具】	ペットの夢こたつ 94700(ブランド:ドギーマンハヤシ(株))	(株)ノア	5.製品破損	ペット用ヒーターの電源プラグをコンセントに差し込んだところ、発煙した。	約2年	事故品の温度ヒューズとヒーター線のかしめ部で局所的な異常発熱が生じ、発煙したものと推定されるが、かしめ部が廃棄されていることから、原因の特定はできなかった。	G3	ブランド事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は既に輸入・販売を終了している。	販売事業者	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-0631	2012/6/7	ポータブルDVDプレーヤー	GHV-P DV900 K	(株)グリーンハウス	4.拡大被害	子供部屋に置いていた充電中のDVDプレーヤーから異音が生じ、発煙、発火し、周辺を焼損した。	約2年	内蔵リチウムポリマーバッテリーが過充電状態になり、異常発熱して発煙・発火したものと推定されるが、充電保護回路の電子部品は基板から外れ、確認できないことから、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、今後は、品質管理の強化を行うこととした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1365	2012/5/26	ポータブルDVDプレーヤー(液晶テレビ付)	MVP-750WP	(株)アズマ	4.拡大被害	ポータブルDVDプレーヤーから爆発音がして発煙し、量が焦げた。	約2年6月	事故品の充電電池(リチウムイオン)が異常発熱したため、内圧が上昇して破裂し、焼損したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	国民生活センター	1	家庭用電気製品
2012-3257	2012/12/11	加湿器(超音波式)【超音波加湿機】	EAK-2059	(株)アズマ	5.製品破損	使用中の加湿器から異音が生じ、コンセント付近から火花が散り、電源プラグの根元が断線した。	約1年	本体側の電源コードプロテクターの柔軟性が不足していたため、使用中にプロテクター付近のコードに応力が繰り返し加わり、芯線が断線・スパークが生じたものと推定されるが、柔軟性が不足していたのは不具合品の混入によるものか、構造上によるものか、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらなかった。なお、2012(平成24)年12月25日輸入分より、コードプロテクター部を変更している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3281	2013/2/28	加湿器(超音波式)【超音波加湿機】	NC40758	(株)イサムコーポレーション	5.製品破損	通信販売で購入した加湿器を使用中、電源コードから火花が散り、コードの一部が溶けた。	約3月	電源コードの屈曲耐久性が十分でなかったため、使用時に加わるストレスで本体側コードプロテクター部のコード芯線が断線し、短絡スパークが生じたものと推定されるが、事業者が事故品を調査後、廃棄したことから、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、2012(平成24)年生産品より電源コードを変更しており、今後は、製造工程の改善を行うとともに、品質管理の強化を行うこととした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1256	2012/8/16	学習机(照明器具付き)【電灯付家具】	不明(電気スタンド:クレオ工業(株)、C359)	不明	5.製品破損	使用中の学習機の電気スタンドから火花が出て発煙し、焦げ臭いにおいがした。	約10年5月	インバーター基板にあるコンデンサーのはんだ付け部にはんだクラックが生じていることから、出力側にある抵抗に過電流が流れて焼損に至ったものと推定される。はんだクラックが生じた原因は、はんだ付け不良によるものか、温度や応力等によるものか、特定はできなかった。	G3	照明器具の輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1229	2012/8/3	携帯型音楽プレーヤー	YP-Z5 FAS/X SJ	日本サムスン(株)(現在:サムスン電子ジャパン(株))	3.軽傷	使用中の携帯型音楽プレーヤーから発火してふとんが焦げ、消火の際、手に火傷を負った。	約6年	内蔵バッテリー(リチウムイオン)が異常発熱して焼損したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1492	2012/9/13	蛍光灯(電球型)【蛍光灯】	EFS13 EL 13 WE26	ミヤシヨウプロダクツ(株)(現在:コモライフ(株)に吸収合)	5.製品破損	蛍光灯が点滅したので、電球を交換するために照明器具のカバーを外したところ、電球のソケット部が発熱し、赤くなっていた。	約3年	蛍光管の付け根が異常発熱し、ソケット部が発煙、熱損傷したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、フィラメントが溶断して通電が停止し、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該品は2006(平成18)年5月に販売を終了している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3298	2013/1/14	食器洗い乾燥機【電気食器洗機】	NP-60 SS5	松下電器産業(株)(現在:パナソニック(株))	4.拡大被害	使用中の食器洗い乾燥機から発煙して、庫内の収納容器の一部が溶け、はしが焦げた。	約6年	事故品のポンプ内の洗浄・排水切替弁(エチレンプロピレンゴム)が外れたため、洗浄水が排水されて空焚き状態となり、ヒーター近傍の樹脂製小物入れが溶融したものと推定されるが、切替弁が外れる状況が再現せず、原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0406	2012/4/17	水槽用ヒーター(サーモスタット付)【観賞魚用ヒーター】	ICオートヒータートラスティ300(ブランド:ジェックス(株))	パラシマ工業(株)(倒産)	4.拡大被害	水槽用サーモスタット付ヒーター付近から発火し、水槽の枠が熱で変形した。	不明	基板上的銅箔パターンの一部と基板が焼失しており、当該部分から発火したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。	G3	販売事業者は、2010(平成22)年7月12日、同年12月24日及び2012(平成24)年2月14日付けホームページに告知を掲載し、製品の無償交換を実施している。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-2231	2012/12/4	水槽用ヒーター(サーモスタット付)【観賞魚用ヒーター】	ICオートヒータートラスティ300(ブランド:ジェックス(株))	パラシマ工業(株)(倒産)	4.拡大被害	水槽用ヒーター付近から出火し、水槽や棚などが焼損した。	不明	基板上的銅箔パターンの一部と基板が焼失しており、当該部分から発火したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。	G3	販売事業者は、2010(平成22)年7月12日、同年12月24日及び2012(平成24)年2月14日付けホームページに告知を掲載し、製品の無償交換を実施している。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-2427	2012/10/22	扇風機(充電式)	CF-JL14R	(株)テコット(倒産)	5.製品破損	扇風機を充電中、内蔵部品が過熱し、外郭樹脂に穴が空いた。	約1年2月	基板上的充電制御用抵抗に過電流が流れて異常発熱したため、当該部分から発火したものと推定されるが、過電流が流れた原因の特定はできなかった。	G3	販売事業者(加賀ハイテック(株))は、2013(平成25)年1月8日付けで自主回収の店頭告知を行い、ユーザーへ返金を行っている。また、別の販売事業者((株)ケーヨー)は同年3月1日付けでホームページに社告を掲載し、自主的に製品回収、返金を行っている。	販売事業者	1	家庭用電気製品
2012-0929	2012/7/16	扇風機【扇風機】	不明	不明	4.拡大被害	使用中の扇風機付近から出火し、周辺を焼損した。	約10年	首振り部の配線が首振りの繰り返しで断線したため、短絡・スパークが生じ、モーターの外郭樹脂に着火して焼損したものと推定されるが、配線に余裕がなかったことによる断線か、外郭樹脂に不良があり端部で配線が擦れたことによる断線か、原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者等が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0953	2012/7/25	扇風機【扇風機】	不明	不明	4.拡大被害	使用中の扇風機周辺から出火し、周辺を焼損した。	不明	運転コンデンサーに内部短絡した痕跡があったが、他の電気部品も焼損しており、原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者等が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-1301	2012/8/20	扇風機【扇風機】	不明	不明	4.拡大被害	住宅が全焼した。寝室で扇風機を使用していた。	約20年	焼損状況から、長期使用(20年以上)により運転コンデンサーあるいはモーター巻線が絶縁劣化し、出火したものと推定されるが、コンデンサーが確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者等が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力し	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0303	2012/5/7	掃除機(サイクロン式)	DC12 turbo	ダイソン(株)	3.軽傷	掃除機の電源プラグを抜こうとした際に火花が発生し、手に軽い火傷を負った。	約6年3月	電源プラグのプロテクター部分に使用中の負荷が加わり電源コードの芯線が断線し、スパークが生じたものと考えられるが、断線・スパークした原因が、設計によるものか製造工程によるものか、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、2009(平成21)年10月13日よりホームページに電源コードの取り扱い方について告知を掲載して注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1522	2012/9/26	掃除機(サイクロン式)	DC12 puls	ダイソン(株)	5.製品破損	使用中の掃除機の電源プラグから火花が出た。	約3年8月	電源プラグのプロテクター部分に使用中の負荷が加わり電源コードの芯線が断線し、スパークが生じたものと考えられるが、断線・スパークした原因が、設計によるものか製造工程によるものか、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、2009(平成21)年10月13日よりホームページに電源コードの取り扱い方について告知を掲載して注意喚起を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-2549	2012/12/2	掃除機(サイクロン式)	DC12	ダイソン(株)	5.製品破損	ネット通販で購入した掃除機のプラグの栓刃が黒く汚れた。	約5年	モーター制御基板がショートモードで故障したため、電源プラグを壁コンセントに差し込んだ際にスパークが生じ、プラグ刃に煤が付着したものと推定されるが、基板が故障した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2577	2012/12/00	掃除機(サイクロン式)	DC12	ダイソン(株)	5.製品破損	テレビショッピングで購入した掃除機の電源プラグを壁コンセントに差し込むと火花が発生し、ブレードが落ちた。	約5年	モーター制御基板がショートモードで故障したため、電源プラグを壁コンセントに差し込んだ際にスパークが生じ、プラグ刃に煤が付着したものと推定されるが、基板が故障した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1547	2012/10/3	装飾用電灯器具(LEDイルミネーションライト)[装飾用電灯器具]	イルミネーション/ストリート/500球/ゴールド	(株)アール・ラウンド	5.製品破損	ネットオークションで購入した装飾用電灯を使用中、コントローラーから発煙した。	1日	コントローラー内部にある電源コードの片極の一部に半断線が確認されたが、異種と短絡した痕跡はなく、他に発煙した痕跡は確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、電気用品安全法に基づく検査を実施しておらず、技術基準に適合していないことから、当該製品の輸入を中止するとともに、顧客リストに基づき連絡し、製品の回収を行っている。	国の行政機関	1	家庭用電気製品
2012-0644	2011/2/9	電気オープンレンジ[電子レンジ]	RE-F770	シャープ(株)	3.軽傷	使用中の電子レンジから発煙し、頭痛がしてのどが痛くなった。	約20年	制御基板上の整流ダイオードのはんだ付け端子部と、隣接するパターン線間で絶縁性が低下したことから、トラッキング現象が発生して発煙したものと推定されるが、絶縁性が低下した原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1236	2012/8/4	電気オープンレンジ[電子レンジ]	RE-S100-H6	シャープ(株)	5.製品破損	使用中の電子レンジの背面側から発煙した。	約13年	高圧トランスの二次側巻線の絶縁性が低下したことから、レイヤショートが生じて異常発熱し、発煙したものと推定されるが、絶縁性が低下した原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、温度ヒューズが溶断し、拡大被害に至る可能性は低いことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0297	2012/02/00	電気カーペット[電気カーペット]	MC-P207A	森田電工(株)(現株)ユーイング	4.拡大被害	電気カーペットが異音とともに発火し、床の一部などが焦げた。	約17年	ヒーター線が半断線を生じたことから、スパークが生じて焼損したものと推定されるが、半断線が生じた原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0422	2012/01/00	電気カーペット[電気カーペット]	EC-M214(ブランド:株)ダイエー	森田電工(株)(現在:株)ユーイング	5.製品破損	使用中の電気カーペットのコントローラー部から発煙した。	約18年	コントローラー基板上の発熱面切替スイッチ内部で接触不良を生じ、異常発熱して基板が焦げて発煙したものと推定されるが、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2932	2013/1/28	電気カーペット[電気カーペット]	8.7E+07	西部電機工業(株)(倒産)	4.拡大被害	使用中の電気カーペットから異臭がして発火し、畳が焦げた。	約10年	検知線付きヒーター線の一部が損傷した際、安全装置が作動しなかったことから、スパークが生じて焼損したものと推定されるが、安全装置が作動しなかった原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者が倒産しているため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-1343	2012/7/25	電気こんろ(ラジエントヒーター式)【電気こんろ】	IBI-227RE-2N (IBI-227RE-2S)	(株)萬品電機製作所(倒産)	4.拡大被害	電気こんろの上に置いていたカセットこんろのボンベが爆発し、台所の壁などが焼損した。	約7年3月	ノイズによる誤動作で電源スイッチが入り、トッププレートに置かれたカセットこんろが加熱され、ボンベが爆発した可能性が考えられるが、耐ノイズ性試験で誤動作は発生せず、原因の特定はできなかった。なお、当該品は、耐ノイズ性が十分でなく、社告により基板が交換されている製品であった。	G3	NITEは、引き続き同様事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者は倒産しているが、特定アパートに納入・設置されており、ユーザーが把握できているため、販売事業者は入居者への告知文のチラシを配布し、代替品への交換、及び制御基板(改良品)の修理・交	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0147	2012/3/5	電気スタンド(蛍光灯、インバーター式)【電気スタンド】	ODS-27	(株)オーム電機	5.製品破損	使用中の電気スタンドの蛍光灯ソケット部分が過熱し、異臭がした。	約10年	蛍光ランプの寿命末期にトランジスターの発熱を感知して電源を切る安全装置の作動が遅れたため、蛍光ランプの寿命末期に生じる異常発熱が継続してソケット付近が過熱し、シェードが溶融して異臭がしたものと推定されるが、安全装置の作動が遅れた原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2139	2012/11/13	電気ストーブ(オイルヒーター)【電気ストーブ】	DX12	長田貿易(株)	5.製品破損	オイルヒーターの電源スイッチを入れたところ、操作パネル付近から火花が出て発煙した。	約17年	本体内部の電子部品(トライアック)が内部短絡により異常発熱し、火花が出て発煙したものと推定されるが、短絡した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者の所在が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-3034	2013/2/7	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)【電気ストーブ】	YH-A5OD	(株)ジャパン(現在:スギホールディングス(株))	5.製品破損	ハロゲンヒーターの電源スイッチを入れたところ、突然発火し、内部の配線などが溶けた。	約2年	電源スイッチの電源線接続部で接触不良による異常発熱が生じ、発煙・焼損したものと推定されるが、スイッチ付近が焼失しており、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2335	2012/11/00	電気やかん【電気湯沸器】	HAC5059	(株)ハック	5.製品破損	使用後の電気やかんから異音が生じ、ふたが外れてやかん内部が破損した。	約4月	事故品底部のシーズヒーター(ステンレス管)の一部が腐食したため、内部に水が浸入し、通電時の内圧上昇によりシーズヒーターが破裂したものと推定されるが、腐食した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、当該品は、2012(平成24)年8月より販売を中止している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0203	2012/3/18	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)【電気洗濯機】	AWD-GT961Z	三洋電機(株)	5.製品破損	洗濯乾燥機のスイッチを入れたところ、機器の一部が溶融した。	約7年	乾燥温風用の温度センサーに溶け残った石けんや石けんカス等が付着したため、正常に温度が検知できなくなり、温風温度が上昇し、脱水槽キャップが熱溶融したものと推定されるが、過熱防止用の温度ヒューズが作動しなかった原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3258	2013/2/28	電気毛布(掛敷毛布)【電気毛布】	BKS-414	三洋電機(株)	5.製品破損	使用中の電気毛布と電源コード接続部分が過熱し、発火した。	約16年	電源コードの接続コネクタ内部にある検知線用の補正抵抗が異常発熱し、焼損したものと推定されるが、検知線入りヒーター線で作動する発熱体入り温度ヒューズは溶断しており、補正抵抗が異常発熱した原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1960	2012/10/31	豆乳生成器(ヒーター付)【ジュースミキサー】	NP-133	(株)直村企画	5.製品破損	テレビショッピングで購入した豆乳生成器を使用中、異音が生じ、モーター部分が発煙、発火した。	1回	モーターの異常発熱により、巻線の絶縁樹脂が溶融・焼損したことから、制御基板の電子部品(トライアックや抵抗)が過負荷状態となり、焼損して発煙したものと推定されるが、モーターが異常発熱した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	市町村	1	家庭用電気製品

電気用品関連事故(リチウムイオン蓄電池関連以外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ₁	品目分類コード	品目
2012-1716	2012/10/4	配線器具(コーナータップ)【マルチタップ】	ムービータップ	(有)エージェンツワン	5.製品破損	3口マルチタップに、電熱器具の電源プラグを差し込み使用していたところ、タップから火花が出た。	約5年	事故品の刃受けの隙間が広がったため、接続していた電源プラグ刃との間で接触不良が生じ、スパークが発生したものと推定されるが、隙間が広がった原因は、刃受けの構造によるものか、製造不良によるものか特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2581	2012/10/00	配線器具(スイッチ付コンセント)【その他の差込み接続器】	TAP34	(株)ヤザワコーポレーション	4.拡大被害	壁コンセントに接続していたアダプターと壁コンセントの一部が溶けた。	約3年	事故品内部のスイッチ端子カシメ部に接触不良が生じ、異常発熱で溶融したものと推定されるが、カシメ穴が長穴になっているためか、カシメ不良によるものか、カシメに追加しているはんだ付けに不良があったためか、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0728	2012/6/26	配線器具(延長コード)【その他の差込み接続器】	FKC-311A	フカダック(株)	5.製品破損	延長コードにテレビとDVDプレーヤーを接続して使用していたところ、タップ付近から火花が散った。	約12年	タンブラー式電源スイッチ(通電ランプ内蔵)の操作部樹脂の支点が破損し、スイッチ内部で短絡・スパークが生じたものと推定されるが、強度不足による破損か、劣化による破損か、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に生産を終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0405	2012/5/6	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	IRON-310	(株)アイアン(倒産)	5.製品破損	延長コードのタップ部のスイッチ部分飛び、火花が出た。	不明	タンブラー式の電源スイッチ(通電ランプ内蔵)を支えている樹脂製の爪部が破損したため、スイッチ内部の金具と通電ランプ用のスプリングが接触し、火花が発生したものと考えられるが、樹脂製の爪部が破損した原因の特定はできなかった。	G3	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、輸入事業者は倒産している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1126	2012/7/24	配線器具(延長コード)【マルチタップ】	不明	不明	4.拡大被害	パソコンを使用するため、延長コードのタップ口に付いている電源スイッチを入れたところ、タップから炎が上がりがり、カーテンの一部が焦げた。	不明	タンブラー式電源スイッチ(通電ランプ内蔵)の操作部樹脂の支点が破損し、スイッチ内部で短絡・スパークが発生したものと推定されるが、強度不足による破損か、劣化による破損か、原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者等が不明であるため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

3. リチウムイオン蓄電池関連 事故データ
P 3 - 1 ~ 1 1

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類 ¹	品目
2012-2195	2012/11/11	ICレコーダー			5.製品破損	使用中のICレコーダーから発火し、本体と電池が焦げた。	不明	事故品の電池蓋がなくなり、充電電池の外装フィルムが剥がれていたため、充電電池がずれた際に、事故品の正極金具で充電電池の正極と露出していた負極間が短絡し、スパークや異常発熱が生じて周囲の可燃物が焦げたものと推定される。なお、取扱説明書には、「電池は、発熱、発火等の恐れがある。被覆の破れた電池を使わない。」旨、記載されている。	E1	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0072	2012/3/30	携帯電話機	iPhone 3GS	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Apple Japan合同会社)	5.製品破損	使用中の携帯電話機(スマートフォン)の電池が膨張し、機器が膨らんだ。	約2年6月	バッテリーセル(リチウムイオン)の電解質がガス化し、膨らんだものと推定されるが、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0074	2012/3/18	携帯電話機	iPhone 3GS	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Apple Japan合同会社)	5.製品破損	携帯電話機(スマートフォン)を充電中、バッテリーが膨張して変形した。	約2年	バッテリーセル(リチウムイオン)の電解質がガス化し、膨らんだものと推定されるが、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0082	2011/12/17	携帯電話機			5.製品破損	携帯電話機(スマートフォン)の電源を入れたところ、発煙した。	約1月	導電性の異物が回路を短絡させたことから、電子部品が異常発熱し、発煙したものと考えられるが、異物が入り込んだのは、製造時なのか、電池カバーを外した時なのか、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A201200121	2012/5/1	ディスプレイモニター	IPS235G-BN	LG Electronics Japan株式会社	11.火災	使用者が外出中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:北海道)		当該製品内部に出火の痕跡は認められないが、電源コードの溶融痕が一次痕か二次痕か特定できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	—	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-0387)	1	家庭用電気製品
2012-2974	2013/1/10	デスクトップパソコン			3.軽傷	幼児(1歳)が当該製品のキーボードと机の隙間で指を負傷した。	不明	当該製品のキーボードに鋭利な部位は認められず、シャープエッジテスターによる試験においても問題はなかったことから、当該製品のどの部位で負傷したのかを特定できず、当該製品で負傷したのかどうかを含め、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関	1	家庭用電気製品
A201200132	2012/5/6	デスクトップパソコン	R/KZGB 8104	株式会社 KOUZIRO	11.火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		事故の原因は、当該製品に搭載したビデオカード(電子基盤)の部品が不良品であったため、その部品と周囲の回路部分に過電流が流れ、発熱し、発煙、出火に至ったものと考えられる。	—	株式会社KOUZIROは、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年1月7日にプレスリリース及びダイレクトメールによる通知を行い、使用者に対し注意喚起を行うとともに、対象製品について、無償点検・部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故(2012-0412)	1	家庭用電気製品
2012-0132	2012/3/19	携帯電話機			3.軽傷	デモンストレーションで使用した携帯電話機からの音により、左耳に違和感が生じた。	不明	事故品は正常に作動し、異常はないことから、スピーカーを耳に近づけているときに着信音や防犯ブザーを鳴らした可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外も含む)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
A2012-00204	2012/5/20	デスクトップパソコン	Dimensio n2400c	デル株式会社	11.火災	当該製品の電源を入れ、使用する際、当該製品を焼損する火災が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、電源供給ユニットに取り付けられたコネクタのはんだ付け工程でばつぎが生じ、はんだ付けが不十分な部分で電気抵抗が大きくなり、発熱・出火に至ったものと考えられる。	--	デル株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成20年9月30日にプレスリリースを行うとともにホームページに情報を掲載し、当該製品の電源供給ユニットによる上記の不具合が生じた場合、無償での部品交換を実施している。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0615)	1	家庭用電気製品
2012-0540	2012/5/21	ノートパソコン	VGN-T Z73B	ソニーイーエムシーエス(株)	4.拡大被害	ノートパソコンの電源コード差し込み口周辺から発煙し、外装の一部が変形してテーブルが焦げた。	約4年	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。	A2	製造事業者は、2008(平成20)年9月4日、2009(平成21)年10月15付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1375	2012/8/22	ノートパソコン	VGN-T Z71B	ソニーイーエムシーエス(株)	5.製品破損	ノートパソコンにACアダプターを接続したところ、発煙してディスプレイが変形し、指に熱傷を負った。	不明	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。	A2	製造事業者は、2008(平成20)年9月4日、2009(平成21)年10月15付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-1742	2012/9/30	ノートパソコン	VGN-T Z92S	ソニーイーエムシーエス(株)	4.拡大被害	ノートパソコンが熱くなり、ディスプレイ周辺にあった樹脂製品が過熱され変形した。	約4年7月	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。	A2	製造事業者は、2008(平成20)年9月4日、2009(平成21)年10月15付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2115	2012/6/6	ノートパソコン	PC4SL 6~X72 120C1	(株)日立製作所	4.拡大被害	使用中のノートパソコンから破裂音が生じ、バッテリーパックが発火して、机などが焦げた。	約6年3月	事故品を修理した際に、本体内に1本のねじを残置させていたことから、基板上の充電回路で短絡が生じ、事故品のバッテリーに過充電や実負荷の放電が繰り返され、異常発熱が生じて内圧が上昇し、破裂・発火したものと推定される。	A3	修理を行った製造事業者の保守契約業者は、修理時のネジの取り扱いについて教育を行った。また、過去に修理履歴のある同種のノートパソコンについて、バッテリー充電動作の点検を実施している。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0390	2012/4/26	携帯電話機	iPhone 3GS	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Appl)	5.製品破損	充電中の携帯電話機(スマートフォン)が破裂した。	約2年	バッテリーセル(リチウムイオン)の電解質がガス化し、膨らんだものと推定されるが、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3146	2013/1/5	ノートパソコン	PC-LG 10FJH GF	NECパーソナルプロダクツ(株)(現在:NECパーソナ	5.製品破損	使用中のノートパソコンのACアダプターとの接続部が過熱し、本体側から発煙した。	約7年	メイン基板上のセラミックコンデンサー2個が内部短絡したため、異常発熱が生じて発煙したものと推定されるが、短絡した原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3151	2013/01/00	ノートパソコン	VGN-T Z50B	ソニーイーエムシーエス(株)	4.拡大被害	ノートパソコンから異臭を感じたまま使っていたところ、左ヒンジ部が変形し、置いていた机の天板が焦げた。	不明	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。	A2	製造事業者は、2008(平成20)年9月4日、2009(平成21)年10月15付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-3159	2013/1/20	ノートパソコン	VGN-TZ90S	ソニーイーエムシーエス(株)	4.拡大被害	ノートパソコンを使用中、ヒンジ部が変形して、置いていたテーブルの一部が変形した。	約5年5月	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。	A2	製造事業者は、2008(平成20)年9月4日、2009(平成21)年10月15日付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-3567	2013/3/19	ノートパソコン	MC725J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Appl)	5.製品破損	使用中のノートパソコンのキーボードから異音がし、発煙した。	約2年	メイン基板上のコンデンサーが異常発熱し、発煙したものと推定されるが、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、当該製品は既に生産を終了している。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012-00159	2012/4/20	ノートパソコン			2.重傷	大学で授業中に、当該製品を使用していたところ、排気口から出る熱で火傷を負った。(事故発生地:大阪府)		○当該製品は正常に作動し、故障や異常発熱の痕跡は認められなかった。○当該製品の冷却ファンの排気温度は、同等品や他社製の類似製品と比べ差異は認められず、また、直ちに火傷を負うものではなかった。●当該製品の詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品の冷却ファンの排気温度に異常は認められないことから、排気の熱により低温火傷を負ったものと考えられ、製品に	F2		経済産業省 非重大製品事故 (2012-0521)	1	家庭用電気製品
A2012-00240	2012/5/31	ノートパソコン	M-2421j(ゲートウェイブランド)	日本エイスー株式会社(ゲートウェイブランド)	11.火災	異臭がしたため確認すると、当該製品のキーボードから発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:埼玉県)		事故原因は、当該製品のマザーボード上に設置されているチップコンデンサーにおいて、製造工程における基板実装時の衝撃や、手直し工程ではんだ不良などによる衝撃や熱ストレスなどの外部応力によりクラックが発生し内部短絡したため、当該コンデンサーが焼損したものと考えられる。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0721)	1	家庭用電気製品
A2012-00291	2012/7/3	ノートパソコン	PC-MP5BG7	シャープ株式会社	11.火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		当該製品に使用している電池パック内の電池セルが内部短絡したために、発熱・発火に至ったものと推定され、製品に起因する事故と考えられるが、焼損が著しいため、原因の特定には至らなかった。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-0938)	1	家庭用電気製品
2012-0539	2012/5/17	携帯電話機	iPhone 3GS	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Appl)	5.製品破損	携帯電話機(スマートフォン)を充電後、突然大きな音がして破裂した。	約2年	バッテリー(リチウムイオン)の電解質がガス化し、膨らんだものと推定されるが、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
A2012-01010	2013/3/3	ノートパソコン	PCF-DN33J	(株)日立製作所(現在:日立コンシューマエレクト)	11.火災	異音とともに当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、当該製品のリチウムイオンバッテリーセルの素子中心部で内部短絡が生じて異常発熱し、電解液が気化して内圧が上昇し安全弁から高温の電解液が噴出し、周辺を焼損したものと考えられる。	--	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-3391)	1	家庭用電気製品
2012-0018	2012/3/20	パソコン			5.製品破損	ネット通販で購入したパソコンを使用中、機器内部から火花が出て発煙した。	約2月	パソコンに組み込まれていたビデオカード(グラフィックカード)の輸送中、荷崩れ落下による強い衝撃が加わり、基板上のコンデンサーが損傷したため、電源スイッチング回路に過電流が流れてMOSFETが異常発熱し、焦げて発煙したものと推定される。	D3	製造事業者は、同種事故の発生はあるものの拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、輸送業者に対し注意を促し、輸送中の衝撃を抑制する対策を行った。	消費者センター	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外も含む)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
2012-0718	2012/6/19	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Apple)	3.軽傷	充電中の携帯型音楽プレーヤーが発熱して寝具が焦げ、肘に火傷を負った。	約6年	バッテリーセル内部に製造不良があったことにより、充放電サイクルを繰り返すうちにバッテリー内の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと推定される。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	A2	輸入事業者は、2011(平成23)年11月12日から使用中止及び製品の交換を行う旨をホームページ上で公表するとともに、同月14日から、登録ユーザーに対して同内容を周知する電子メールを送付している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0141	2012/3/30	パソコン			5.製品破損	ネット通販で購入したパソコンの電源を入れたところ、発煙した。	10日	パソコンに組み込まれていたビデオカード(グラフィックカード)の輸送中、荷崩れ落下による強い衝撃が加わり、基板上のコンデンサーが損傷したため、電源スイッチング回路に過電流が流れてMOSFETが異常発熱し、焦げて発煙したものと推定される。	D3	製造事業者は、同種事故の発生はあるものの拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、輸送業者に対し注意を促し、輸送中の衝撃を抑制する対策を行った。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0856	2012/6/30	携帯電話機	ISW11F	富士通モバイルコミュニケーションズ(株)	3.軽傷	充電中の携帯電話機(スマートフォン)に触れていたところ、肘に火傷を負った。	約7月	当該品を充電中にラジオアプリを使用した場合に本体が温度上昇したことから、被害者が充電中にラジオアプリを使用したまま眠り込んだため、長時間触れていた肘が低温火傷したものと推定される。なお、取扱説明書には「充電中や長時間使用すると熱くなるので、長時間肌に触れたまま使用しない。低温火傷になる。」旨、同梱の注意書きには「充電しながら通話やアプリ等をする」と熱くなる。」旨、記載されているが、使用	B4	製造事業者は、製品に起因しない事故とみていることから、措置はとらなかった。NITEは、製品と使い方に起因する事故と推定されることから、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0142	2012/3/30	パソコン			5.製品破損	ネット通販で購入したパソコンの電源を入れたところ、発煙した。	不明	パソコンに組み込まれていたビデオカード(グラフィックカード)の輸送中、荷崩れ落下による強い衝撃が加わり、基板上のコンデンサーが損傷したため、電源スイッチング回路に過電流が流れてMOSFETが異常発熱し、焦げて発煙したものと推定される。	D3	製造事業者は、同種事故の発生はあるものの拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、輸送業者に対し注意を促し、輸送中の衝撃を抑制する対策を行った。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0883	2012/7/3	携帯電話機			3.軽傷	携帯電話機(スマートフォン)を手を持ったまま2時間ほど眠ってしまったところ、低温火傷を負った。	約3月	当該品が温度上昇したことから、触れていた手が低温火傷したものと考えられるが、通電しても、低温やけどに至る温度上昇は再現できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0164	2012/4/9	パソコン			5.製品破損	ネット通販で購入したパソコンの電源を入れたところ、機器内部から発煙した。	10日	パソコンに組み込まれていたビデオカード(グラフィックカード)の輸送中、荷崩れ落下による強い衝撃が加わり、基板上のコンデンサーが損傷したため、電源スイッチング回路に過電流が流れてMOSFETが異常発熱し、焦げて発煙したものと推定される。	D3	製造事業者は、同種事故の発生はあるものの拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。なお、輸送業者に対し注意を促し、輸送中の衝撃を抑制する対策を行った。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1229	2012/8/3	携帯型音楽プレーヤー	YP-Z5 FAS/X SJ	日本サムスン(株)(現在:サムスン電子ジャパン(株))	3.軽傷	使用中の携帯型音楽プレーヤーから発火してふとんが焦げ、消火の際、手に火傷を負った。	約6年	内蔵バッテリー(リチウムイオン)が異常発熱して焼損したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0447	2012/5/9	パソコン	VGC-RA71S	ソニーイーエムシーエス(株)	5.製品破損	使用中のパソコンから異音が生じ、発煙した。	約7年7月	電源ユニットの電子部品(IC)に不具合が生じ、他の電子部品(抵抗)に過電流が流れて発熱、発煙したものと推定されるが、原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はなく、保護回路の溶断により通電が停止し拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-1346	2012/8/19	携帯電話機			3.軽傷	使用中の携帯電話機(スマートフォン)のイヤホン接続部分から突然発火し、指に火傷を負い、機器を落下させた際に、じゅうたんが溶けた。	約3月	イヤホン接続部近傍にあるバッテリーから発火したものと考えられるが、外的要因によるものか、製品の不具合によるものか、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	G1	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2957	2013/01/00	パソコン	B30J-5450D	(株)Project White	5.製品破損	パソコンの電源を入れたところ、電源ユニットから発煙、発火した。	約5年	電源ユニットに使用されているアルミ電解コンデンサーに不具合品が混入したため、絶縁不良が生じ、異常発熱して内圧上昇により電解液が噴出した際にスパークが発生して発煙、発火に見えたものと推定される。	A3	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3249	2013/2/22	パソコン	FRS521/23A	(株)KO UZIRO (事業継承:インパースネット(株))	5.製品破損	使用中のパソコンから発煙した。	7日	電源ユニット組立時に内部配線の取り回しミスがあり、内部配線が冷却ファンと接触していたことから、冷却能力が低下して電解コンデンサーが異常発熱し、内圧上昇により安全弁が作動して噴出した電解液が発煙に見えたものと推定される。	A3	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、当該製品は既に製造を終了しており、今後製造する製品については、内部配線を束ねて冷却ファンと接触しないようにすることとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1428	2012/07/00	携帯電話機			5.製品破損	携帯電話機(スマートフォン)を充電していたところ、約3時間充電が経過したとき、発火した。	約1年	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1464	2012/8/18	携帯電話機			4.拡大被害	充電中の携帯電話機(スマートフォン)から発煙して、機器のカバーが熱変形し、周辺が焦げた。	約2年6月	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0083	2011/10/27	パソコン(液晶ディスプレイ一体型)	ThinkCentre M70z 7597-RC5	レノボ・ジャパン(株)	5.製品破損	パソコンの電源装置から発煙した。	約2月	電源基板上のフィルムコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年3月9日付けホームページに告知を掲載し、電源装置の無償交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0084	2011/11/14	パソコン(液晶ディスプレイ一体型)	ThinkCentre M70z 7597-RC5	レノボ・ジャパン(株)	5.製品破損	パソコンの電源装置から発煙した。	約2月	電源基板上のフィルムコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年3月9日付けホームページに告知を掲載し、電源装置の無償交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0289	2012/4/2	パソコン(液晶ディスプレイ一体型)	ThinkCentre M90z 5205-R57	レノボ・ジャパン(株)	5.製品破損	パソコンの電源装置から発煙した。	約7月	電源基板上のフィルムコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて発煙したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年3月9日付けホームページに告知を掲載し、電源装置の無償交換を実施している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外も含む)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
2012-0812	2012/6/21	パソコン周辺機器(ハードディスク)			3.軽傷	使用中のハードディスク付近から発火して、床を焼損し、家人1人が消火の際に煙を吸って病院に搬送された。	約2年	デスクトップパソコン本体上面に付属するハードディスク用スタンドの接続端子部で短絡・スパークが発生し、出火したものと考えられるが、端子部の焼損が著しいことから、接続端子の不具合によるものか、異物浸入によるものか、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0097	2012/3/23	パソコン周辺機器(プリンター)	IP3100	キヤノン(株)	5.製品破損	プリンターから発煙して異臭がした。(2012-1384「インク(プリンター用)」と同一事故)	約5年	非純正インクに含まれる特定の有機溶剤が検出されたことから、これらの溶剤によってプリントヘッドの樹脂が膨潤し、生じた隙間からインクが浸入して、ヘッドの電気回路を短絡させ発煙したものと推定される。なお、設計・発売当時、非純正インクの市場占有率が低かったうえ、当該溶剤の含有量が僅かであり、事故の発生を想定できなかったとしても、消費者が非純正インクを使用することは容易に想定できる状況であり、	G3	輸入事業者は、2009(平成21)年5月20日付けのホームページにお知らせを掲載し、後継機種のカatalog及び取扱説明書に注意喚起文を追加している。なお、当該プリントヘッドを採用した機種は2007年に生産を終了している。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1640	2012/8/13	携帯電話機			3.軽傷	携帯電話機(スマートフォン)をズボンの右ポケットに入れて映画を2時間程度見た際に、右大腿部に火傷を負った。	不明	事故品の電池パックに発熱などの異常はなく、通常使用状態において、異常な温度上昇は認められないことから、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-0453	2011/6/3	パソコン周辺機器(プリンター)	IP3100	キヤノン(株)	5.製品破損	プリンターから発煙した。	不明	非純正インクに含まれる特定の有機溶剤が検出されたことから、これらの溶剤によってプリントヘッドの樹脂が膨潤し、生じた隙間からインクが浸入して、ヘッドの電気回路を短絡させ発煙したものと推定される。なお、設計・発売当時、非純正インクの市場占有率が低かったうえ、当該溶剤の含有量が僅かであり、事故の発生を想定できなかったとしても、消費者が非純正インクを使用することは容易に想定できる状況であり、	G3	輸入事業者は、2009(平成21)年5月20日付けのホームページにお知らせを掲載し、後継機種のカatalog及び取扱説明書に注意喚起文を追加している。なお、当該プリントヘッドを採用した機種は2007年に生産を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0454	2011/7/3	パソコン周辺機器(プリンター)	IP3100	キヤノン(株)	5.製品破損	プリンターから発煙した。	不明	非純正インクに含まれる特定の有機溶剤が検出されたことから、これらの溶剤によってプリントヘッドの樹脂が膨潤し、生じた隙間からインクが浸入して、ヘッドの電気回路を短絡させ発煙したものと推定される。なお、設計・発売当時、非純正インクの市場占有率が低かったうえ、当該溶剤の含有量が僅かであり、事故の発生を想定できなかったとしても、消費者が非純正インクを使用することは容易に想定できる状況であり、	G3	輸入事業者は、2009(平成21)年5月20日付けのホームページにお知らせを掲載し、後継機種のカatalog及び取扱説明書に注意喚起文を追加している。なお、当該プリントヘッドを採用した機種は2007年に生産を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1984	2012/11/3	携帯電話機			5.製品破損	携帯電話機(スマートフォン)が充電できないため確認すると、コネクタ一部が溶融していた。	約1月	電源用USBコネクタに異物が付着したため、充電コードを接続して充電した際に、コネクタ部の絶縁性が低下して短絡が生じ、スパークが発生してコネクタ端子間の絶縁樹脂の一部が溶融したものと推定される。	E2	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2091	2012/11/00	携帯電話機			6.被害なし	携帯電話機(スマートフォン)が発熱し、充電できなくなった。	約1月	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-0455	2011/7/22	パソコン周辺機器(プリンター)	IP3100	キヤノン(株)	6.被害なし	プリンターから発煙した。	不明	非純正インクに含まれる特定の有機溶剤によってプリントヘッドの樹脂が膨潤し、生じた隙間からインクが浸入して、ヘッドの電気回路を短絡させ発煙したものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。	G2	輸入事業者は、2009(平成21)年5月20日付けのホームページにお知らせを掲載し、後継機種のカatalog及び取扱説明書に注意喚起文を追加している。なお、当該プリントヘッドを採用した機種は2007年に生産を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者	品目分類	品目
2012-0456	2011/7/24	パソコン周辺機器(プリンター)	IP3100	キヤノン(株)	5.製品破損	プリンターから発煙した。	不明	非純正インクに含まれる特定の有機溶剤が検出されたことから、これらの溶剤によってプリントヘッドの樹脂が膨潤し、生じた隙間からインクが浸入して、ヘッドの電気回路を短絡させ発煙したものと推定される。なお、設計・発売当時、非純正インクの市場占有率が低かったうえ、当該溶剤の含有量が僅かであり、事故の発生を想定できなかったとしても、消費者が非純正インクを使用することは容易に想定できる状況であり、	G3	輸入事業者は、2009(平成21)年5月20日付けのホームページにお知らせを掲載し、後継機種のカatalog及び取扱説明書に注意喚起文を追加している。なお、当該プリントヘッドを採用した機種は2007年に生産を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0457	2011/9/11	パソコン周辺機器(プリンター)	IP3100	キヤノン(株)	5.製品破損	プリンターから発煙した。	不明	非純正インクに含まれる特定の有機溶剤が検出されたことから、これらの溶剤によってプリントヘッドの樹脂が膨潤し、生じた隙間からインクが浸入して、ヘッドの電気回路を短絡させ発煙したものと推定される。なお、設計・発売当時、非純正インクの市場占有率が低かったうえ、当該溶剤の含有量が僅かであり、事故の発生を想定できなかったとしても、消費者が非純正インクを使用することは容易に想定できる状況であり、	G3	輸入事業者は、2009(平成21)年5月20日付けのホームページにお知らせを掲載し、後継機種のカatalog及び取扱説明書に注意喚起文を追加している。なお、当該プリントヘッドを採用した機種は2007年に生産を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-0458	2011/12/25	パソコン周辺機器(プリンター)	IP3100	キヤノン(株)	5.製品破損	プリンターから発煙した。	不明	非純正インクに含まれる特定の有機溶剤が検出されたことから、これらの溶剤によってプリントヘッドの樹脂が膨潤し、生じた隙間からインクが浸入して、ヘッドの電気回路を短絡させ発煙したものと推定される。なお、設計・発売当時、非純正インクの市場占有率が低かったうえ、当該溶剤の含有量が僅かであり、事故の発生を想定できなかったとしても、消費者が非純正インクを使用することは容易に想定できる状況であり、	G3	輸入事業者は、2009(平成21)年5月20日付けのホームページにお知らせを掲載し、後継機種のカatalog及び取扱説明書に注意喚起文を追加している。なお、当該プリントヘッドを採用した機種は2007年に生産を終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-2429	2012/8/19	携帯電話機			4.拡大被害	携帯電話機(スマートフォン)をUSBケーブルでパソコンに接続して充電中、異臭がして携帯電話機の接続部周辺が溶け、ふとんが焦げた。	約10月	事故品及びUSBケーブルのコネクター周囲の樹脂部品が焼損しているが、コネクター接続ピンには異常発熱した痕跡は認められず、USBケーブルは、コネクター接続ピンと芯線のはんだ付けが溶融して外れている芯線もあったが、同等品による確認試験の結果、焼損時の熱により溶融したものと考えられることから、焼損した原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-2529	2012/12/20	携帯電話機			5.製品破損	携帯電話機(スマートフォン)を保管していたところ、バッテリー部が膨張した。	約2年3月	バッテリー(リチウムイオン)の電解質がガス化し、膨らんだものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1223	2012/7/22	パソコン周辺機器(プリンター)			4.拡大被害	プリンターの右側面付近から火が出て、周辺を焼損した。	不明	事故品右側の外郭樹脂が焼損していたが、内部に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	F2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1323	2012/8/15	パソコン周辺機器(プリンター)	LP-1400	コニカミノルタビジネステクノロジーズ(株)(現在:コニ)	5.製品破損	プリンターから発火し、機器の一部が焼損した。	不明	事故品の定着ランプ端部付近で接触不良が生じて異常発熱し、周囲の樹脂部品が焼損したものと推定されるが、ランプ内部の溶接部で発生した接触不良によるものか、ランプ端部と給電端子の接触不良によるものか、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品については措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、今後は、品質管理の強化を行うこととした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3039	2013/1/30	携帯電話機			3.軽傷	充電中の携帯電話機(スマートフォン)から発煙して、機器の一部が溶融し、腕に火傷を負った。	約2月	事故品の端子にマイクロUSBプラグを差し込んだ状態で抵抗値をもって短絡が生じたことから、異常発熱したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外も含む)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
2012-0874	2012/6/3	パソコン周辺機器(無線通信用USBアダプター)	BSHSB D04BK	(株)パツファロー	3.軽傷	ネット通販で購入したUSBアダプターをノートパソコンに繋いで使用したところ、異常発熱してパソコン接続部とUSBアダプターが変形し、アダプターをパソコンから引き抜く際に、指に火傷を負った。	1日	当該品の電子部品(電源用IC)が、製造工場で変更されていたため、パソコンとの接続時に発生する過電圧(ノイズ)の影響により、電源ICが破損し、異常発熱したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年8月28日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて回収・無償交換を行っている。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1527	2012/7/4	パソコン周辺機器(無線通信用USBアダプター)	BSHSB D04BK	(株)パツファロー	5.製品破損	USBアダプターをパソコンに接続したところ、発熱し、アダプターの樹脂ケースが溶融、変形した。	不明	当該品の電子部品(電源用IC)が、製造工場で変更されていたため、パソコンとの接続時に発生する過電圧(ノイズ)の影響により、電源ICが破損し、異常発熱したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年8月28日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-1528	2012/7/31	パソコン周辺機器(無線通信用USBアダプター)	BSHSB D04BK	(株)パツファロー	5.製品破損	USBアダプターをパソコンに接続したところ、発熱し、アダプターの樹脂ケースが溶融、変形した。	不明	当該品の電子部品(電源用IC)が、製造工場で変更されていたため、パソコンとの接続時に発生する過電圧(ノイズ)の影響により、電源ICが破損し、異常発熱したものと推定される。	A3	輸入事業者は、2012(平成24)年8月28日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて回収・無償交換を行っている。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3244	2012/2/3	携帯電話機			4.拡大被害	携帯電話機(スマートフォン)を充電中、異臭がし、こたつぶとんが焦げた。	約2月	本体に充電器のマイクロUSBプラグを差し込んだ際に、無理に上下逆に挿入したため、プラグ内のコネクタピン(プラス極)が変形してプラグ外郭の金属(マイナス極)と抵抗値をもって接触し、接続部が異常発熱したものと推定される。なお、取扱説明書には、「マイクロUSBプラグの刻印面を上にして、本体にまっすぐ差し込む。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関	1	家庭用電気製品
2012-0196	2012/4/13	パソコン用ディスプレイ(液晶)			5.製品破損	ネットオークションで購入したパソコン用ディスプレイの電源を入れたところ、背面から発煙した。	6日	事故品は既にオークション出品者に返品されており、入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3326	2013/3/5	携帯電話機	iPhone 3GS	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Appl)	5.製品破損	充電中の携帯電話機(スマートフォンの)のバッテリーが膨張し、本体が破損した。	約3年	バッテリー(リチウムイオン)の電解質がガス化し、膨らんだものと推定されるが、原因の特定はできなかった。なお、輸入事業者から報告書は提出されなかった。	G3	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3369	2012/12/3	携帯電話機			3.軽傷	携帯電話機(スマートフォン)を充電中、コネクタプラグを抜こうとしたところ高温となっており、指に火傷を負った。	17日	本体に充電器のマイクロUSBプラグを差し込んだ際に、無理に上下逆に挿入したため、プラグ内のコネクタピン(プラス極)が変形してプラグ外郭の金属(マイナス極)と抵抗値をもって接触し、接続部が異常発熱したものと推定される。なお、取扱説明書には、「マイクロUSBプラグの刻印面を上にして、本体にまっすぐ差し込む。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3370	2013/1/23	携帯電話機			5.製品破損	携帯電話機(スマートフォン)を充電中、接続部が赤熱していた。	3日	本体に充電器のマイクロUSBプラグを差し込んだ際に、無理に上下逆に挿入したため、プラグ内のコネクタピン(プラス極)が変形してプラグ外郭の金属(マイナス極)と抵抗値をもって接触し、接続部が異常発熱したものと推定される。なお、取扱説明書には、「マイクロUSBプラグの刻印面を上にして、本体にまっすぐ差し込む。」旨、記載されている。	E2	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 1	品目 分類 コード	品目
2012-1521	2012/5/15	パソコン用電源ユニット			5.製品破損	使用中のパソコンの電源ユニットから異音が生じ、機器背面から発火した。	約3月	事故品は既に廃棄されており、入手できないことから、調査できなかった。	G2	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、事故品が調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-3479	2013/3/7	携帯電話機			4.拡大被害	携帯電話機(スマートフォン)を充電中、発煙、溶融し、テーブルを焦がした。	約1年1月	バッテリー(リチウムイオン)が内部短絡し、異常発熱により焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者	1	家庭用電気製品
2012-2402	2012/12/22	パソコン用電源ユニット	EA-650 GRE EN	(株)リンクインターナショナル	5.製品破損	使用中のパソコンの電源ユニットから白煙と炎が上がった。	約1年7月	内部の基板上にあるブリーダー抵抗器がはんだ付け不良であったため、はんだクラックが生じ、スパークにより基板が焼損したものと推定される。	A2	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。なお、2012(平成24)年3月製造分より、回路や使用部品の改良を行うとともに、品質管理を強化することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品
2012-1589	2012/10/9	バッテリーパック(ノートパソコン用)			4.拡大被害	ノートパソコンのバッテリー部分から発火し、周辺を焼損した。	不明	他社製バッテリーパックのセル内圧が上昇し、破裂・発火したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。なお、製造事業者等は不明であった。	警察機関	1	家庭用電気製品
A201200120	2012/4/29	携帯電話機			11.火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		当該製品の電池パックは内蔵されており、容易に取り外しができない構造であるにもかかわらず、使用者が分解した際に電池パックに外力が加わったため、電池パックの電極が短絡し、出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には「故障・発火・感電・傷害の原因になるため、お客様による分解や改造、修理をしない」旨、さらに製品購入時にディスプレイに貼付されている注意表示には「電池は内蔵のため取り外	E1		経済産業省 非重大製品事故(2012-0374)	1	家庭用電気製品
A201200016	2012/3/27	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)	JH40F	シャープ株式会社	11.火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。(事故発生地:千葉県)		事故原因は、当該製品の太陽電池アレイ接続端子部のプラグとソケット間で接触不良を起こしたことにより、接触抵抗が増大・異常発熱したため、周辺樹脂を焼損し、火災に至ったものと推定される。	—	シャープ株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年12月6日からホームページに情報を掲載するとともに、顧客情報に基づきダイレクトメールを発送し、点検・修理の注意喚起を行っている。	経済産業省 重大製品事故(2011-4518)	1	家庭用電気製品
A201200170	2012/5/21	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)			11.火災	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:群馬県)		当該製品の施工時において、端子台へ接続する外部配線と圧着端子の装着不良があったことから、端子台に確実に締め付けられない状態となったため、接触不良が生じて異常発熱し、外部配線が短絡して、出火に至ったものと推定される。なお、施工マニュアルには、「圧着端子の圧着の際、カシメ部分から素線を1mm以上出すと端子台への正しいネジ締めが出来ない場合があるため注意する。素線がはみ出した状態の圧着端子を使用すると、圧着端子の端子台へのネジの締め付けが不十分になるため、圧着端子と端子台に隙間ができ、接触不良の要因になる。」旨、記載されている	D1		経済産業省 非重大製品事故(2012-0545)	1	家庭用電気製品
A201200202	2012/5/26	接続ユニット(太陽光発電システム用)	NTB-10	日東工業株式会社	11.火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:愛知県)		事故原因は、当該製品のケース上部の通気孔から雨水が製品内部に浸入し、内部基板に雨水が付着したことで接続端子部分で短絡が生じて、発火に至ったものと考えられる。	—	日東工業株式会社は、平成18年8月25日から同社ホームページにて呼びかけを行うとともに、無償点検・修理を実施している。	経済産業省 重大製品事故(2012-0617)	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外も含む)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者1	品目分類コード	品目
A201200330	2011/10/19	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA099J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan)	11.火災	当該製品を他社製の製品(カーナビゲーション)に接続して充電中、当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:奈良県)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	---	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている	経済産業省 重大製品事故 (2011-3566)	1	家庭用電気製品
A201200331	2012/7/24	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA005J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Apple)	11.火災	当該製品を他社製の充電器に接続して充電中、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:兵庫県)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	---	事業者は、平成23年11月12日から対象機種を有するユーザー全てに対して製品交換を実施している。ホームページを通じて注意と製品交換を呼びかけるとともに、登録ユーザーに対して電子メールを送付して、当該製品に対する注意喚起と製品交換に関する連絡を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1068)	1	家庭用電気製品
A201200358	2012/8/1	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA005J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Apple)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	---	事業者は、平成23年11月12日から対象機種を有するユーザー全てに対して製品交換を実施している。ホームページを通じて注意と製品交換を呼びかけるとともに、登録ユーザーに対して電子メールを送付して、当該製品に対する注意喚起と製品交換に関する連絡を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1040)	1	家庭用電気製品
A201200402	2012/8/12	リチウム電池内蔵充電器(携帯電話機用)	A19DN52	株式会社テレホンサービス	11.火災	当該製品に携帯電話機を挿してコンセントから充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:山梨県)		当該製品のリチウムイオン電池が内部短絡したため焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、リチウムイオン電池が内部短絡した原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1335)	1	家庭用電気製品
A201200408	2012/7/21	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA099J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	---	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている	経済産業省 重大製品事故 (2012-1338)	1	家庭用電気製品
A201200416	2012/8/10	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA477J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現在:Apple)	11.火災	当該製品を他社製の充電器で充電し、充電器から外した後、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部で内部短絡が生じ、焼損したものと考えられるが、内部短絡が生じた原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1120)	1	家庭用電気製品
A201200431	2012/8/16	無停電電源装置	YUMIC-SD10	株式会社GSユアサ	11.火災	火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。(事故発生地:兵庫県)		当該製品は長期使用(約16年)によりバッテリー電圧が低下して常時過充電状態となり、充電回路制御用FETの発熱が継続したため、基板が徐々に炭化するとともに、ホコリの堆積や湿気等によってトラッキング現象が生じ、出火に至ったものと考えられるが、バッテリーを交換しない状態で使用を継続したことも、事故発生に影響したものと推定される。なお、取扱説明書には、「バッテリーを推奨交換年数ごとに交換する。事前に交換しないと装置故障、火災の原因となるおそれがある。」旨、記載されている。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、日本電機工業会及び日本電池工業会では、1995年からバッテリー交換年数をパンフレットに記載し、使用者への注意喚起を行っている。	経済産業省 重大製品事故 (2012-1411)	1	家庭用電気製品
A201200480	2012/9/17	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA107J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:神奈川県)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	---	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている	経済産業省 重大製品事故 (2012-1538)	1	家庭用電気製品

リチウムイオン蓄電池関連事故(電気用品安全法対象外も)

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期	事故原因	事故原因区分	再発防止措置	事故通知者 ¹	品目分類コード	品目
A2012-00594	2012/11/2	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA005J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJa)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:東京都)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	---	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている	経済産業省 重大製品事故(2012-2037)	1	家庭用電気製品
A2012-00632	2012/11/13	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA497J/A(推定)	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJa)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(事故発生地:大阪府)		事故原因は、当該製品の内蔵バッテリーのセル内で内部短絡が生じて発火に至ったものと考えられるが、内部短絡が生じた原因の特定には至らなかった。	---	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2012-2185)	1	家庭用電気製品
A2012-00778	2012/11/21	携帯電話機			2.重傷	着信があり、当該製品を耳に当てたところ、異音が生じ、耳を負傷した。(事故発生地:栃木県)		当該製品に異常は認められず、正常に動作することから、製品に起因しない事故と推定される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2012-2291)	1	家庭用電気製品
2012-1516	2012/7/17	扇風機(USB電源式、乾電池式)	ミニ扇風機	(株)エーア	5.製品破損	抽選景品の扇風機に充電電池を入れたところ、機器の一部が発熱、変形した。	不明	電池ボックスの正負極端子の固定が確実でなく、端子がずれたときに接触しやすい構造であったため、電池装着時に正負極端子同士が接触して電池が短絡状態となり、異常発熱したものと推定される。	A1	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。なお、既に抽選配布は終了している。	輸入事業者	1	家庭用電気製品
2012-3404	2013/02/00	太陽光発電装置(接続ユニット)			5.製品破損	パワーコンディショナーが運転しなくなったため確認したところ、太陽光発電システムの接続ユニット内部が焼損していた。	約3月	設置業者の施工不良により、接続ユニット内の端子台にねじ締め付け不足があったため、接触抵抗が増大し、端子台が発熱して焼損したものと推定される。	D1	輸入事業者は、設置業者の施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	販売事業者	1	家庭用電気製品
A2012-01026	2013/3/8	携帯型音楽プレーヤー	MA099J/A	(有)アップルジャパンホールディングス(現AppleJa)	11.火災	当該製品を充電中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。(事故発生地:北海道)		事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられる。	---	有限会社アップルジャパンホールディングス(現AppleJapan合同会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、iPodnano(第一世代)の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに当該製品に不具合が発生した場合又は不安を持っている場合にはバッテリーを交換する旨電子メールによる一斉連絡を行い、ホームページにも掲載	経済産業省 重大製品事故(2012-3346)	1	家庭用電気製品
2012-1711	2012/10/7	電子手帳	m505	パームコンピュータティング(株)	5.製品破損	電子手帳の電源を入れたところ、破裂した。	約10年	バッテリー(リチウムイオン)の充放電により、内部の電解質がガス化し、セル内圧が上昇して安全弁が作動したものと推定されるが、バッテリーは販売店が処分していたため、原因の特定はできなかった。	G3	輸入事業者が、既に国内から撤退しているため、措置はとれないが、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター	1	家庭用電気製品